

**令和5年度
桑名市 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査
結果報告書**

令和6年3月

桑 名 市

目 次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査対象	1
3	調査期間	1
4	調査方法	1
5	回収状況	1
6	調査結果の表示方法	1
II	調査結果	2
	リスク該当	2
1	家族や生活状況について	20
2	からだを動かすことについて	31
3	食えることについて	43
4	毎日の生活について	51
5	地域での活動について	70
6	たすけあいについて	100
7	健康について	115
8	認知症にかかわる相談窓口の把握等について	134
9	「健康・ケア教室」等の参加状況について	140
10	インターネット等の利用について	145
11	地域包括ケアシステムについて	151

I 調査の概要

1 調査の目的

本調査は、要介護になるリスクの発生状況や日常生活圏域ごとの高齢者の生活実態及び地域課題等を把握するとともに、生活習慣・健康に対する意識の高揚を図り、桑名市における「第9期介護保険事業計画（老人福祉計画）」の策定の基礎資料を得るために実施したものです。

2 調査対象

桑名市在住の要介護の認定を受けていない方の中から、11,424人を無作為抽出

3 調査期間

令和5年12月7日から令和5年12月25日

4 調査方法

郵送による配布・回収

5 回収状況

配 布 数	有効回答数	有効回答率
11,424 通	8,484 通	74.3%

6 調査結果の表示方法

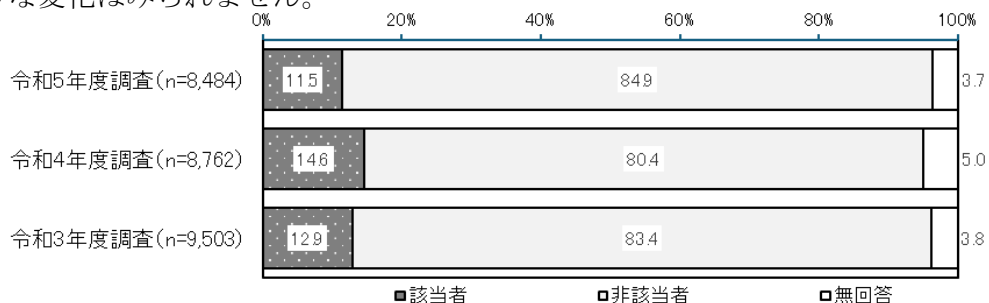
- ・回答は各質問の回答者数（n）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計における回答者数の合計と総回答者数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを  で網かけをしています。（無回答を除く）
- ・クロス集計において、回答者に該当する人がいない場合、グラフが空欄になることがあります。

Ⅱ 調査結果

リスク該当

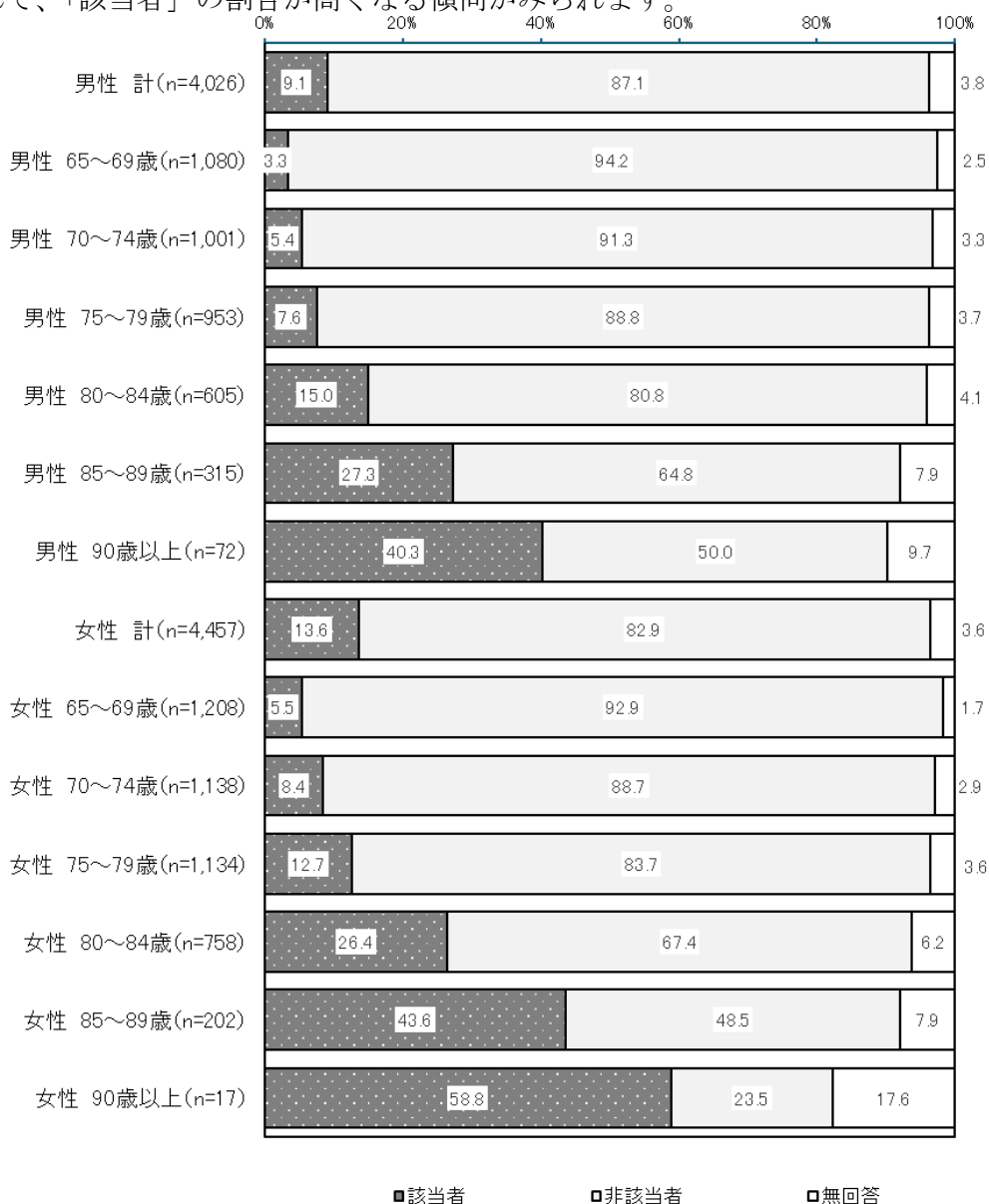
1. 運動器の機能低下

「該当者」の割合が 11.5%、「非該当者」の割合が 84.9%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

性別でみると、男性に比べ、女性で「該当者」の割合が高くなっています。性・年齢別でみると、女性の 90 歳以上で「該当者」の割合が高くなっています。また、男性女性ともに、年齢が高くなるにつれて、「該当者」の割合が高くなる傾向がみられます。



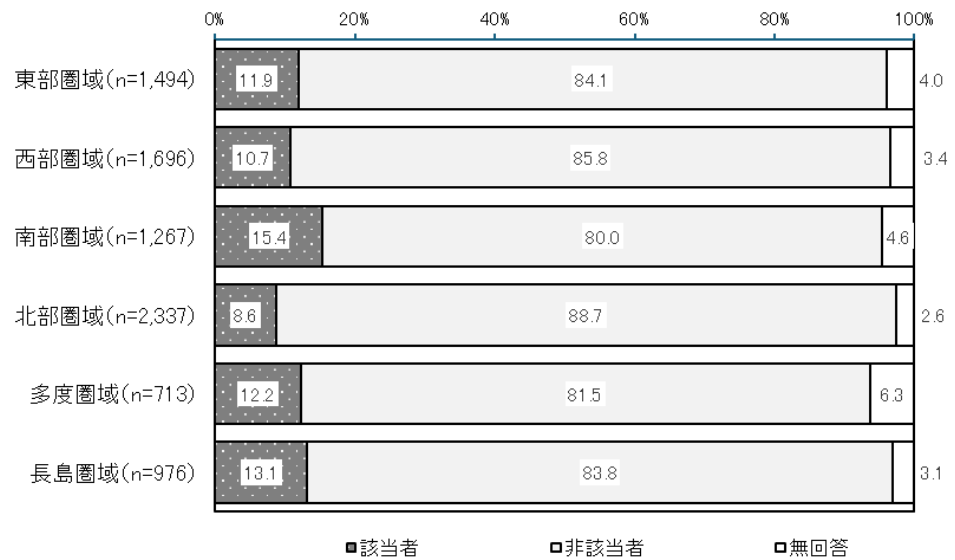
■該当者

■非該当者

■無回答

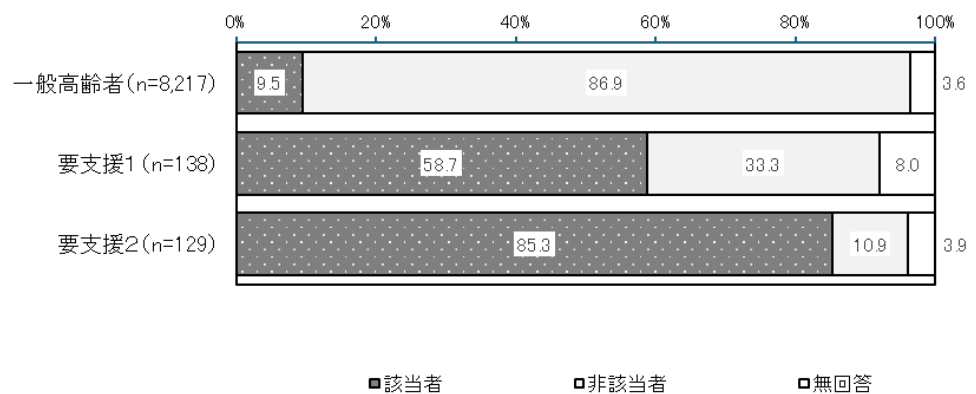
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



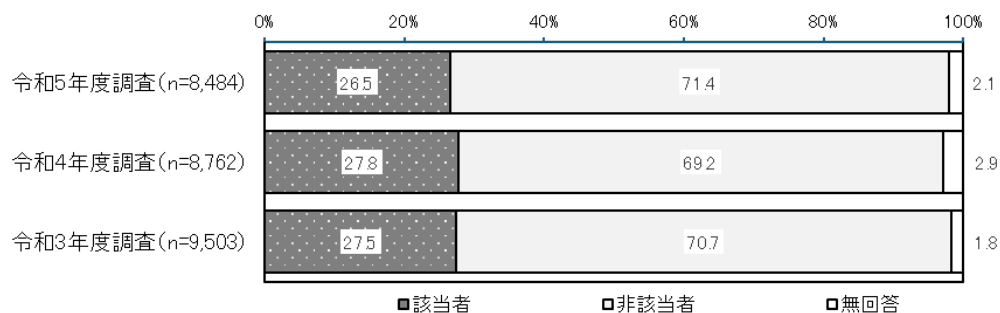
【要支援認定別】

要支援認定別でみると、一般高齢者で「非該当者」の割合が高くなっています。



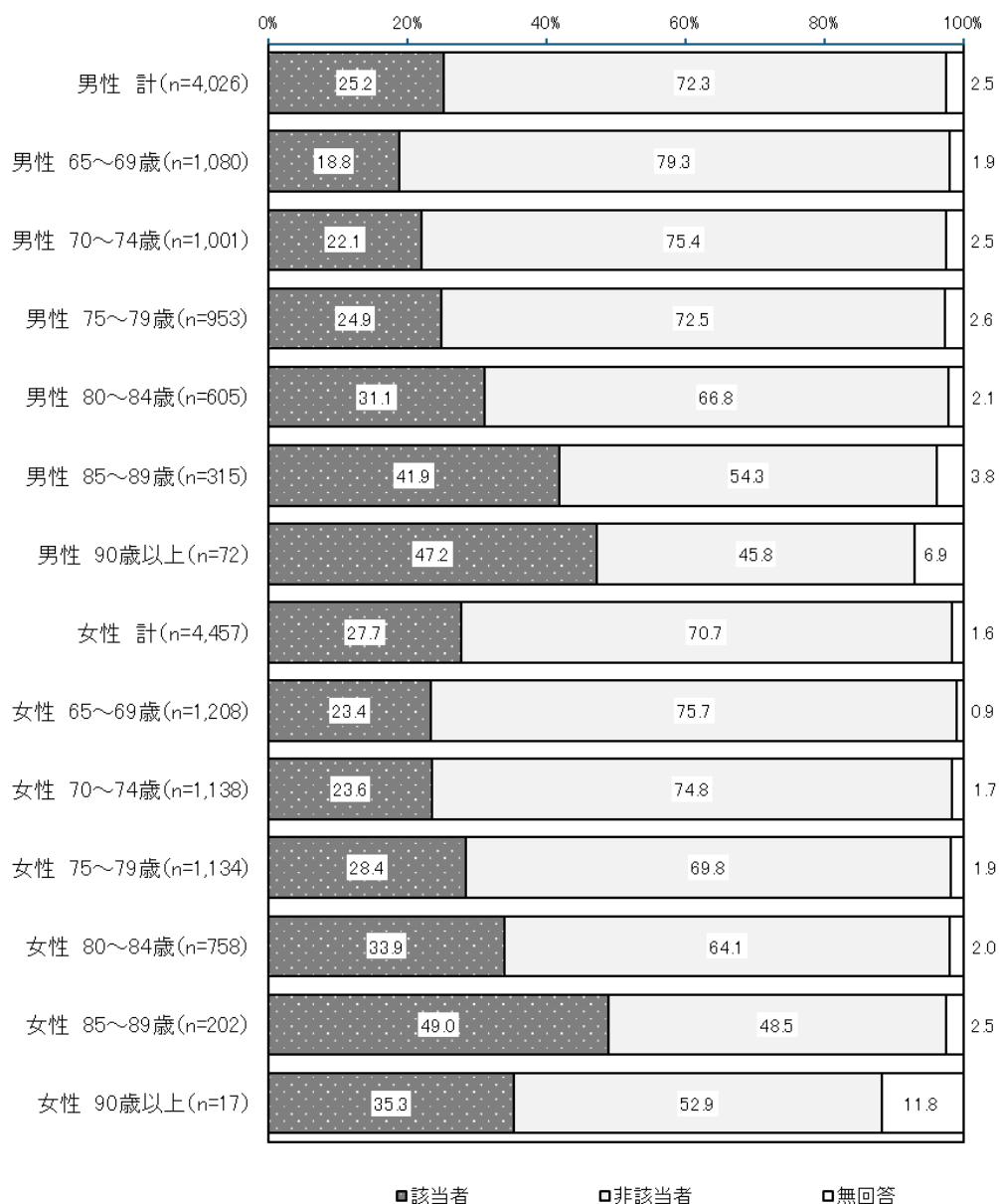
2. 転倒リスク

「該当者」の割合が26.5%、「非該当者」の割合が71.4%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



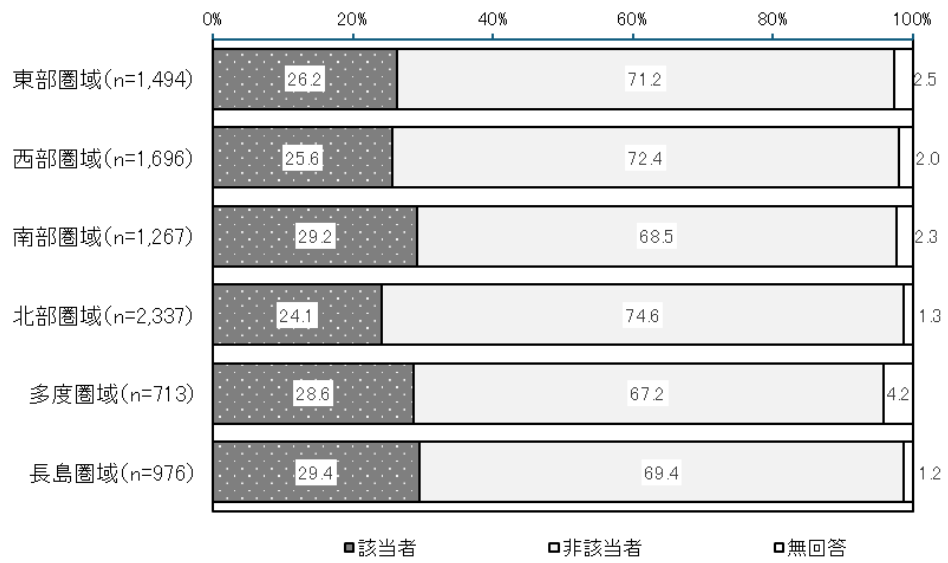
【性・年齢別】

性別では、大きな差異はみられません。性・年齢別でみると、男性の90歳以上で「該当者」の割合が高くなっています。また、女性90歳以上を除き、男性女性ともに、年齢が高くなるにつれて、「該当者」の割合が高くなる傾向がみられます。



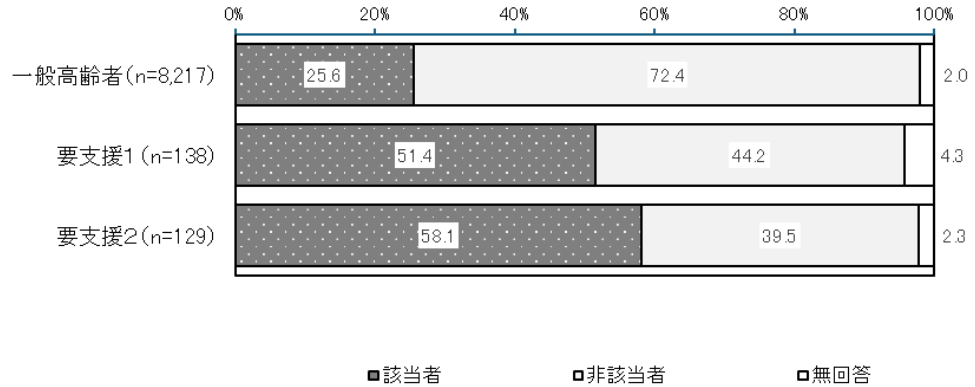
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



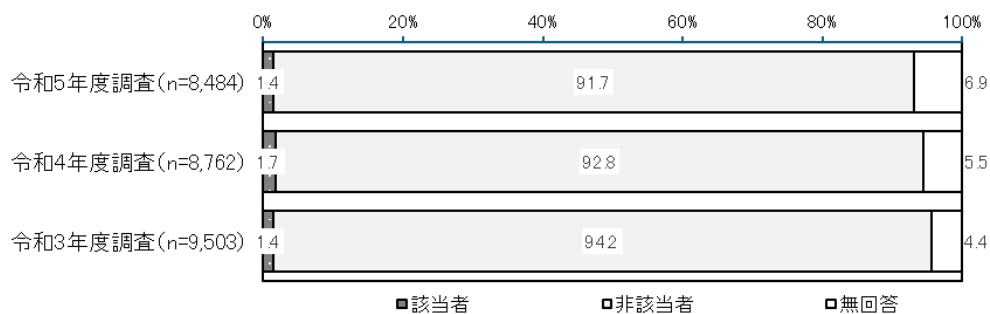
【要支援認定別】

要支援認定別でみると、一般高齢者で転倒リスクの「非該当者」の割合が高くなっています。



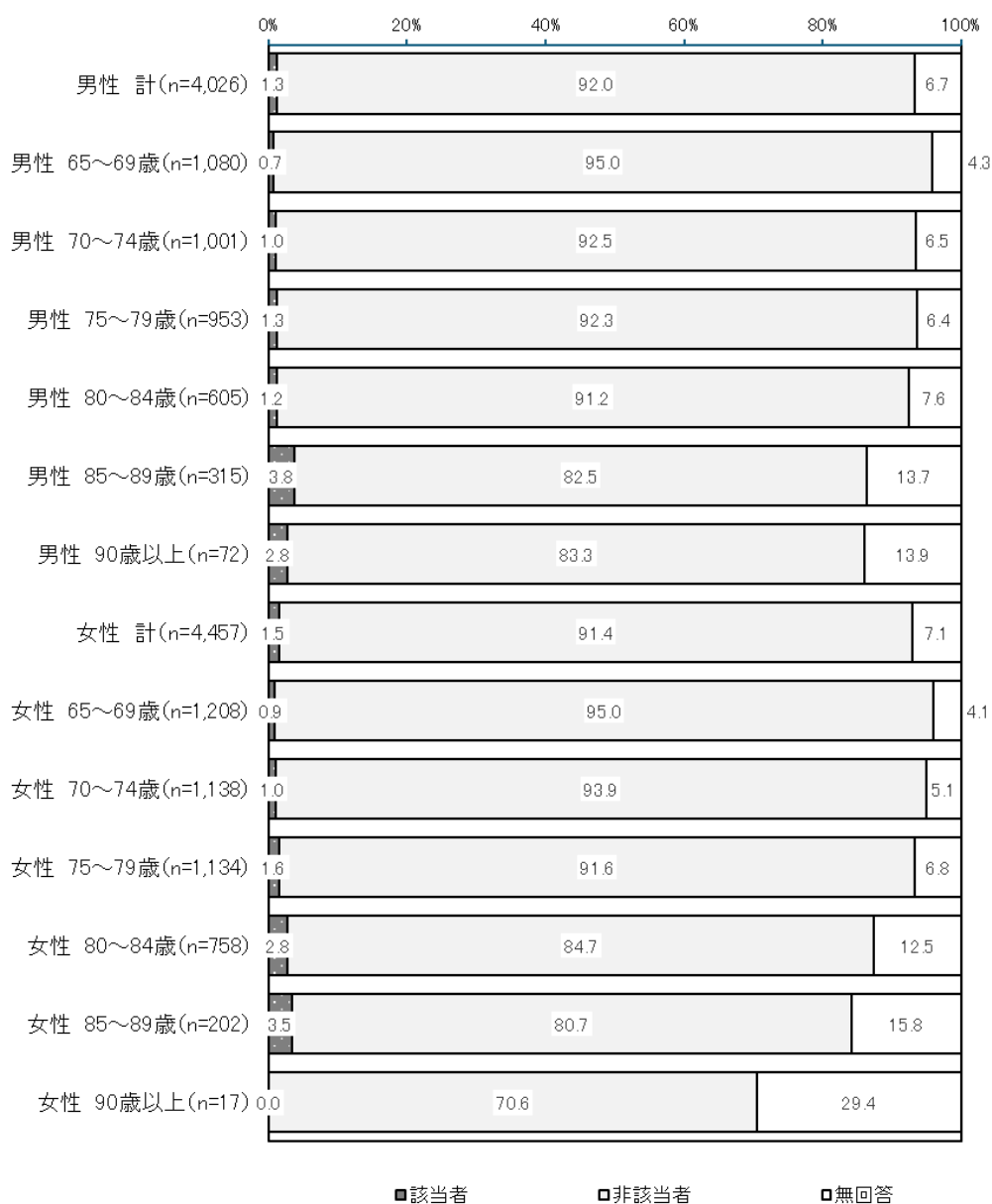
3. 低栄養

「該当者」の割合が1.4%、「非該当者」の割合が91.7%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



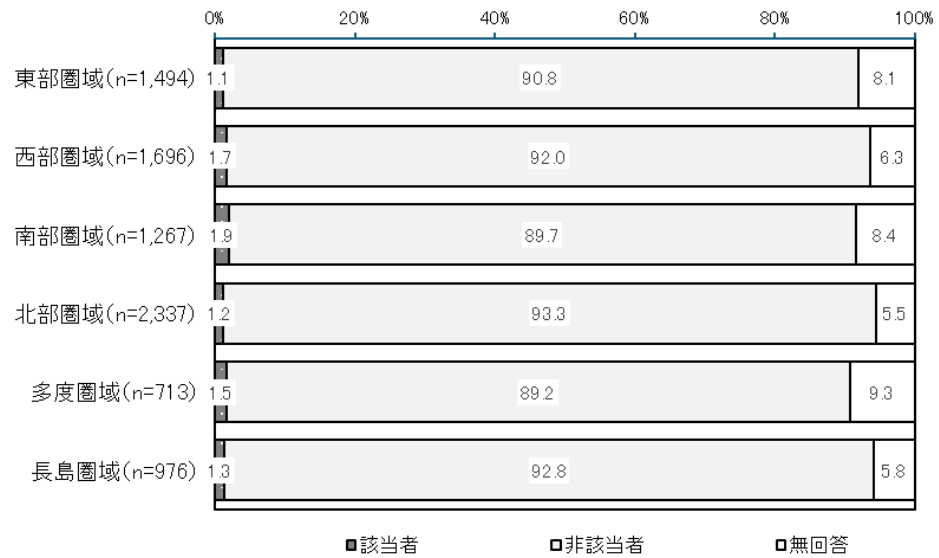
【性・年齢別】

性別、性・年齢別では、大きな差異はみられません。



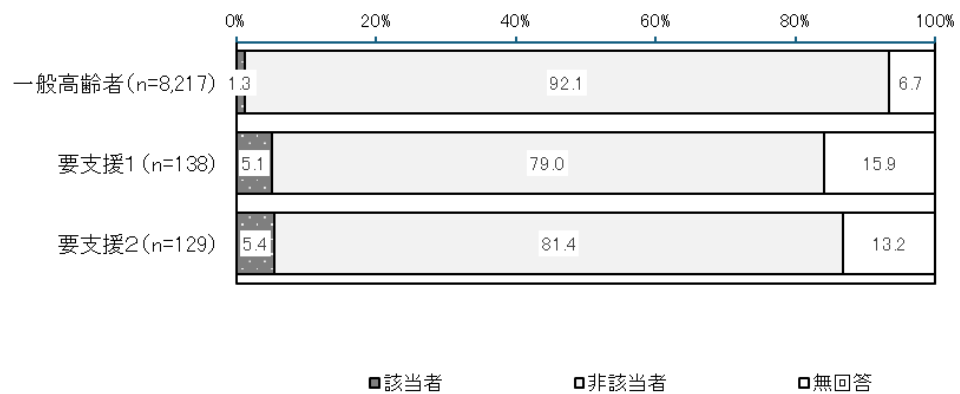
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



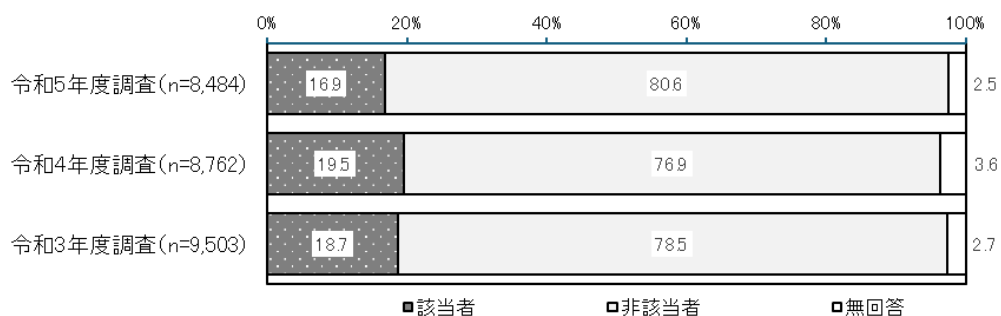
【要支援認定別】

要支援認定別でみると、一般高齢者で「非該当者」の割合が高くなっています。



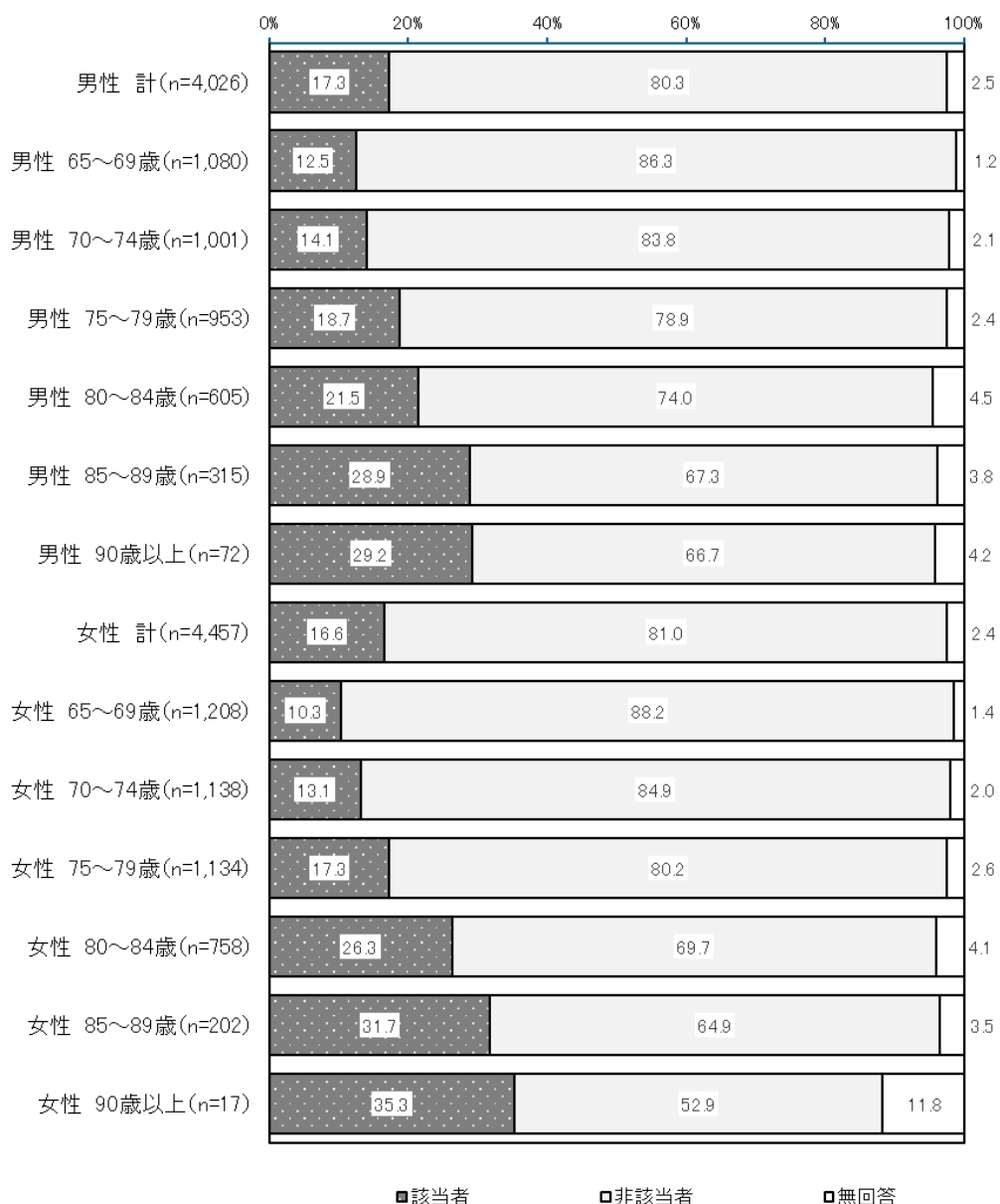
4. 口腔機能の低下傾向

「該当者」の割合が16.9%、「非該当者」の割合が80.6%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



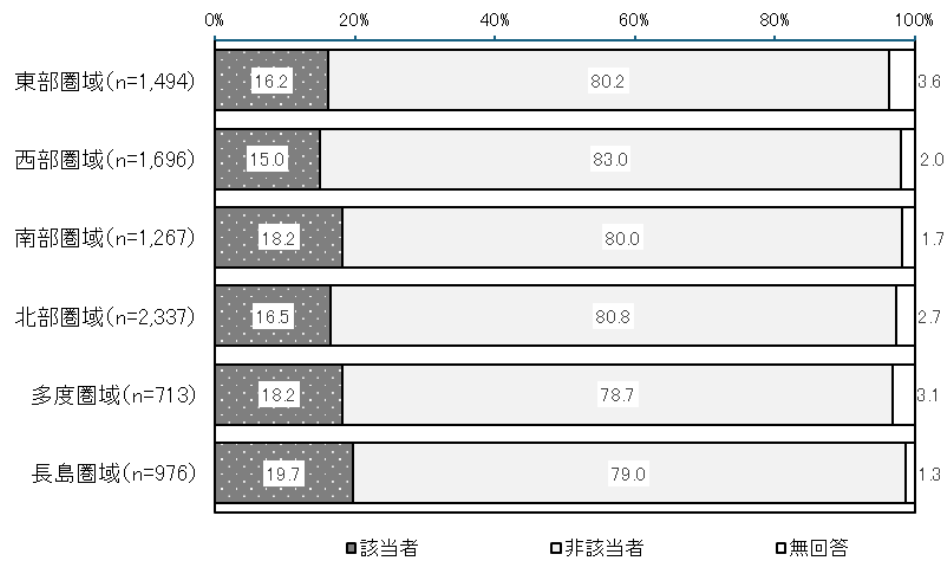
【性・年齢別】

性別では、大きな差異はみられません。性・年齢別でみると、男性女性ともに85歳以上で「該当者」の割合が高くなっており、また、年齢が高くなるにつれて「該当者」の割合が高くなる傾向がみられます。



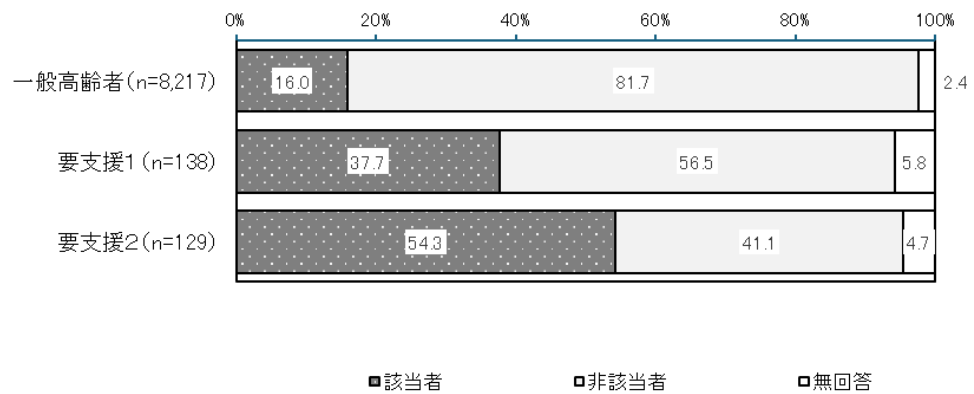
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



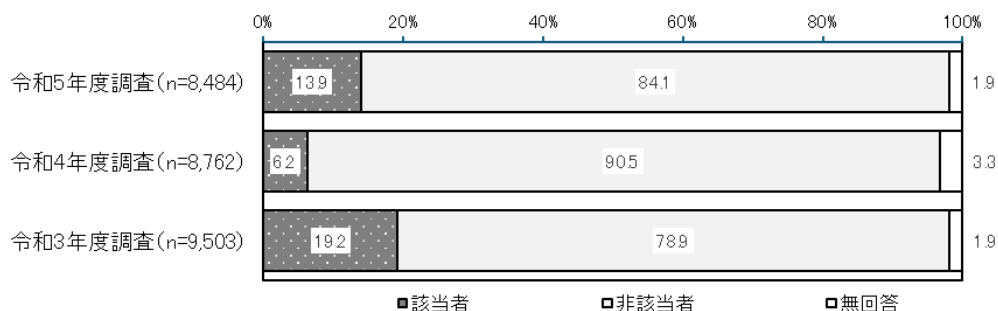
【要支援認定別】

要支援認定別でみると、一般高齢者で「非該当者」の割合が高くなっています。



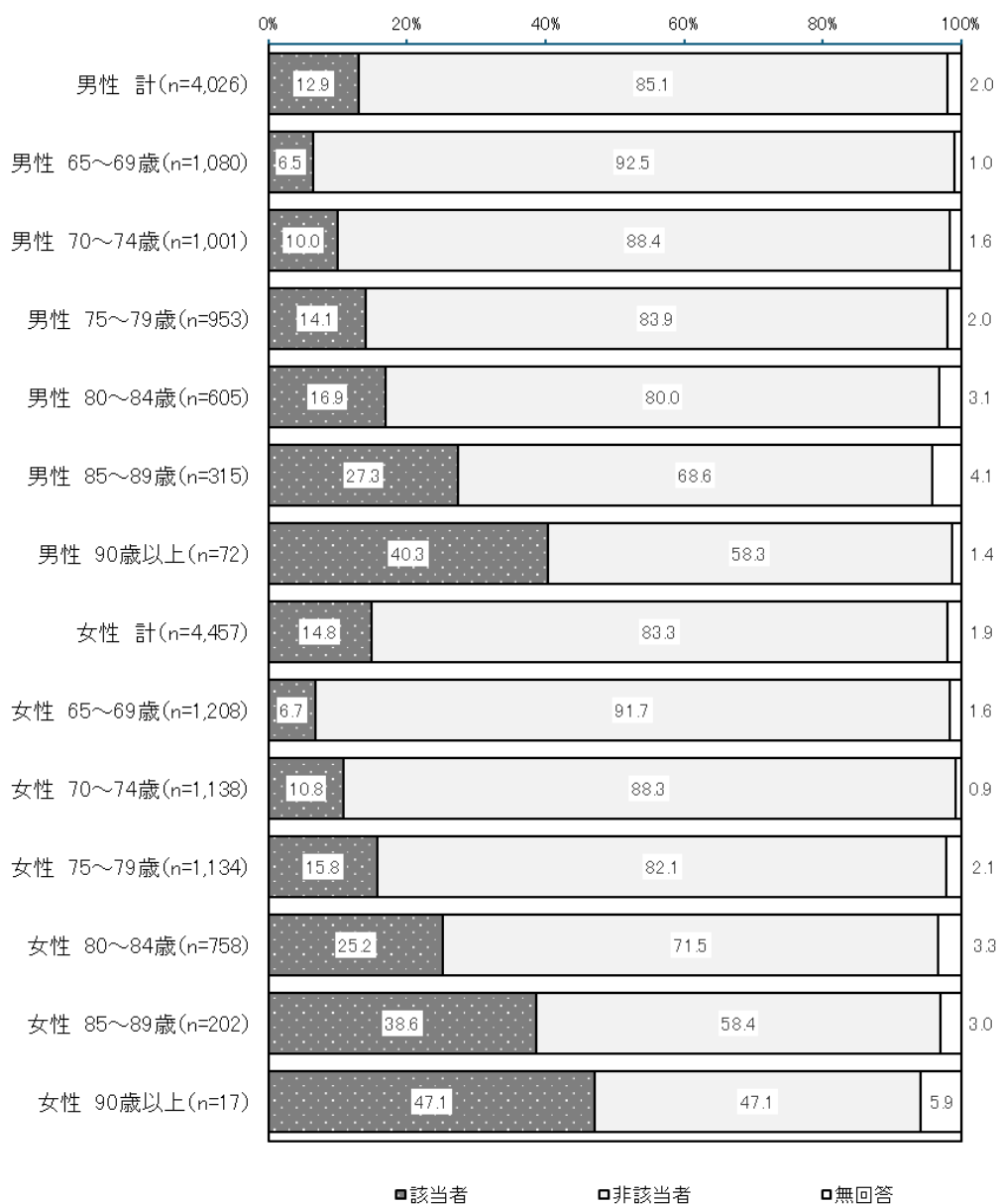
5. 閉じこもり傾向

「該当者」の割合が13.9%、「非該当者」の割合が84.1%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



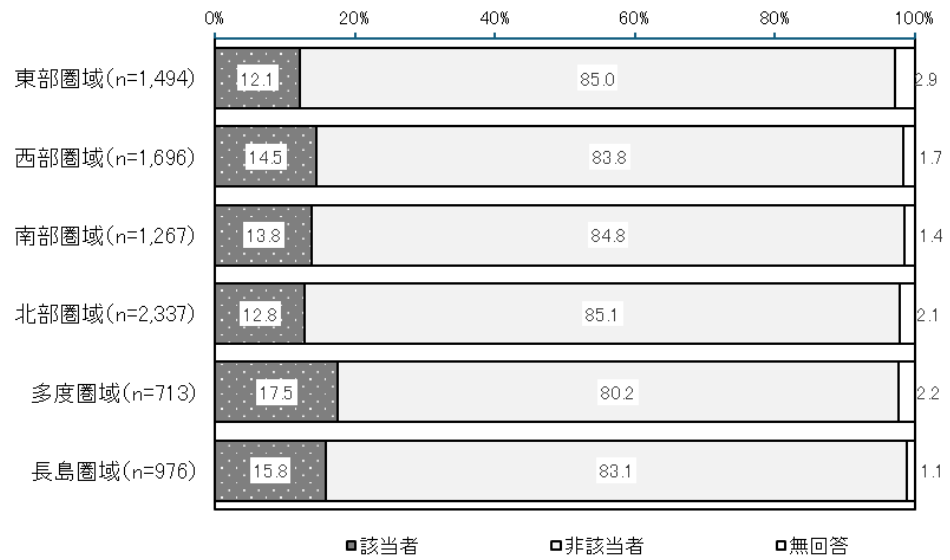
【性・年齢別】

性別では、大きな差異はみられません。性・年齢別でみると、他に比べ、女性の80歳以上と男性の85歳以上で「該当者」の割合が高くなっています。また、男性女性ともに、年齢が高くなるにつれて、「該当者」の割合が高くなる傾向がみられます。



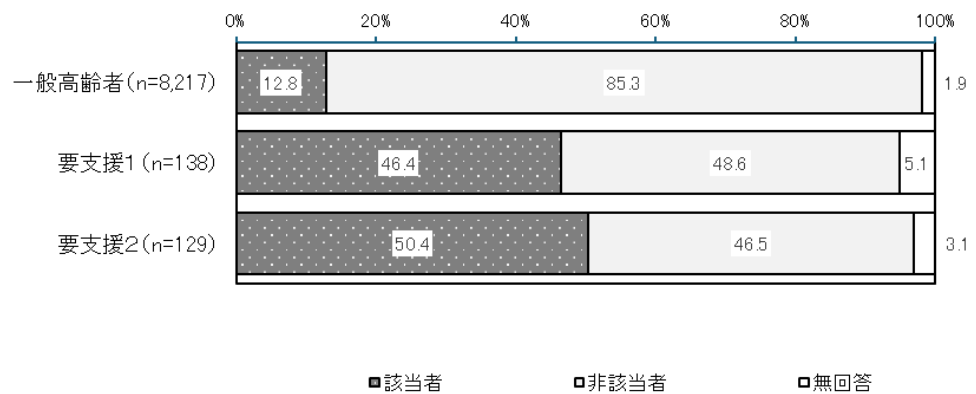
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



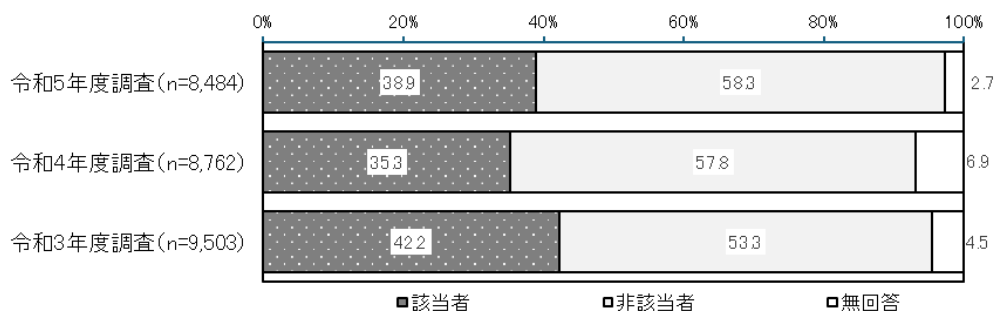
【要支援認定別】

要支援認定別でみると、一般高齢者で「非該当者」の割合が高くなっています。



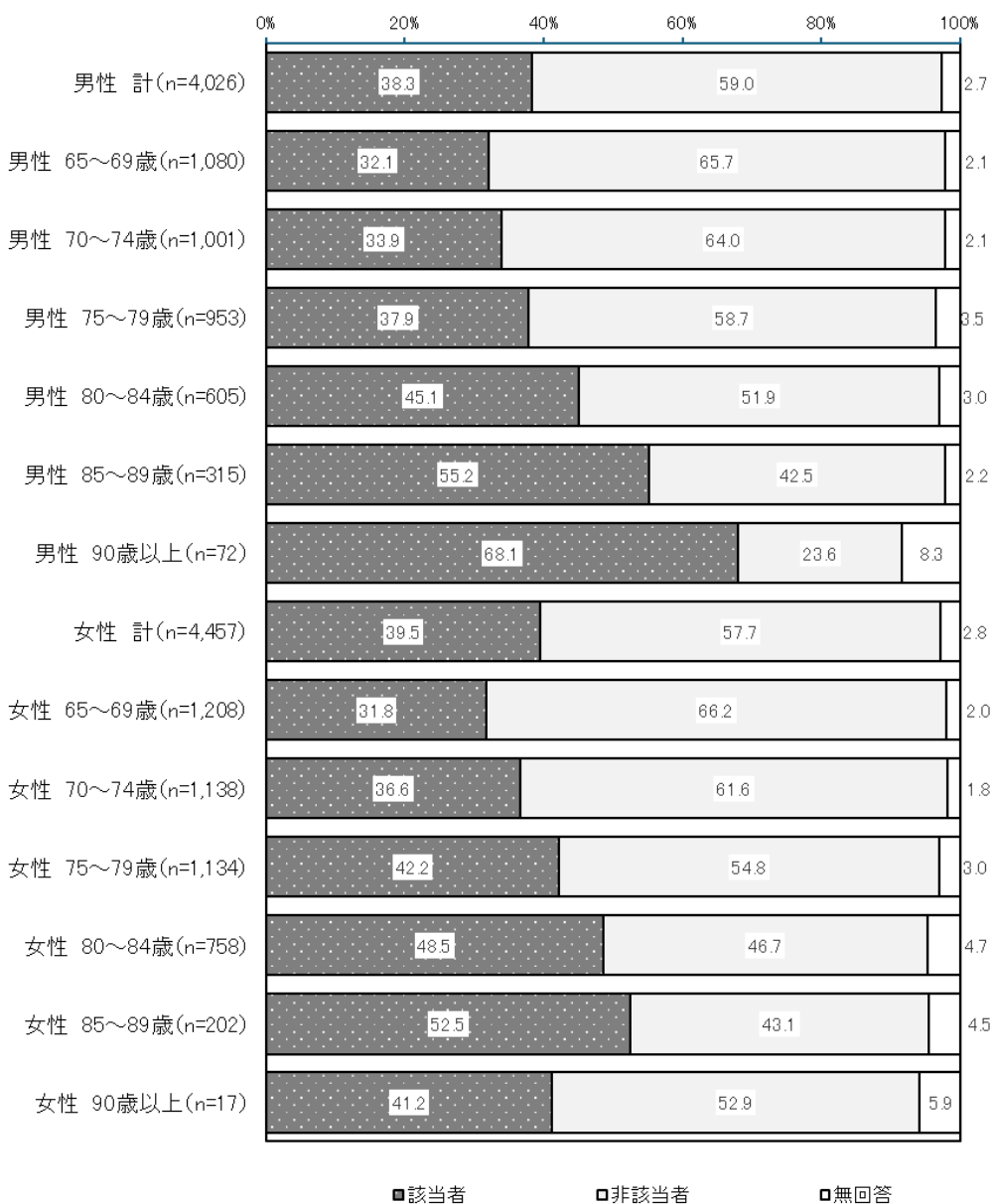
6. 認知機能の低下傾向

「該当者」の割合が 38.9%、「非該当者」の割合が 58.3%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



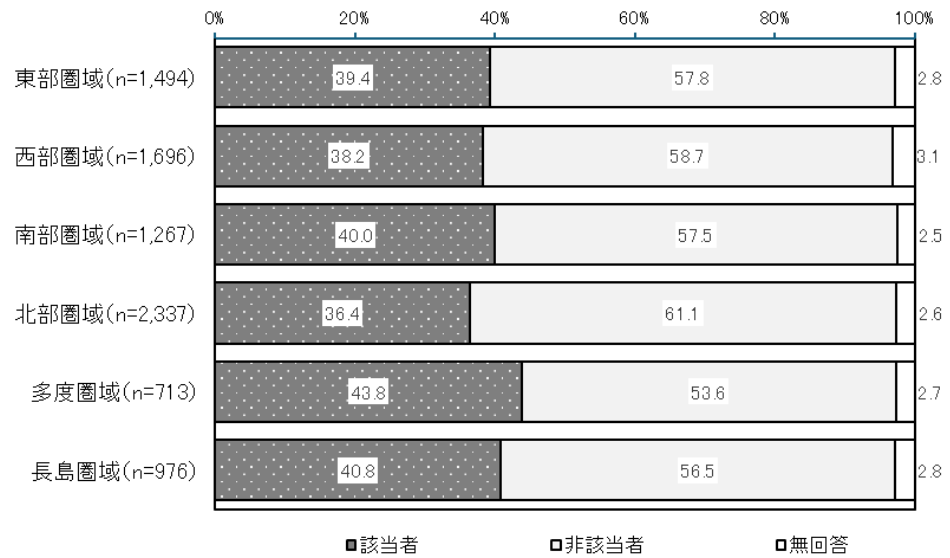
【性・年齢別】

性別では、大きな差異はみられません。性・年齢別でみると、他に比べ、男性では 85 歳以上、女性では 85～89 歳で「該当者」の割合が高くなっています。また、女性 90 歳以上を除き、男性女性ともに、年齢が高くなるにつれて、「該当者」の割合が高くなる傾向がみられます。



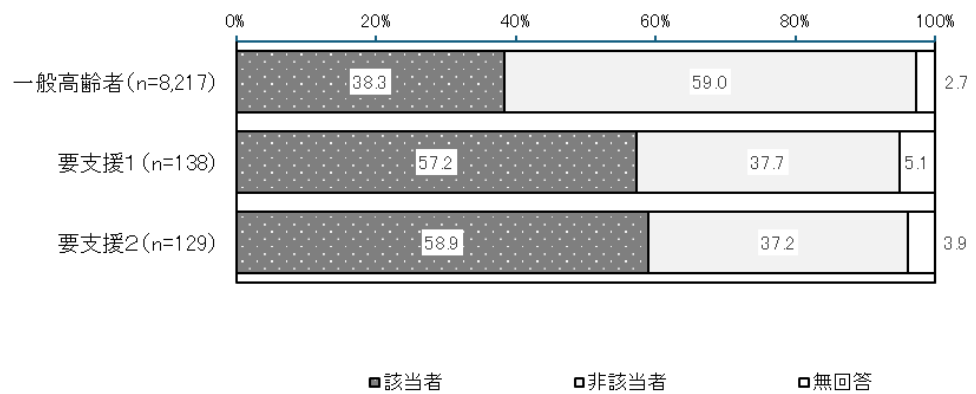
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



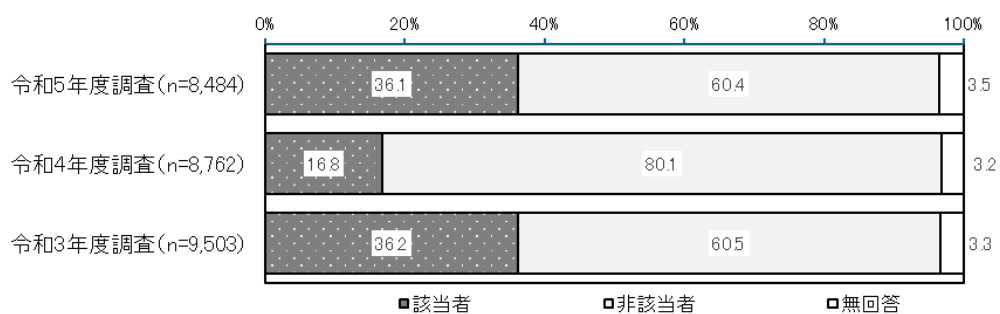
【要支援認定別】

要支援認定別でみると、一般高齢者で「非該当者」の割合が高くなっています。



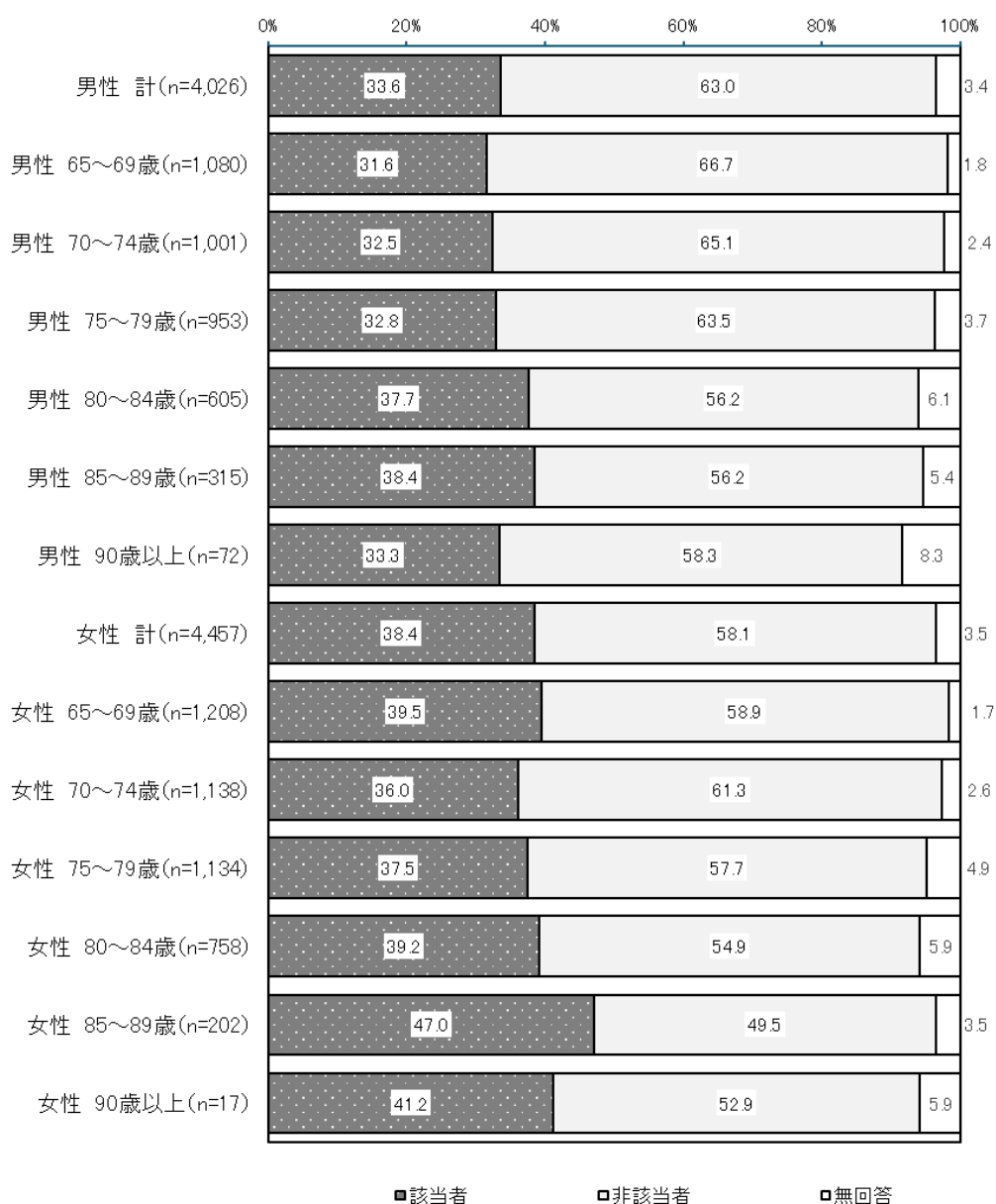
7. うつ傾向

「該当者」の割合が36.1%、「非該当者」の割合が60.4%となっています。過去の調査との比較では、昨年度に比べ今年度は該当者の割合が増えています。



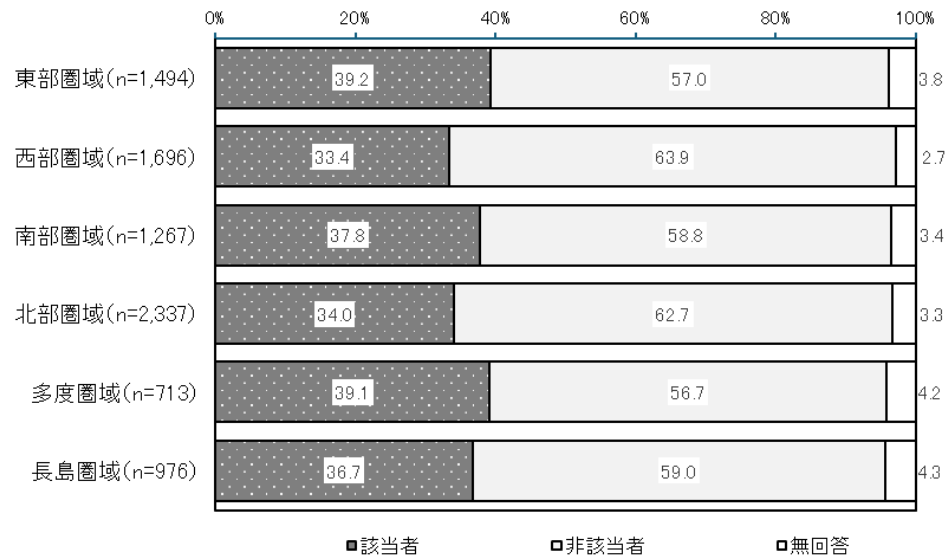
【性・年齢別】

性別では、大きな差異はみられません。性・年齢別でみると、女性の85～89歳で「該当者」の割合が高くなっています。



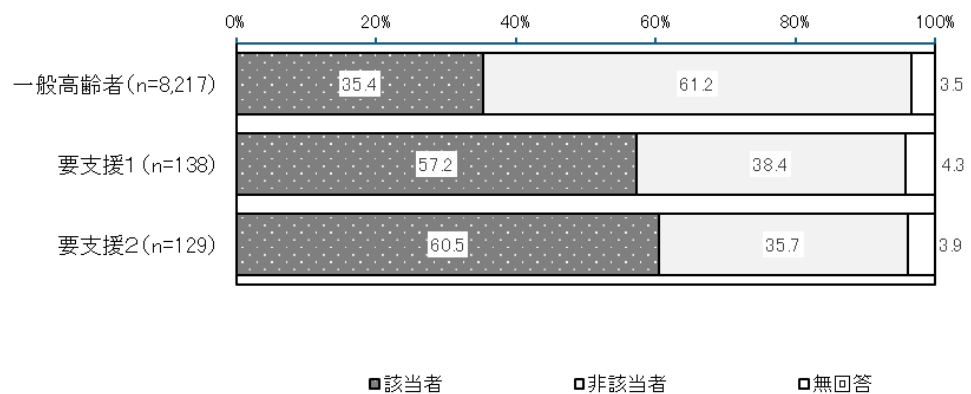
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



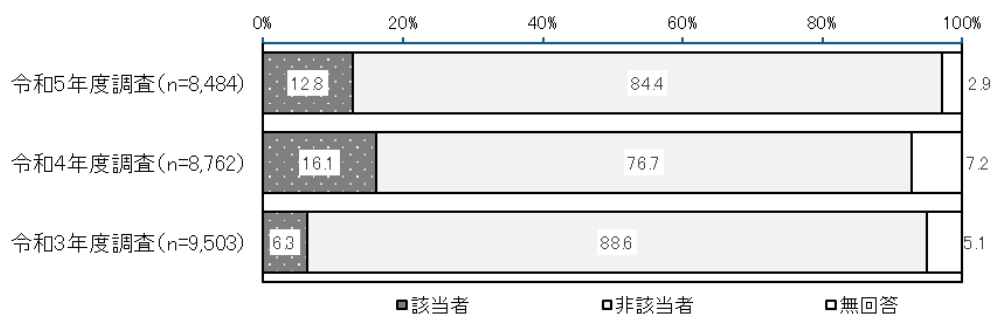
【要支援認定別】

要支援認定別でみると、一般高齢者で「非該当者」の割合が高くなっています。



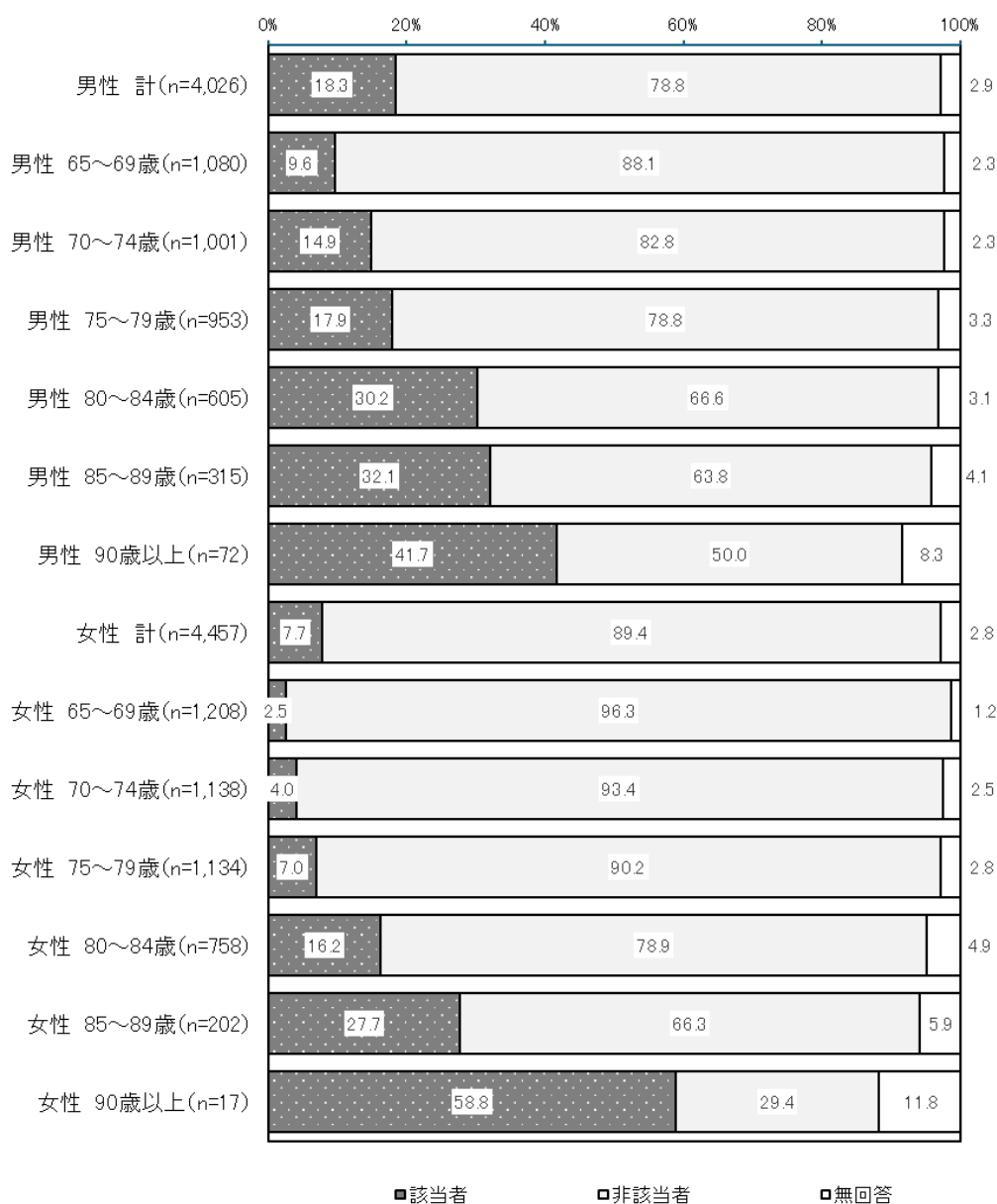
8. IADL（手段的自立度）の低下傾向

「該当者」の割合が12.8%、「非該当者」の割合が84.4%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



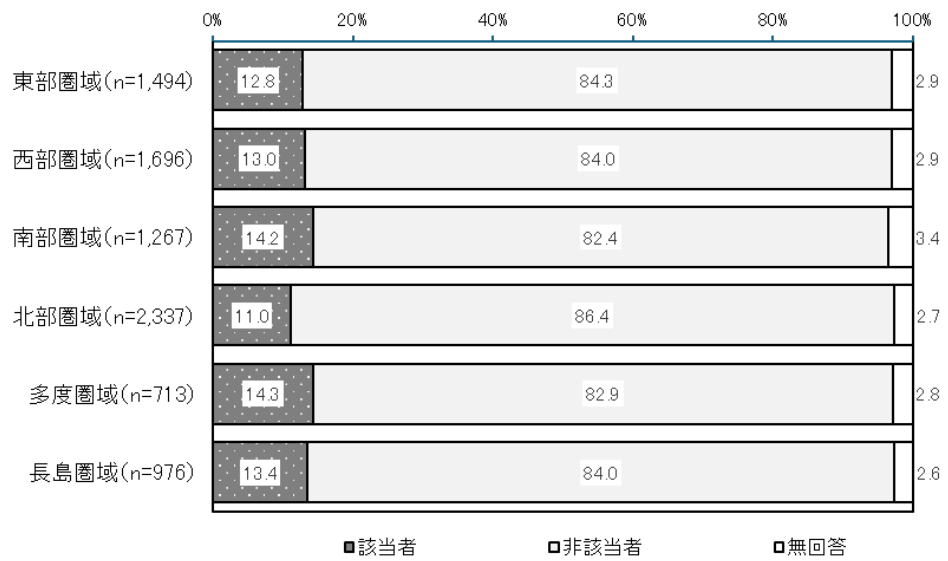
【性・年齢別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「該当者」の割合が高くなっています。性・年齢別でみると、男性では80歳以上で、女性では85歳以上で「該当者」の割合が高くなっています。



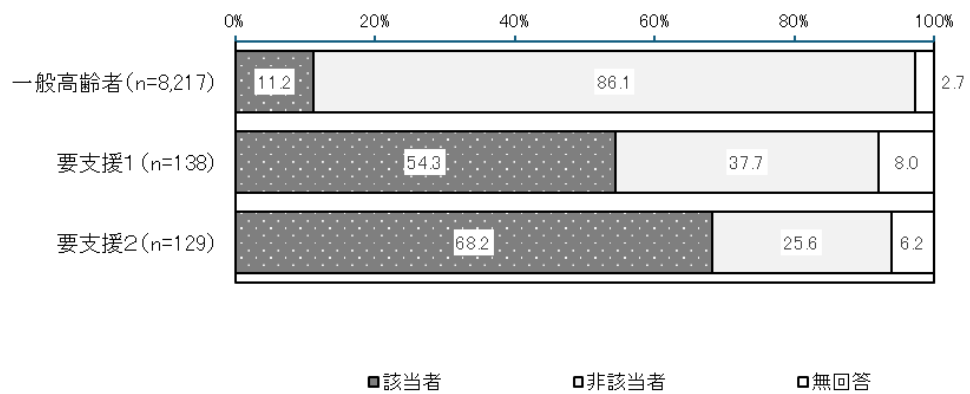
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



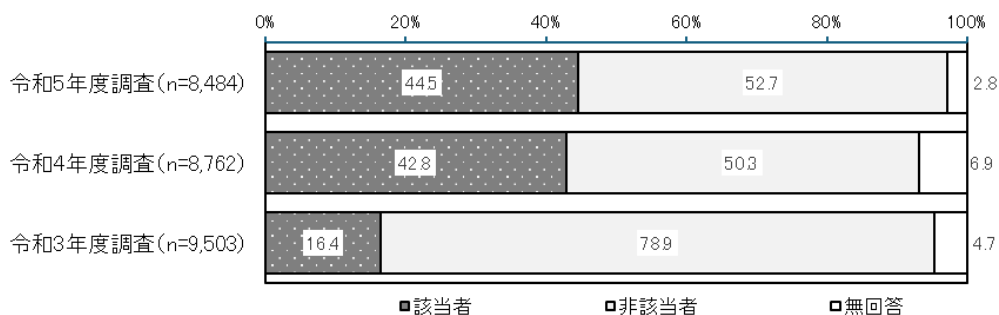
【要支援認定別】

要支援認定別でみると、一般高齢者で「非該当者」の割合が高くなっています。



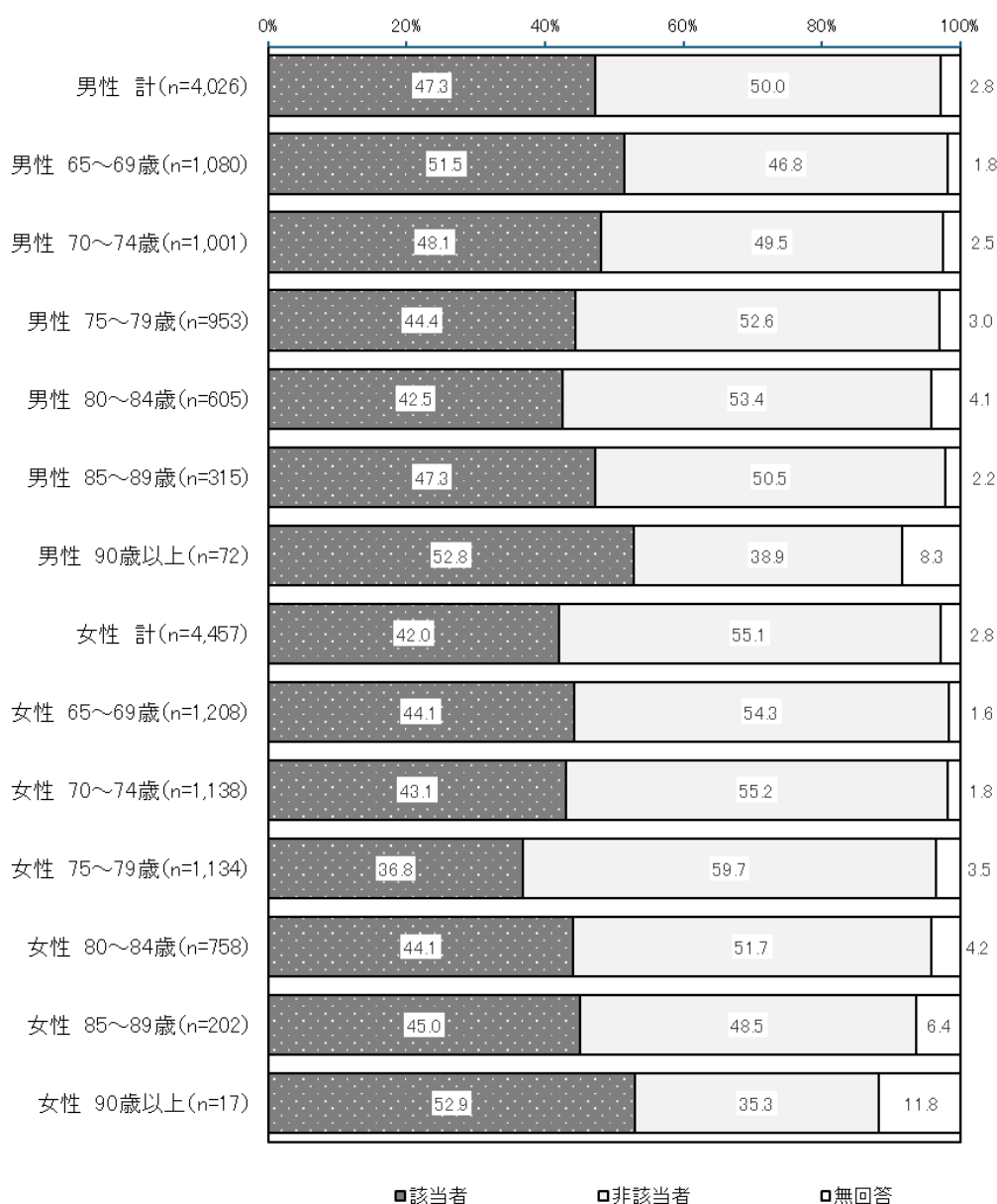
9. 知的能動性の低下傾向

「該当者」の割合が44.5%、「非該当者」の割合が52.7%となっています。過去の調査との比較では、令和3年度の調査に比べ、4年度、5年度では該当者の割合が高くなっています。



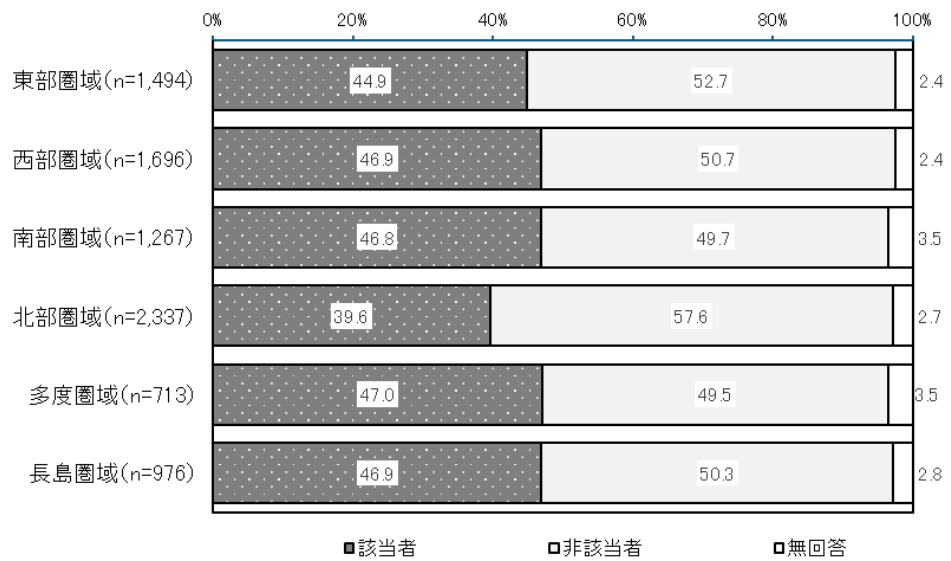
【性・年齢別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「該当者」の割合が高くなっています。性・年齢別でみると、女性の90歳以上で「該当者」の割合が高くなっています。



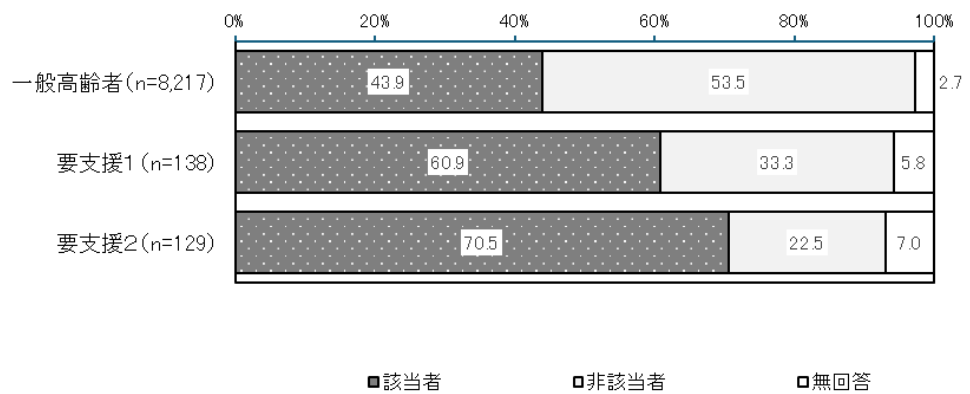
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



【要支援認定別】

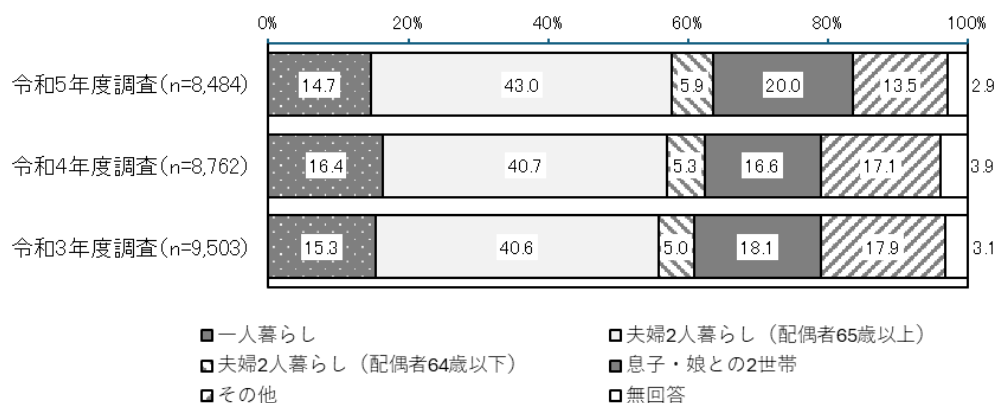
要支援認定別でみると、一般高齢者で「非該当者」の割合が高くなっています。



1 家族や生活状況について

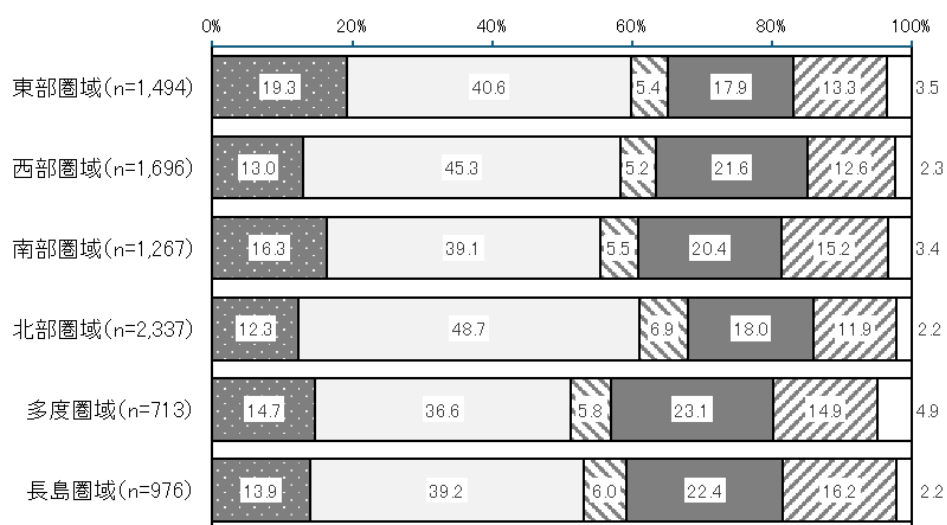
(1) 家族構成をお教えてください。(〇は1つ)

「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」の割合が43.0%と最も高く、次いで「息子・娘との2世帯」の割合が20.0%、「1人暮らし」の割合が14.7%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



【日常生活圏域別】

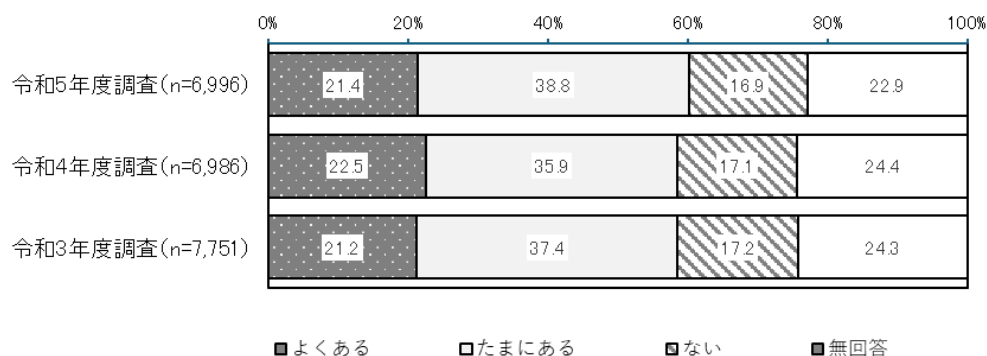
日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



(1) において「1人暮らし」以外を選んだ方のみ

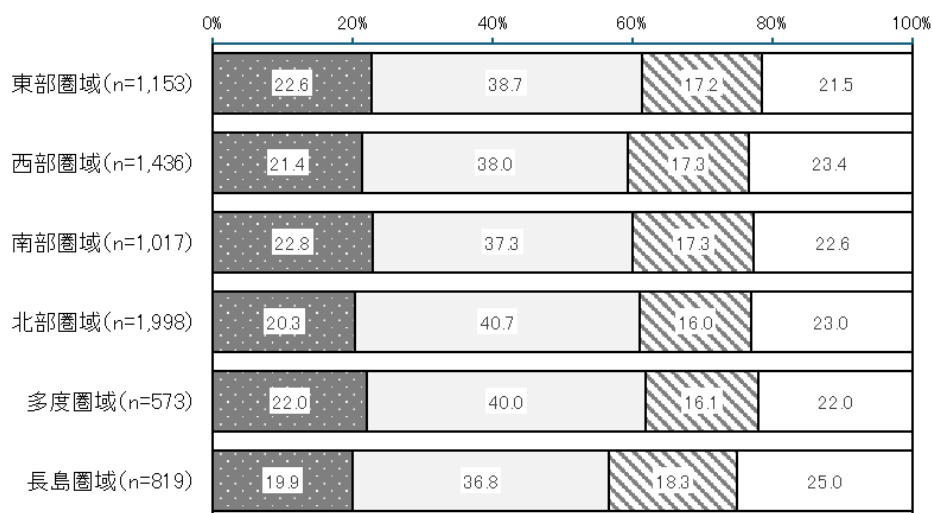
① 日中、1人になることがありますか。(〇は1つ)

「たまにある」の割合が38.8%と最も高く、次いで「よくある」の割合が21.4%、「ない」の割合が16.9%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



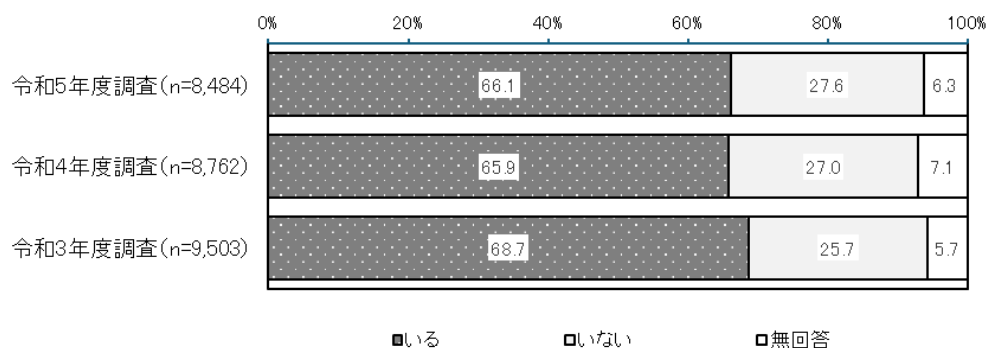
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



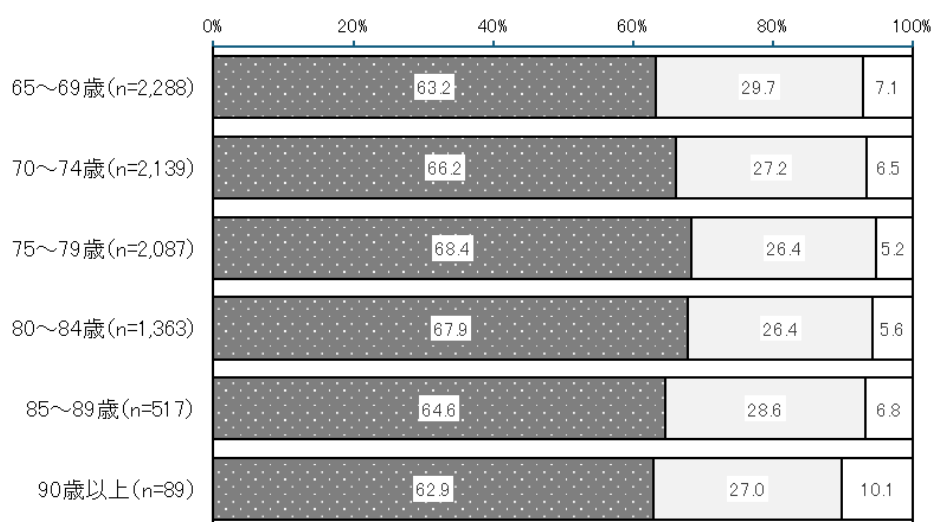
(2) 概ね30分以内に駆けつけることができる近居の親族（同居の親族は除く）はいいますか。(〇は1つ)

「いる」の割合が66.1%、「いない」の割合が27.6%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



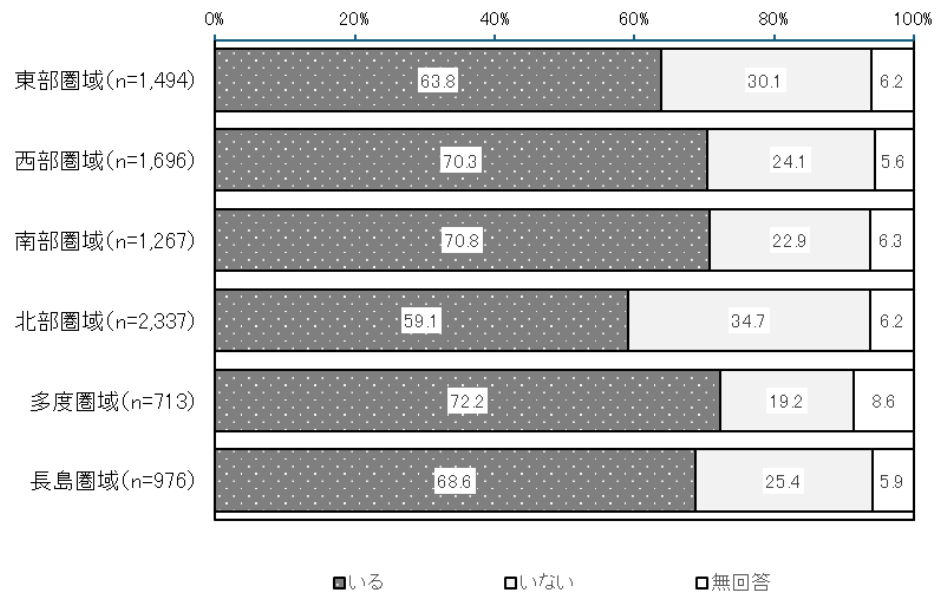
【年齢別】

年齢別では、大きな差異はみられません。



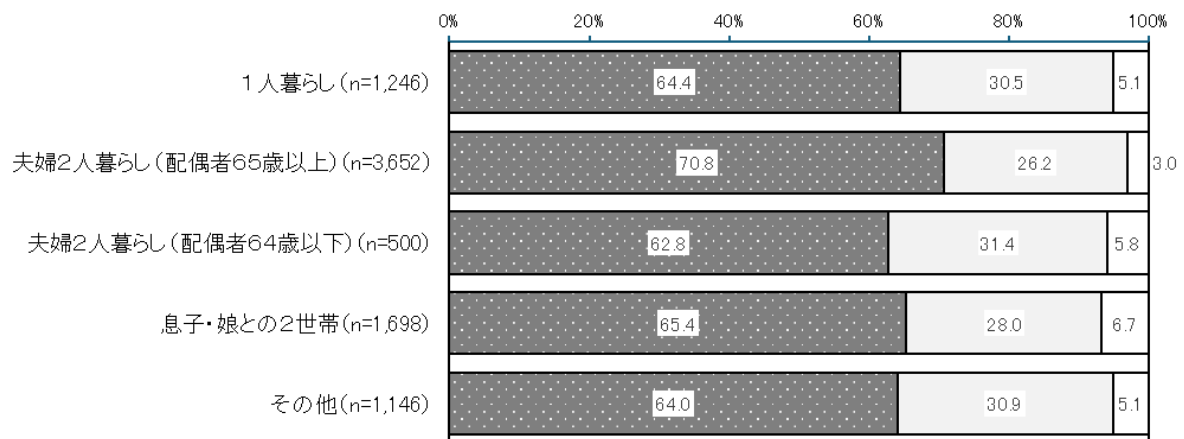
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません



【家族構成別】

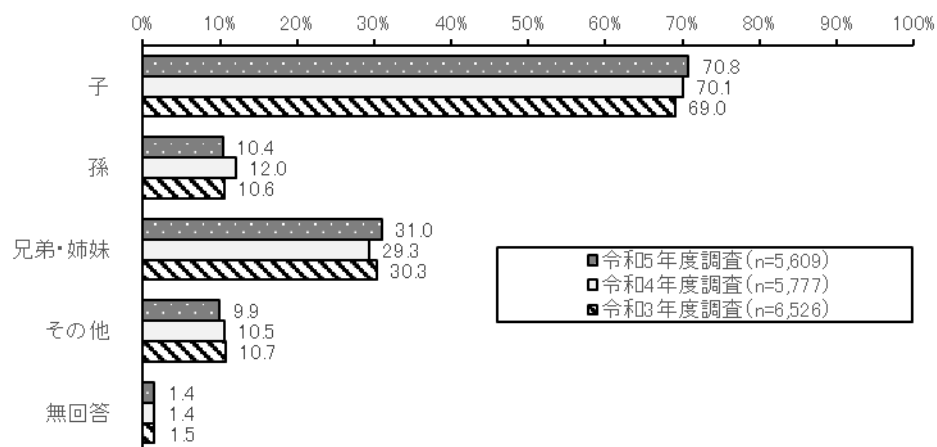
家族構成別では、大きな差異はみられません。



(2) において「いる」を選んだ方のみ

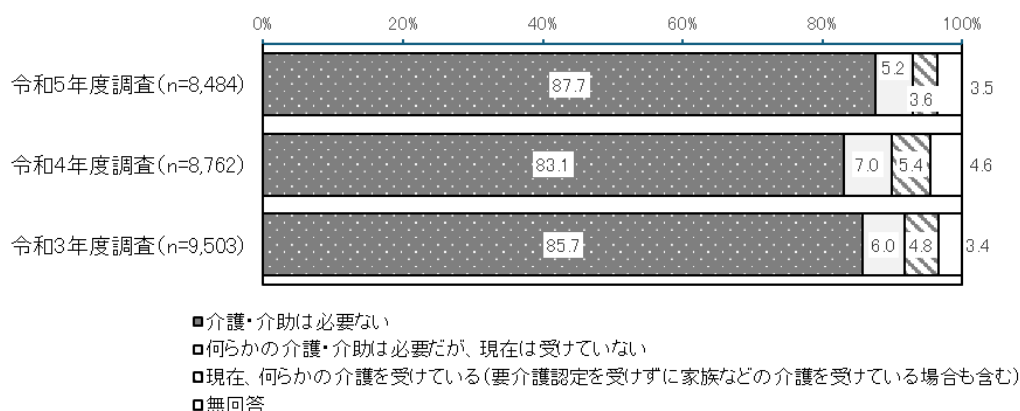
① あなたから見て、近居の親族との間柄は何ですか。(〇はいくつでも)

「子」の割合が70.8%と最も高く、次いで「兄弟・姉妹」の割合が31.0%、「孫」の割合が10.4%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



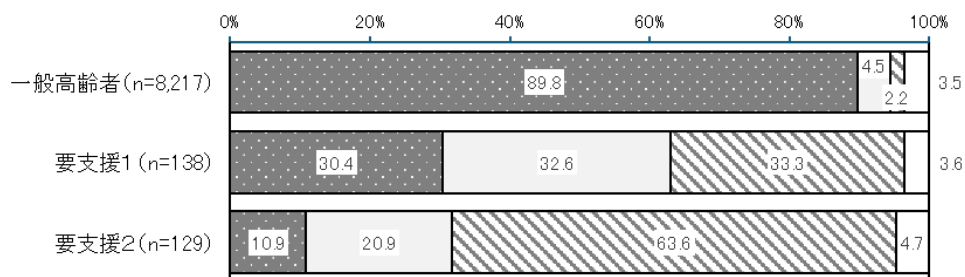
(3) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(〇は1つ)

「介護・介助は必要ない」の割合が87.7%と最も高くなっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



【要支援認定別】

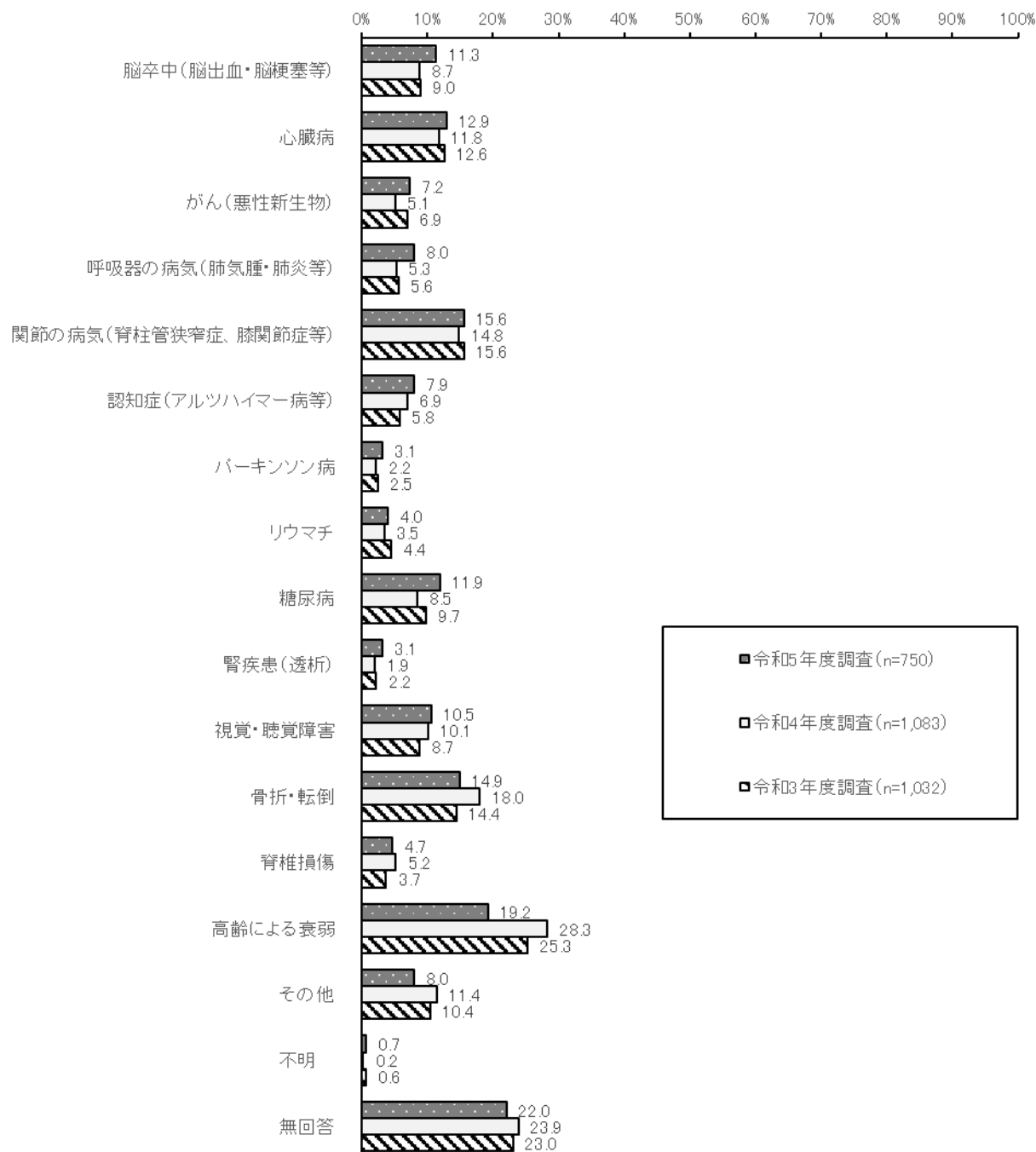
要支援認定別でみると、一般高齢者で「介護・介助は必要ない」の割合が、要支援1で「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」の割合が高くなっており、要支援2で「現在、何らかの介護を受けている(要介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」の割合が高くなっています。



(3)において「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」「現在、何らかの介護を受けている」を選んだ方のみ

① 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか。(〇はいくつでも)

「高齢による衰弱」の割合が19.2%と最も高く、次いで「関節の病気(脊柱管狭窄症、膝関節症等)」の割合が15.6%、「骨折・転倒」の割合が14.9%、となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



【要支援認定別】

要支援認定別でみると、要支援１では「関節の病気（脊柱管狭窄症、膝関節症等）」の割合が高く要支援２では「骨折・転倒」が高くなっています。

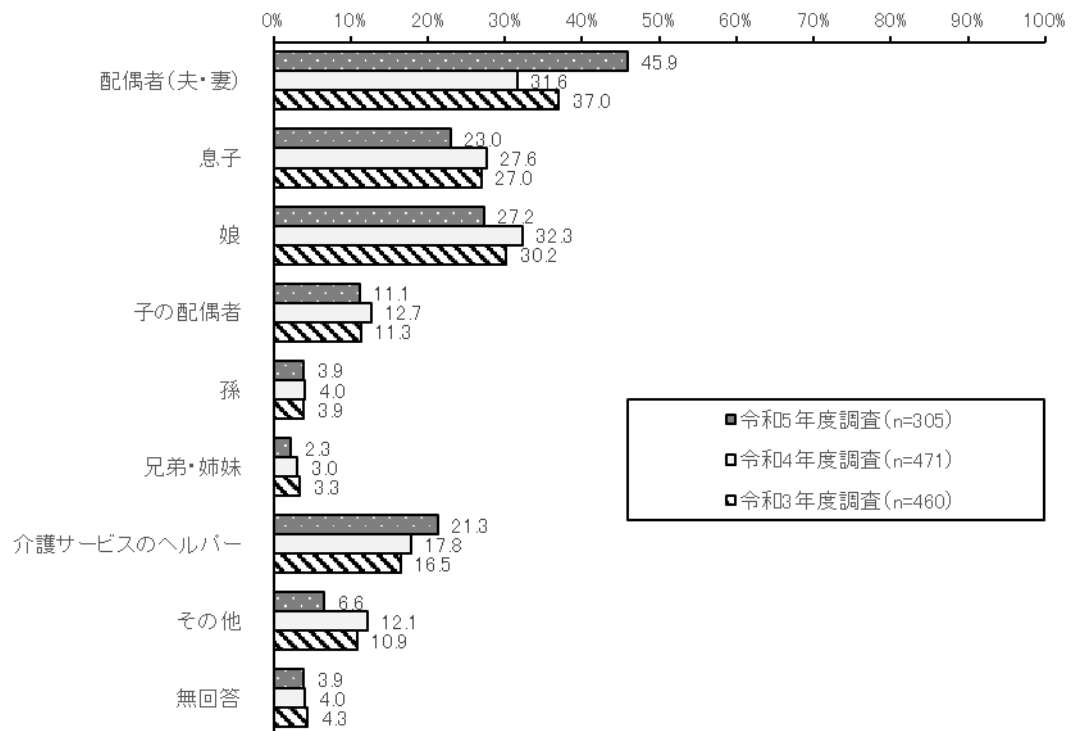
単位：％

区分	回答者数（件）	脳卒中（脳出血・脳梗塞等）	心臓病	がん（悪性新生物）	呼吸器の病気（肺気腫・肺炎等）	関節の病気（脊柱管狭窄症、膝関節症等）	認知症（アルツハイマー病等）	パーキンソン病	リウマチ	糖尿病	腎疾患（透析）	視覚・聴覚障害	骨折・転倒	脊椎損傷	高齢による衰弱	その他	不明	無回答
一般高齢者	550	10.0	11.5	7.5	7.5	13.6	9.1	2.9	4.4	10.9	3.3	11.5	11.3	3.6	18.9	7.6	0.7	25.5
要支援１	91	9.9	18.7	4.4	11.0	27.5	7.7	5.5	3.3	12.1	2.2	11.0	19.8	4.4	22.0	11.0	1.1	11.0
要支援２	109	19.3	15.6	8.3	8.3	15.6	1.8	1.8	2.8	16.5	2.8	5.5	29.4	10.1	18.3	7.3	0.0	13.8

(3) において「現在、何らかの介護を受けている」を選んだ方のみ

② 主にどなたの介護・介助を受けていますか。(〇はいくつでも)

「配偶者（夫・妻）」の割合が 45.9%と最も高く、次いで、「娘」の割合が 27.2%「息子」の割合が 23.0%となっています。過去の調査との比較では、「配偶者（夫・妻）」の割合がここ 3 回の調査で最も高くなっています。



【年齢別】

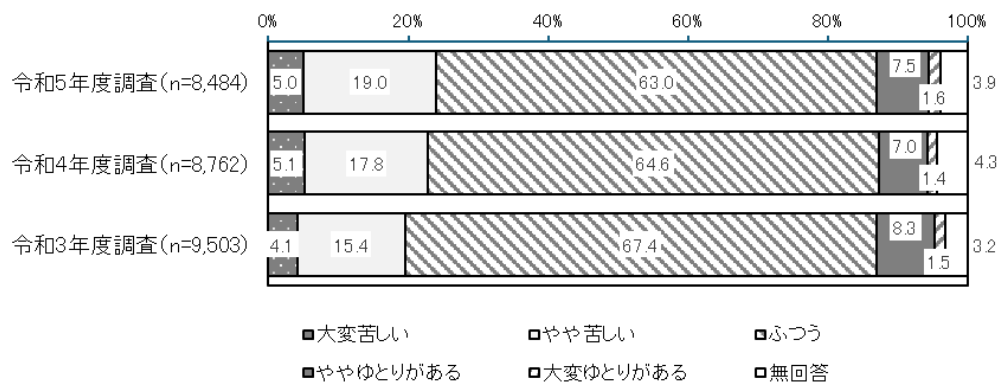
年齢別でみると、他に比べ、85歳以上で「娘」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	配偶者 (夫・妻)	息子	娘	子の 配偶者	孫	兄弟・ 姉妹	介護サ ービスの ヘルパー	その他	無回 答
65～69 歳	32	50.0	12.5	15.6	9.4	6.3	9.4	21.9	18.8	0.0
70～74 歳	38	63.2	18.4	18.4	7.9	0.0	5.3	10.5	2.6	10.5
75～79 歳	60	60.0	15.0	26.7	1.7	0.0	0.0	10.0	6.7	1.7
80～84 歳	98	41.8	27.6	26.5	9.2	3.1	2.0	21.4	5.1	7.1
85～89 歳	59	33.9	27.1	35.6	20.3	10.2	0.0	35.6	6.8	0.0
90 歳以上	18	16.7	38.9	44.4	33.3	5.6	0.0	33.3	0.0	0.0

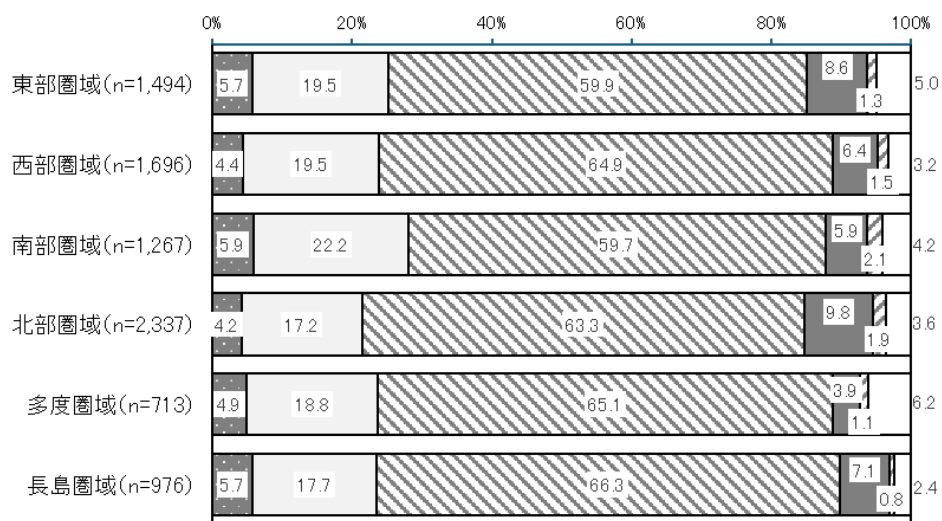
（４）現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。（〇は１つ）

「大変苦しい」と「やや苦しい」を合わせた“苦しい”の割合が24.0%、「ややゆとりがある」と「大変ゆとりがある」を合わせた“ゆとりがある”の割合が9.1%となっています。また、「ふつう」の割合が63.0%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



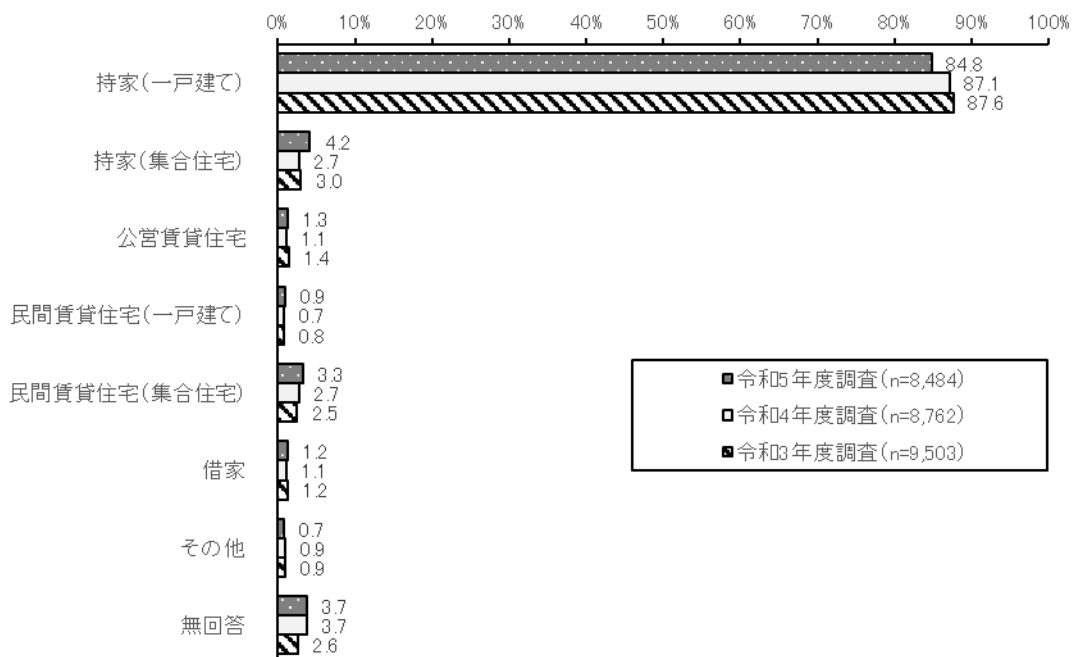
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



(5) お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。(〇は1つ)

「持家（一戸建て）」の割合が84.8%と最も高くなっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、他に比べ、東部圏域で「持家（一戸建て）」が低く、「持家（集合住宅）」が高くなっています。

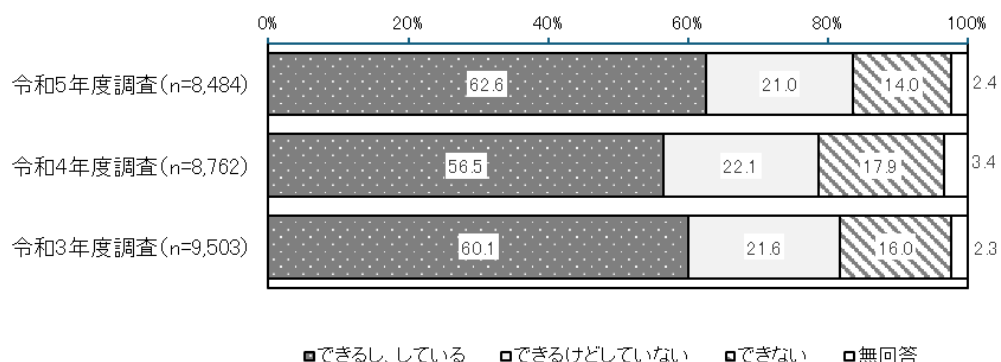
単位：%

区分	回答者数 (件)	持家 (一戸建て)	持家 (集合住宅)	公営 賃貸住宅	民間 賃貸住宅 (一戸建て)	民間 賃貸住宅 (集合住宅)	借家	その他	無 回答
東部圏域	1,494	66.5	18.5	0.7	1.3	5.3	2.1	0.7	4.9
西部圏域	1,696	92.0	0.2	1.0	0.8	2.1	0.9	0.4	2.7
南部圏域	1,267	81.6	2.3	2.4	1.0	6.2	1.7	0.9	4.0
北部圏域	2,337	88.9	0.7	2.1	0.8	2.6	0.9	0.6	3.4
多度圏域	713	91.9	0.4	0.0	0.4	0.8	0.6	0.8	5.0
長島圏域	976	89.5	2.6	0.2	0.8	2.0	0.6	1.1	3.1

2 からだを動かすことについて

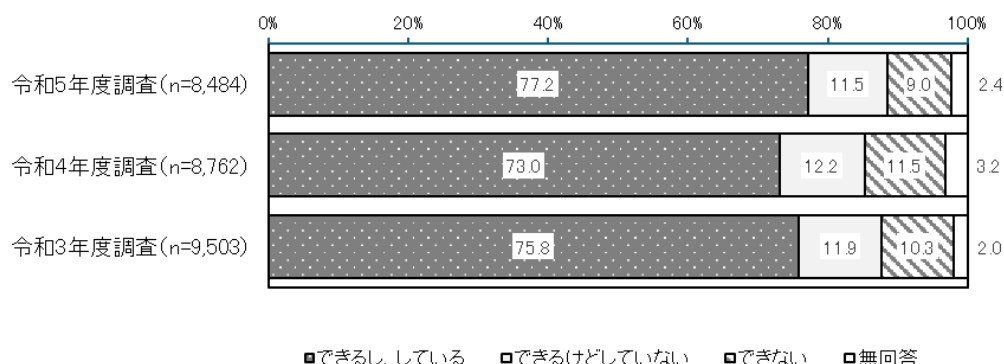
(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。(○は1つ)

「できるし、している」の割合が62.6%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が21.0%、「できない」の割合が14.0%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



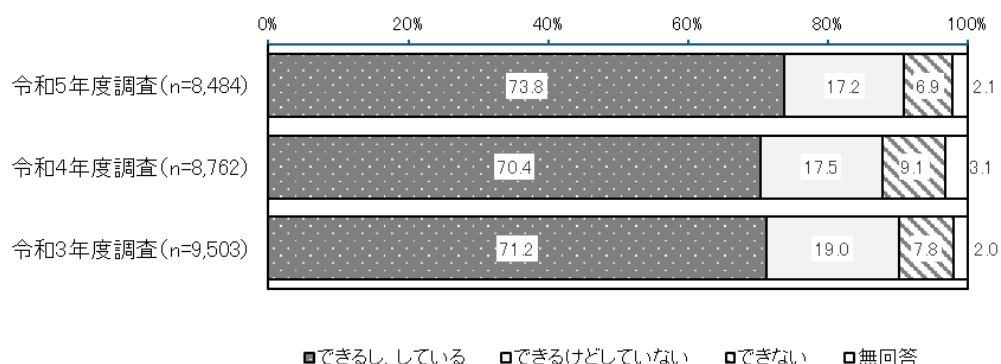
(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(○は1つ)

「できるし、している」の割合が77.2%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が11.5%、「できない」の割合が9.0%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



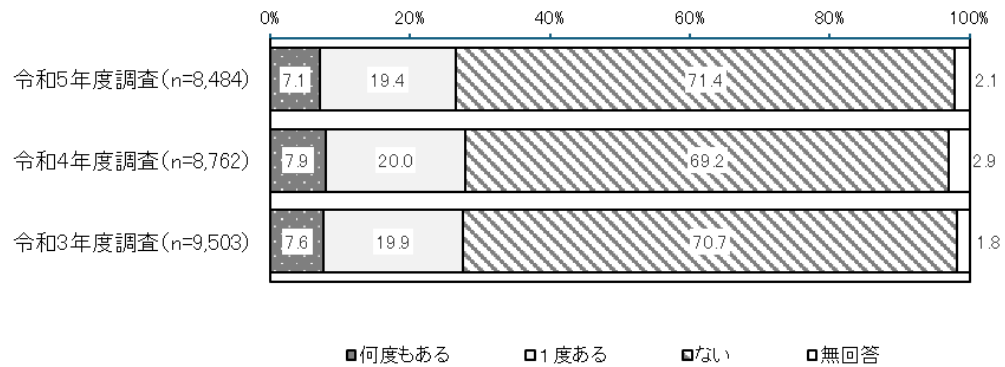
(3) 15分位続けて歩いていますか。(○は1つ)

「できるし、している」の割合が73.8%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が17.2%、「できない」の割合が6.9%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



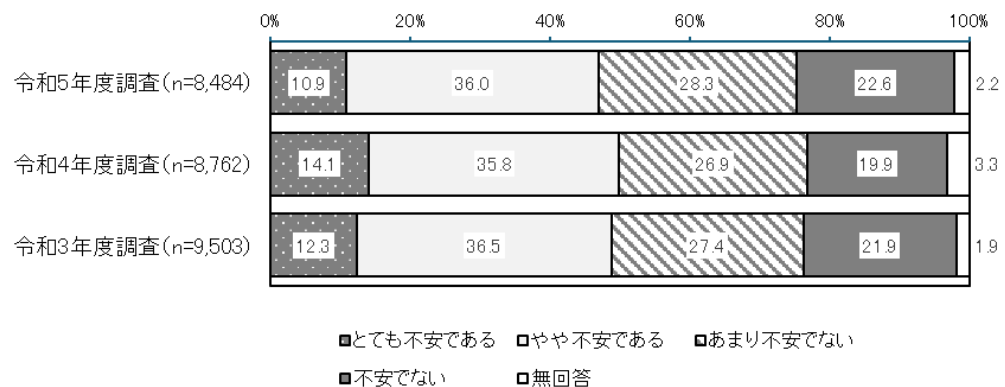
（４）過去１年間に転んだ経験がありますか。（○は１つ）

「何度もある」と「１度ある」を合わせた“ある”の割合が 26.5%となっています。また、「ない」の割合が 71.4%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



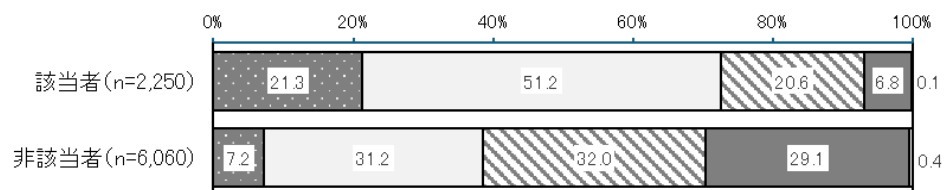
（５）転倒に対する不安は大きいですか。（○は１つ）

「とても不安である」と「やや不安である」を合わせた“不安である”の割合が 46.9%、「あまり不安でない」と「不安でない」を合わせた“不安でない”の割合が 50.9%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



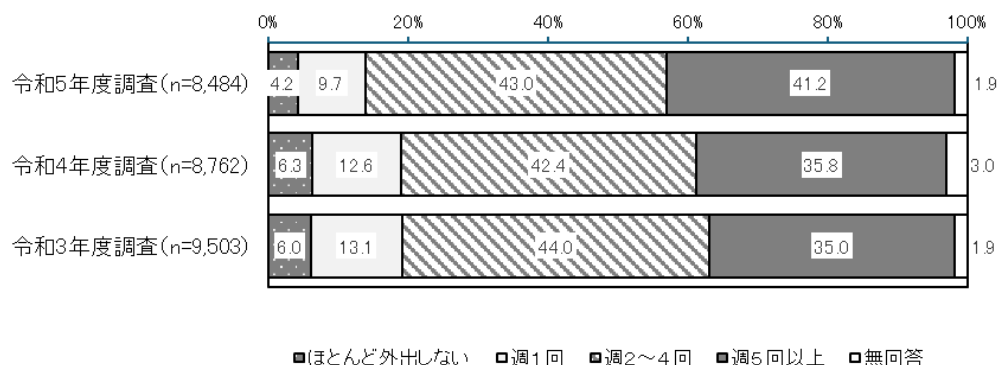
【転倒リスク別】

転倒リスク該当者は、非該当者に比べ、“不安である”の割合が高くなっています。



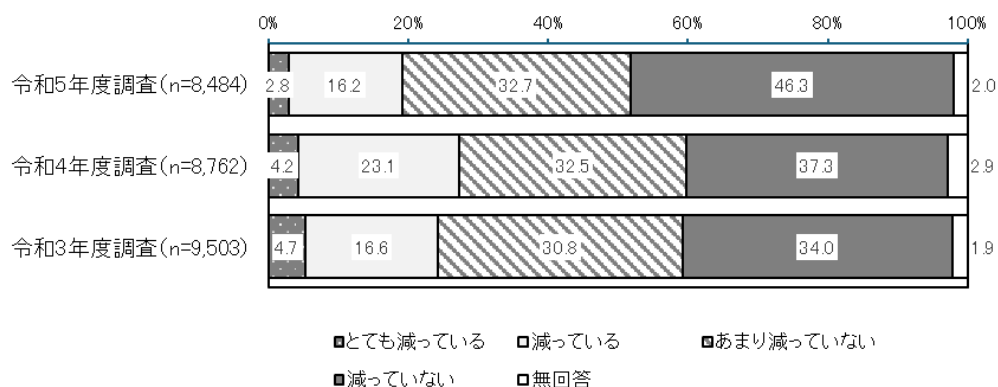
（６）週に１回以上は外出していますか。（○は１つ）

「週２～４回」の割合が４３．０％と最も高く、次いで「週５回以上」の割合が４１．２％、「週１回」の割合が９．７％となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



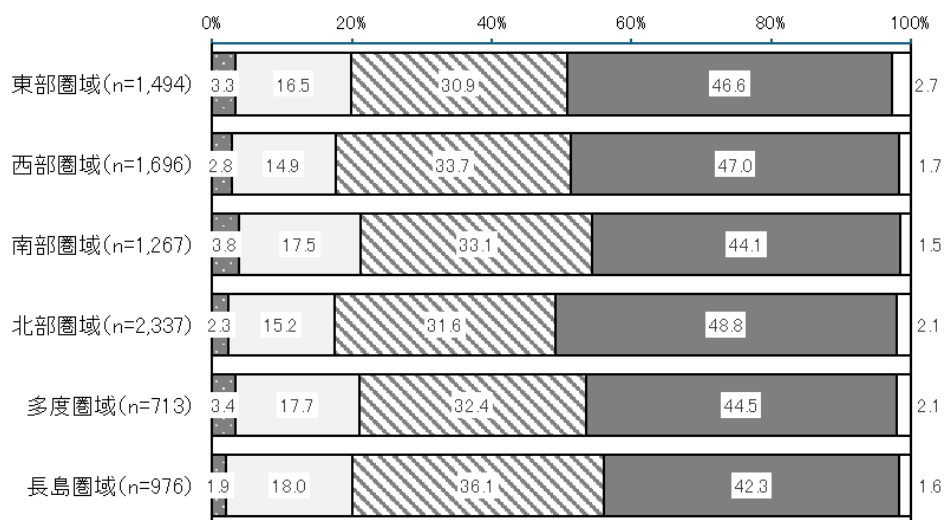
（７）昨年と比べて外出の回数が減っていますか。（○は１つ）

「とても減っている」と「減っている」を合わせた“減っている”の割合が１９．０％、「あまり減っていない」と「減っていない」を合わせた“減っていない”の割合が７９．０％となっています。過去の調査との比較では、「減っていない」の割合が高くなっています。



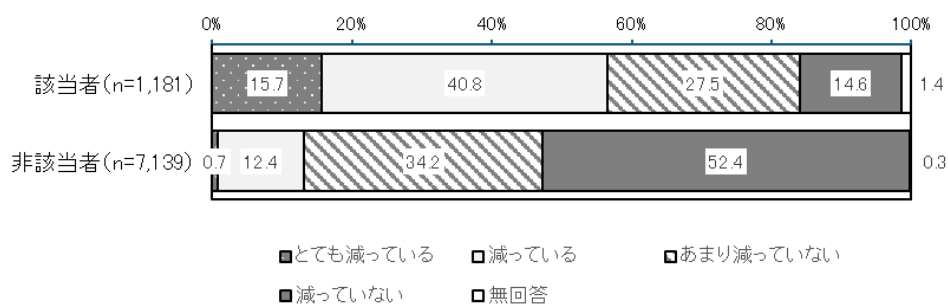
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



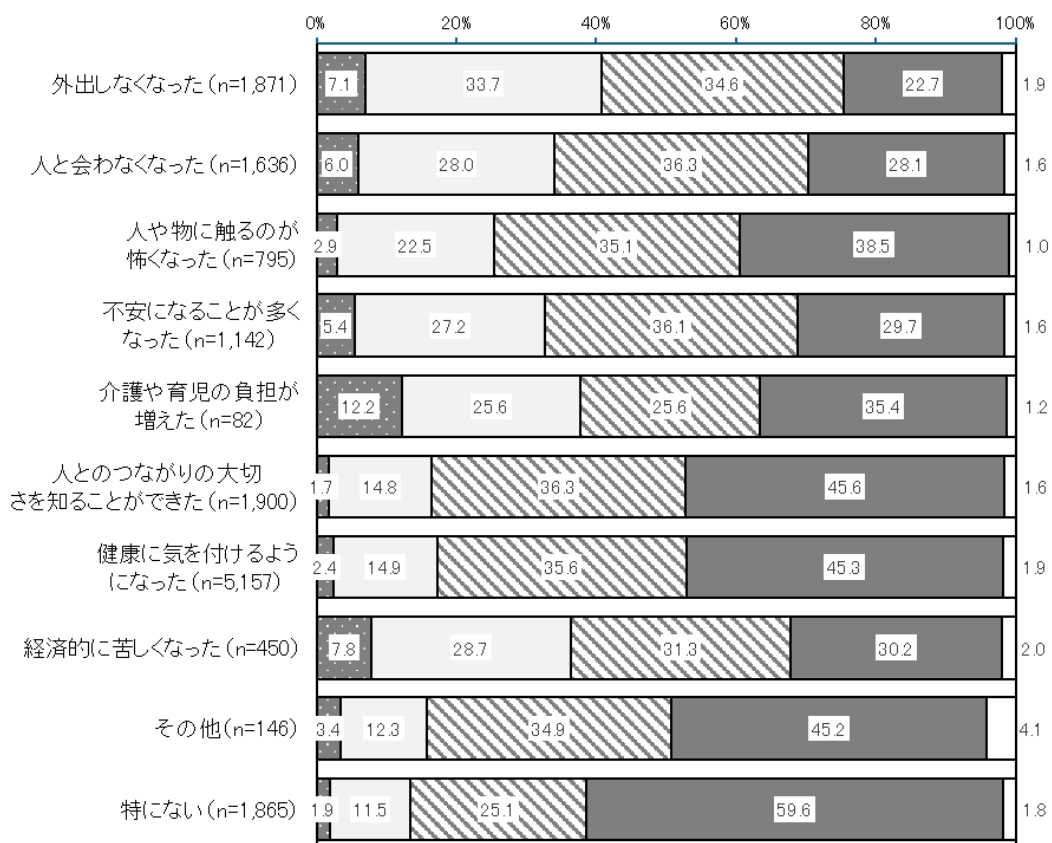
【閉じこもり傾向別】

閉じこもり傾向の該当者は、非該当者に比べ、“減っている”の割合が高くなっています。



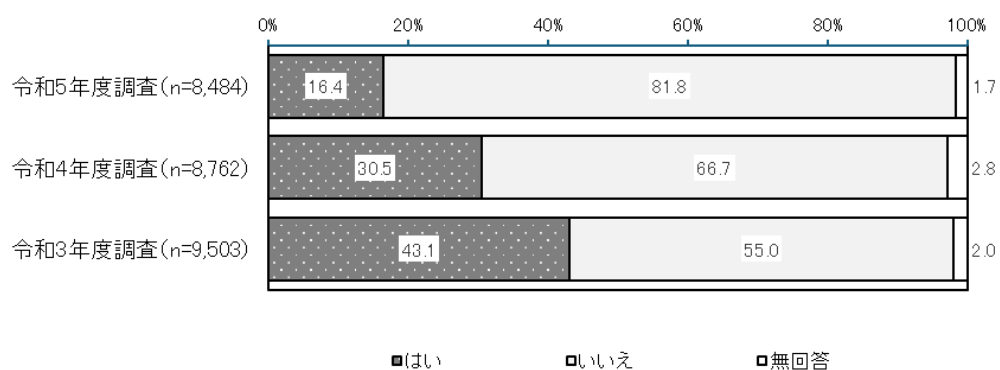
【新型コロナウイルス感染症の影響別】

新型コロナウイルス感染症の影響により、「外出しなくなった」「人と会わなくなった」「不安になることが多くなった」「介護や育児の負担が増えた」「経済的に苦しくなった」と回答した人は、“(外出回数が) 減っている”の割合が高くなっています。また、新型コロナウイルス感染症の影響による変化が特にならない人は“(外出回数が) 減っていない”の割合が高くなっています。



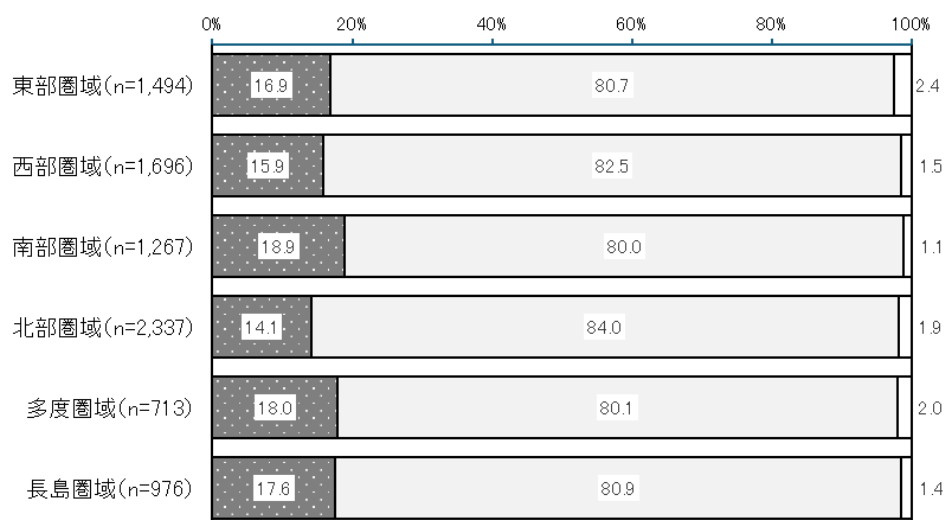
（８）外出を控えていますか。（○は１つ）

「はい」の割合が16.4%、「いいえ」の割合が81.8%となっています。過去の調査と比較すると、「はい」の割合が年度追うごとに減少しています。



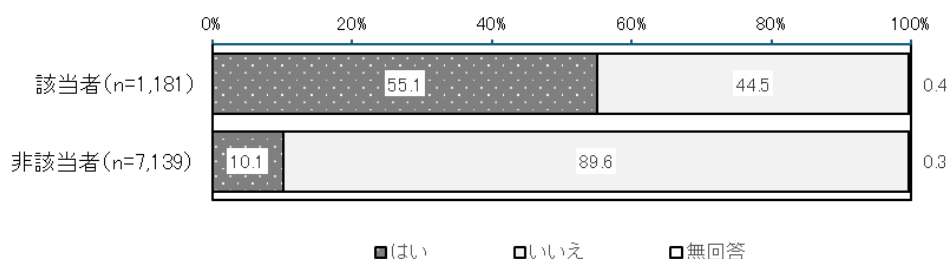
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



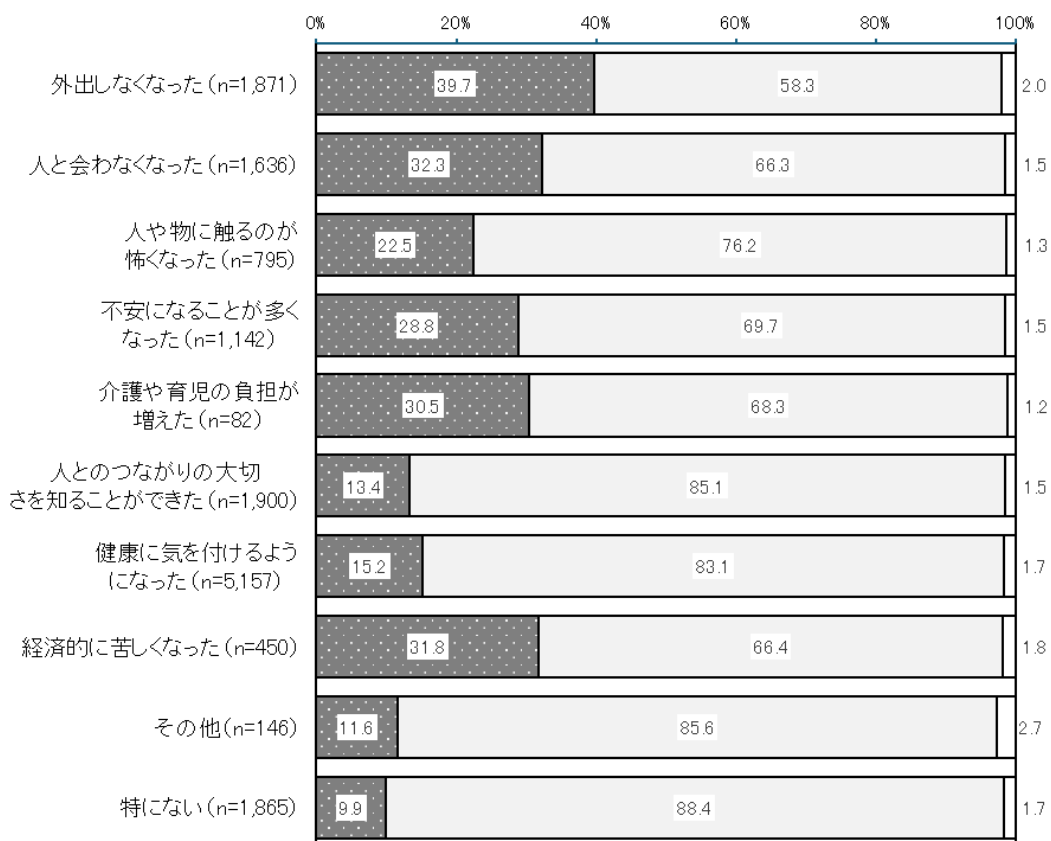
【閉じこもり傾向別】

閉じこもり傾向の該当者で「はい（外出を控えている）」の割合が高くなっています。



【新型コロナウイルス感染症の影響別】

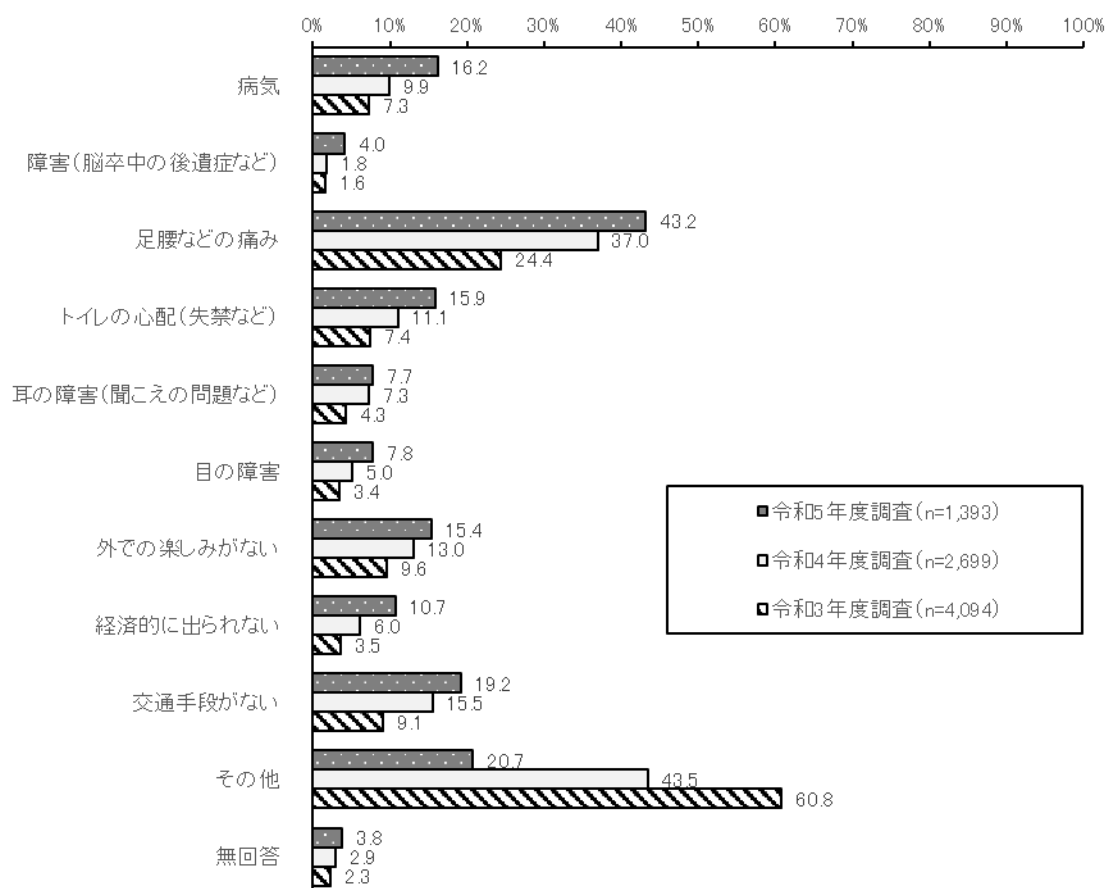
新型コロナウイルス感染症の影響により、「外出しなくなった」「人と会わなくなった」「不安になることが多くなった」「介護や育児の負担が増えた」「経済的に苦しくなった」と回答した人は「はい（外出を控えている）」の割合が高くなっています。



(8) において「はい」(外出を控えている)を選んだ方のみ

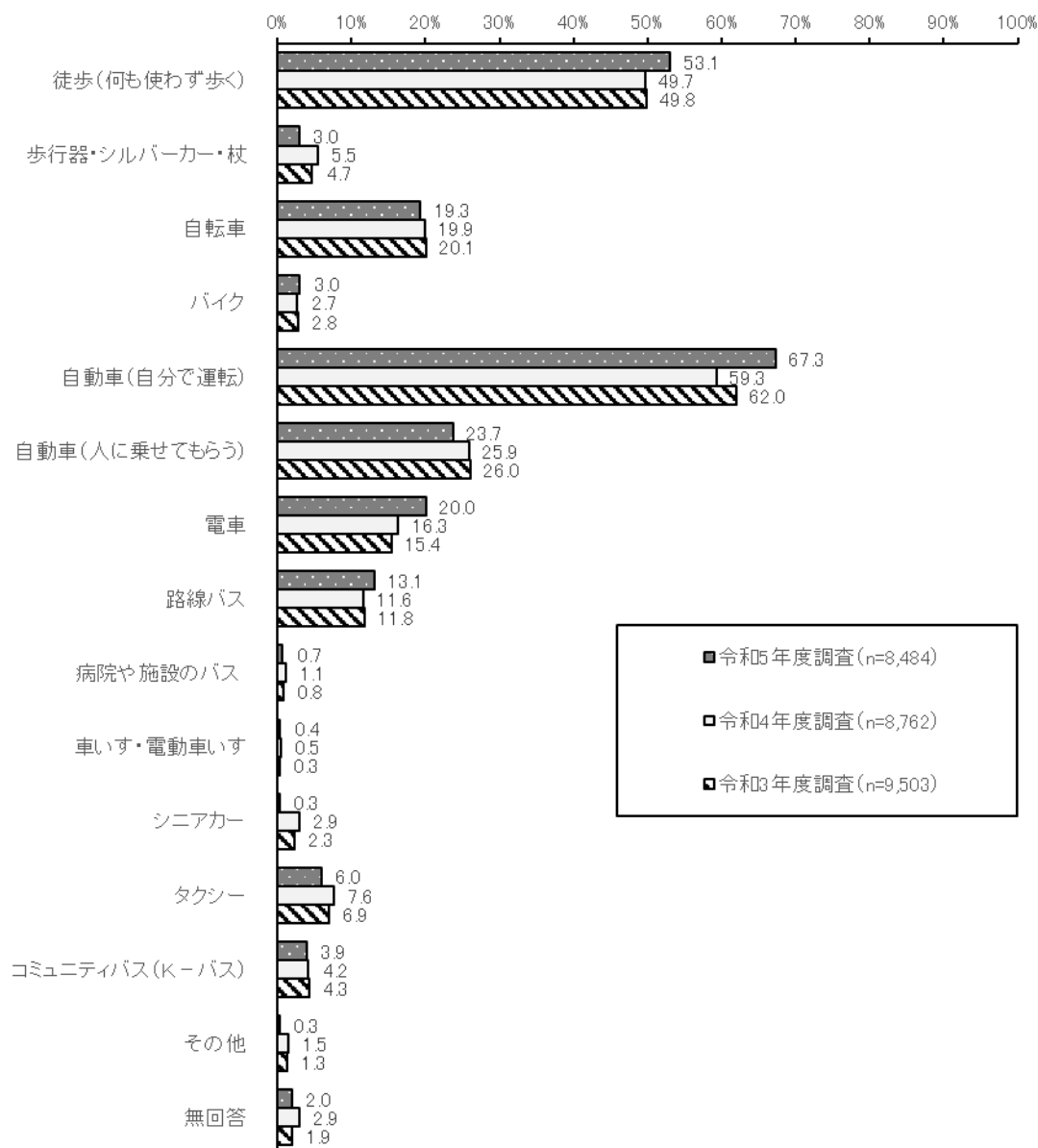
① 外出を控えている理由は、次のどれですか。(〇はいくつでも)

「足腰などの痛み」の割合が43.2%と最も高くなっています。過去の調査との比較では、「足腰などの痛み」「交通手段がない」の割合が増加しています。



（９）現在の外出する際の移動手段は何ですか。（〇はいくつでも）

「自動車（自分で運転）」の割合が 67.3%と最も高く、次いで「徒歩（何も使わず歩く）」の割合が 53.1%、「自動車（人に乗せてもらう）」の割合が 23.7%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

性別でみると、女性に比べ、男性は「自動車（自分で運転）」の割合が高くなっています。性・年齢別でみると、男性女性ともに年齢が高くなるにつれ「自動車（自分で運転）」の割合が低く、「自動車（人に乗せてもらう）」の割合が高くなる傾向がみられます。

単位：％

区分	回答者数（件）	徒歩（何も使わず歩く）	歩行器・シルバーカ	自転車	バイク	自動車（自分で運転）	自動車（人に乗せてもらう）	電車	路線バス	病院や施設のバス	車いす・電動車いす	シニアカー	タクシー	コミュニティバス（Kーバス）	その他	無回答
男性 計	4,026	54.5	1.7	19.1	4.0	80.1	12.9	20.6	12.3	0.6	0.3	0.2	5.0	2.4	0.3	2.3
男性 65～69 歳	1,080	56.4	0.7	19.4	6.9	89.4	7.4	24.5	11.8	0.1	0.0	0.0	1.9	1.1	0.1	2.2
70～74 歳	1,001	57.9	0.2	19.2	4.4	87.3	9.8	23.0	10.9	0.4	0.1	0.0	3.5	1.5	0.4	1.9
75～79 歳	953	54.6	0.6	17.1	2.5	83.5	12.2	19.0	12.2	0.5	0.2	0.2	4.3	1.8	0.3	2.5
80～84 歳	605	52.7	3.5	21.8	2.0	66.9	17.5	17.0	13.9	1.2	0.5	0.5	8.1	4.1	0.3	2.0
85～89 歳	315	43.8	7.0	19.0	1.9	52.7	26.3	14.6	15.6	1.9	1.9	1.0	13.7	6.0	1.0	3.5
90 歳以上	72	40.3	13.9	18.1	1.4	27.8	50.0	8.3	13.9	1.4	1.4	0.0	20.8	9.7	1.4	2.8
女性 計	4,457	51.7	4.1	19.5	2.1	55.6	33.4	19.5	13.8	0.8	0.4	0.3	6.9	5.3	0.3	1.7
女性 65～69 歳	1,208	54.3	0.7	16.8	1.2	75.2	26.2	22.4	12.6	0.3	0.2	0.0	2.4	3.6	0.2	1.6
70～74 歳	1,138	52.6	1.9	19.7	2.4	66.1	31.3	19.9	12.2	0.4	0.2	0.2	4.8	4.3	0.2	1.3
75～79 歳	1,134	52.9	2.9	21.3	3.0	50.9	35.1	19.9	14.6	0.3	0.4	0.4	6.3	6.3	0.4	1.2
80～84 歳	758	48.9	9.6	22.2	2.4	28.2	40.5	16.1	17.2	2.0	1.1	0.5	13.9	7.7	0.4	2.9
85～89 歳	202	37.6	19.8	15.8	1.0	13.9	49.5	10.9	12.9	4.5	1.0	1.0	18.8	6.9	0.5	2.5
90 歳以上	17	17.6	35.3	0.0	0.0	0.0	70.6	0.0	11.8	5.9	0.0	5.9	41.2	5.9	0.0	5.9

【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、他に比べ、東部圏域で「徒歩（何も使わず歩く）」の割合が高くなっています。また、北部圏域では他圏域に比べ「路線バス」の割合が高くなっています。

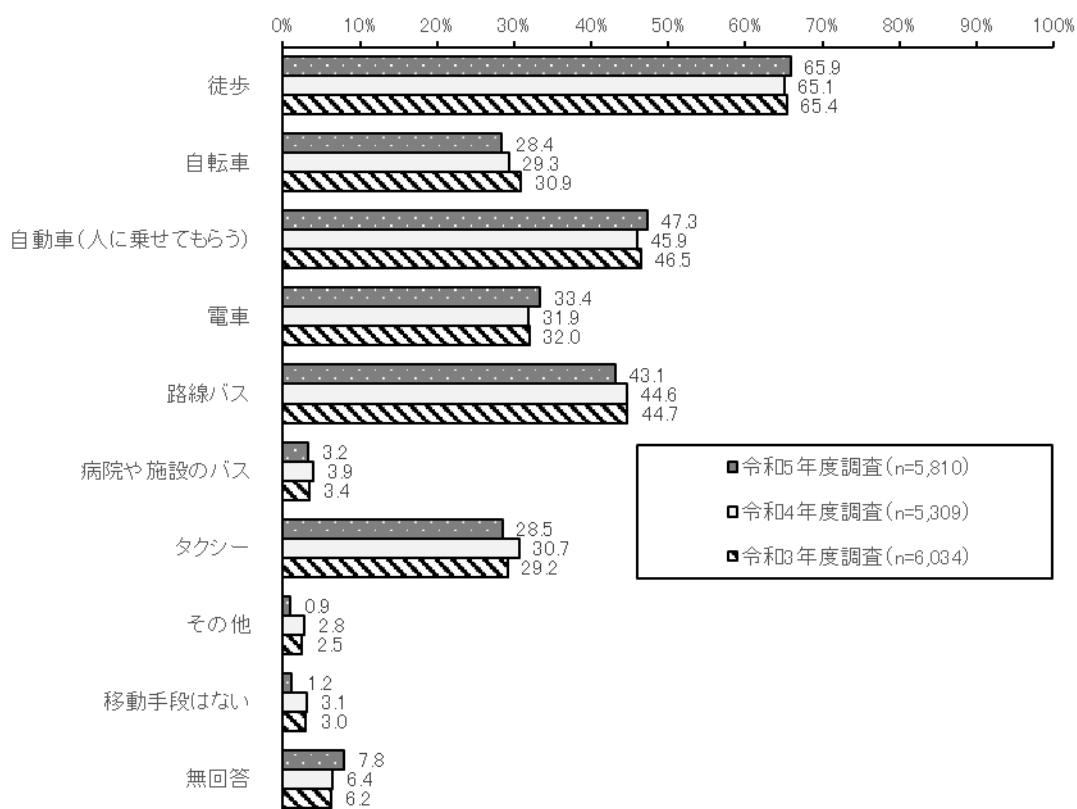
単位：％

区分	回答者数（件）	徒歩（何も使わず歩く）	歩行器・シルバーカー・杖	自転車	バイク	自転車（自分で運転）	自動車（人に乗せてもらう）	電車	路線バス	病院や施設のバス	車いす・電動車いす	シニアカー	タクシー	コミュニティバス（Kーバス）	その他	無回答
東部圏域	1,494	62.6	4.4	29.5	2.5	59.0	23.4	27.4	8.6	0.4	0.3	0.5	9.1	3.5	0.1	2.9
西部圏域	1,696	48.9	2.6	13.8	3.6	69.0	25.1	18.4	11.6	0.8	0.2	0.1	4.8	5.1	0.1	1.5
南部圏域	1,267	53.8	3.9	30.8	3.2	61.2	26.1	18.6	10.0	1.2	0.6	0.4	8.8	3.2	0.6	1.7
北部圏域	2,337	57.3	2.2	11.6	3.7	69.4	23.4	19.2	26.1	0.7	0.3	0.2	5.5	4.7	0.3	2.2
多度圏域	713	45.7	2.7	12.3	1.8	74.1	22.3	16.3	1.4	0.6	0.3	0.3	1.7	2.2	0.3	2.1
長島圏域	976	40.0	2.4	22.1	1.8	74.7	20.1	18.0	4.0	0.4	0.7	0.1	4.1	2.6	0.5	1.1

（９）において「バイク」「自動車（自分で運転）」を選んだ方のみ

① 自分で運転しなくなった場合の移動手段を教えてください。（〇はいくつでも）

「徒歩」の割合が 65.9%と最も高く、次いで「自動車（人に乗せてもらう）」の割合が 47.3%、「路線バス」の割合が 43.1%となっています。過去の調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

性別では、大きな差異はみられません。性・年齢別でみると、男性の90歳以上で「タクシー」、女性の85～89歳以上で「自動車（人に乗せてもらう）」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	徒歩	自転車	自動車 (人に乗せて もらう)	電車	路線バス	病院や施設のバス	タクシー	その他	移動手段はない	無回答
男性 計	3,255	66.5	33.5	45.2	35.5	43.0	2.5	26.9	1.0	1.5	7.2
男性 65～69 歳	974	69.4	35.4	45.8	38.4	44.4	2.3	23.9	0.7	0.9	6.7
70～74 歳	881	70.4	34.1	44.8	35.4	42.3	1.8	24.1	1.0	1.2	6.9
75～79 歳	802	64.5	31.8	46.9	35.4	44.3	2.2	27.7	1.5	1.9	7.9
80～84 歳	409	60.1	32.8	43.3	30.6	40.8	4.4	32.0	0.2	1.2	8.3
85～89 歳	169	56.8	29.0	40.2	33.1	39.1	4.7	39.1	2.4	4.7	4.7
90 歳以上	20	55.0	30.0	45.0	25.0	35.0	5.0	55.0	0.0	5.0	10.0
女性 計	2,554	65.0	22.0	50.0	30.7	43.2	4.1	30.6	0.9	0.7	8.7
女性 65～69 歳	918	70.9	25.1	51.6	33.0	45.0	4.1	28.2	0.5	0.3	8.3
70～74 歳	771	64.3	21.1	48.5	31.3	45.9	4.4	28.7	0.8	0.9	10.2
75～79 歳	605	62.5	20.5	49.6	29.3	41.7	3.1	34.2	1.5	1.0	7.8
80～84 歳	230	53.9	18.3	47.8	26.1	34.3	4.8	37.0	0.9	0.9	7.8
85～89 歳	30	36.7	6.7	60.0	6.7	16.7	10.0	30.0	0.0	3.3	10.0
90 歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、東部圏域では「徒歩」の割合が高くなっています。また、北部圏域で「路線バス」の割合が、多度圏域、長島圏域で「自動車（乗せてもらう）」の割合がそれぞれ高くなっています。

単位：％

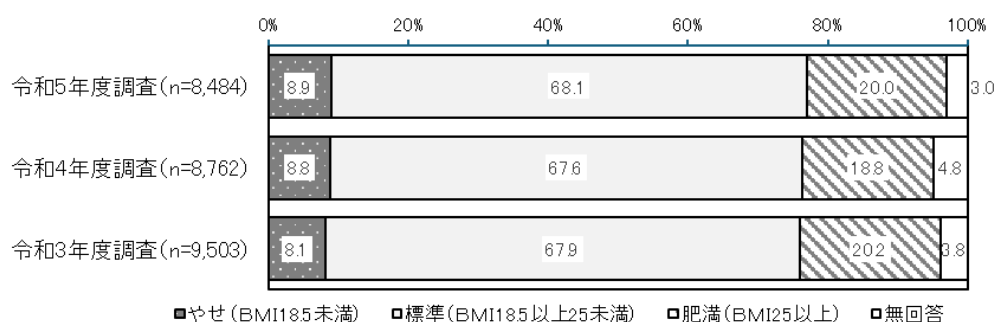
区分	回答者数 (件)	徒歩	自転車	自動車 (人に乗せて もらう)	電車	路線バス	病院や施設のバス	タクシー	その他	移動手段はない	無回答
東部圏域	898	78.1	36.3	43.8	35.9	33.9	2.6	36.9	0.9	0.7	6.6
西部圏域	1,196	62.4	22.7	45.7	37.8	48.2	4.5	23.2	0.9	1.2	8.4
南部圏域	789	67.4	41.2	46.3	24.1	33.7	2.8	29.7	1.4	1.0	8.9
北部圏域	1,654	67.3	17.0	44.0	34.0	65.6	3.0	32.2	0.7	0.6	7.9
多度圏域	535	60.9	29.9	57.4	38.1	18.3	2.8	19.4	1.5	2.1	7.9
長島圏域	737	55.4	38.9	55.2	28.2	23.5	3.3	24.0	0.7	2.6	7.3

3 食べることについて

(1) 身長・体重（数字を記入）

BMI

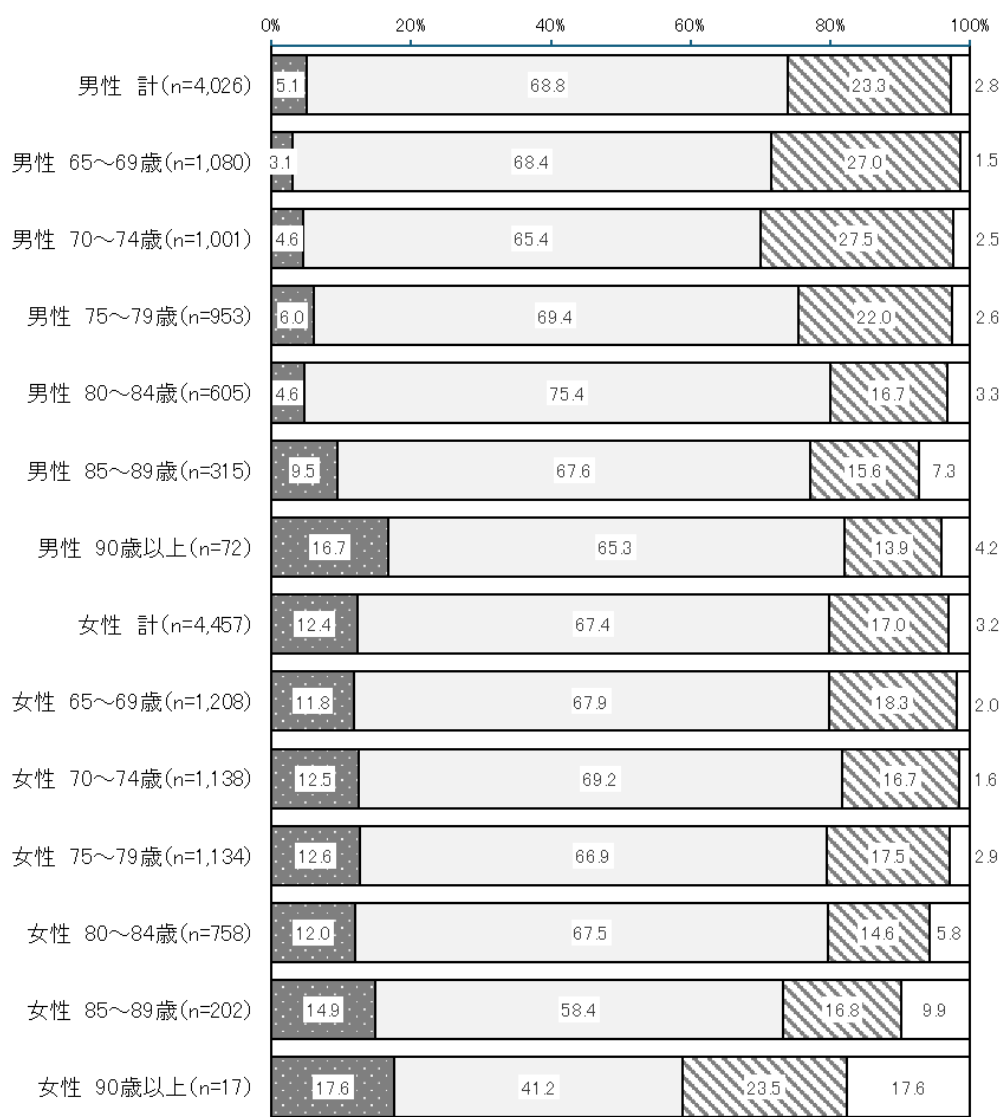
「やせ(BMI 18.5 未満)」の割合が 8.9%、「標準(BMI 18.5 以上 25 未満)」の割合が 68.1%、「肥満 (BMI 25 以上)」の割合が 20.0%となっています。



【性・年齢別】

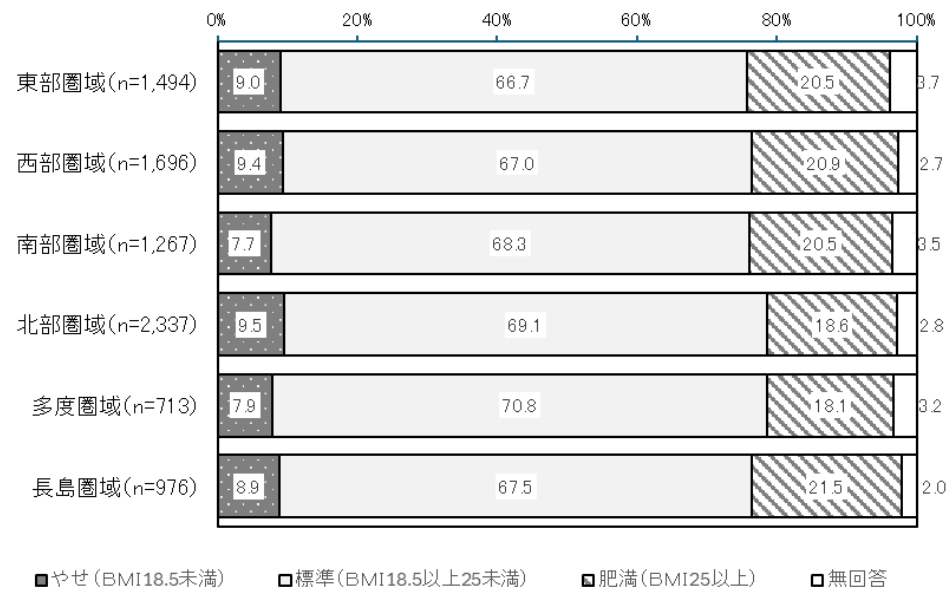
性別では、大きな差異はみられません。

性・年齢別でみると、男性では年齢が上がるにつれ「肥満」の割合が減少しています。



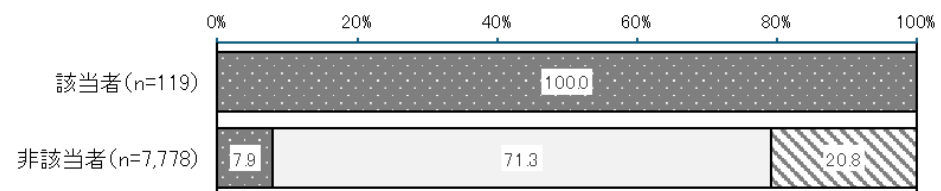
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



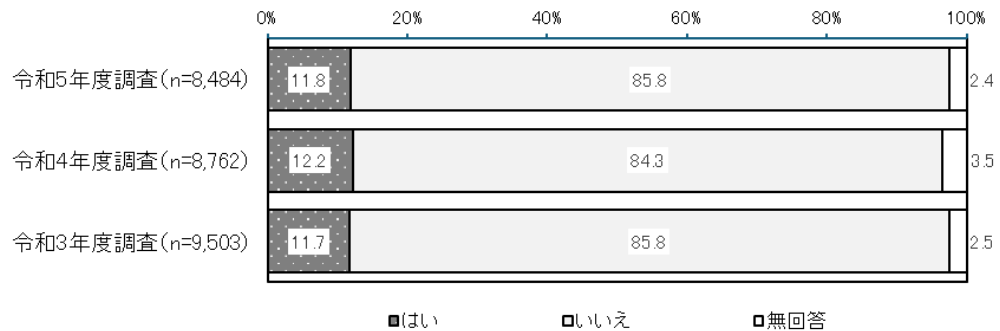
【低栄養傾向別】

低栄養傾向の該当者は、非該当者に比べ「やせ」の割合が高く、非該当者は「標準」「肥満」の割合が高くなっています。



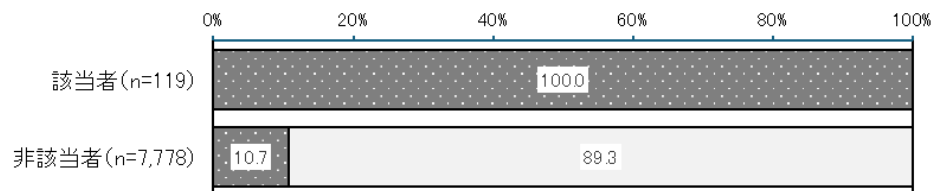
（２） ６か月間で２～３kg以上の体重減少がありましたか。（○は１つ）

「はい」の割合が11.8%、「いいえ」の割合が85.8%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



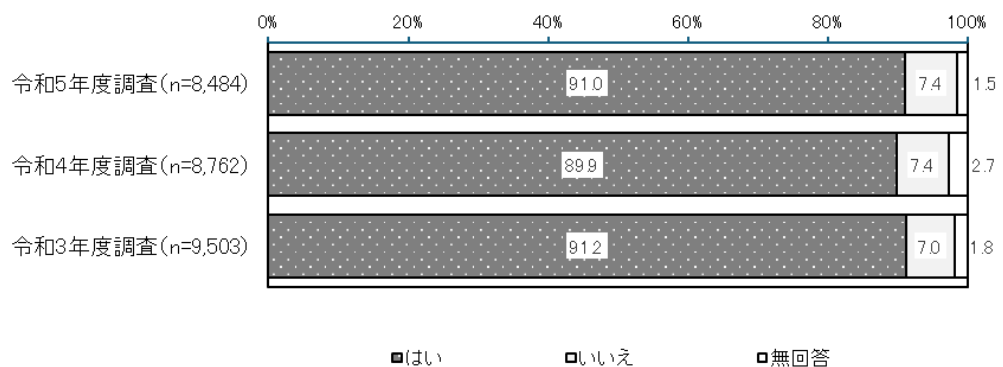
【低栄養別】

低栄養傾向の該当者は、非該当者に比べ「はい」の割合が高くなっています。



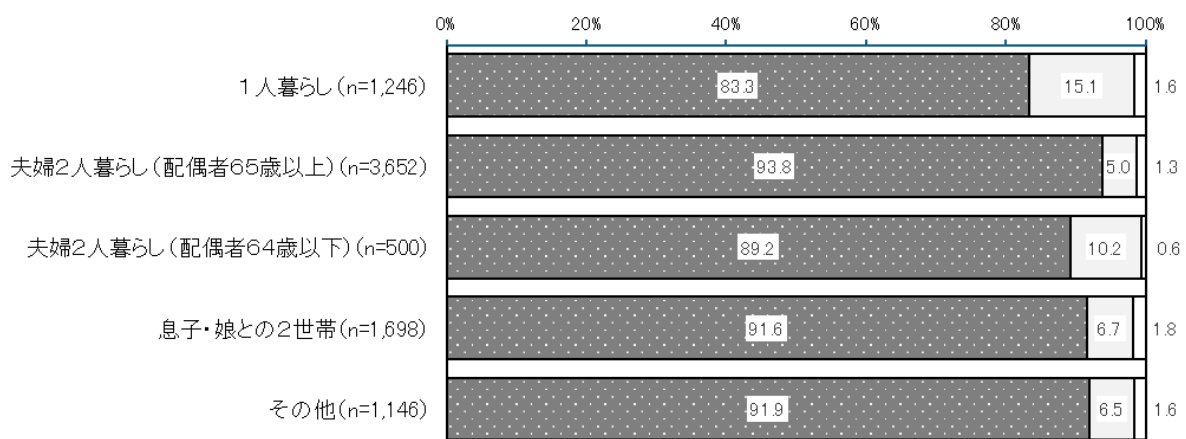
（３） １日３食きちんと食べていますか。（○は１つ）

「はい」の割合が91.0%、「いいえ」の割合が7.4%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



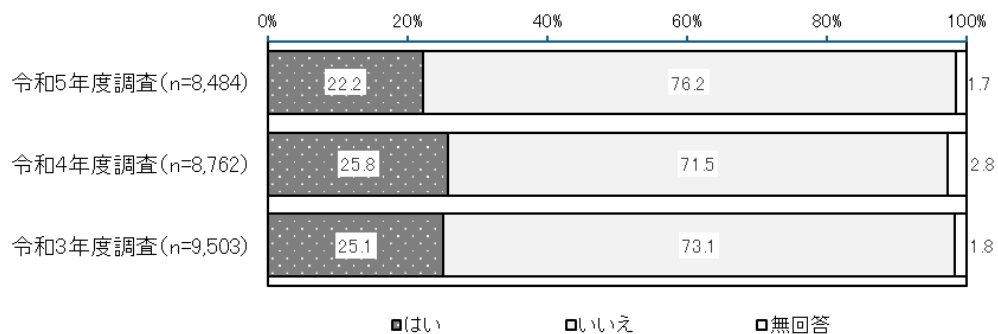
【家族構成別】

家族構成別では、夫婦２人暮らし（配偶者65歳以上）に比べ、１人暮らしで「いいえ」の割合が高くなっています。



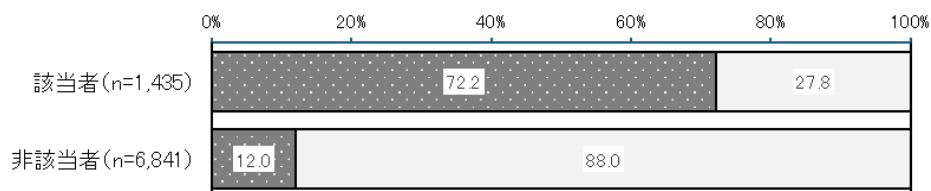
(4) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(○は1つ)

「はい」の割合が22.2%、「いいえ」の割合が76.2%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



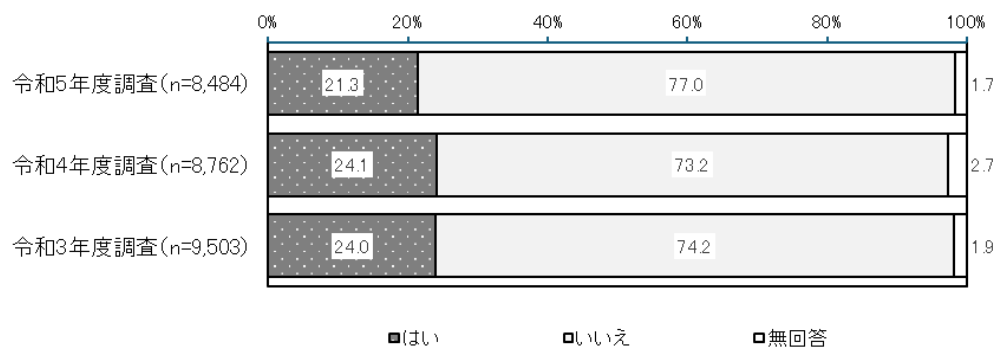
【口腔機能別】

口腔機能の低下傾向の該当者は、非該当者に比べ、「はい」の割合が高くなっています。



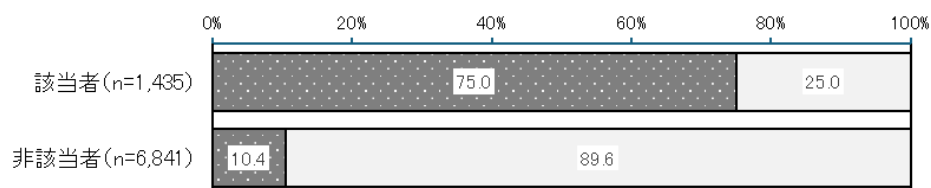
(5) お茶や汁物等でむせることがありますか。(○は1つ)

「はい」の割合が21.3%、「いいえ」の割合が77.0%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



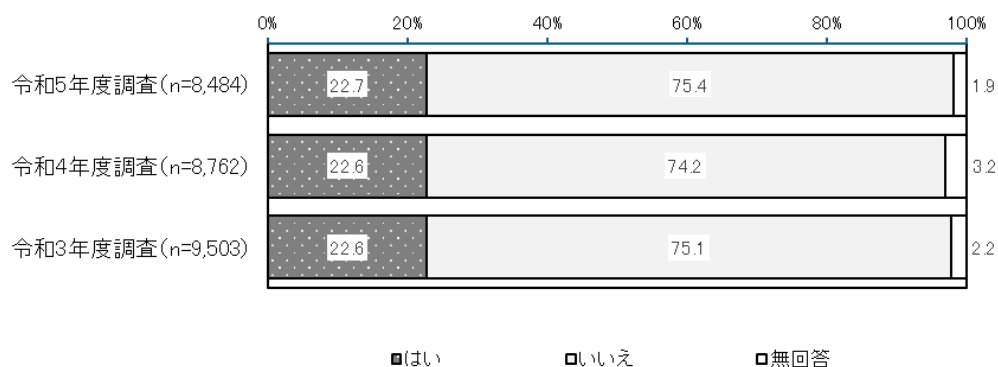
【口腔機能低下傾向別】

口腔機能の低下傾向の該当者は、非該当者に比べ、「はい」の割合が高くなっています。



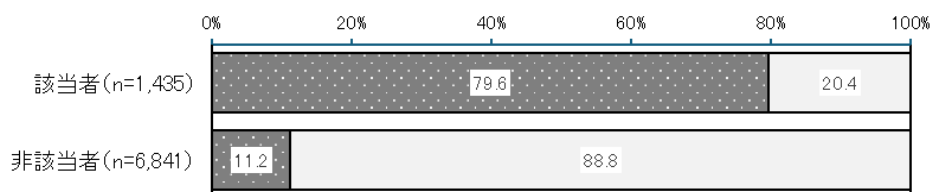
（６）口の渇きが気になりますか。（○は１つ）

「はい」の割合が22.7%、「いいえ」の割合が75.4%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



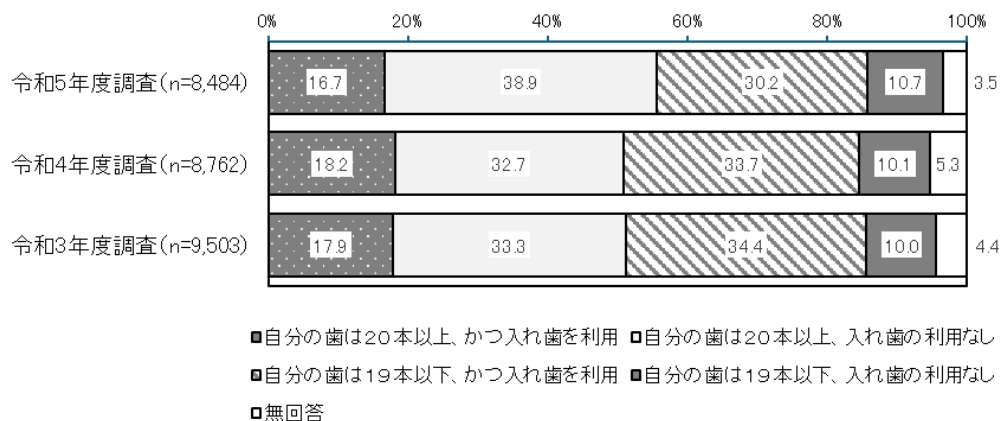
【口腔機能低下傾向別】

口腔機能の低下傾向の該当者は、非該当者に比べ、「はい」の割合が高くなっています。



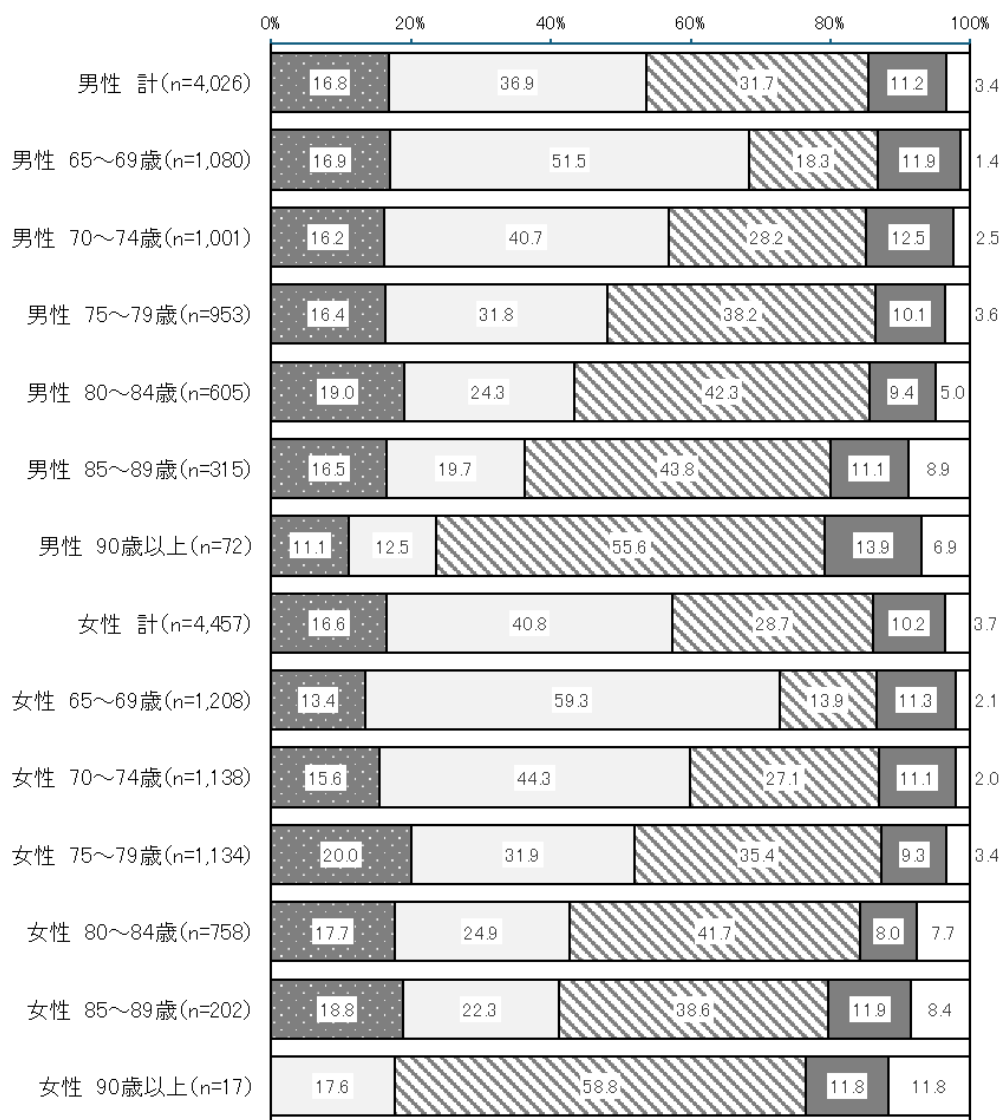
（７）歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。（○は１つ） （成人の歯の総本数は、親知らずを含めて３２本です。）

「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」の割合が38.9%と最も高く、次いで「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の割合が30.2%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」の割合が16.7%となっています。過去の調査との比較では、大きな差異はみられません。



【性・年齢別】

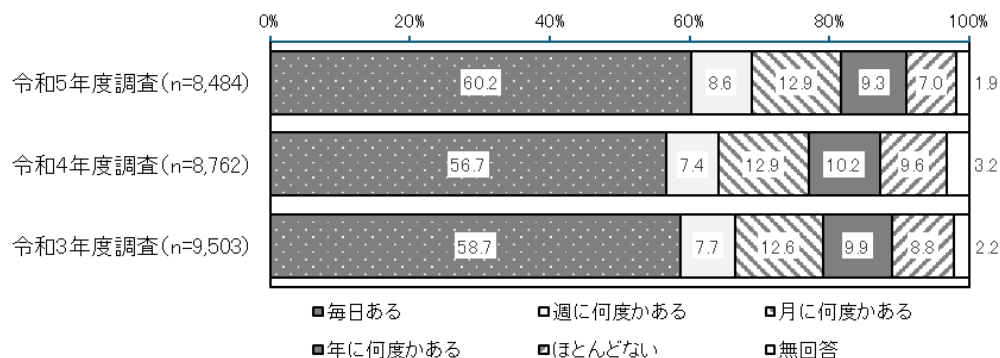
性別では、大きな差異はみられません。性・年齢別でみると、男性女性ともに、年齢が高くなるにつれ「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」の割合は低く、「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の割合は高くなる傾向がみられます。



■自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用 □自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし
 ■自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用 ■自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし
 □無回答

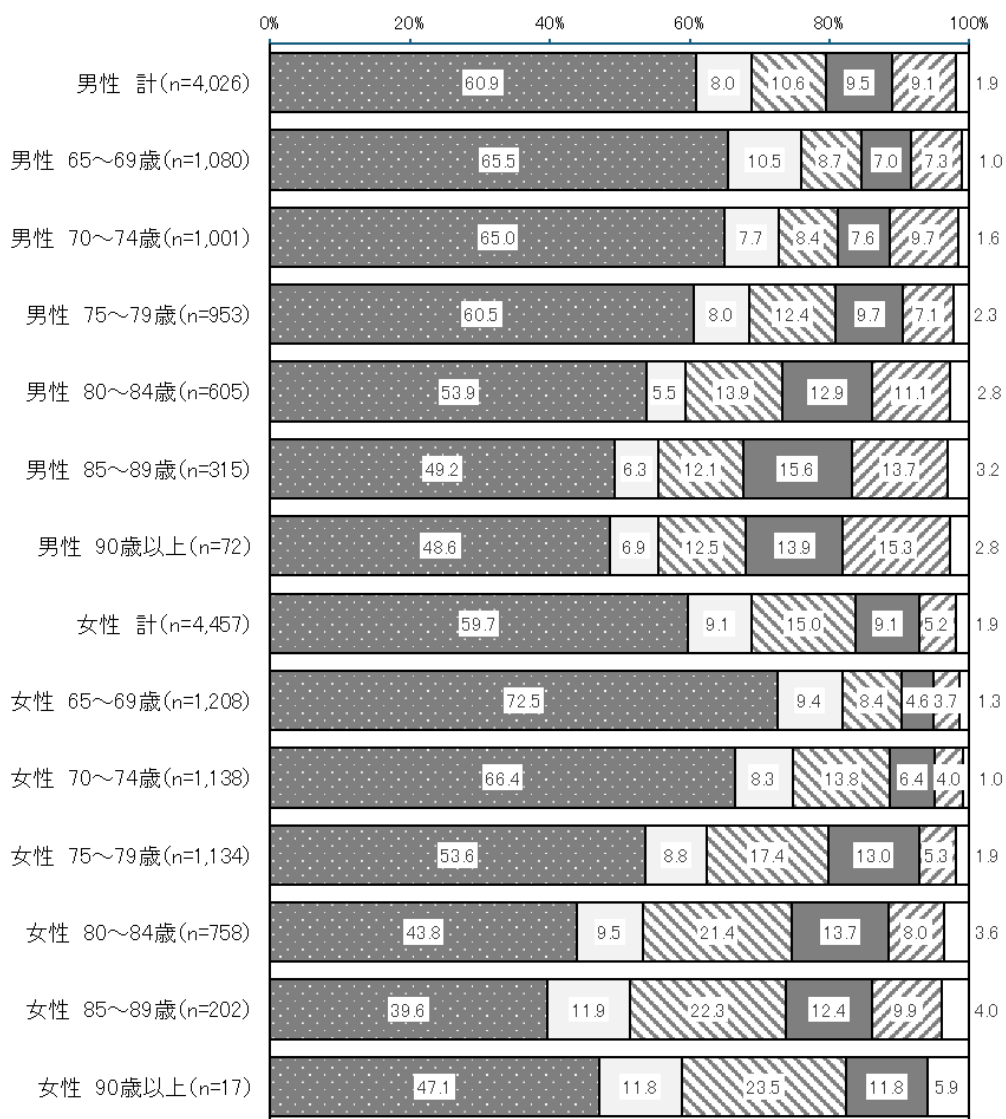
(8) どなたかと食事をとにもする機会がありますか。(〇は1つ)

「毎日ある」の割合が60.2%と最も高く、次いで「月に何度かある」の割合が12.9%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



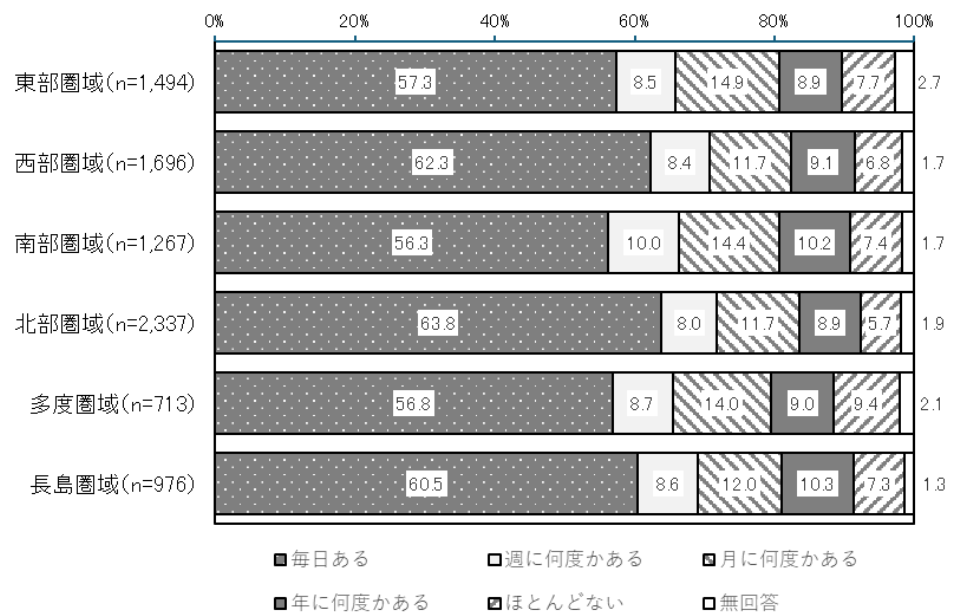
【性・年齢別】

性別では、大きな差異はみられません。性・年齢別でみると、女性90歳以上を除き、男性女性ともに、年齢が高くなるにつれて、「毎日ある」の割合が低くなっています。



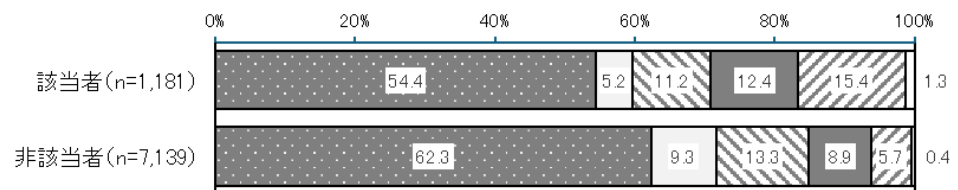
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



【閉じこもり傾向別】

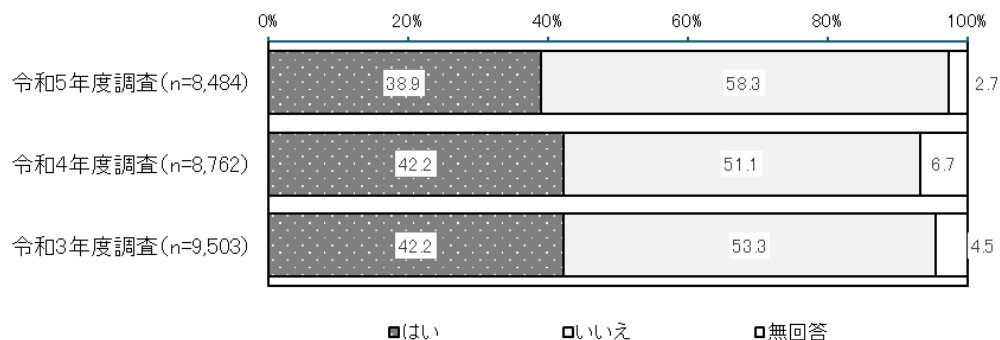
閉じこもり傾向の該当者は、非該当者では「毎日ある」の割合が高くなっています。



4 毎日の生活について

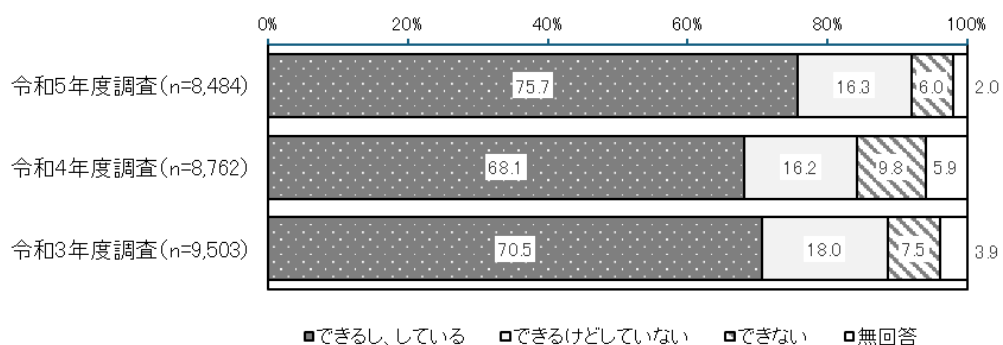
(1) 物忘れが多いと感じますか。(〇は1つ)

「はい」の割合が38.9%、「いいえ」の割合が58.3%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



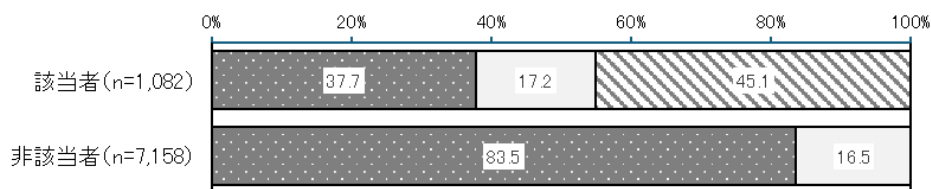
(2) バスや電車を使って1人で外出していますか(自家用車でも可)。(〇は1つ)

「できるし、している」の割合が75.7%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が16.3%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



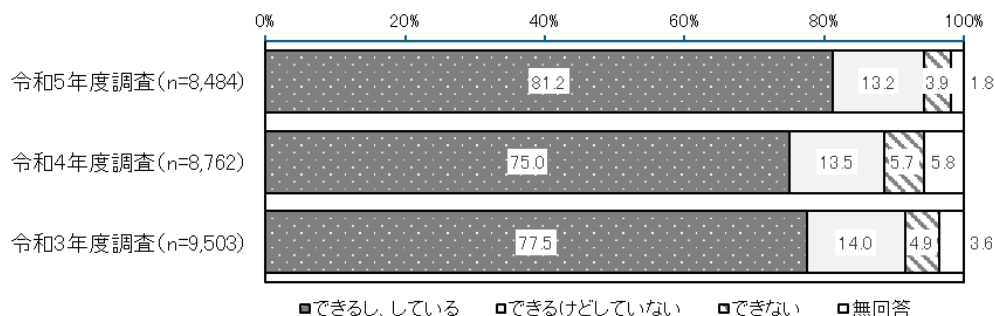
【IADL別】

IADLの低下傾向の該当者は、非該当者に比べ、「できない」の割合が高くなっています。また非該当者は、該当者に比べ、「できるし、している」の割合が高くなっています。



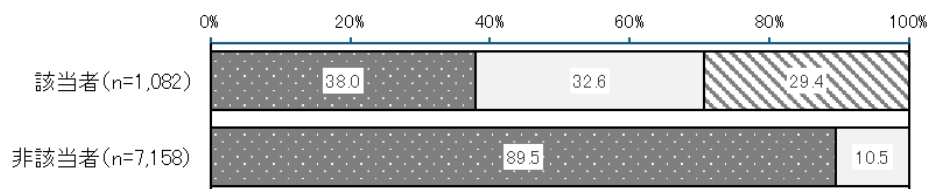
（３）自分で食品・日用品の買い物をしていますか。（○は１つ）

「できるし、している」の割合が81.2%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が13.2%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



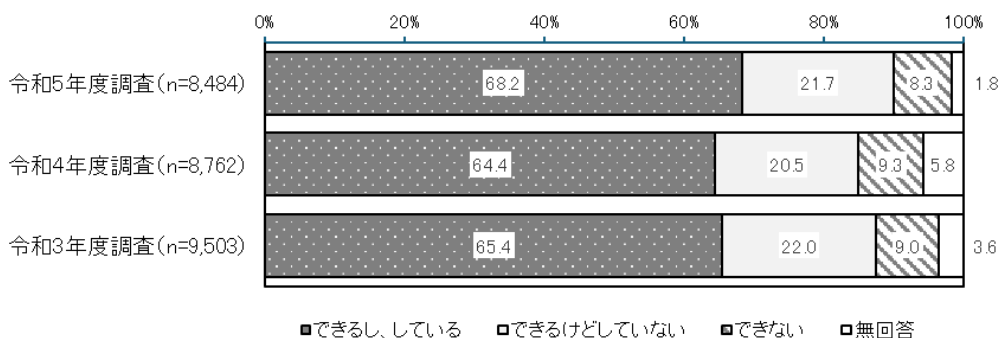
【IADL別】

IADL低下傾向の該当者は、非該当者に比べ「できるけどしていない」「できない」の割合が高くなっており、非該当者は「できるし、している」の割合が高くなっています。



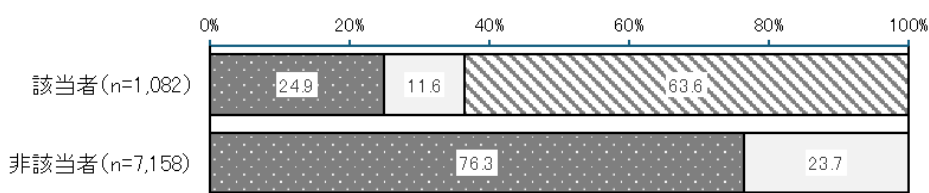
（４）自分で食事の用意をしていますか。（○は１つ）

「できるし、している」の割合が68.2%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が21.7%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



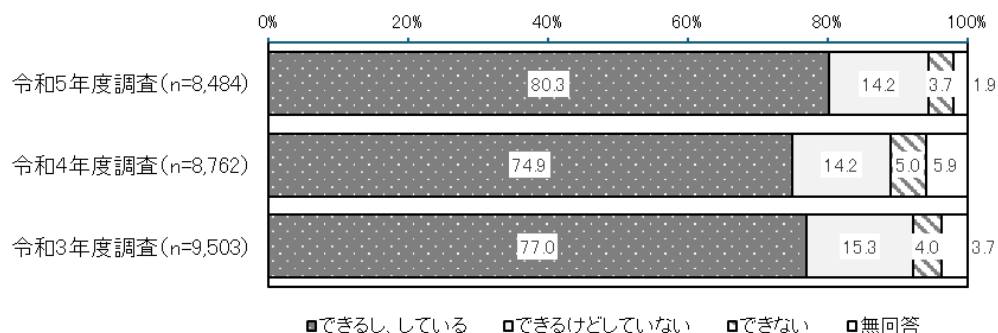
【IADL別】

IADL低下傾向の該当者は、非該当者に比べ、「できない」の割合が高く、非該当者は「できるし、している」「できるけどしていない」の割合が高くなっています。



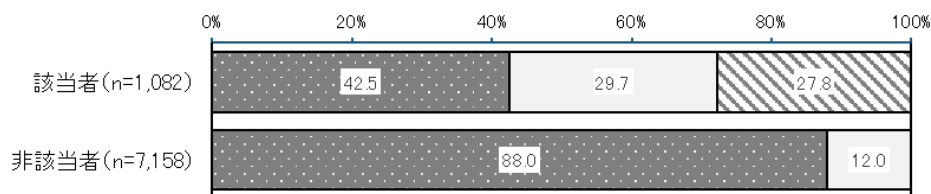
（５）自分で請求書の支払いをしていますか。（○は１つ）

「できるし、している」の割合が80.3%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が14.2%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



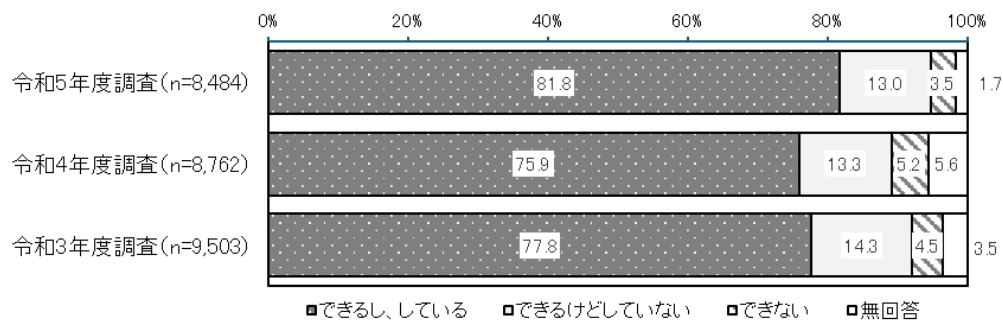
【IADL別】

IADL低下傾向の該当者は、非該当者に比べ、「できるけどしていない」「できない」の割合が高く、非該当者で「できるし、している」の割合が高くなっています。



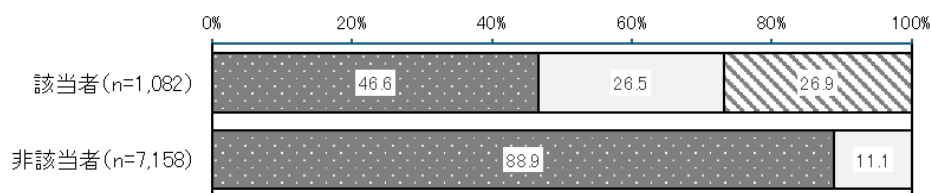
（６）自分で預貯金の出し入れをしていますか。（○は１つ）

「できるし、している」の割合が81.8%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が13.0%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



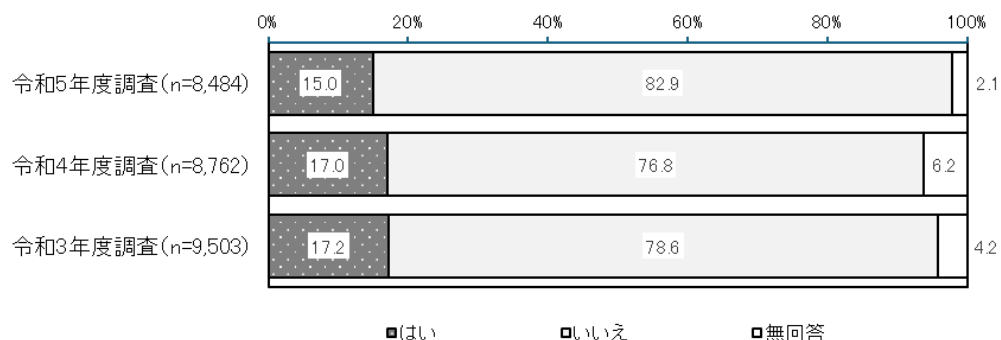
【IADL別】

IADL低下傾向の該当者は、非該当者に比べ、「できるけどしていない」「できない」の割合が高く、非該当者は「できるし、している」の割合が高くなっています。



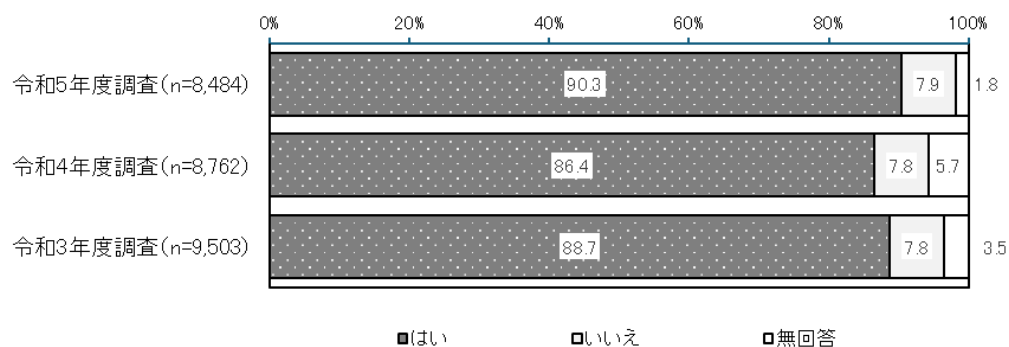
（７）いつも同じことを聞くなどといわれますか。（○は１つ）

「はい」の割合が15.0%、「いいえ」の割合が82.9%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



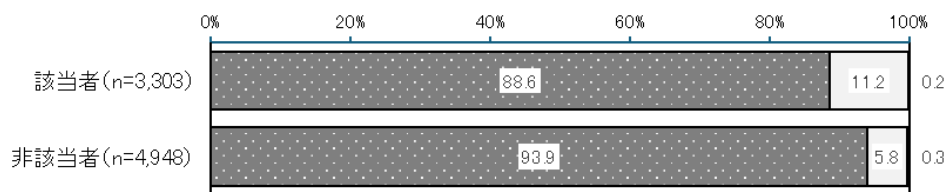
（８）自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。（○は１つ）

「はい」の割合が90.3%、「いいえ」の割合が7.9%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



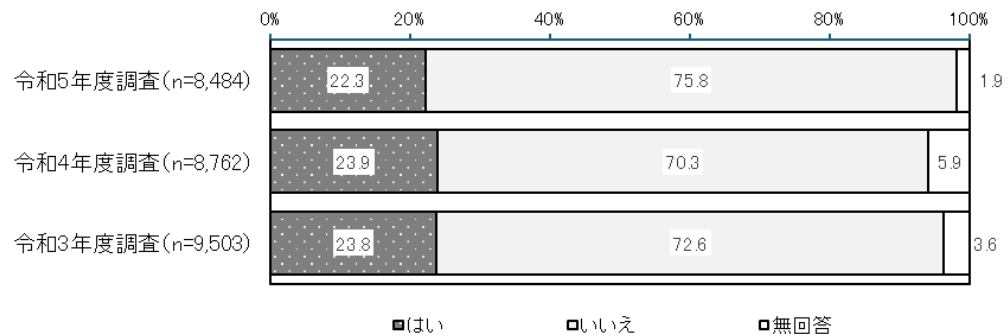
【認知機能別】

認知機能低下傾向の該当者は、非該当者に比べ「いいえ」の割合が高くなっています。



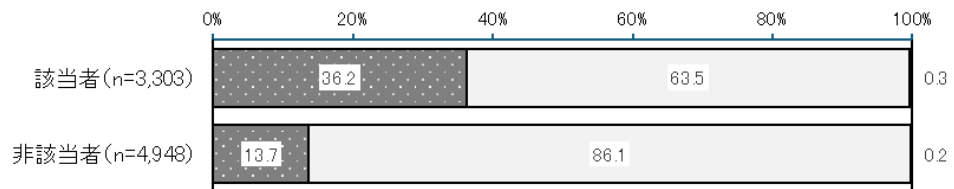
(9) 今日が何月何日かわからない時がありますか。(○は1つ)

「はい」の割合が22.3%、「いいえ」の割合が75.8%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



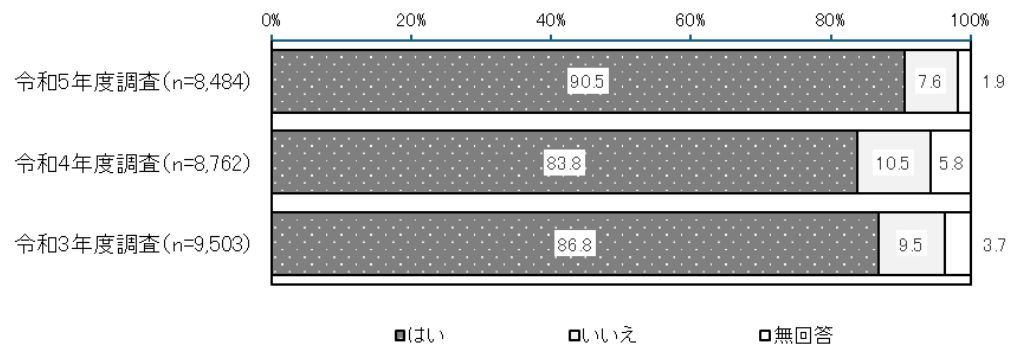
【認知機能別】

認知機能の低下傾向の該当者は、非該当者に比べ「はい」の割合が高くなっています。



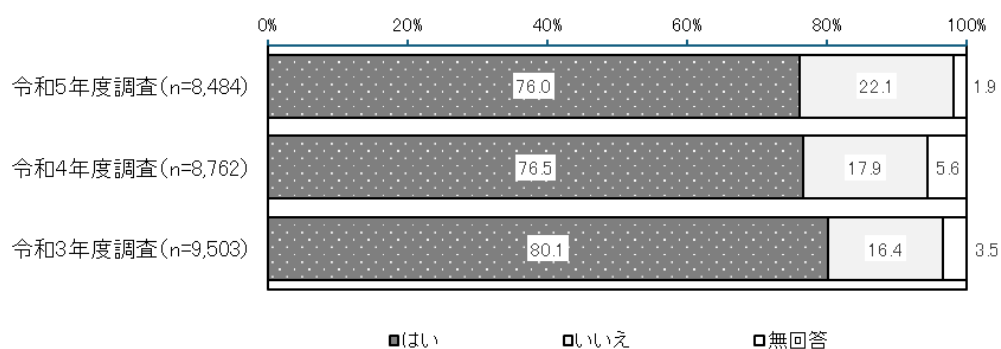
(10) 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか。(○は1つ)

「はい」の割合が90.5%、「いいえ」の割合が7.6%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



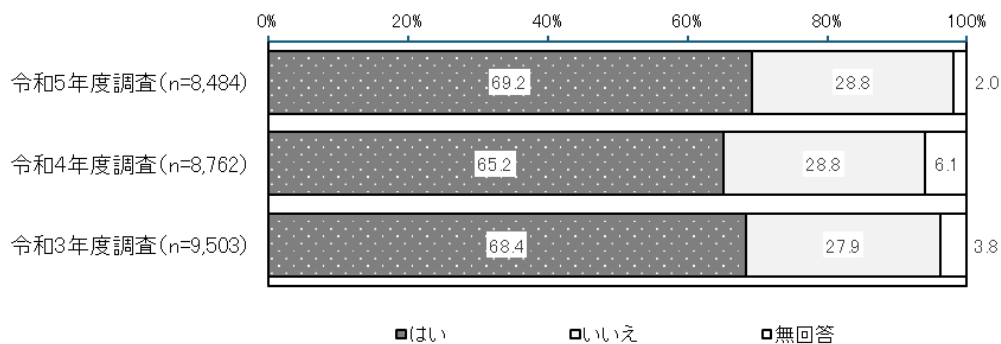
(11) 新聞を読んでいますか。(〇は1つ)

「はい」の割合が76.0%、「いいえ」の割合が22.1%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



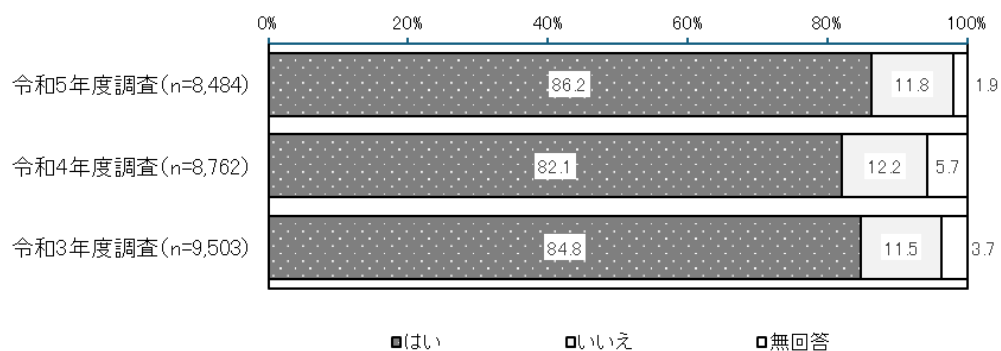
(12) 本や雑誌を読んでいますか。(〇は1つ)

「はい」の割合が69.2%、「いいえ」の割合が28.8%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



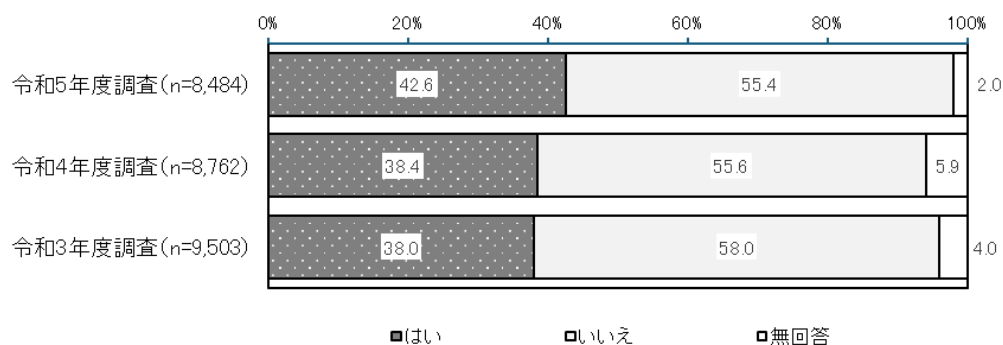
(13) 健康についての記事や番組に関心がありますか。(〇は1つ)

「はい」の割合が86.2%、「いいえ」の割合が11.8%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



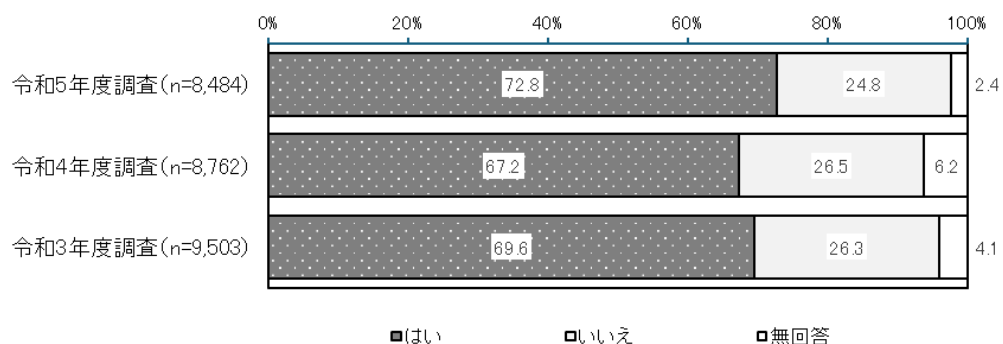
(14) 友人の家を訪ねていますか。(○は1つ)

「はい」の割合が42.6%、「いいえ」の割合が55.4%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



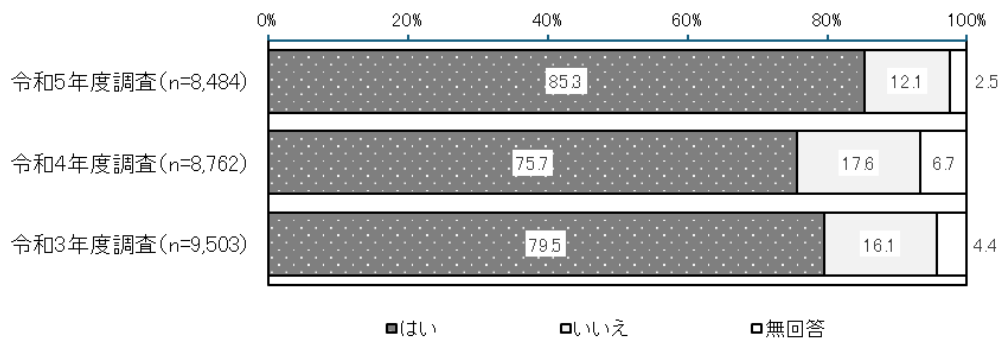
(15) 家族や友人の相談にのっていますか。(○は1つ)

「はい」の割合が72.8%、「いいえ」の割合が24.8%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



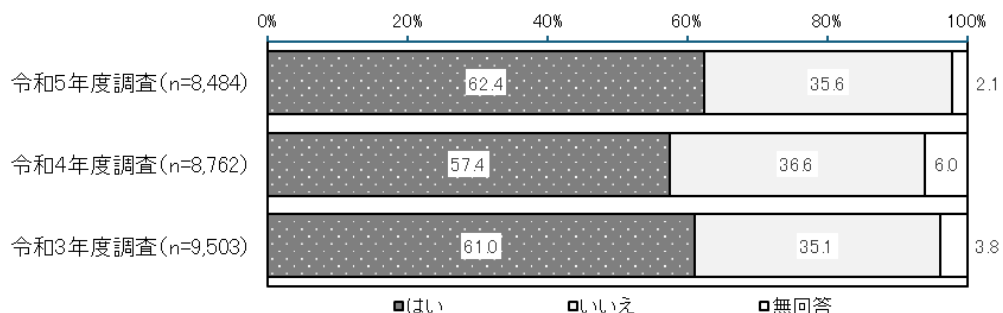
(16) 病人を見舞うことができますか。(○は1つ)

「できるし、している」の割合が85.3%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が12.1%となっています。



(17) ウォーキングや体操等の運動を週1回以上していますか（○は1つ）

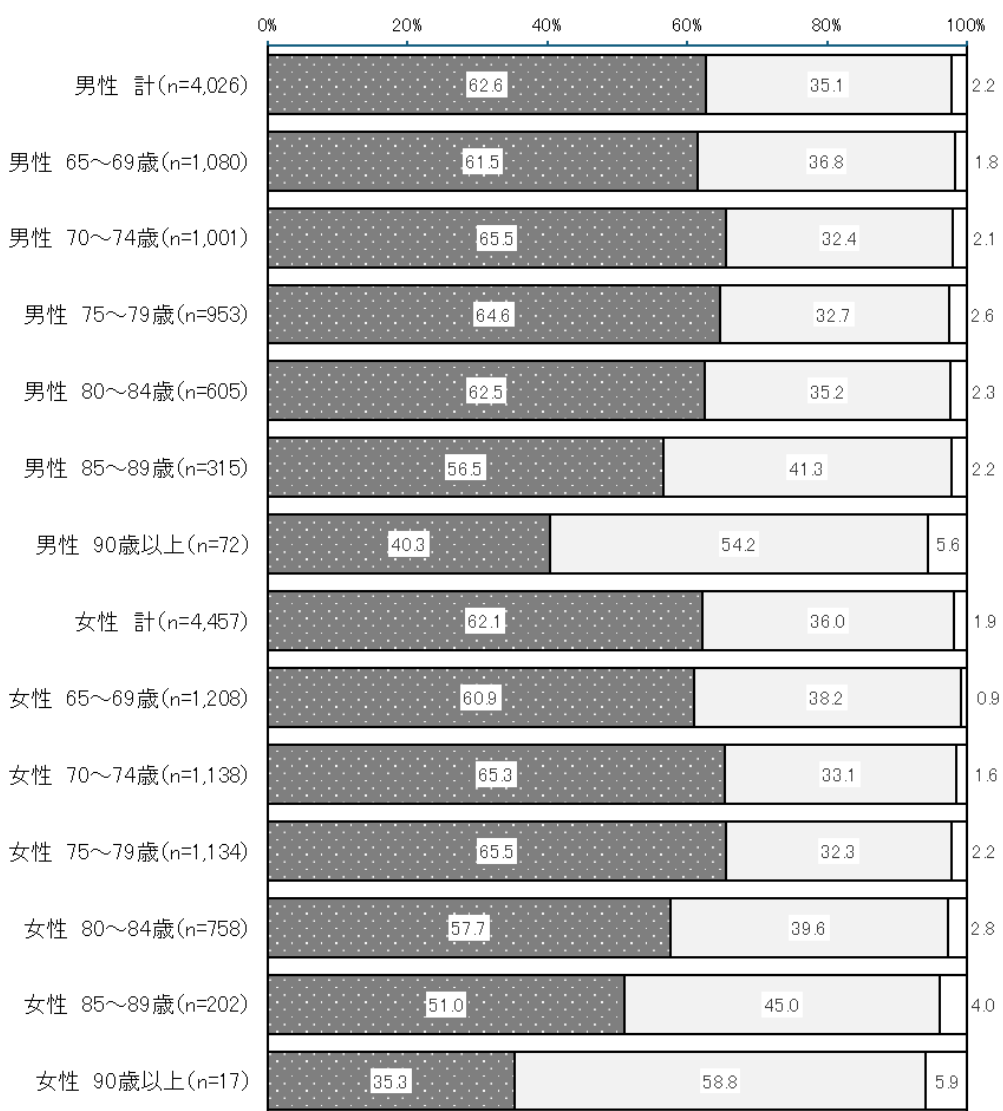
「はい」の割合が62.4%、「いいえ」の割合が35.6%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

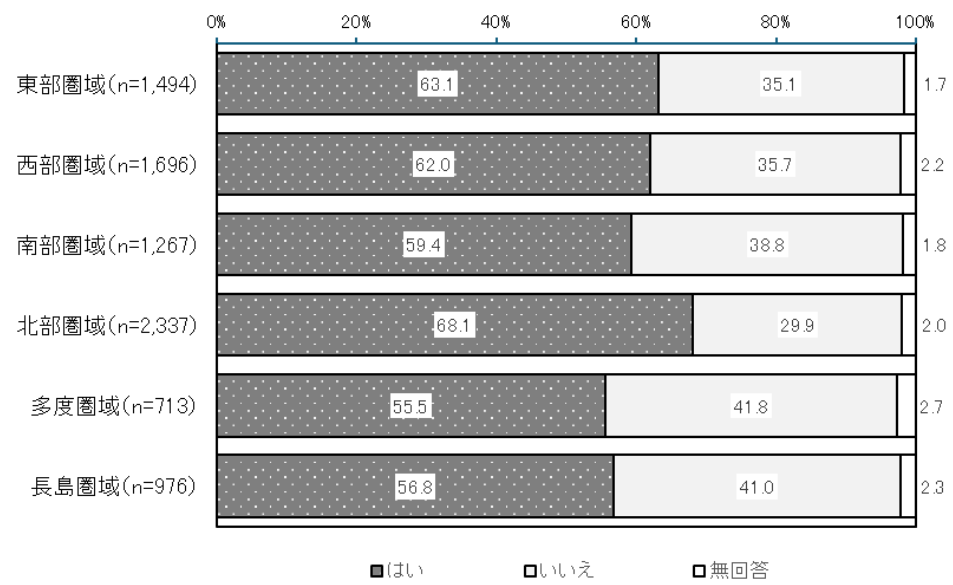
性別では、大きな差異はみられません。

性・年齢別でみると、男性女性ともに90歳以上で「いいえ」の割合が高くなっています。



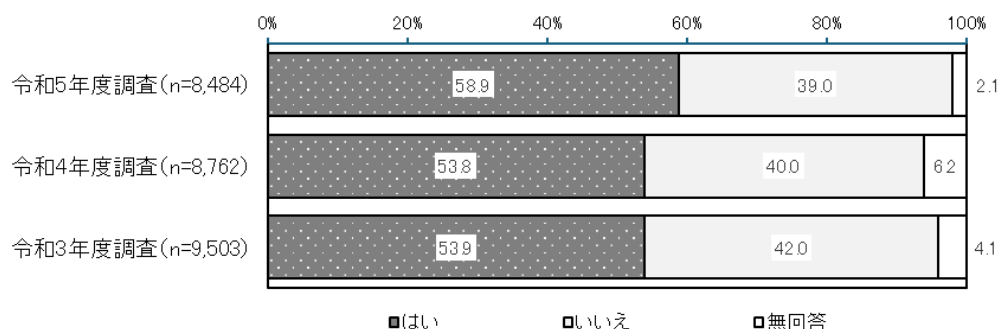
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



(18) 日常生活の中で、運動以外で体を動かすこと（農作業など）を週1回以上していますか。（〇は1つ）

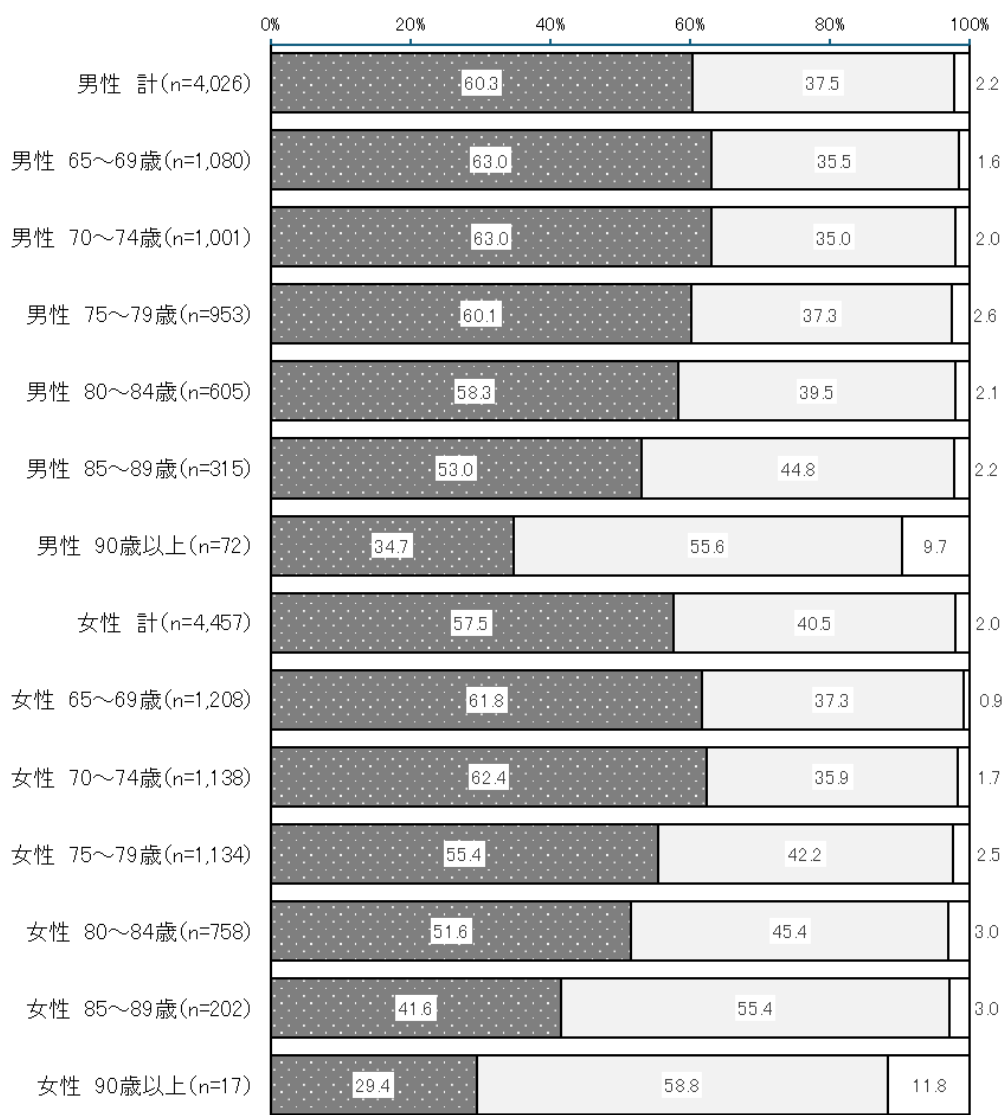
「はい」の割合が58.9%、「いいえ」の割合が39.0%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

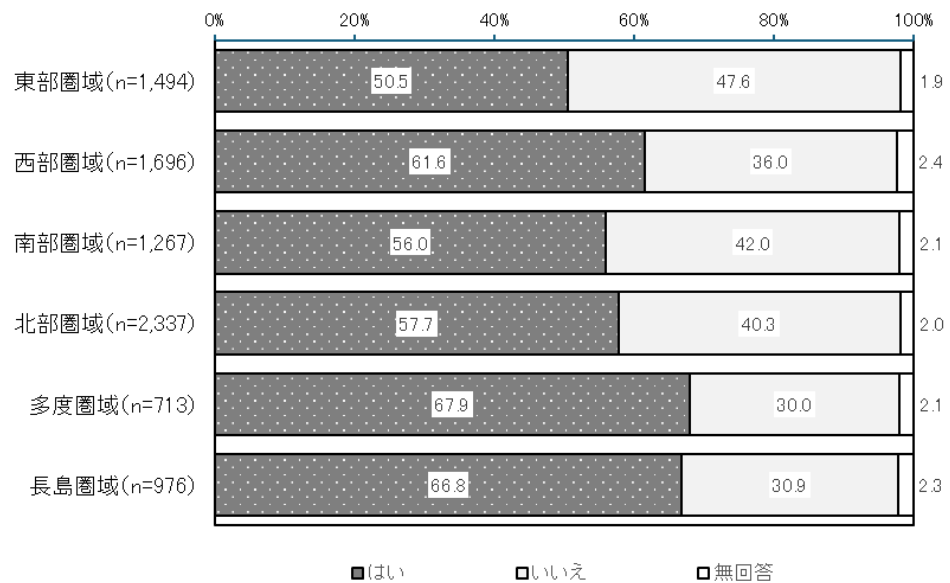
性別では、大きな差異はみられません。

性・年齢別でみると、男性女性ともに90歳以上で「いいえ」の割合が高くなっています。



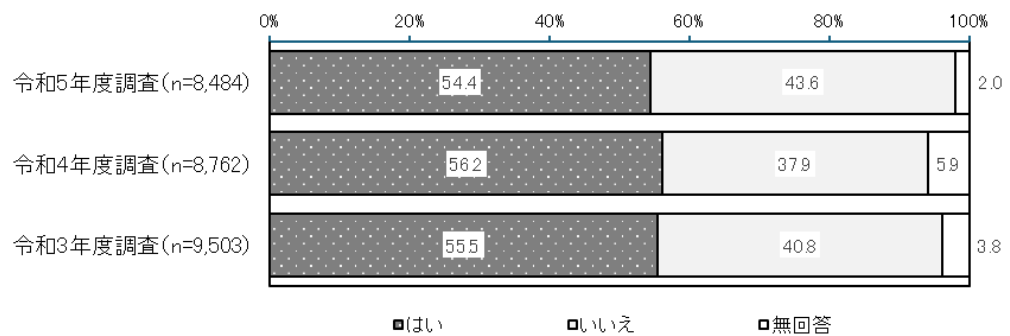
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、多度圏域や長島圏域では、東部圏域や南部圏域に比べ「はい」の割合が高くなっています。



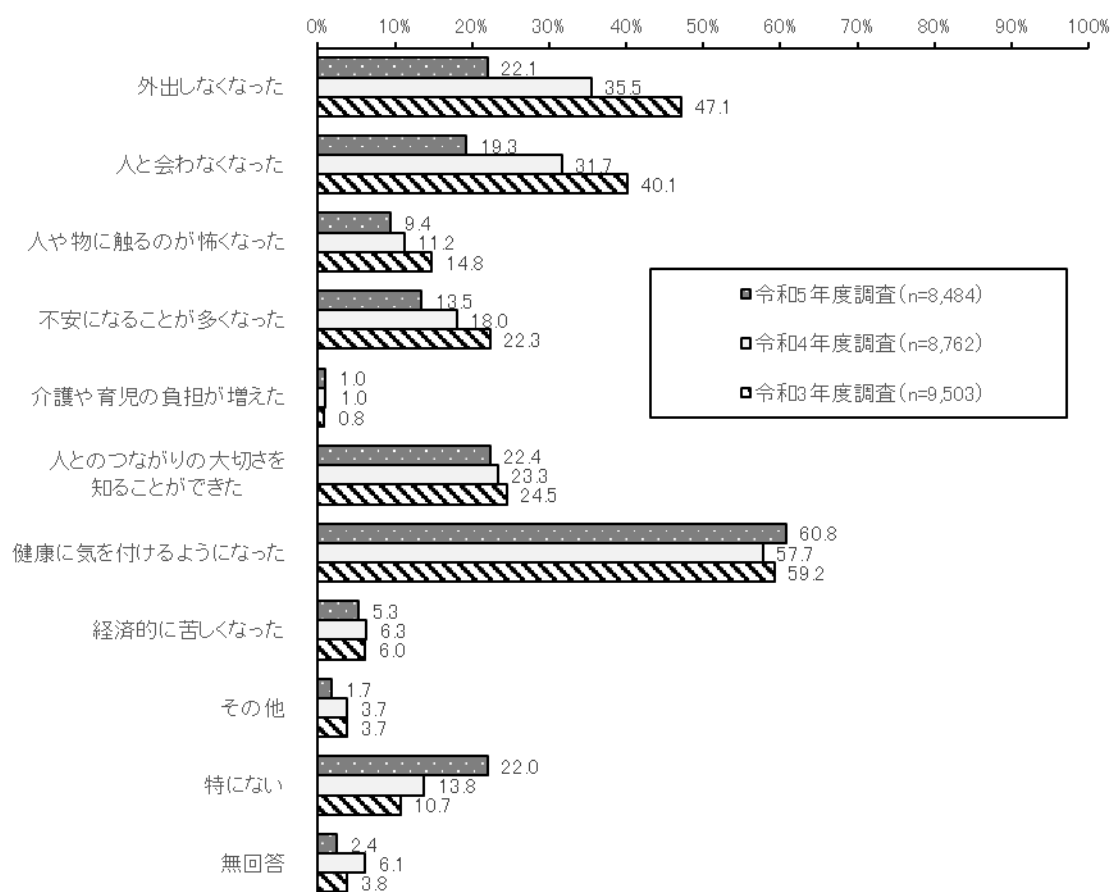
(19) 以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思いますか。(○は1つ)

「はい」の割合が54.4%、「いいえ」の割合が43.6%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



(20) 新型コロナウイルス感染症の流行を受けて、あなたに変化はありましたか。
(あてはまるものすべてに○)

「健康に気を付けるようになった」の割合が60.8%と最も高く、次いで「人とのつながりの大切さを知ることができた」の割合が22.4%、「外出しなくなった」の割合が22.1%となっています。過去の調査と比べると、「外出しなくなった」や「人と会わなくなった」は年度を追うごとに減少しています。



【性・年齢別】

性別では、大きな差異はみられません。性・年齢別でみると、男性女性ともに加齢に伴い「外出しなくなった」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	外出しなくなった	人と会わなくなった	人や物に触るのが怖くなった	不安になることが多くなった	介護や育児の負担が増えた	人とのつながりの大切さを 知ることができた	健康に気を付けるように なった	経済的に苦しくなった	その他	特 に な い	無 回 答
男性 計	4,026	19.4	17.6	8.7	11.4	0.6	17.6	56.8	6.3	1.8	26.7	2.7
男性 65～69 歳	1,080	12.9	13.3	10.5	7.2	0.7	14.5	49.3	6.3	2.1	33.5	2.2
70～74 歳	1,001	17.2	16.7	9.5	9.3	0.4	17.9	55.7	6.7	1.4	27.7	2.6
75～79 歳	953	20.3	17.6	8.4	12.7	0.5	18.3	60.8	5.5	2.0	23.8	3.0
80～84 歳	605	23.6	22.5	6.1	14.4	0.8	20.7	62.6	6.6	1.7	20.5	2.5
85～89 歳	315	34.3	22.2	6.7	21.0	0.6	19.7	63.2	7.6	1.9	21.0	2.9
90 歳以上	72	36.1	30.6	8.3	19.4	1.4	13.9	54.2	2.8	0.0	23.6	5.6
女性 計	4,457	24.5	20.8	9.9	15.3	1.3	26.8	64.4	4.4	1.7	17.8	2.2
女性 65～69 歳	1,208	17.5	17.9	11.3	11.8	2.5	21.4	60.0	5.0	1.3	22.4	1.4
70～74 歳	1,138	22.3	19.9	10.8	13.5	1.1	28.9	64.7	4.5	1.8	18.0	2.1
75～79 歳	1,134	26.6	24.3	8.3	16.2	0.9	28.6	66.3	3.8	1.8	15.8	2.4
80～84 歳	758	32.3	20.7	8.3	20.1	0.5	30.6	68.6	4.7	1.6	13.7	2.9
85～89 歳	202	34.7	24.3	11.4	23.8	0.5	23.3	64.9	3.5	3.0	14.4	4.5
90 歳以上	17	41.2	29.4	17.6	11.8	0.0	17.6	35.3	0.0	0.0	29.4	5.9

【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。

単位：％

区分	回答者数 (件)	外出しなくなった	人と会わなくなった	人や物に触るのが怖くなった	不安になることが多くなった	介護や育児の負担が増えた	人とのつながりの大切さを 知ることができた	健康に気を付けるようになった	経済的に苦しくなった	その他	特にない	無回答
東部圏域	1,494	22.8	18.8	9.2	12.9	1.3	23.8	60.0	4.7	2.7	23.1	2.1
西部圏域	1,696	20.1	18.5	9.4	13.5	0.7	21.6	62.0	4.7	1.5	22.9	2.2
南部圏域	1,267	22.3	18.4	8.4	13.7	1.3	21.4	59.4	6.7	1.3	22.3	3.0
北部圏域	2,337	21.8	20.3	9.6	13.1	0.7	22.7	63.1	4.6	1.8	21.3	2.4
多度圏域	713	22.7	18.7	11.6	15.6	1.3	20.5	57.5	6.7	1.3	21.3	2.9
長島圏域	976	24.1	20.7	8.5	13.4	0.9	23.8	58.7	6.1	1.1	20.6	2.3

【家族構成別】

家族構成別でみると、夫婦２人暮らし（64歳以下）に比べ夫婦２人暮らし（65歳以上）では、「特にない」との回答が低くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	外出しなくなった	人と会わなくなった	人や物に触るのが怖くなった	不安になることが多くなった	介護や育児の負担が増えた	人とのつながりの大切さを 知ることができた	健康に気を付けるようになった	経済的に苦しくなった	その他	特にない	無回答
１人暮らし	1,246	22.9	19.5	10.0	16.9	0.2	24.2	61.7	5.9	2.2	20.4	2.2
夫婦２人暮らし (配偶者65歳以上)	3,652	22.8	20.3	9.4	13.0	1.2	22.5	64.2	5.2	1.7	19.9	2.2
夫婦２人暮らし (配偶者64歳以下)	500	17.4	18.0	9.6	9.6	1.2	16.8	51.4	6.6	1.8	30.6	2.0
息子・娘との２世帯	1,698	22.1	18.1	8.8	13.7	0.5	22.9	59.4	4.3	1.5	23.1	2.1
その他	1,146	21.3	19.0	9.9	13.0	1.5	22.6	56.6	5.7	1.7	25.0	2.9

【要支援認定別】

要支援認定別でみると、要支援 1、要支援 2 で「外出しなくなった」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	外出しなくなった	人と会わなくなった	人や物に触るのが怖くなった	不安になることが多くなった	介護や育児の負担が増えた	人とのつながりの大切さを 知ることができた	健康に気を付けるように なった	経済的に苦しくなった	その他	特にない	無回答
一般高齢者	8,217	21.4	18.9	9.3	13.1	1.0	22.6	61.2	5.3	1.7	22.0	2.3
要支援 1	138	41.3	30.4	10.1	22.5	0.7	16.7	46.4	5.8	0.7	19.6	9.4
要支援 2	129	40.3	31.0	10.1	28.7	0.0	18.6	52.7	7.8	2.3	21.7	4.7

【運動器の機能別】

運動器の機能低下傾向の該当者は、非該当者に比べ、「外出しなくなった」「人と会わなくなった」「不安になることが多くなった」「経済的に苦しくなった」などの割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	外出しなくなった	人と会わなくなった	人や物に触るのが怖くなった	不安になることが多くなった	介護や育児の負担が増えた	人とのつながりの大切さを 知ることができた	健康に気を付けるように なった	経済的に苦しくなった	その他	特にない	無回答
該当者	972	37.8	30.6	11.2	26.1	1.3	19.0	56.5	10.5	1.7	18.1	2.6
非該当者	7,200	20.0	18.1	9.3	11.8	1.0	22.9	61.6	4.6	1.7	22.7	2.0

【転倒リスク別】

転倒リスク別では、大きな差異はみられません。

単位：％

区分	回答者数 (件)	外出しなくなった	人と会わなくなった	人や物に触るのが怖くなった	不安になることが多くなった	介護や育児の負担が増えた	人とのつながりの大切さを 知ることができた	健康に気を付けるように なった	経済的に苦しくなった	その他	特にない	無回答
該当者	2,250	27.7	23.6	11.3	18.8	1.3	23.2	61.6	8.5	1.8	17.2	2.5
非該当者	6,060	20.1	17.9	8.8	11.6	0.9	22.1	60.7	4.1	1.7	23.9	2.1

【低栄養別】

低栄養傾向の該当者は、「外出しなくなった」「人と会わなくなった」などの割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	外出しなくなった	人と会わなくなった	人や物に触るのが怖くなった	不安になることが多くなった	介護や育児の負担が増えた	人とのつながりの大切さを 知ることができた	健康に気を付けるように なった	経済的に苦しくなった	その他	特にない	無回答
該当者	119	43.7	31.9	13.4	21.8	2.5	18.5	59.7	13.4	0.8	15.1	0.8
非該当者	7,778	21.7	19.4	9.4	13.4	1.0	22.7	61.4	5.1	1.7	22.2	2.0

【口腔機能別】

口腔機能の低下傾向の該当者は、非該当者に比べ、「外出しなくなった」「不安になることが多くなった」などの割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	外出しなくなった	人と会わなくなった	人や物に触るのが怖くなった	不安になることが多くなった	介護や育児の負担が増えた	人とのつながりの大切さを 知ることができた	健康に気を付けるように なった	経済的に苦しくなった	その他	特にない	無回答
該当者	1,435	32.3	27.2	11.6	23.2	1.4	21.5	58.0	9.6	1.8	17.1	2.2
非該当者	6,841	19.7	17.6	8.9	11.3	0.9	22.6	61.5	4.4	1.7	23.1	2.4

【閉じこもり傾向別】

閉じこもり傾向の該当者は、「外出しなくなった」「人と会わなくなった」などの割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	外出しなくなった	人と会わなくなった	人や物に触るのが怖くなった	不安になることが多くなった	介護や育児の負担が増えた	人とのつながりの大切さを 知ることができた	健康に気を付けるように なった	経済的に苦しくなった	その他	特にない	無回答
該当者	1,181	45.6	30.7	9.6	20.8	1.2	16.2	54.8	9.0	0.9	17.9	3.0
非該当者	7,139	18.1	17.5	9.4	12.3	0.9	23.5	61.9	4.7	1.8	22.7	2.2

【認知機能別】

認知機能別では、大きな差異はみられません。

単位：％

区分	回答者数 (件)	外出しなくなった	人と会わなくなった	人や物に触るのが怖くなった	不安になることが多くなった	介護や育児の負担が増えた	人とのつながりの大切さを 知ることができた	健康に気を付けるように なった	経済的に苦しくなった	その他	特にない	無回答
該当者	3,303	27.9	23.7	11.4	18.6	1.5	23.8	60.7	7.2	1.8	19.8	0.9
非該当者	4,948	18.7	16.9	8.3	10.4	0.6	22.1	62.4	4.1	1.7	24.1	0.9

【うつ傾向別】

うつ傾向の該当者は、非該当者に比べ、「外出しなくなった」「人と会わなくなった」「不安になることが多くなった」などの割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	外出しなくなった	人と会わなくなった	人や物に触るのが怖くなった	不安になることが多くなった	介護や育児の負担が増えた	人とのつながりの大切さを 知ることができた	健康に気を付けるように なった	経済的に苦しくなった	その他	特にない	無回答
該当者	3,064	29.6	26.2	12.9	22.4	1.7	22.9	60.5	8.5	1.9	17.0	2.3
非該当者	5,124	17.5	15.3	7.3	8.1	0.5	22.4	61.5	3.4	1.6	25.2	1.9

【IADL別】

IADL低下傾向の該当者は、非該当者に比べ「外出しなくなった」の割合が高くなっており、非該当者は、該当者に比べ「健康に気を付けるようになった」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	外出しなくなった	人と会わなくなった	人や物に触るのが怖くなった	不安になることが多くなった	介護や育児の負担が増えた	人とのつながりの大切さを 知ることができた	健康に気を付けるように なった	経済的に苦しくなった	その他	特にない	無回答
該当者	1,082	34.2	27.4	8.0	19.6	0.8	14.7	51.8	8.7	1.0	23.0	1.8
非該当者	7,158	20.5	18.3	9.8	12.7	1.0	24.0	63.5	4.8	1.8	22.3	0.6

【知的能動性別】

知的能動性の低下傾向の該当者は、非該当者に比べ「特にない」の割合が高くなっており、非該当者は、該当者に比べ「人とのつながりの大切さを知ることができた」「健康に気を付けるようになった」などの割合が高くなっています。

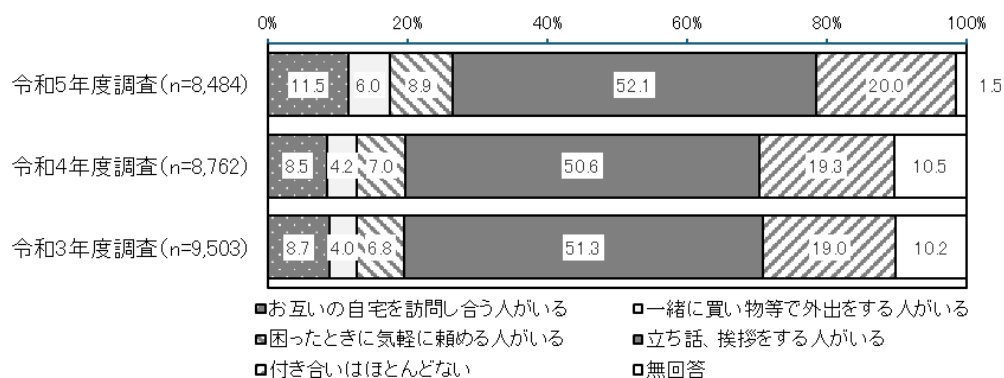
単位：％

区分	回答者数 (件)	外出しなくなった	人と会わなくなった	人や物に触るのが怖くなった	不安になることが多くなった	介護や育児の負担が増えた	人とのつながりの大切さを 知ることができた	健康に気を付けるように なった	経済的に苦しくなった	その他	特にない	無回答
該当者	3,779	24.2	20.5	9.4	15.1	1.0	16.4	52.1	7.6	1.5	27.7	1.0
非該当者	4,468	20.9	18.8	9.6	12.4	0.9	28.2	70.2	3.5	1.9	17.9	0.4

5 地域での活動について

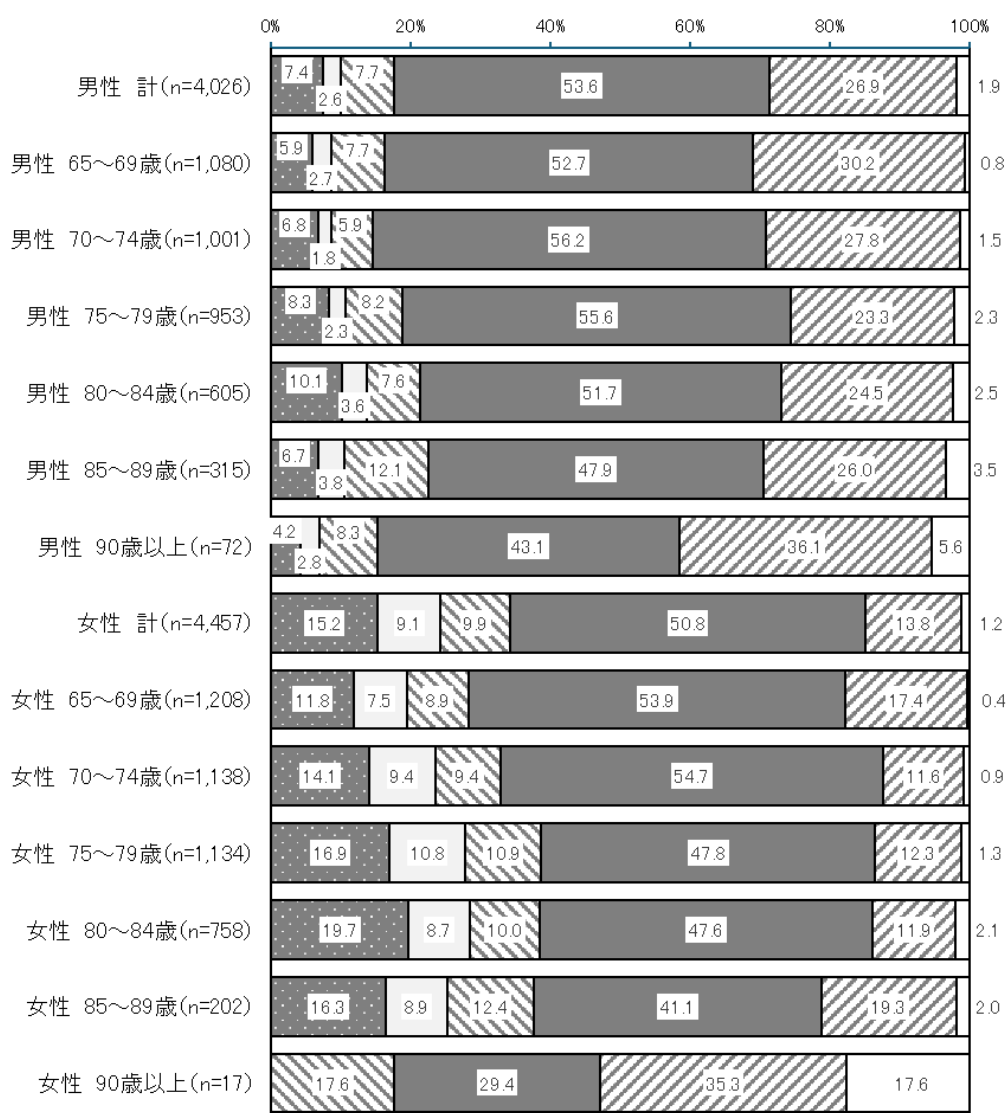
(1) ふだん、地域の人とどのくらい付き合いをしていますか。(〇は1つ)

「立ち話、挨拶をする人がいる」の割合が 52.1%と最も高く、次いで「付き合いはほとんどない」の割合が 20.0%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



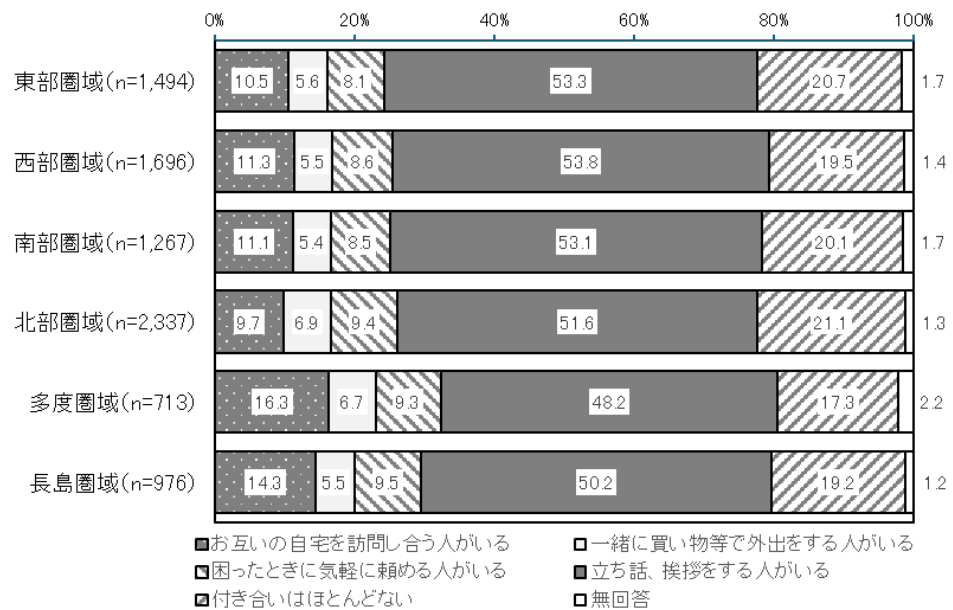
【性・年齢別】

性別でみると、女性に比べ男性では「付き合いはほとんどない」の割合が高くなっています。性・年齢別でみると、男性女性ともに 90 歳以上で「付き合いはほとんどない」の割合が高くなっています。



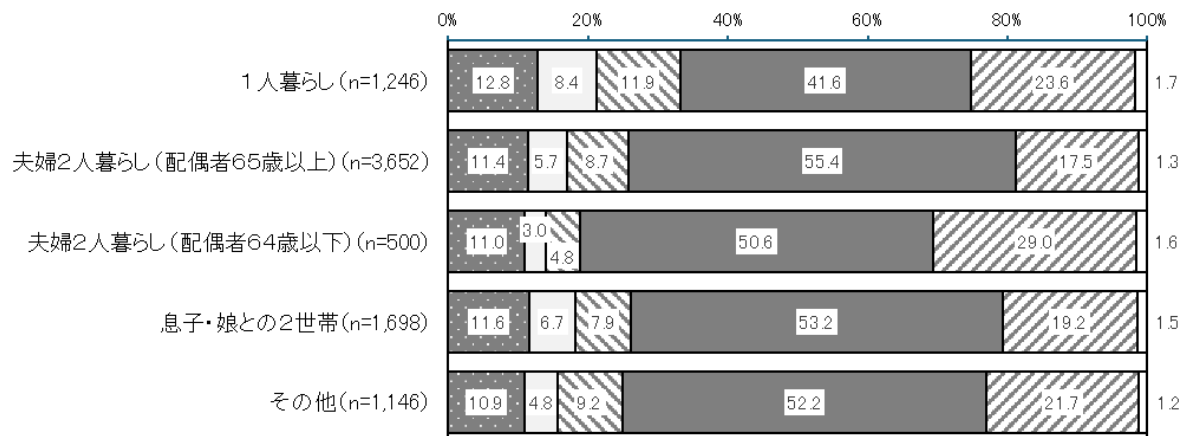
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



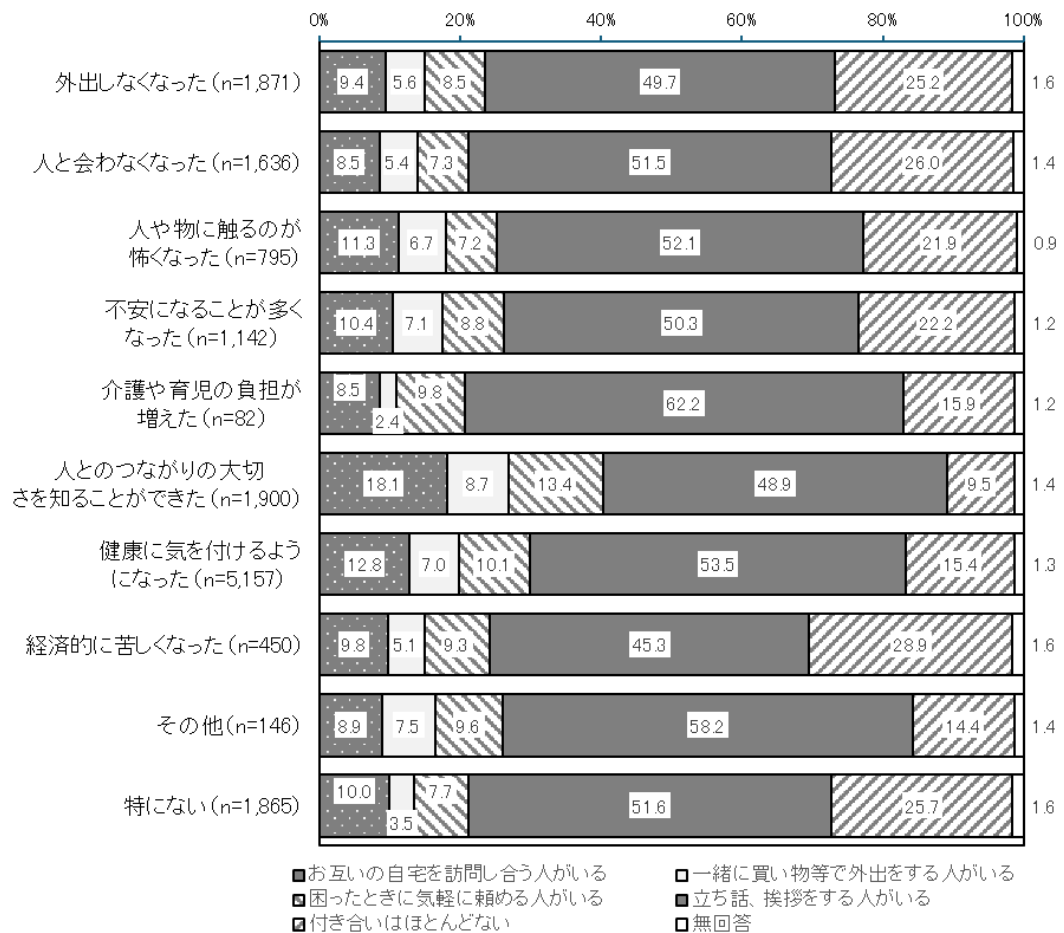
【家族構成別】

家族構成別でみると、夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）に比べ夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）では「付き合いはほとんどない」の割合が高くなっています。



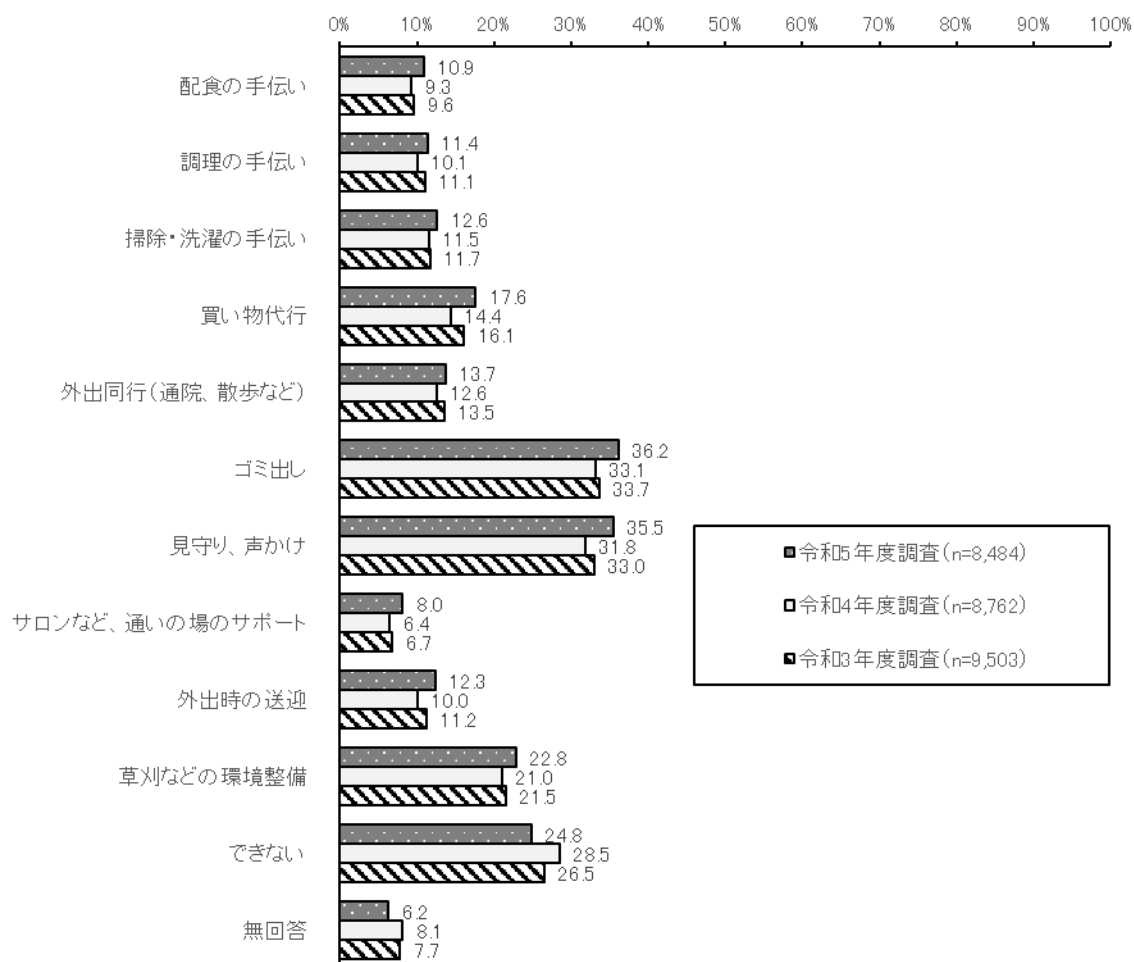
【新型コロナウイルス感染症の影響別】

新型コロナ感染症の影響別でみると、「介護や育児の負担が増えた」を選択した回答者で「立ち話、挨拶をする人がある」の割合が高くなっています。



（２）あなたは地域でどのような活動ができますか。（〇はいくつでも）

「ゴミ出し」の割合が36.2%と最も高く、次いで「見守り、声かけ」の割合が35.5%、「できない」の割合が24.8%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

性別でみると、女性に比べ男性は「草刈りなどの環境整備」や「外出時の送迎」の割合が高く、男性に比べ女性は「配食の手伝い」、「調理の手伝い」の割合が高くなっています。性・年齢別でみると、男性の65～69歳で「外出時の送迎」の割合が高くなっています。また、男性女性ともに年齢が高くなるにつれ「できない」の割合が高くなる傾向がみられます。

単位：％

区分	回答者数 (件)	配食の手伝い	調理の手伝い	掃除・洗濯の手伝い	買い物代行	外出同行 (通院、散歩など)	ゴミ出し	見守り、声かけ	サロンなど、 通いの場 のサポート	外出時の送迎	草刈などの環境整備	できない	無回答
男性 計	4,026	5.5	4.3	9.3	16.8	14.7	41.2	32.6	5.8	17.7	35.4	24.2	4,026
男性 65～69 歳	1,080	8.3	5.8	11.3	21.9	16.9	40.4	40.5	7.6	23.1	41.7	20.5	1,080
70～74 歳	1,001	5.1	4.5	7.8	17.0	12.9	41.5	35.3	5.7	19.6	36.7	21.8	1,001
75～79 歳	953	4.6	3.6	9.5	16.6	16.5	43.4	32.7	6.2	18.5	36.0	23.0	953
80～84 歳	605	3.6	3.1	8.4	12.6	11.7	42.1	24.8	3.6	9.9	29.4	26.6	605
85～89 歳	315	3.8	3.5	9.5	10.8	14.9	39.7	17.1	3.2	9.2	24.8	34.9	315
90 歳以上	72	5.6	4.2	5.6	2.8	5.6	20.8	6.9	2.8	0.0	12.5	63.9	72
女性 計	4,457	15.6	17.7	15.5	18.3	12.8	31.6	38.1	10.0	7.5	11.5	25.3	4,457
女性 65～69 歳	1,208	19.5	20.5	17.5	27.1	17.0	33.5	48.7	15.1	11.4	12.1	20.6	1,208
70～74 歳	1,138	17.9	19.3	17.0	20.9	13.3	32.2	42.5	9.9	8.0	11.8	21.0	1,138
75～79 歳	1,134	16.6	18.4	15.3	16.0	12.7	34.5	36.1	9.0	7.0	11.4	24.6	1,134
80～84 歳	758	7.9	12.3	12.4	8.0	7.4	26.4	23.6	5.4	3.2	10.9	33.9	758
85～89 歳	202	4.5	10.4	9.9	3.5	6.4	20.3	19.3	4.0	2.0	9.9	46.0	202
90 歳以上	17	0.0	0.0	5.9	0.0	0.0	17.6	0.0	0.0	0.0	0.0	58.8	17

【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。

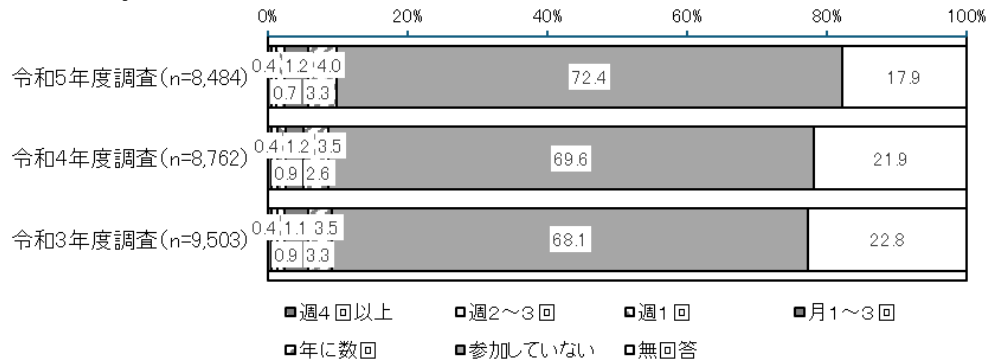
単位：％

区分	回答者数 (件)	配食の手伝い	調理の手伝い	掃除・洗濯の手伝い	買い物代行	外出同行 (通院、散歩など)	ゴミ出し	見守り、声かけ	サロンなど、 通いの場 のサポート	外出時の送迎	草刈などの環境整備	できない	無回答
東部圏域	1,494	11.1	11.2	12.0	18.8	13.3	35.4	35.8	8.0	11.5	19.3	25.7	1,494
西部圏域	1,696	10.3	10.8	12.6	14.4	11.5	36.0	33.7	7.0	10.3	24.9	25.2	1,696
南部圏域	1,267	9.6	11.3	12.4	15.5	13.7	36.7	33.5	7.3	11.8	21.4	27.6	1,267
北部圏域	2,337	10.2	10.5	12.0	19.8	15.8	39.4	40.0	8.3	14.2	21.5	23.1	2,337
多度圏域	713	13.7	14.0	15.4	19.5	16.7	32.5	30.9	11.8	15.0	29.2	21.5	713
長島圏域	976	12.3	12.9	13.1	17.1	10.6	31.8	33.1	7.3	11.5	25.2	25.4	976

(3) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。
※①～⑨それぞれに回答してください。(それぞれ〇は1つ)

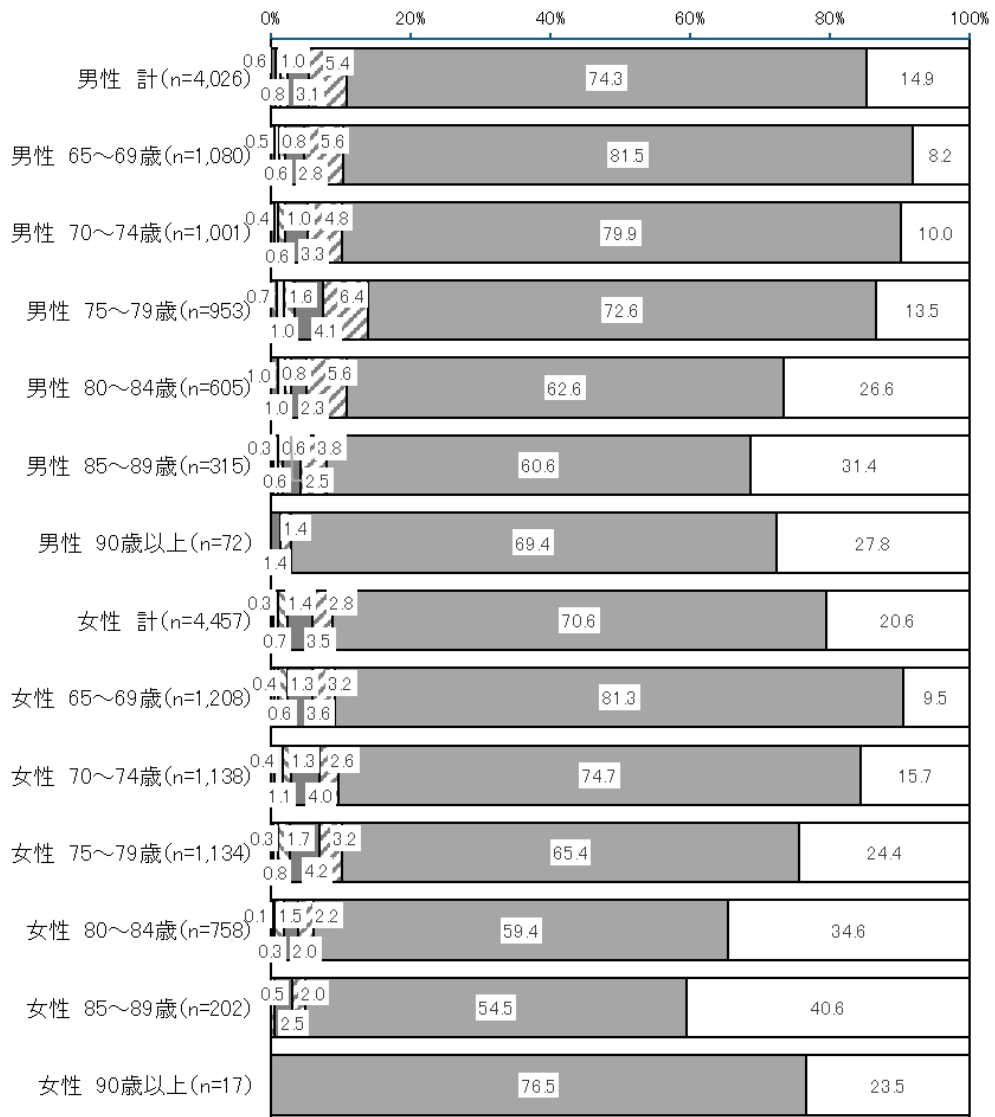
① ボランティアのグループ

「参加していない」の割合が72.4%と最も高くなっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



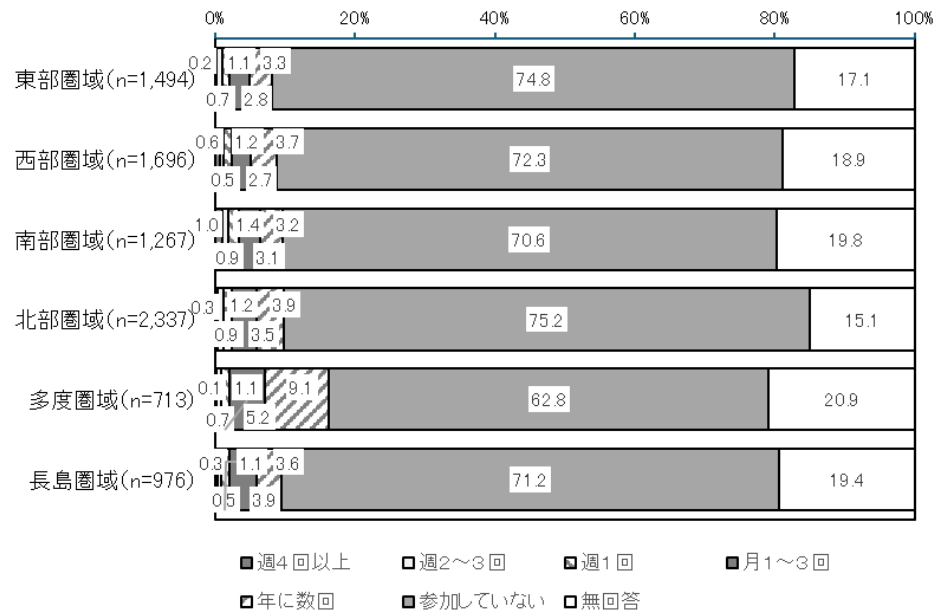
【性・年齢別】

どの性・年齢別においても「参加していない」の割合が高くなっています。



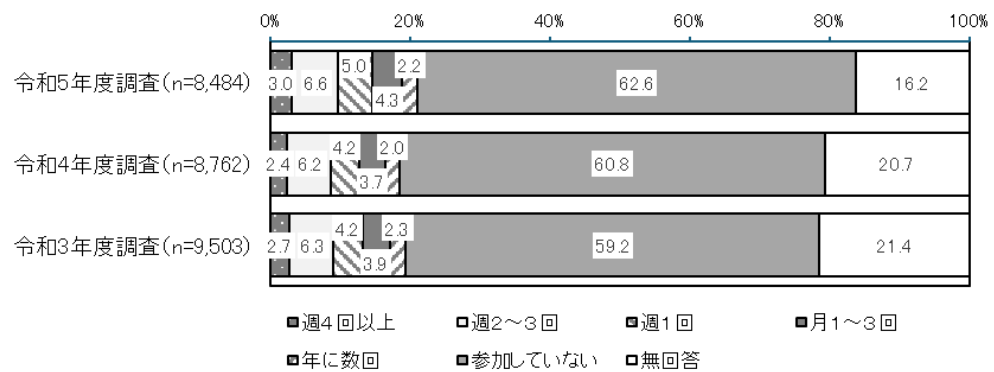
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



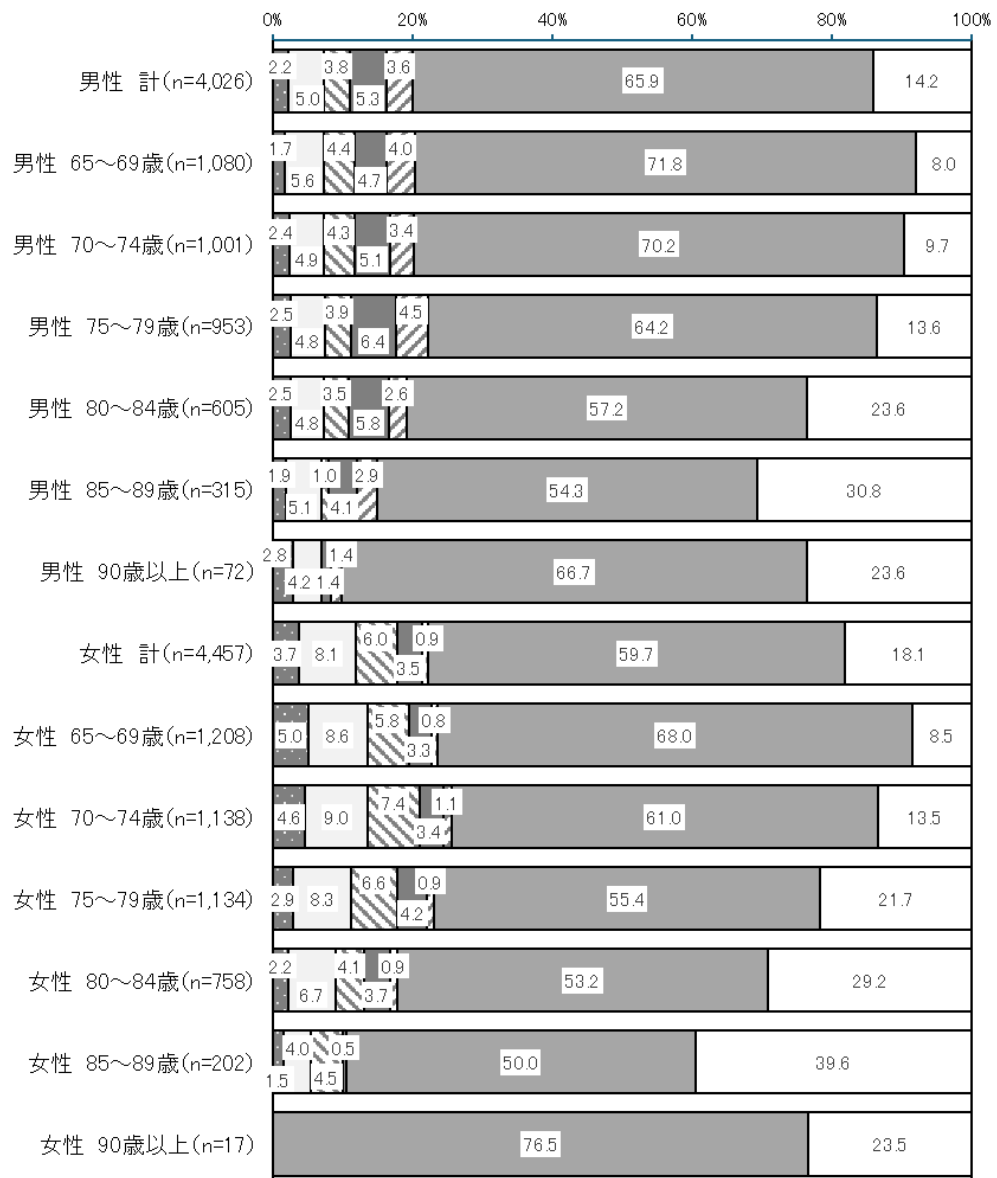
② スポーツ関係のグループやクラブ

「参加していない」の割合が62.6%と最も高くなっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



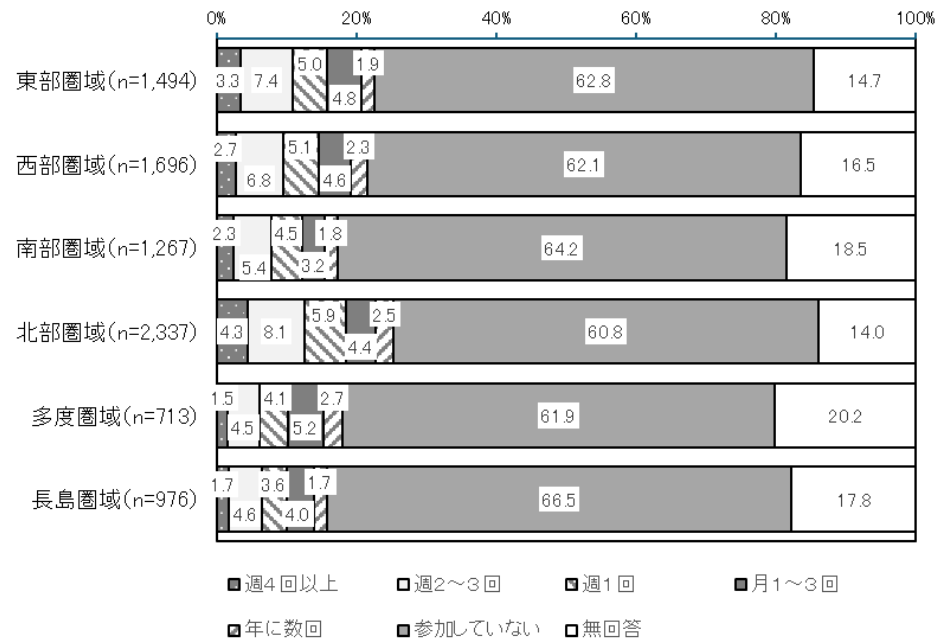
【性・年齢別】

性別、性・年齢別ともに、大きな差異はみられません。



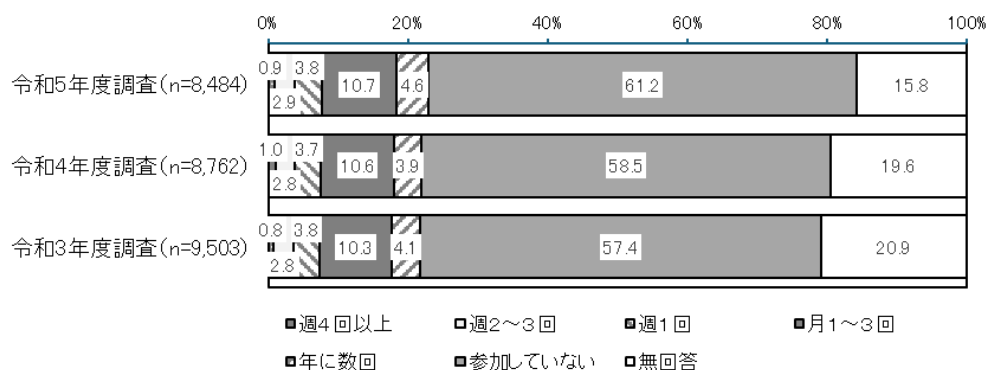
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



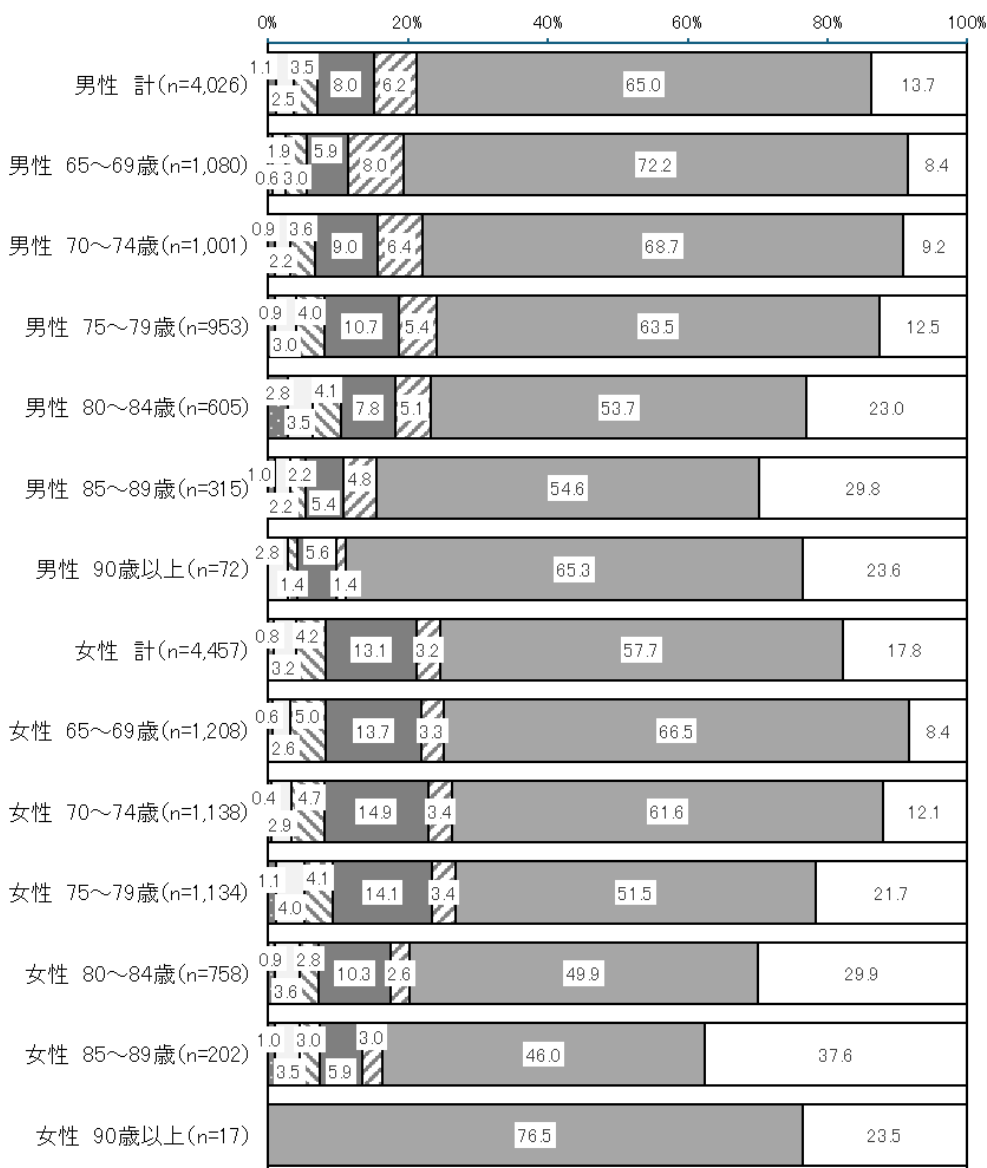
③ 趣味関係のグループ

「参加していない」の割合が61.2%と最も高く、次いで「月1～3回」の割合が10.7%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



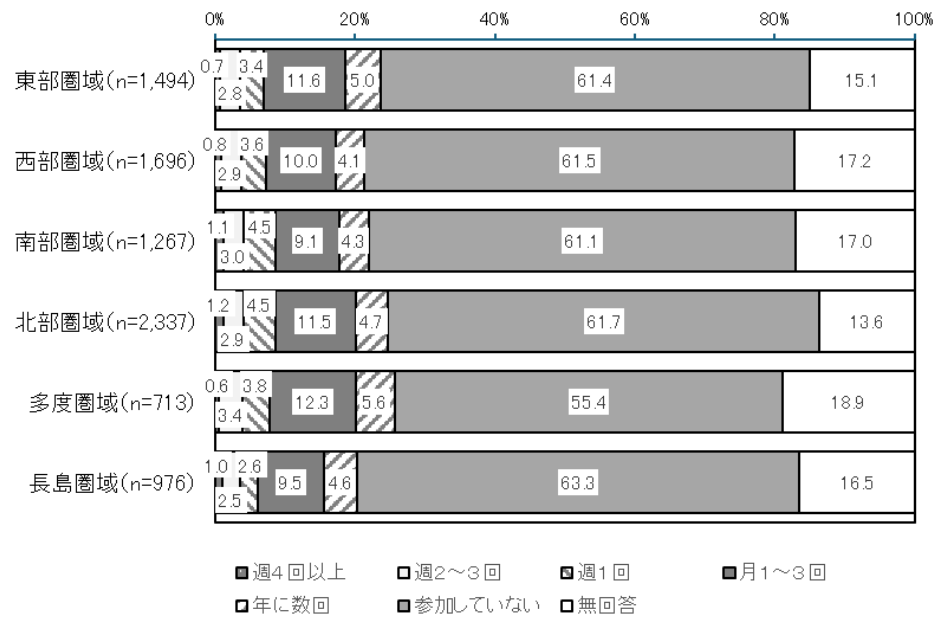
【性・年齢別】

性別では、大きな差異はみられません。性・年齢別でみると、男性の65～69歳や女性の90歳以上で「参加していない」の割合が高くなっています。



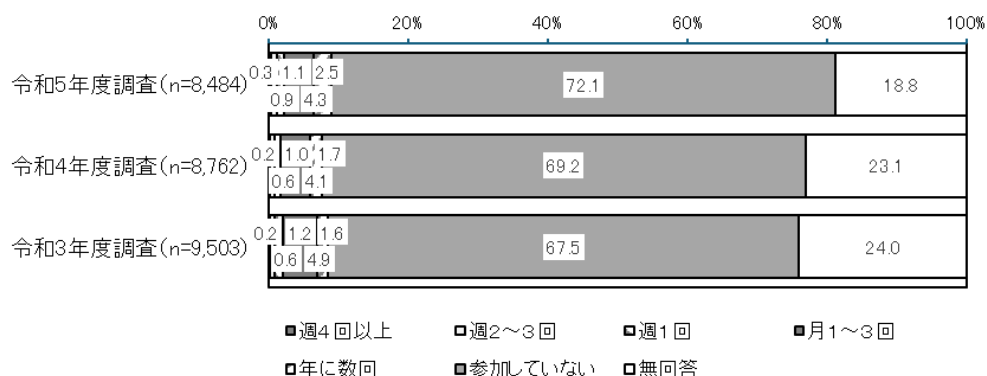
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



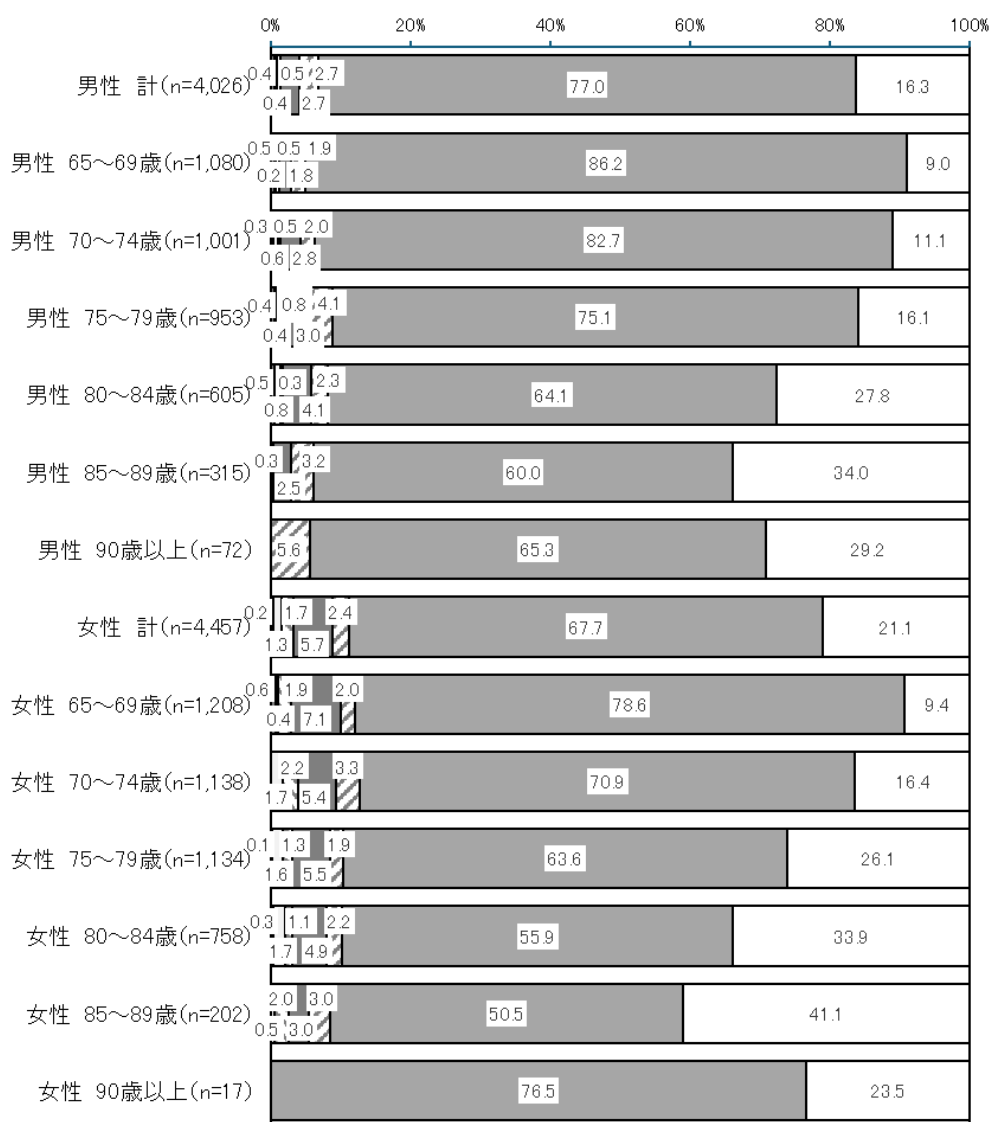
④ 学習・教養サークル

「参加していない」の割合が72.1%と最も高くなっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



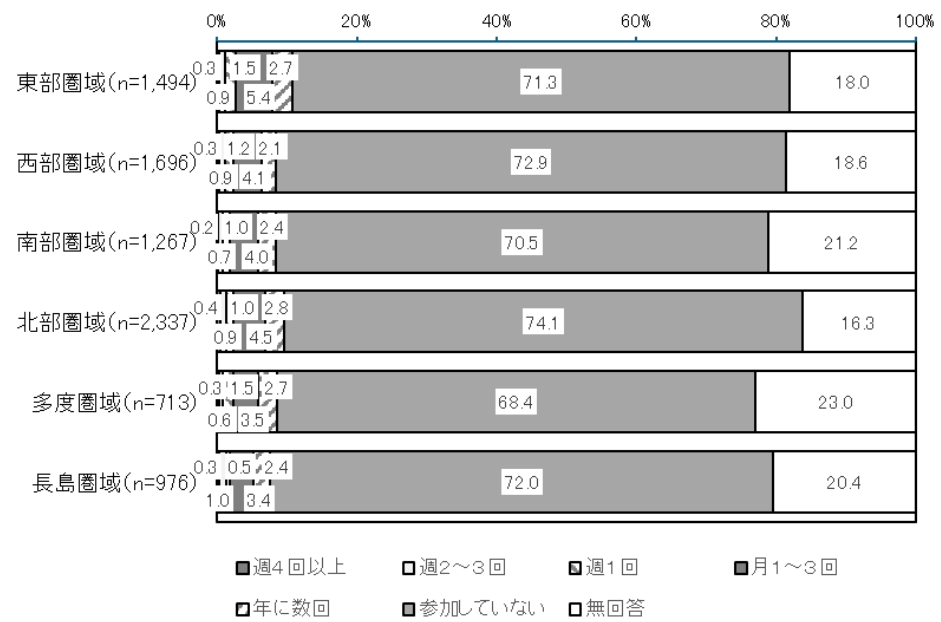
【性・年齢別】

性別では、大きな差異はみられません。性・年齢別でみると、男性の74歳以下で「参加していない」の割合が高くなっています。



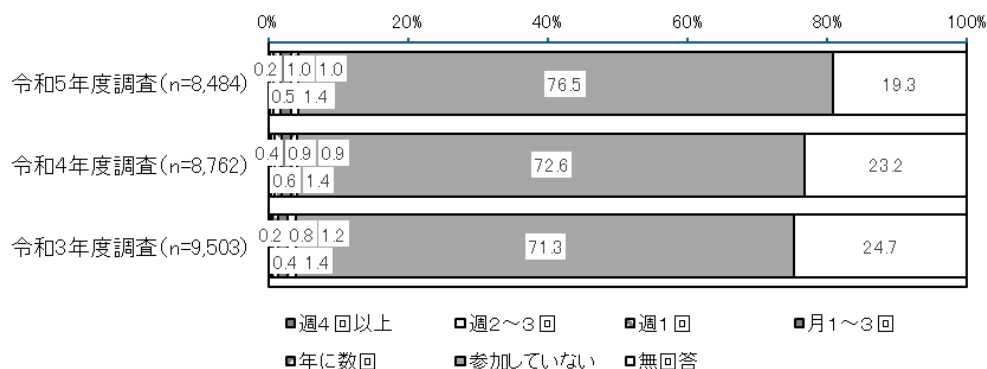
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



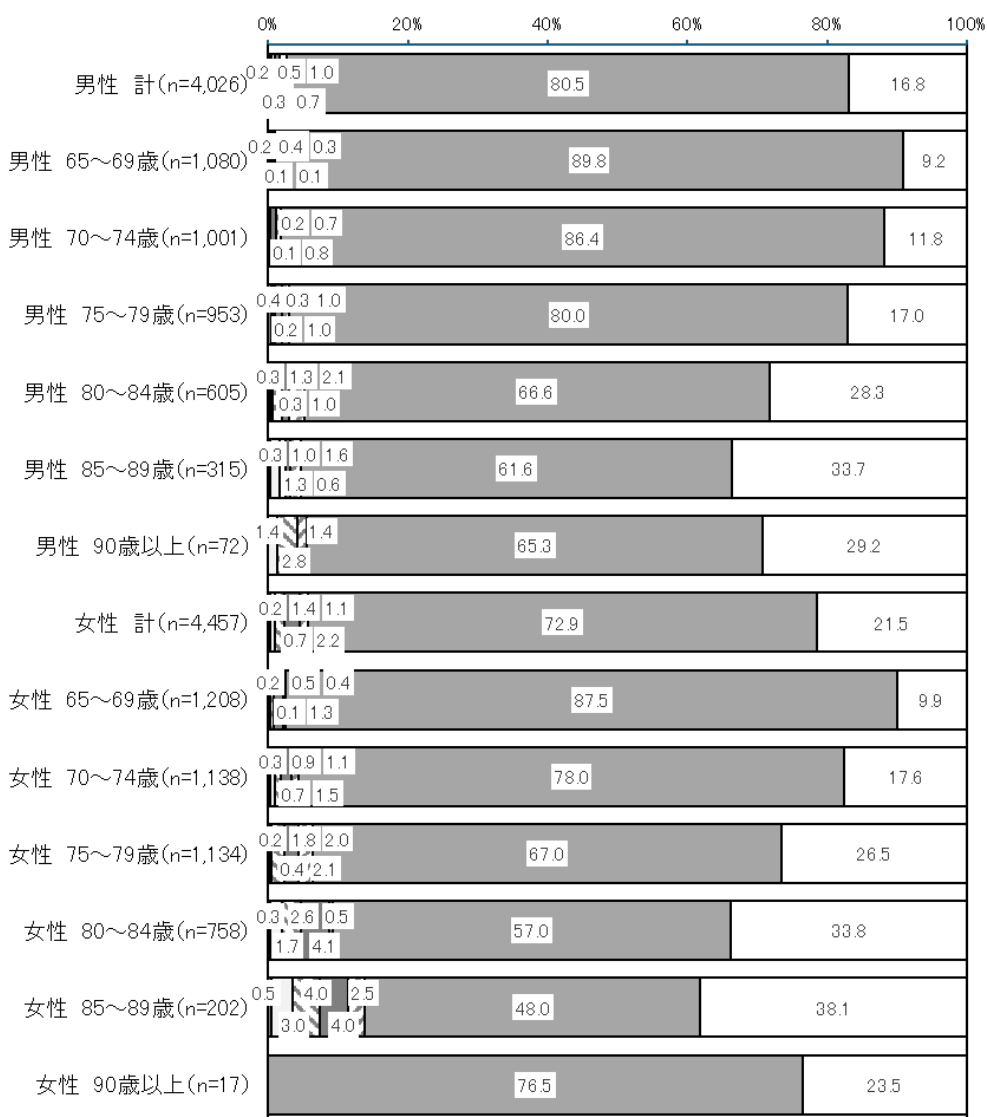
⑤ 介護予防のための「通いの場」

「参加していない」の割合が76.5%と最も高くなっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



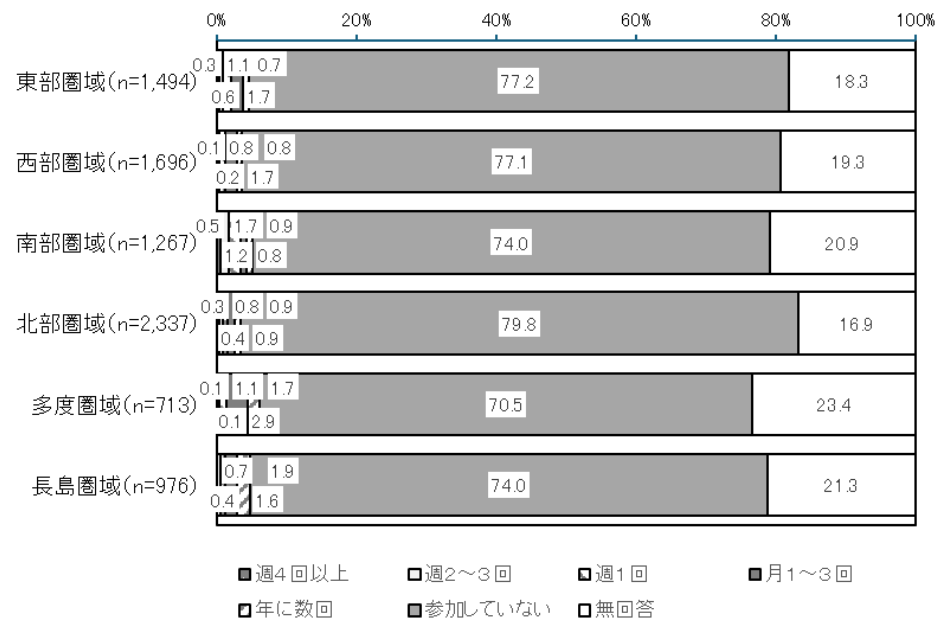
【性・年齢別】

性別では、大きな差異はみられません。性・年齢別でみると、男性女性ともに65～69歳で「参加していない」の割合が高くなっています。



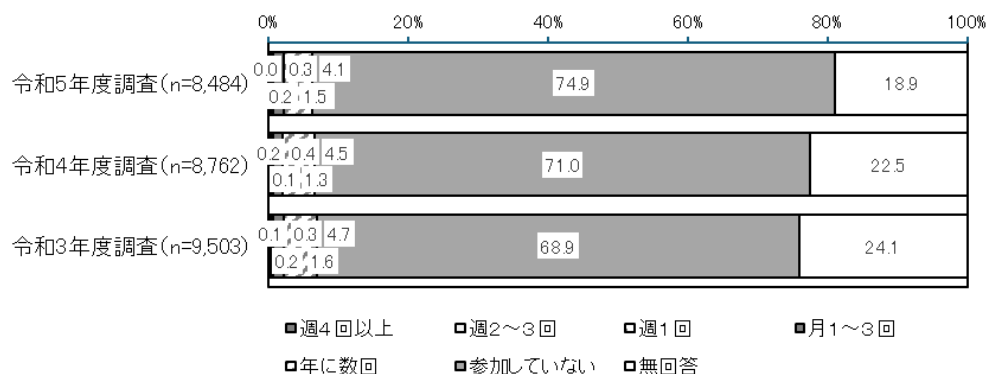
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



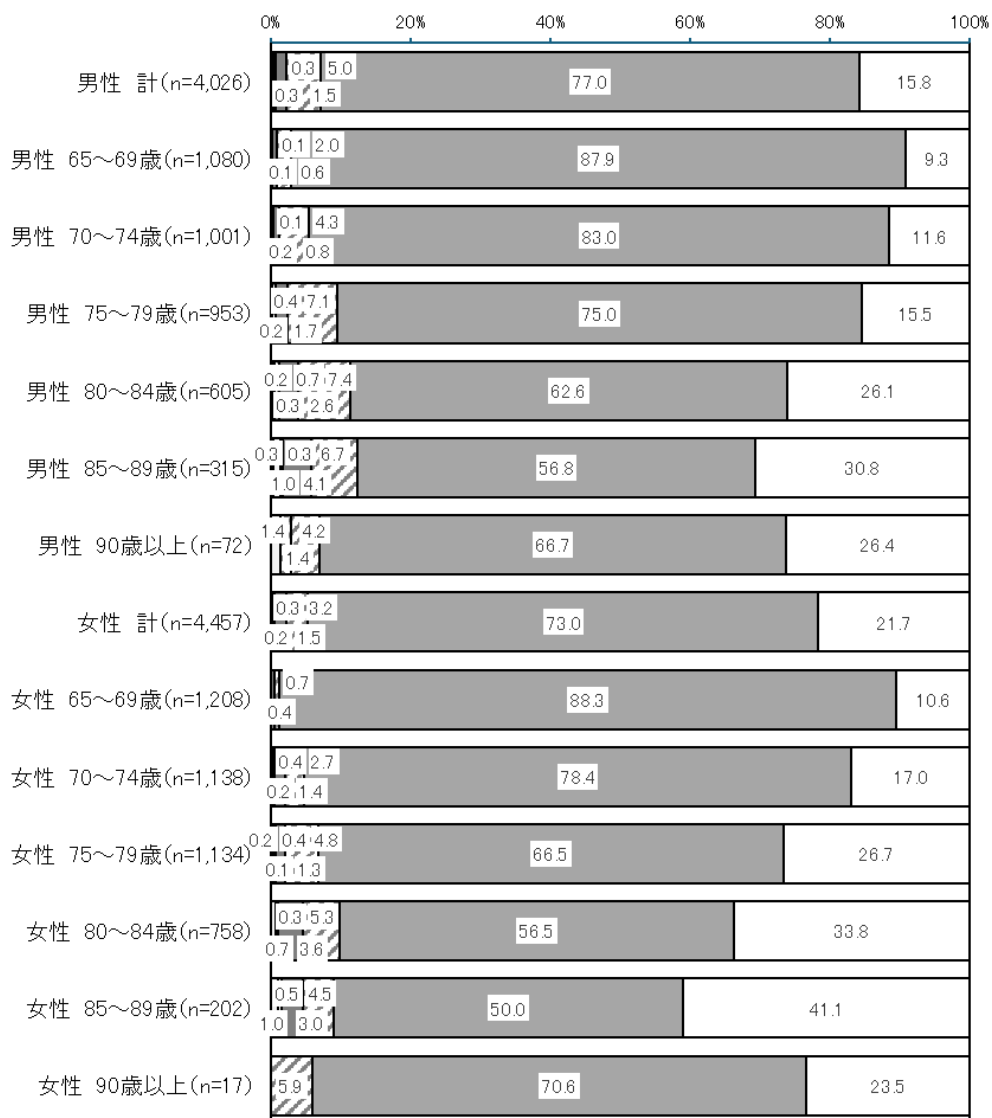
⑥ 老人クラブ

「参加していない」の割合が74.9%と最も高くなっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



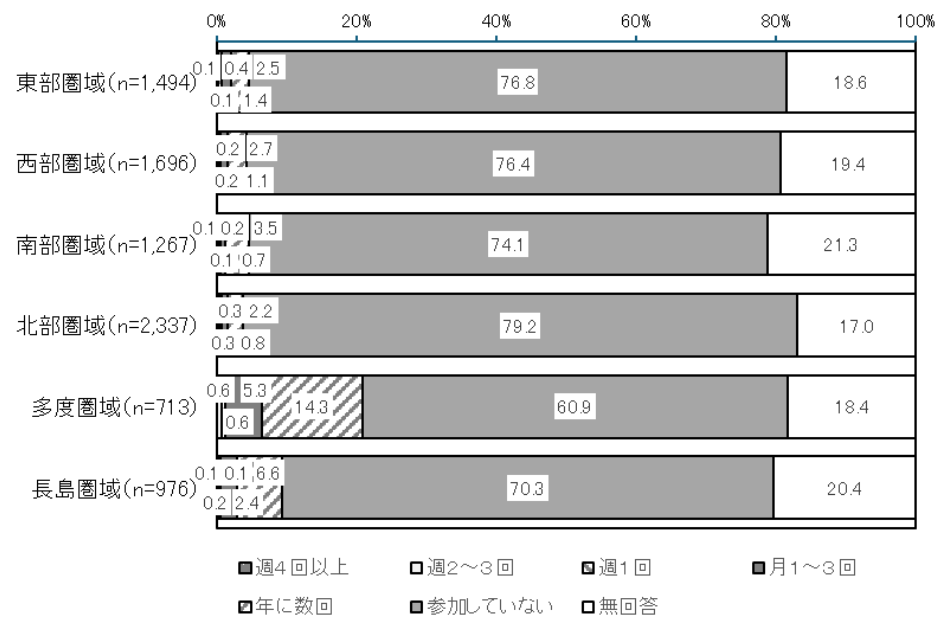
【性・年齢別】

性別では、大きな差異はみられません。性・年齢別でみると、男女とも65～69歳で「参加していない」の割合が高くなっています。



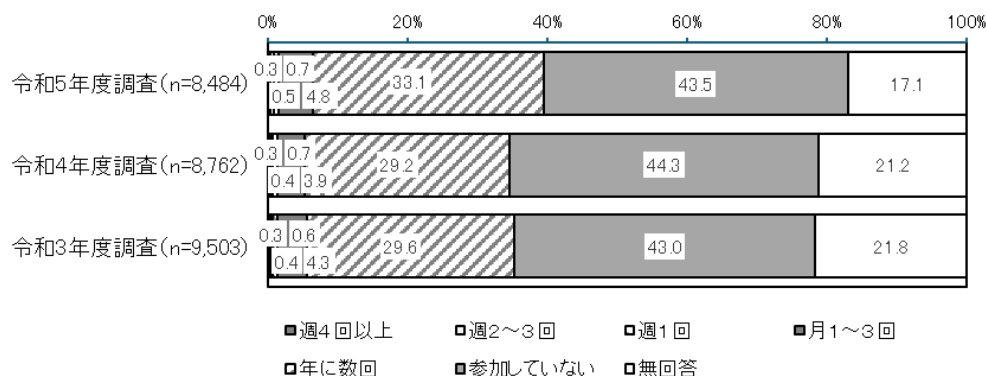
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、多度圏域で「年に数回」の割合が高くなっています。



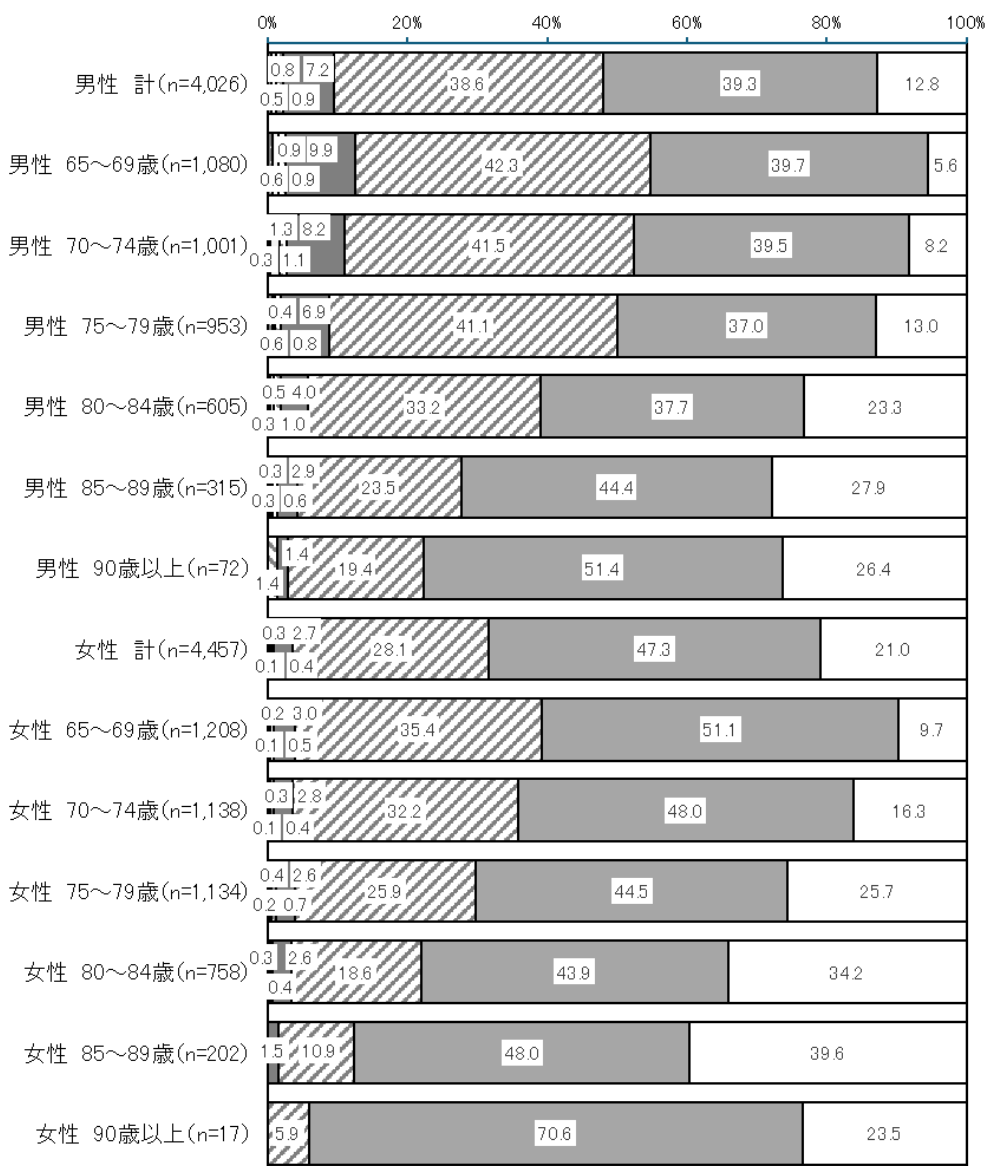
⑦ 町内会・自治会

「参加していない」の割合が43.5%と最も高く、次いで「年に数回」の割合が33.1%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



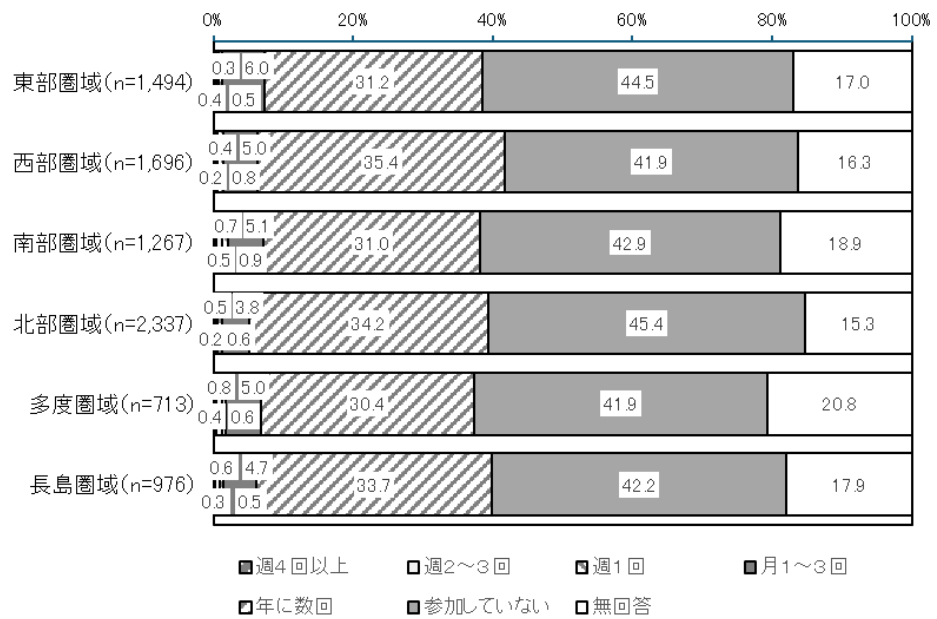
【性・年齢別】

性別でみると、女性に比べ男性は「年に数回」の割合が高くなっています。性・年齢別でみると、男性女性ともに年齢が高くなるにつれ「年に数回」の割合が低くなる傾向がみられます。また、男性女性ともに90歳以上で「参加していない」の割合が高くなっています。



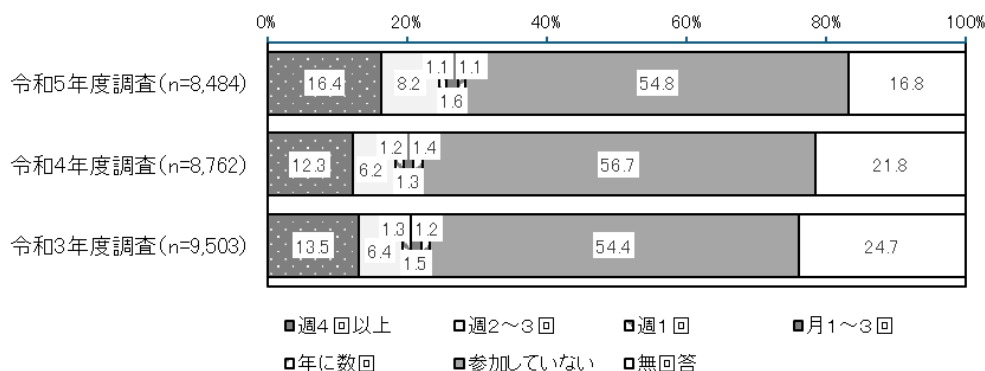
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



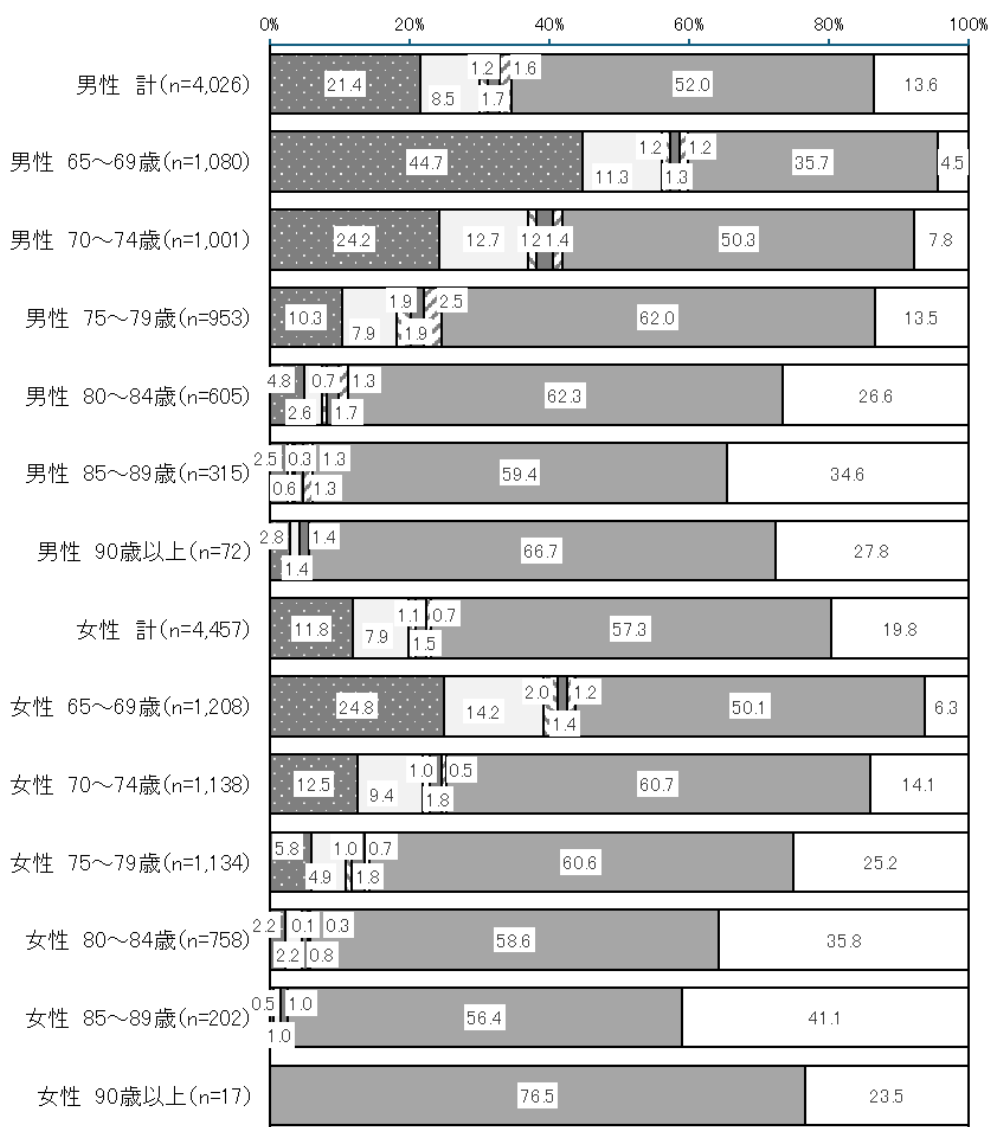
⑧ 収入のある仕事

「参加していない」の割合が54.8%と最も高く、次いで「週4回以上」の割合が16.4%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



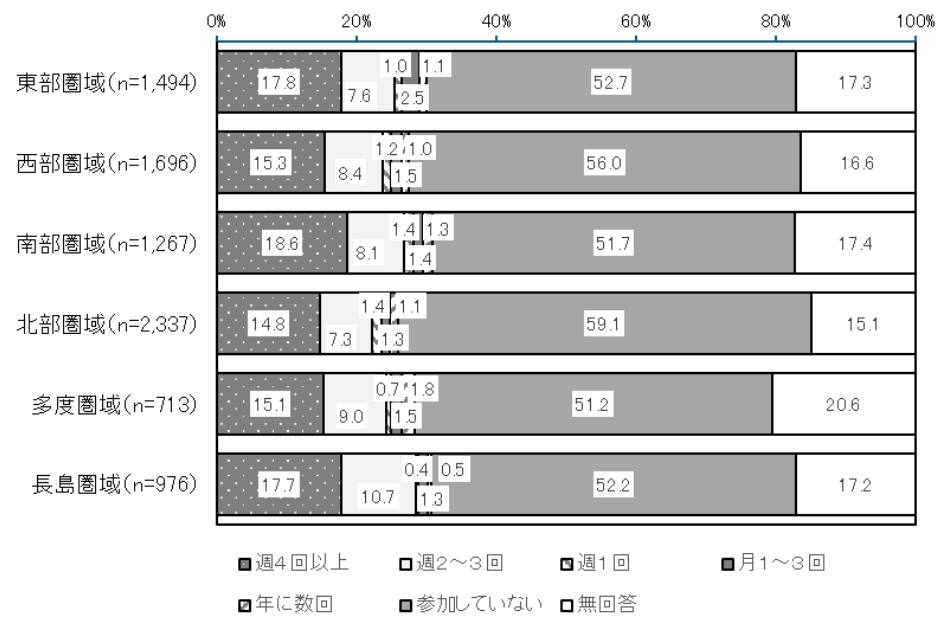
【性・年齢別】

性別では、大きな差異はみられません。性・年齢別でみると、男性の65〜69歳で「週4回以上」の割合が高くなっています。また、男性女性ともに年齢が高くなるにつれて、「週4回以上」の割合が低くなる傾向がみられます。



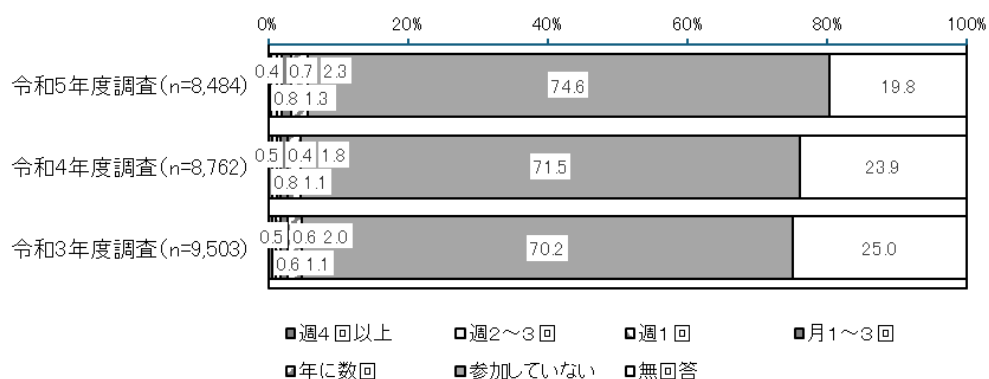
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



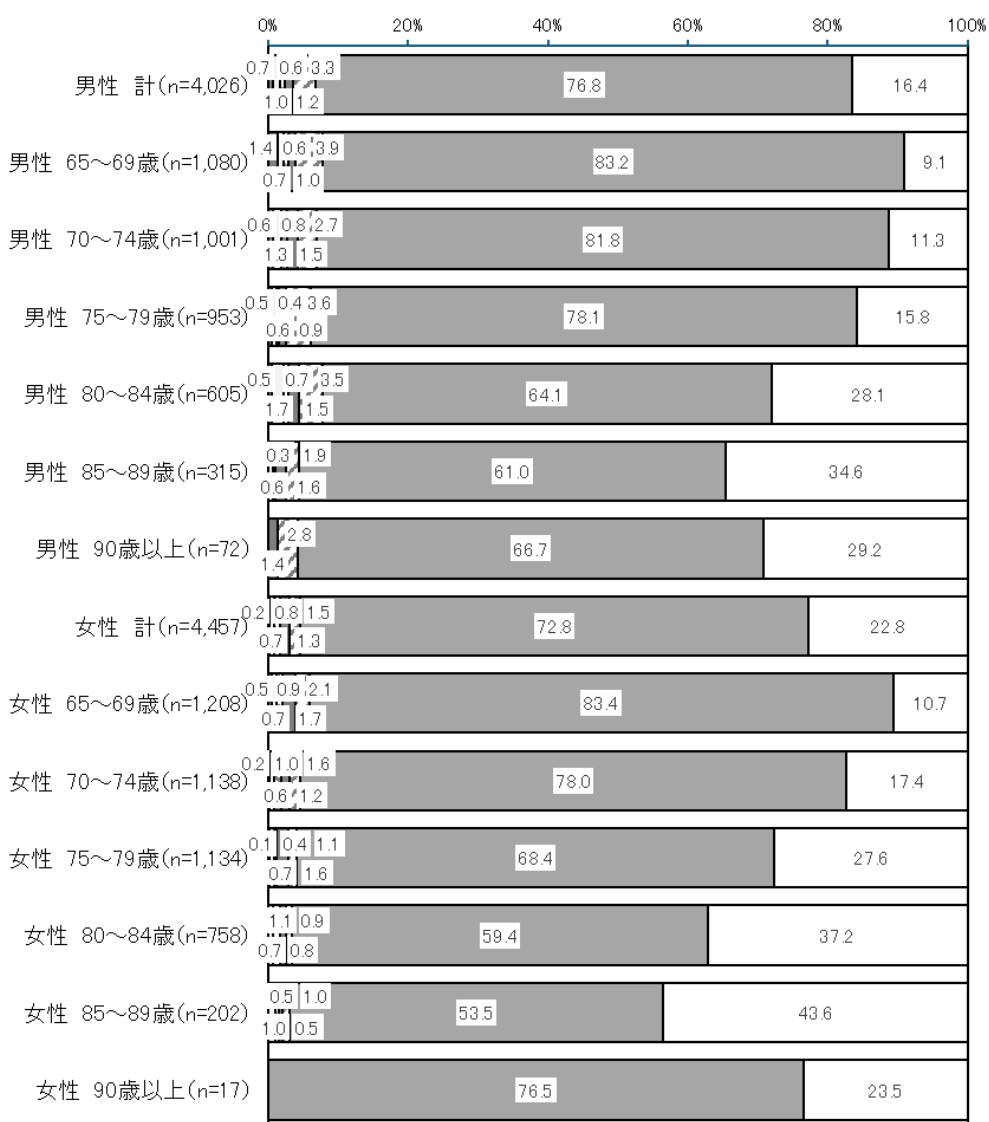
⑨ 特技や経験を他者に伝える活動

「参加していない」の割合が74.6%と最も高くなっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



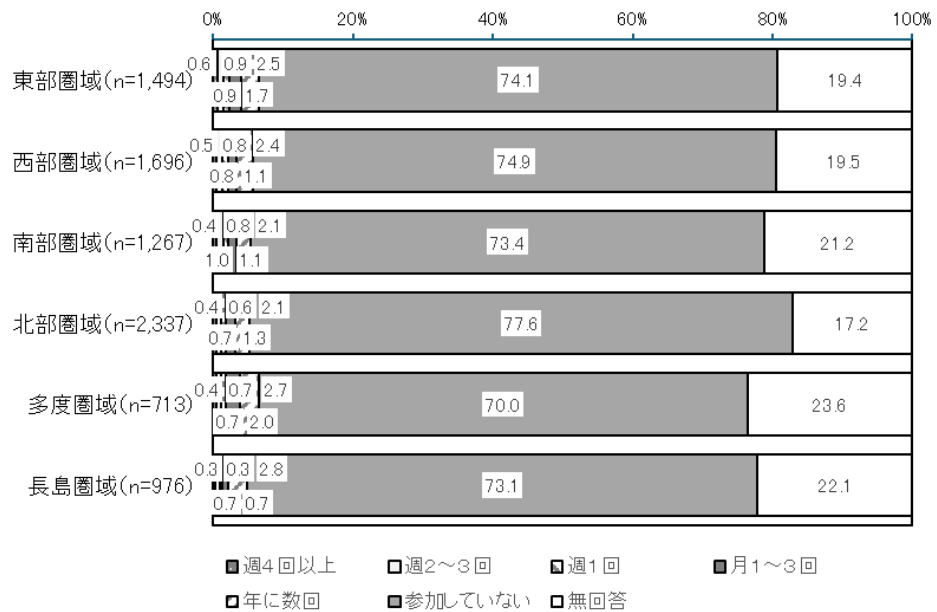
【性・年齢別】

性・年齢別でみると、男性女性ともに90歳以上を除き、年齢が高くなるにつれ「参加していない」の割合が低くなっています。



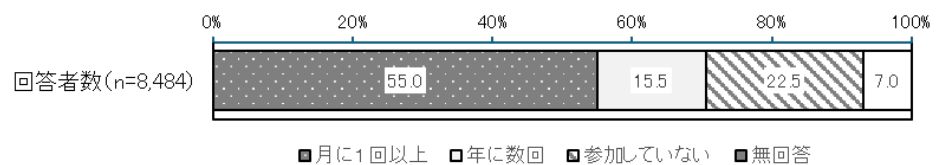
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



【会・グループ等への参加頻度】

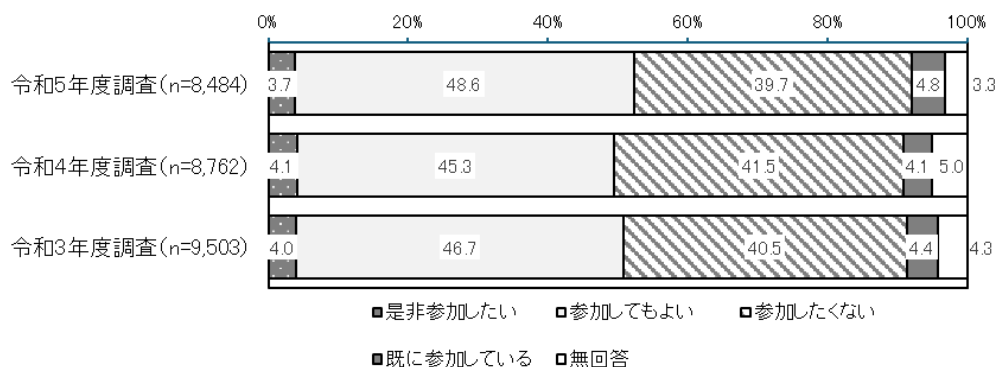
「月に1回以上」の割合が 55.0%と最も高く、次いで「参加していない」の割合が 22.5%、「年に数回」の割合が 15.5%となっています。



※①～⑨のいずれかの会・グループ等への参加頻度で「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」と回答した人を「月に1回以上」とし、①～⑨のすべての参加頻度が「年に数回」と回答した人を「年に数回」、「参加していない」と回答した人を「参加していない」としています。また、①～⑨のすべての参加頻度が「無回答」の人を「無回答」としています。

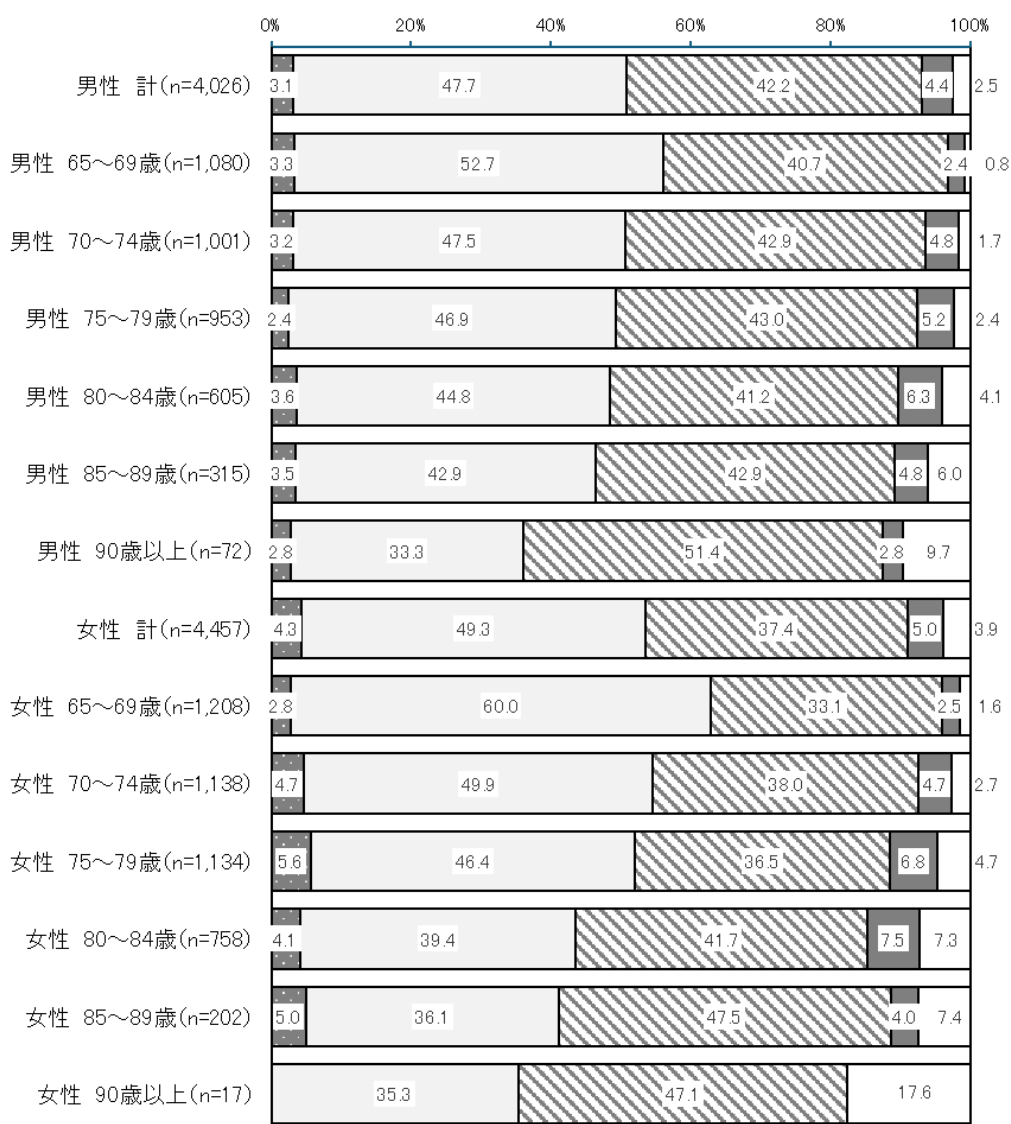
(4) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(〇は1つ)

「参加してもよい」の割合が48.6%と最も高く、次いで「参加したくない」の割合が39.7%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



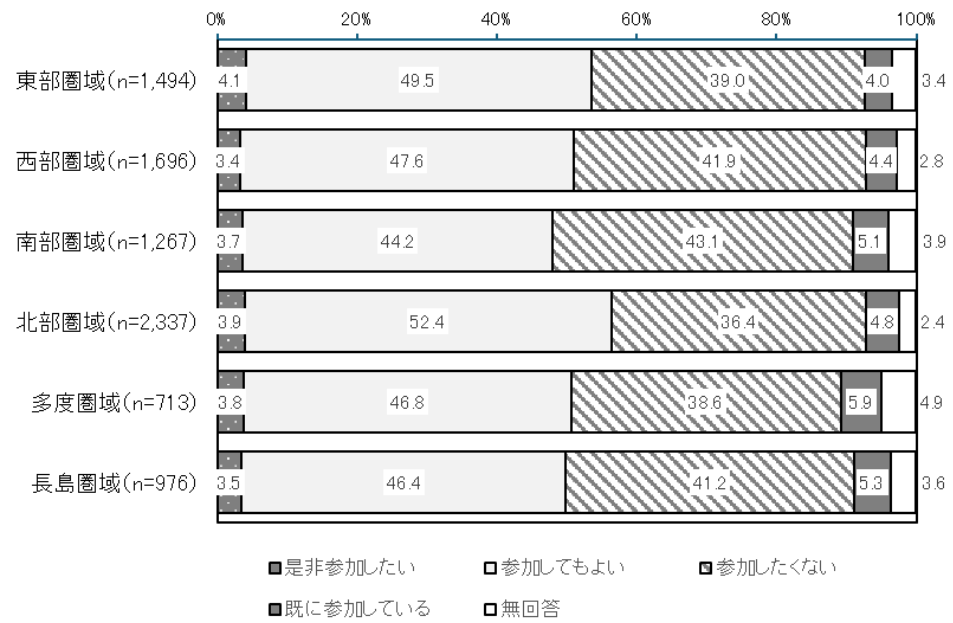
【性・年齢別】

性別では、大きな差異はみられません。性・年齢別でみると、男性女性ともに年齢が若くなるにつれ「参加してもよい」の割合が高くなる傾向がみられます。また、他に比べ、男性の90歳以上で「参加したくない」の割合が高くなっています。



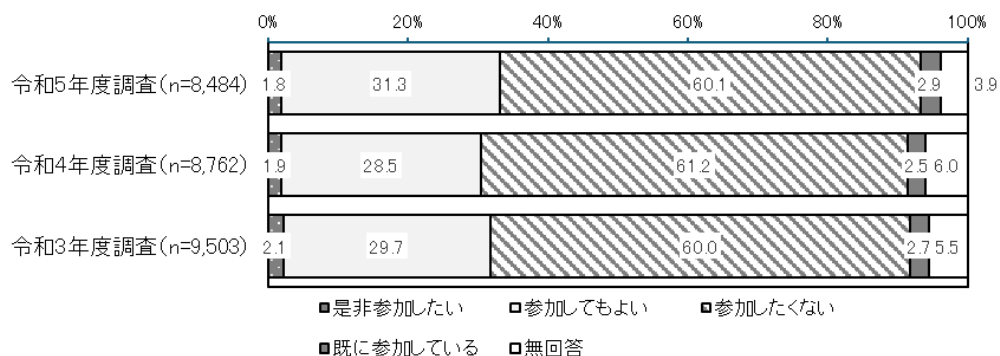
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



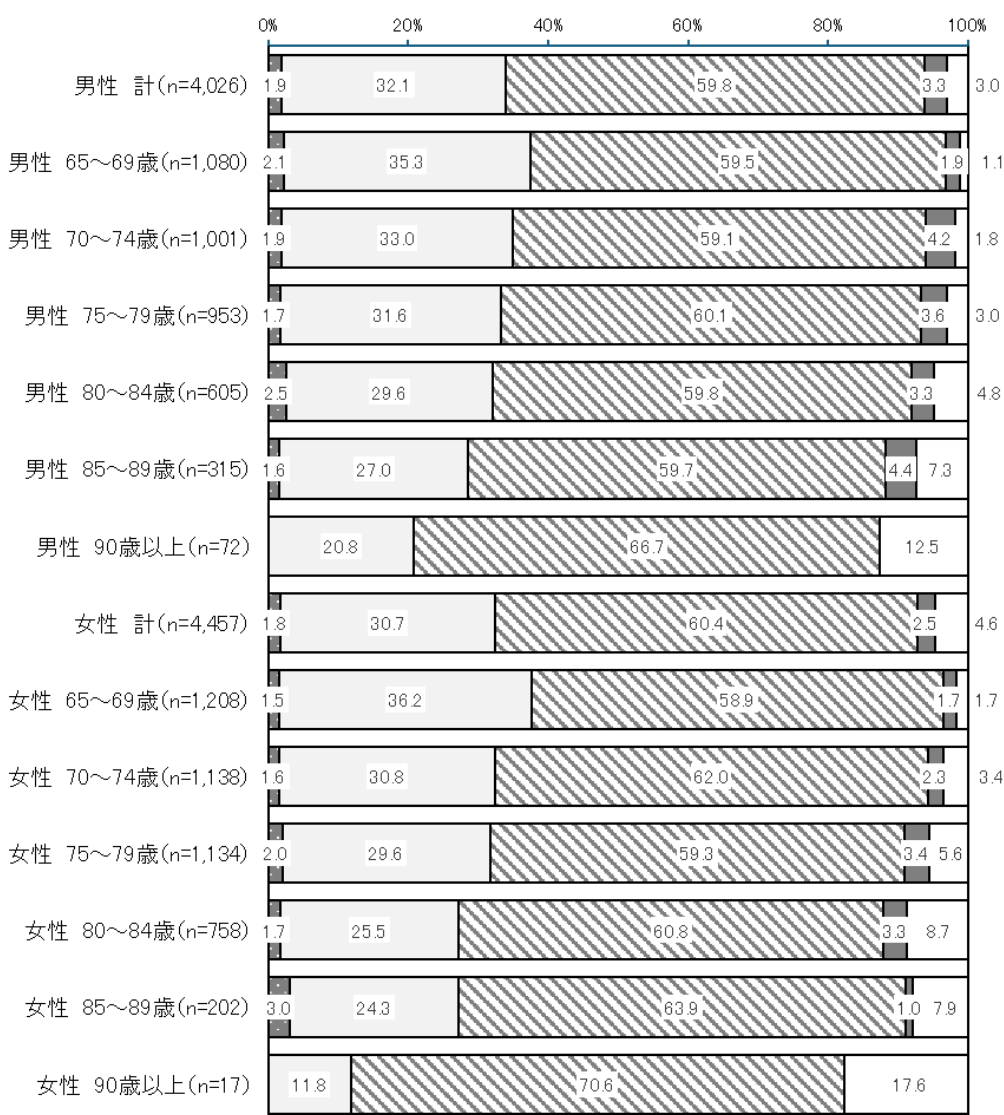
(5) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。（〇は1つ）

「参加したくない」の割合が60.1%と最も高く、次いで「参加してもよい」の割合が31.3%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



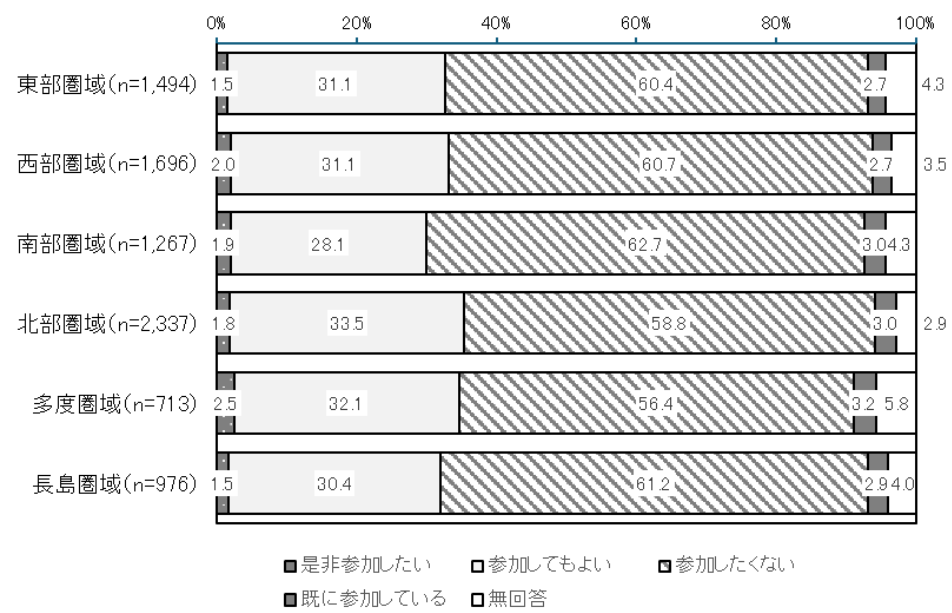
【性・年齢別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「参加してもよい」の割合が高くなっています。性・年齢別でみると、男性女性ともに年齢が低くなるにつれ「参加してもよい」の割合が高くなる傾向がみられます。



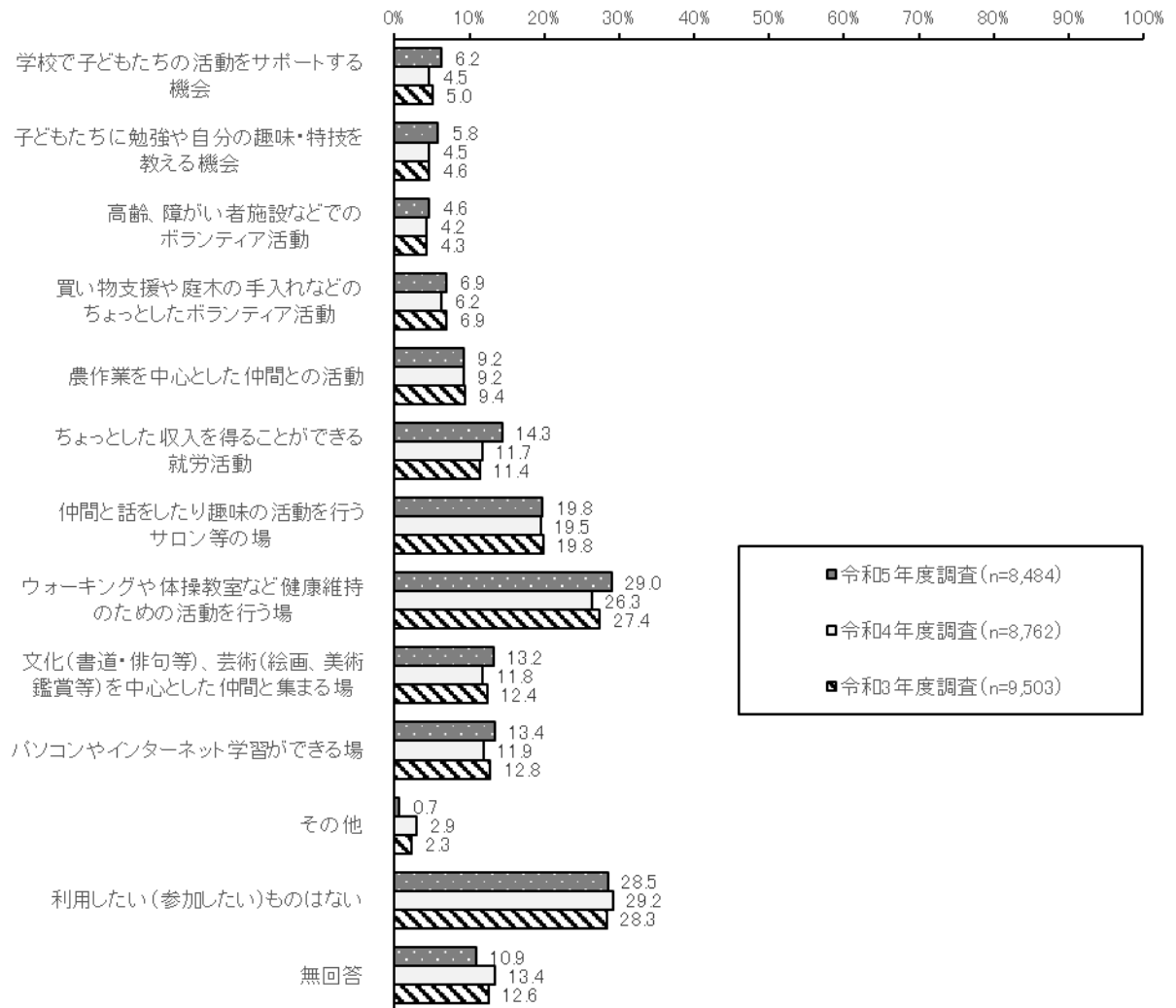
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



(6) 以下の活動の場や参加の機会のうち、利用したい(参加したい)と思うものはどれですか。(〇はいくつでも)

「ウォーキングや体操教室など健康維持のための活動を行う場」の割合が29.0%と最も高く、次いで「利用したい(参加したい)ものはない」の割合が28.5%、「仲間と話をしたり趣味の活動を行うサロン等の場」の割合が19.8%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

性別では、大きな差異はみられません。性年齢別では男性の 65～69 歳では「ちょっとした収入を得ることができる就労活動」が、女性の 65～69 歳では「ウォーキングや体操教室など健康維持のための活動を行う場」がそれぞれ高くなっています。また、男性の 90 歳以上では「利用したい（参加したい）ものはない」が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	学校で子どもたちの活動をサポートする機会	子どもたちに勉強や自分の趣味・特技を教える機会	高齢、障がい者施設などでのボランティア活動	買い物支援や庭木の手入れなどのちょっとしたボランティア活動	農作業を中心とした仲間との活動	ちょっとした収入を得ることができる就労活動
男性 計	4,026	7.4	7.2	3.3	8.8	12.6	18.0
男性 65～69 歳	1,080	13.9	11.0	3.7	10.4	12.9	32.0
70～74 歳	1,001	6.9	8.5	3.5	8.4	14.5	21.9
75～79 歳	953	5.4	5.7	3.7	9.5	11.9	12.2
80～84 歳	605	2.3	3.1	2.6	7.6	11.2	5.6
85～89 歳	315	3.8	3.2	1.3	5.7	11.7	2.5
90 歳以上	72	2.8	1.4	1.4	2.8	6.9	0.0
女性 計	4,4	5.1	4.6	5.8	5.3	6.1	11.1
女性 65～69 歳	1,2	10.1	8.1	8.0	8.1	6.3	22.1
70～74 歳	1,1	5.6	5.4	6.4	5.7	6.1	12.4
75～79 歳	1,1	2.5	2.6	5.8	3.9	6.4	5.8
80～84 歳	758	1.5	1.6	2.8	3.3	5.3	2.1
85～89 歳	202	1.0	2.0	0.5	1.0	5.4	1.5
90 歳以上	17	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	0.0

区分	仲間と話をしたり趣味の活動を行うサロン等の場	ウォーキングや体操教室など健康維持のための活動を行う場	文化（書道・俳句等）、芸術（絵画、美術鑑賞等）を中心とした仲間と集まる場	パソコンやインターネット学習ができる場	その他	利用したい（参加したい）ものはない	無回答
男性 計	14.9	24.1	10.1	14.7	0.9	31.6	8.8
男性 65～69 歳	13.7	26.8	10.8	18.8	0.6	29.5	4.1
70～74 歳	14.0	24.5	10.7	15.7	0.9	31.7	6.0
75～79 歳	15.3	26.5	9.5	13.0	0.7	32.3	9.1
80～84 歳	17.0	20.0	8.9	11.4	1.2	30.9	15.9
85～89 歳	16.5	17.8	8.3	11.4	1.6	35.6	17.1
90 歳以上	16.7	11.1	16.7	5.6	1.4	38.9	19.4
女性 計	24.1	33.3	16.1	12.1	0.5	25.8	12.7
女性 65～69 歳	26.6	41.6	22.0	18.2	0.4	21.9	5.1
70～74 歳	21.3	37.9	15.3	14.6	0.4	25.1	9.9
75～79 歳	26.3	30.6	15.2	9.3	0.4	26.1	14.4
80～84 歳	22.8	22.6	10.7	5.5	0.5	30.6	21.9
85～89 歳	20.3	15.3	10.4	3.5	1.5	31.7	28.7
90 歳以上	0.0	11.8	11.8	0.0	0.0	41.2	29.4

【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。

単位：％

区分	回答者数 (件)	学校で子どもたちの活 動をサポートする機会	子どもたちに勉強や自 分の趣味・特技を教え る機会	高齢、障がい者施設な どでのボランティア活 動	買い物支援や庭木の手 入れなどのちょっとした ボランティア活動	農作業を中心とした仲 間との活動	ちよつとした収入を得 ることができる就労活 動
東部圏域	1,494	6.9	7.0	3.9	6.6	5.9	14.1
西部圏域	1,696	5.5	5.8	4.5	6.7	9.2	14.8
南部圏域	1,267	4.7	5.0	3.2	6.4	7.2	13.3
北部圏域	2,337	7.3	6.5	5.2	7.4	9.4	14.3
多度圏域	713	7.2	5.8	4.9	8.4	15.0	16.8
長島圏域	976	4.9	3.8	5.7	6.4	11.9	13.4

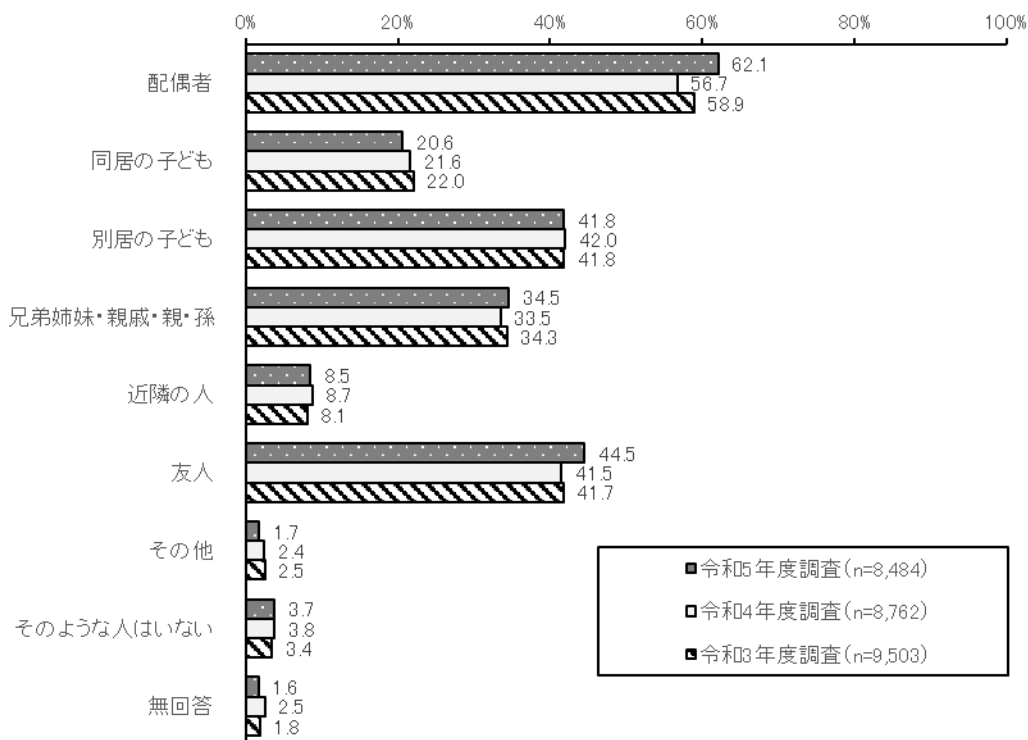
区分	仲間と話をしたり趣味 の活動を行うサロン等 の場	ウォーキングや体操教 室など健康維持のため の活動を行う場	文化（書道・俳句等）、 芸術（絵画、美術鑑賞 等）を中心とした仲間 と集まる場	パソコンやインターネ ット学習ができる場	その他	利用したい（参加した い）ものはない	無回 答
東部圏域	20.3	30.0	15.0	14.1	1.1	30.3	10.8
西部圏域	17.7	27.0	12.0	11.6	0.4	29.5	11.9
南部圏域	20.4	27.9	12.2	12.2	0.5	31.5	12.0
北部圏域	21.2	32.9	15.7	15.7	0.4	25.8	8.4
多度圏域	19.8	24.0	12.3	12.8	0.7	25.2	13.0
長島圏域	18.2	26.2	8.9	11.7	1.3	29.2	12.0

6 たすけあいについて

(1) あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人。(〇はいくつでも)

「配偶者」の割合が62.1%と最も高く、次いで「友人」の割合が44.5%「別居の子ども」の割合が41.8%、となっています。

過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

性別でみると、男性は「配偶者」の割合が、女性は「兄弟姉妹・親戚・親・孫」や「友人」の割合がそれぞれ高くなっています。また、男性に比べ女性は「別居の子ども」の割合が高くなっています。性・年齢別でみると、男性の70～84歳では「配偶者」の割合が、女性の65～79歳では「別居の子ども」や「友人」の割合が、女性の85歳以上では「同居の子ども」の割合が高くなっています。

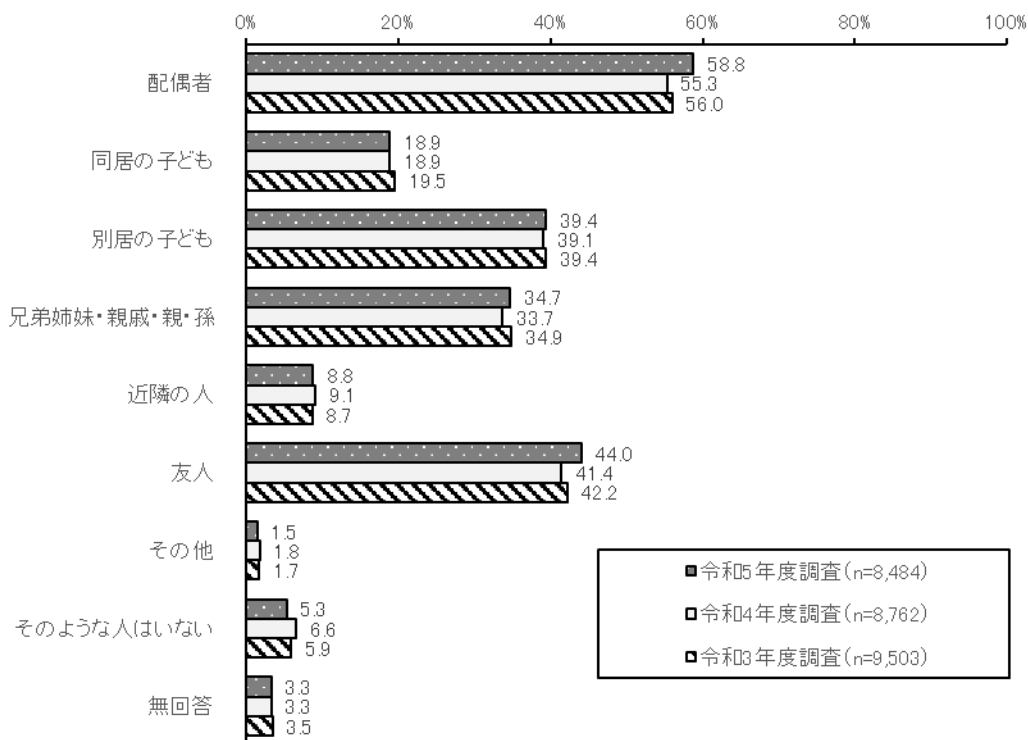
単位：％

区分	回答者数 (件)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親・孫 兄弟姉妹・親戚・	近隣の人	友人	その他	そのよう ない人は	無回答
男性 計	4,026	73.7	15.9	31.4	25.5	4.1	31.3	1.5	5.7	2.0
男性 65～69 歳	1,080	72.4	15.7	26.6	25.5	3.3	36.9	2.1	6.3	1.0
70～74 歳	1,001	74.4	14.8	28.2	27.6	4.1	34.0	1.8	6.3	1.5
75～79 歳	953	77.5	14.5	34.7	24.6	4.2	32.2	1.2	5.4	2.0
80～84 歳	605	72.9	15.2	35.5	26.9	4.1	25.1	0.7	5.0	3.5
85～89 歳	315	72.1	22.9	37.8	21.0	6.0	16.8	1.3	4.4	2.5
90 歳以上	72	44.4	30.6	43.1	15.3	6.9	12.5	2.8	2.8	6.9
女性 計	4,457	51.7	24.9	51.2	42.7	12.4	56.4	1.9	2.0	1.3
女性 65～69 歳	1,208	61.9	21.9	54.6	45.4	9.2	63.2	2.8	2.1	0.2
70～74 歳	1,138	59.9	22.4	52.5	43.5	10.6	60.9	2.1	1.7	0.9
75～79 歳	1,134	49.6	24.5	50.9	41.7	16.6	56.3	1.1	2.1	1.7
80～84 歳	758	35.4	30.3	47.1	40.5	13.7	45.3	1.6	1.8	2.5
85～89 歳	202	21.3	37.1	41.6	38.6	13.9	34.7	0.5	3.5	2.5
90 歳以上	17	0.0	41.2	47.1	17.6	5.9	17.6	5.9	0.0	17.6

（２）反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人。（〇はいくつでも）

「配偶者」の割合が58.8%と最も高く、次いで「友人」の割合が44.0%、「別居の子ども」の割合が39.4%となっています。

過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

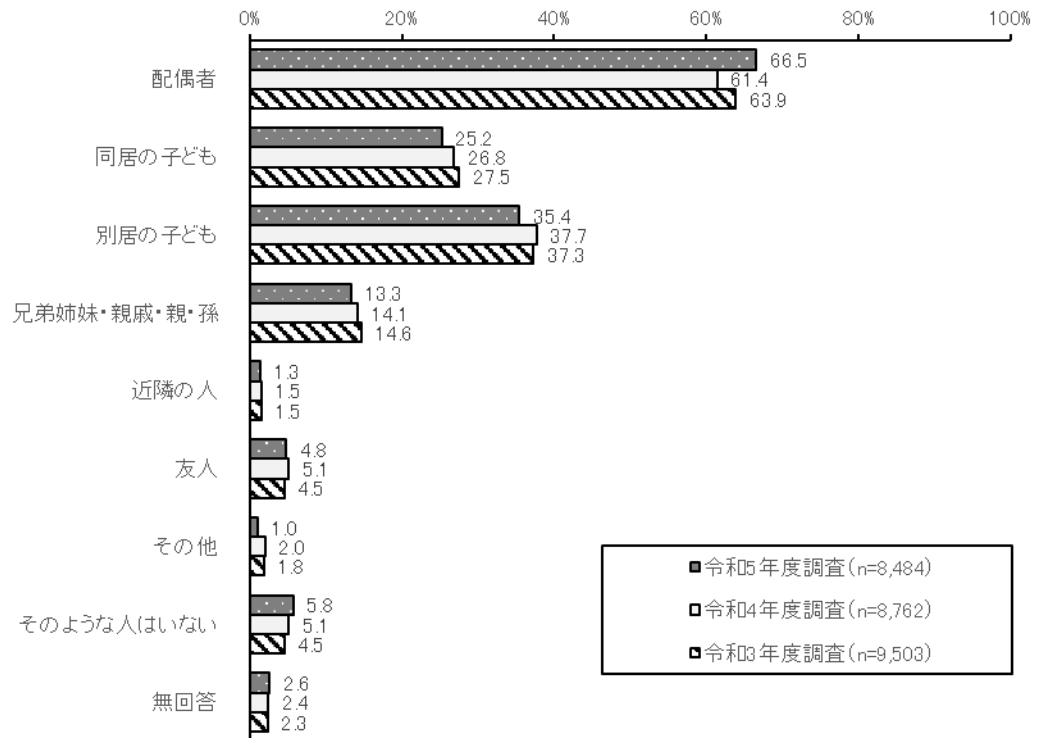
性別でみると、男性は「配偶者」の割合が、女性は「友人」の割合がそれぞれ高くなっています。また、男性に比べ女性は「別居の子ども」や「兄弟姉妹・親戚・親・孫」の割合が高くなっています。性・年齢別でみると、男性の65～84歳では「配偶者」の割合が、女性の65～69歳では「別居の子ども」や「兄弟姉妹・親戚・親・孫」、「友人」の割合が、女性の90歳以上では「同居の子ども」の割合がそれぞれ高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親・兄弟姉妹・親戚・孫	近隣の人	友人	その他	そのようないない人は	無回答
男性 計	4,026	71.9	16.0	32.6	27.0	4.2	30.7	1.4	7.2	3.2
男性 65～69 歳	1,080	72.6	17.6	30.4	28.6	3.6	35.2	2.0	6.9	1.4
70～74 歳	1,001	72.3	15.9	31.4	27.4	4.7	35.3	1.8	6.5	3.1
75～79 歳	953	76.3	15.3	35.8	26.7	4.5	31.2	1.2	6.0	3.3
80～84 歳	605	68.4	13.7	36.7	26.8	4.3	24.6	0.7	9.1	5.1
85～89 歳	315	67.3	17.1	27.9	23.8	3.5	14.9	0.6	7.6	6.0
90 歳以上	72	47.2	18.1	27.8	20.8	5.6	11.1	0.0	18.1	4.2
女性 計	4,457	47.0	21.4	45.5	41.6	12.9	56.1	1.5	3.6	3.3
女性 65～69 歳	1,208	57.9	21.1	53.3	46.0	9.9	62.9	2.8	2.0	1.2
70～74 歳	1,138	56.0	20.4	47.4	42.6	13.0	60.5	1.5	1.9	2.5
75～79 歳	1,134	43.4	21.4	44.7	41.3	15.7	55.0	1.0	3.5	4.1
80～84 歳	758	30.3	22.7	36.4	36.5	14.4	45.9	0.7	7.1	5.8
85～89 歳	202	17.8	23.8	28.7	30.2	9.4	37.6	0.0	9.9	6.4
90 歳以上	17	0.0	29.4	29.4	35.3	11.8	17.6	0.0	5.9	5.9

(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人。
(〇はいくつでも)

「配偶者」の割合が66.5%と最も高く、次いで「別居の子ども」の割合が35.4%、「同居の子ども」の割合が25.2%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

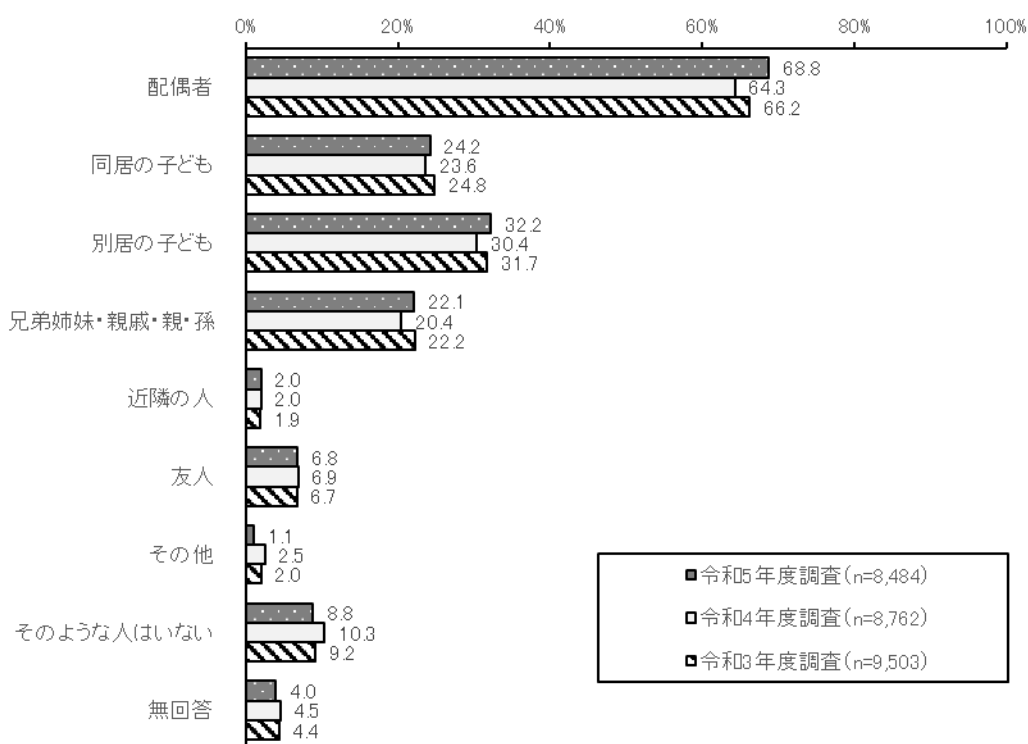
性別でみると、男性は「配偶者」の割合が高くなっています。また、男性に比べ女性は「同居の子ども」「別居の子ども」の割合が高くなっています。性・年齢別でみると、男性の65～84歳では「配偶者」の割合が、女性の90歳以上では「同居の子ども」や「別居の子ども」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親・兄弟姉妹・親戚・孫	近隣の人	友人	その他	そのようないない人は	無回答
男性 計	4,026	78.6	19.6	27.7	10.7	0.2	2.4	1.0	6.3	2.6
男性 65～69歳	1,080	78.6	18.7	23.0	12.2	0.0	2.9	1.1	8.2	1.3
70～74歳	1,001	81.4	18.0	26.3	10.6	0.0	1.8	0.5	6.3	2.4
75～79歳	953	82.0	18.0	29.6	9.0	0.6	2.3	0.8	5.0	2.9
80～84歳	605	76.0	21.2	32.2	10.9	0.2	2.8	1.2	5.8	4.3
85～89歳	315	73.3	25.1	31.7	10.8	0.6	2.5	1.0	4.4	3.5
90歳以上	72	41.7	37.5	38.9	9.7	1.4	1.4	5.6	5.6	2.8
女性 計	4,457	55.6	30.3	42.4	15.6	2.3	7.0	1.0	5.3	2.6
女性 65～69歳	1,208	69.1	27.0	40.2	16.1	1.7	7.1	0.4	4.7	1.2
70～74歳	1,138	65.8	27.7	41.6	16.3	2.4	7.4	0.7	4.7	1.8
75～79歳	1,134	52.3	30.4	44.6	15.4	2.8	7.7	1.0	5.3	3.7
80～84歳	758	33.6	35.6	44.5	14.5	2.8	5.7	1.1	5.7	4.5
85～89歳	202	23.8	42.1	39.1	14.4	1.5	5.4	5.0	10.4	3.0
90歳以上	17	0.0	52.9	47.1	17.6	5.9	0.0	11.8	5.9	5.9

(4) 反対に、あなたが看病や世話をしあげる人。(〇はいくつでも)

「配偶者」の割合が68.8%と最も高く、次いで「別居の子ども」の割合が32.2%、「同居の子ども」の割合が24.2%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

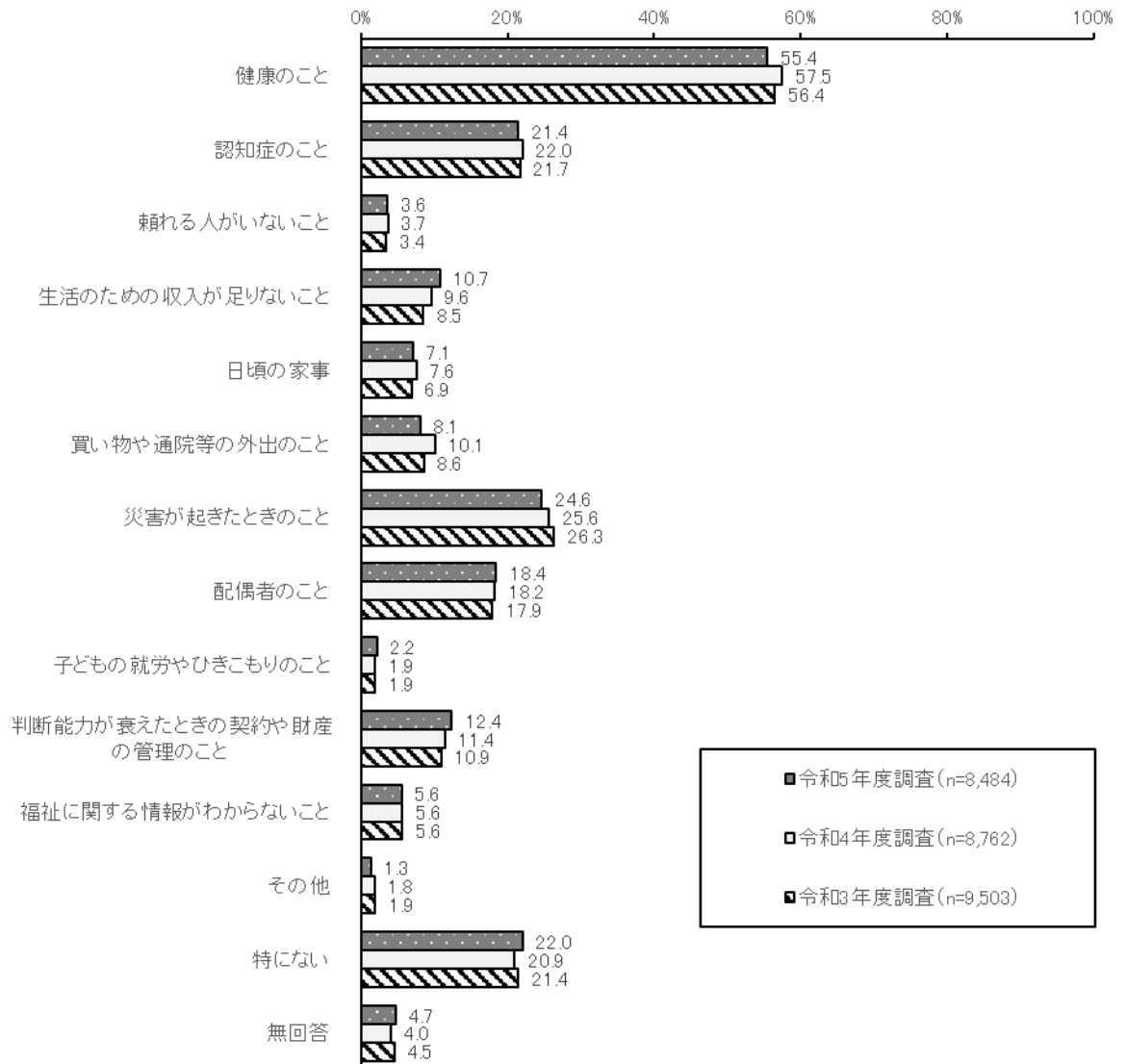
性別でみると、女性に比べ男性は「配偶者」の割合が高く、男性に比べ女性は「別居の子ども」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」の割合が高くなっています。性・年齢別でみると、男性の70～79歳では「配偶者」の割合が、女性の65～74歳では「別居の子ども」、女性の65～69歳では「兄弟姉妹・親戚・親・孫」の割合がそれぞれ高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親・兄弟姉妹・親戚・孫	近隣の人	友人	その他	そのようないない人は	無回答
男性 計	4,026	77.3	19.8	23.3	17.1	0.5	3.4	1.0	9.6	3.5
男性 65～69歳	1,080	77.3	23.4	23.8	23.9	0.1	3.9	1.9	8.9	1.8
70～74歳	1,001	79.6	19.0	24.7	16.8	0.4	3.1	1.0	8.9	3.2
75～79歳	953	80.2	18.7	23.5	15.2	0.7	2.7	0.4	7.9	3.8
80～84歳	605	74.9	18.0	25.1	12.7	0.3	4.1	0.5	10.9	5.1
85～89歳	315	72.4	17.8	15.6	11.4	1.3	3.8	1.3	10.5	5.7
90歳以上	72	47.2	13.9	12.5	5.6	1.4	0.0	0.0	36.1	6.9
女性 計	4,457	61.1	28.2	40.3	26.6	3.3	9.9	1.1	8.2	4.4
女性 65～69歳	1,208	75.2	27.6	48.1	35.9	2.6	10.3	1.6	3.7	1.5
70～74歳	1,138	70.8	27.9	43.5	28.5	3.2	9.7	1.1	5.4	1.9
75～79歳	1,134	57.8	29.5	40.7	24.2	4.1	11.6	0.8	7.1	5.5
80～84歳	758	40.0	27.7	28.8	16.6	4.2	8.0	0.7	15.2	9.6
85～89歳	202	25.7	27.7	19.8	13.9	1.5	7.4	1.0	25.7	9.4
90歳以上	17	0.0	29.4	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	58.8	5.9

(5) 日常生活での不安、悩み、心配ごとがありますか。それはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

「健康のこと」の割合が55.4%と最も高く、次いで「災害が起きたときのこと」の割合が24.6%、「特にない」の割合が22.0%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

性・年齢別でみると、女性の85～89歳で「健康のこと」、女性の90歳以上で「認知症のこと」などの割合が高くなっています。また、男性女性ともに年齢が高くなるにつれ「買い物や通院等の外出のこと」との回答が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	健康のこと	認知症のこと	と頼れる人がいないこと	生活のための収入が 足りないこと	日頃の家事	買い物や通院等の 外出のこと	災害が起きたときの こと
男性 計	4,026	56.8	19.8	3.7	12.9	6.8	6.5	21.6
男性 65～69 歳	1,080	51.1	15.6	5.0	14.6	3.6	1.6	21.5
70～74 歳	1,001	55.7	16.6	3.4	13.9	5.7	3.3	20.6
75～79 歳	953	57.4	21.0	2.4	11.8	6.1	6.6	21.5
80～84 歳	605	62.1	25.8	3.1	13.1	11.1	13.7	22.1
85～89 歳	315	66.7	25.7	4.4	8.6	13.3	16.8	22.5
90 歳以上	72	61.1	34.7	5.6	4.2	16.7	19.4	30.6
女性 計	4,457	54.2	22.9	3.5	8.8	7.3	9.5	27.4
女性 65～69 歳	1,208	48.3	16.5	3.6	9.3	5.1	4.1	26.2
70～74 歳	1,138	51.2	21.9	3.0	9.1	4.2	5.1	26.2
75～79 歳	1,134	54.6	24.8	3.8	7.8	7.0	10.4	27.2
80～84 歳	758	63.2	30.5	3.2	9.0	14.5	19.3	31.0
85～89 歳	202	70.8	25.7	6.4	9.9	11.4	24.3	26.2
90 歳以上	17	58.8	41.2	5.9	5.9	23.5	29.4	47.1

区分	配偶者のこと	子どもの就労や ひきこもりのこと	判断能力が衰えた ときの契約や財産の 管理のこと	福祉に関する情報が わからないこと	その他	特にない	無回答
男性 計	20.8	2.5	13.3	5.4	1.3	22.6	4.0
男性 65～69 歳	14.9	3.0	13.2	3.5	2.7	27.6	2.0
70～74 歳	18.5	3.0	13.6	4.8	0.8	25.3	3.8
75～79 歳	21.1	2.3	12.0	5.4	0.8	21.8	4.5
80～84 歳	26.9	2.0	13.7	8.6	1.3	15.0	6.4
85～89 歳	33.0	1.3	15.9	7.9	0.0	15.2	5.1
90 歳以上	34.7	2.8	15.3	6.9	0.0	18.1	2.8
女性 計	16.2	1.8	11.5	5.7	1.3	21.4	5.4
女性 65～69 歳	12.7	2.4	14.1	4.5	3.0	27.6	2.9
70～74 歳	16.6	1.8	10.5	4.6	0.8	24.1	5.3
75～79 歳	19.0	1.4	9.7	6.3	0.8	19.4	7.0
80～84 歳	18.3	1.7	11.7	8.4	0.7	14.5	7.1
85～89 歳	11.9	1.5	9.9	5.0	0.5	7.9	5.4
90 歳以上	0.0	0.0	11.8	11.8	0.0	17.6	5.9

【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。

単位：％

区分	回答者数 (件)	健康のこと	認知症のこと	頼れる人がいないこと	生活のための収入が足りないこと	日頃の家事	買い物や通院等の外出のこと	災害が起きたときのこと	配偶者のこと	子どもの就労やひきこもりのこと	財産の管理のこと	判断能力が衰えたときの契約や 福祉に関する情報がわからないこと	その他	特にない	無回答
東部圏域	1,494	55.6	21.7	4.5	11.6	6.6	7.4	27.8	17.1	1.5	13.5	5.8	0.8	20.7	5.1
西部圏域	1,696	56.1	21.0	3.3	10.2	7.5	7.5	22.6	17.9	2.2	11.6	4.6	1.2	23.6	3.8
南部圏域	1,267	55.7	21.5	3.6	12.6	7.5	7.5	28.3	18.3	2.3	9.7	5.3	1.5	21.2	4.7
北部圏域	2,337	53.7	20.5	2.9	8.7	6.1	8.2	20.8	18.7	2.5	13.5	5.7	1.7	25.1	4.3
多度圏域	713	59.3	23.6	6.2	13.0	10.0	9.3	22.4	22.2	1.7	14.2	6.2	1.5	16.4	5.5
長島圏域	976	55.1	22.0	2.7	10.9	6.9	9.9	29.1	17.6	2.5	11.4	6.6	1.1	19.2	6.3

【家族構成別】

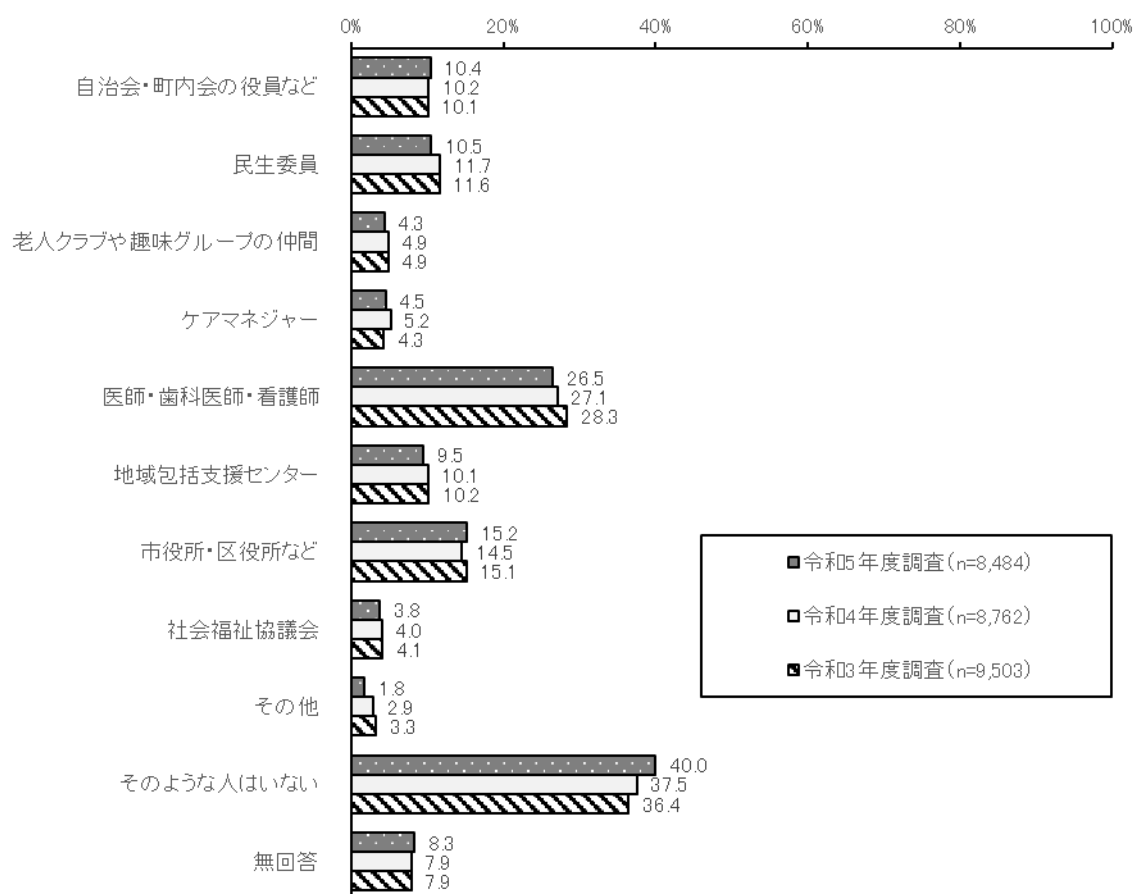
家族構成別では、大きな差異はみられません。

単位：％

区分	回答者数 (件)	健康のこと	認知症のこと	頼れる人がいないこと	生活のための収入が足りないこと	日頃の家事	買い物や通院等の外出のこと	災害が起きたときのこと	配偶者のこと	子どもの就労やひきこもりのこと	財産の管理のこと	判断能力が衰えたときの契約や 福祉に関する情報がわからないこと	その他	特にない	無回答
1人暮らし	1,246	56.5	22.1	10.8	14.9	9.6	13.2	30.5	2.2	0.3	15.0	8.1	0.9	19.2	4.9
夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	3,652	56.2	20.9	2.2	8.6	6.5	7.6	24.3	25.7	0.9	12.8	5.1	0.9	22.0	4.5
夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	500	53.8	18.4	3.4	12.4	6.0	4.6	20.0	22.2	1.0	12.8	4.8	2.8	24.8	4.6
息子・娘との2世帯	1,698	54.5	22.1	1.9	9.5	5.9	7.2	22.0	15.3	3.7	9.8	4.7	1.1	23.1	5.1
その他	1,146	55.0	22.6	3.0	13.4	8.7	7.2	26.4	15.4	6.4	12.3	5.8	3.0	22.5	3.3

(6) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。
(〇はいくつでも)

「そのような人はいない」の割合が40.0%と最も高く、次いで「医師・歯科医師・看護師」の割合が26.5%、「市役所・区役所など」の割合が15.2%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

性別でみると、男性で「自治会・町内会の役員など」「そのような人はいない」の割合が高くなっています。性・年齢別でみると、男性の90歳以上で「医師・歯科医師・看護師」の割合が高くなっています。また、男性の65～69歳で「そのような人はいない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	自治会・町内会の 役員など	民生委員	老人クラブや 趣味グループの仲間	ケアマネジャー	医師・歯科医師・看護師	地域包括支援センター	市役所・区役所など	社会福祉協議会	その他	そのような人はいない	無回答
男性 計	4,026	13.3	9.1	3.9	3.5	26.7	7.7	16.8	4.2	1.8	43.0	6.6
男性 65～69 歳	1,080	14.0	2.9	1.8	2.4	23.1	4.2	17.4	3.1	2.8	51.8	3.6
70～74 歳	1,001	12.4	7.4	3.2	1.8	24.3	6.1	17.7	3.4	1.9	48.1	6.0
75～79 歳	953	13.1	10.4	5.5	2.8	27.6	9.0	15.7	4.1	1.7	38.5	7.8
80～84 歳	605	14.5	15.4	6.1	6.0	30.9	11.6	17.4	6.4	1.0	32.1	10.1
85～89 歳	315	11.7	17.8	4.8	6.3	34.6	11.4	14.6	6.3	1.0	34.9	8.6
90 歳以上	72	16.7	19.4	5.6	16.7	31.9	16.7	13.9	5.6	0.0	30.6	8.3
女性 計	4,457	7.7	11.8	4.7	5.4	26.4	11.2	13.7	3.5	1.7	37.3	9.8
女性 65～69 歳	1,208	5.9	3.5	3.9	4.4	25.2	8.2	16.8	3.1	2.3	47.0	5.2
70～74 歳	1,138	6.4	10.9	5.4	3.5	25.7	9.2	14.2	2.6	1.3	42.1	8.3
75～79 歳	1,134	7.8	13.7	5.9	5.4	26.2	11.8	13.1	3.9	1.7	32.6	11.1
80～84 歳	758	10.8	21.8	3.3	7.3	29.0	17.2	10.7	4.5	1.5	24.9	16.1
85～89 歳	202	13.9	17.3	4.5	13.4	26.2	13.4	7.9	4.0	1.0	25.2	14.4
90 歳以上	17	17.6	17.6	0.0	35.3	41.2	11.8	5.9	5.9	0.0	23.5	5.9

【日常生活圏域別】

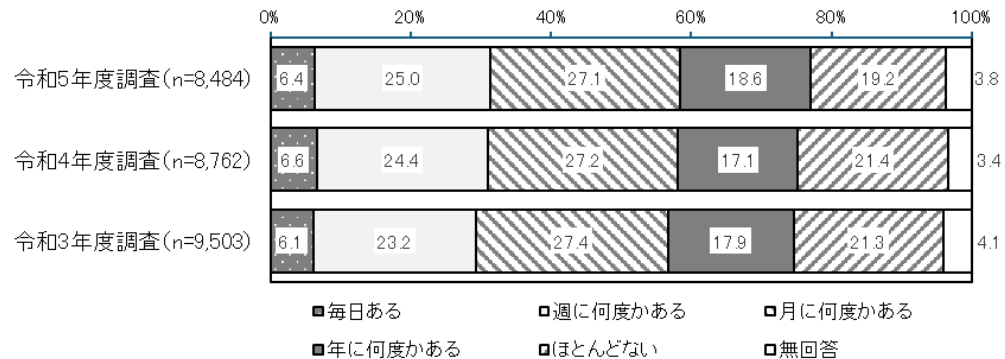
日常生活圏域別でみると、北部圏域で「自治会・町内会の役員など」の割合が低くなっています。また、南部圏域で「医師・歯科医師・看護師」の割合が低くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	自治会・町内会の 役員など	民生委員	老人クラブや 趣味グループの仲間	ケアマネジャー	医師・歯科医師・看護師	地域包括支援センター	市役所・区役所など	社会福祉協議会	その他	そのような人はいない	無回答
東部圏域	1,494	11.3	10.9	3.5	4.8	24.8	11.4	15.7	2.7	2.0	40.1	8.8
西部圏域	1,696	10.5	11.4	3.3	4.5	27.1	7.3	15.2	2.2	0.9	41.2	7.3
南部圏域	1,267	11.8	10.7	3.2	5.2	24.1	10.7	16.7	3.2	1.8	39.3	9.3
北部圏域	2,337	8.1	9.2	4.9	4.2	28.2	8.8	15.0	3.7	1.9	41.7	7.2
多度圏域	713	13.5	11.8	7.2	3.5	30.6	9.5	14.0	5.9	2.1	34.6	9.4
長島圏域	976	10.2	10.5	5.6	4.5	24.4	10.8	13.5	7.9	2.0	38.6	9.7

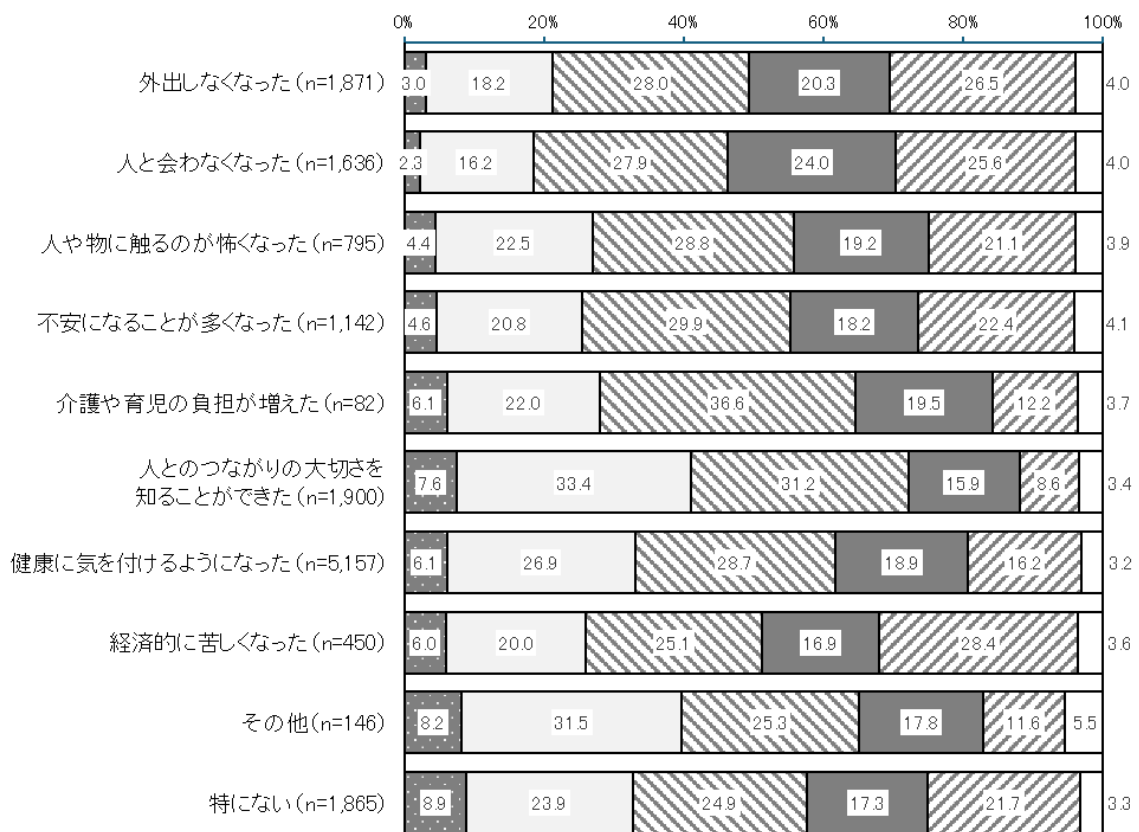
(7) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。(〇は1つ)

「月に何度かある」の割合が27.1%と最も高く、次いで「週に何度かある」の割合が25.0%、「ほとんどない」の割合が19.2%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



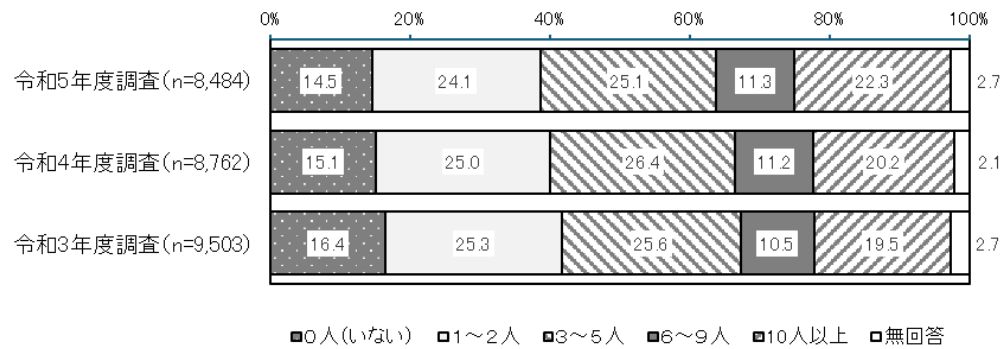
【新型コロナウイルス感染症の影響別】

新型コロナウイルス感染症の影響で「人とのつながりの大切さを知ることができた」と回答した人で「ほとんどない」の割合が低くなっています。



(8) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。(〇は1つ)
(同じ人には何度会っても1人と数えることとします。)

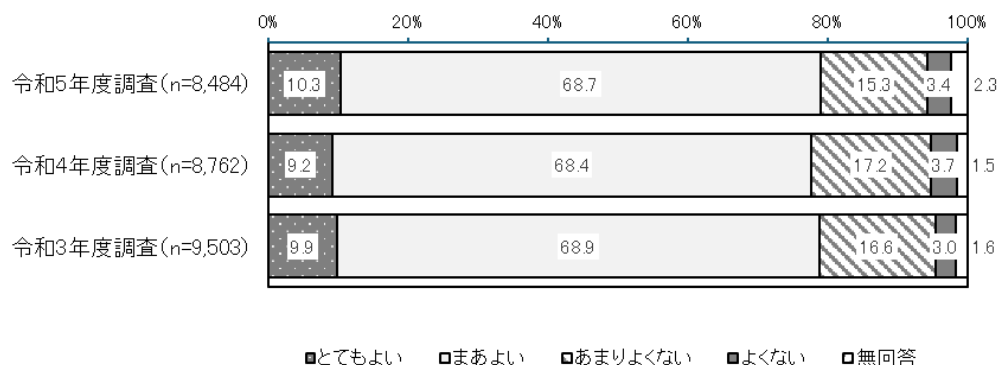
「3～5人」の割合が25.1%と最も高く、次いで「1～2人」の割合が24.1%、「10人以上」の割合が22.3%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



7 健康について

(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(〇は1つ)

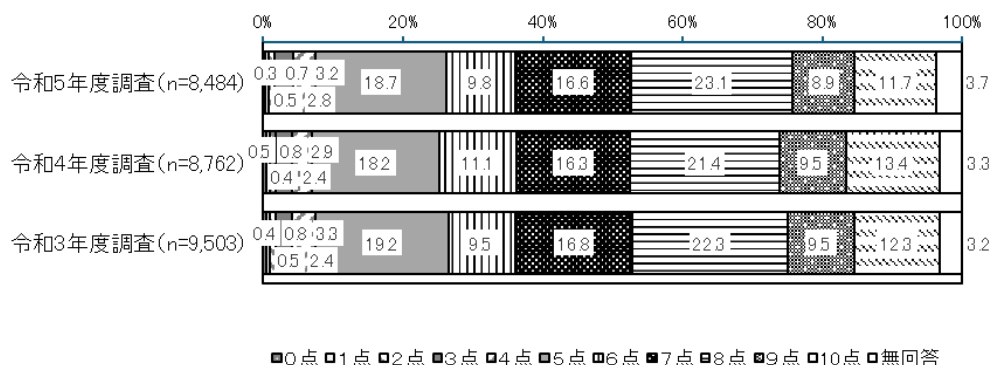
「とてもよい」と「まあよい」を合わせた「よい」の割合が79.0%、「あまりよくない」と「よくない」を合わせた「よくない」の割合が18.7%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



(2) あなたは、現在どの程度幸せですか。(〇は1つ)

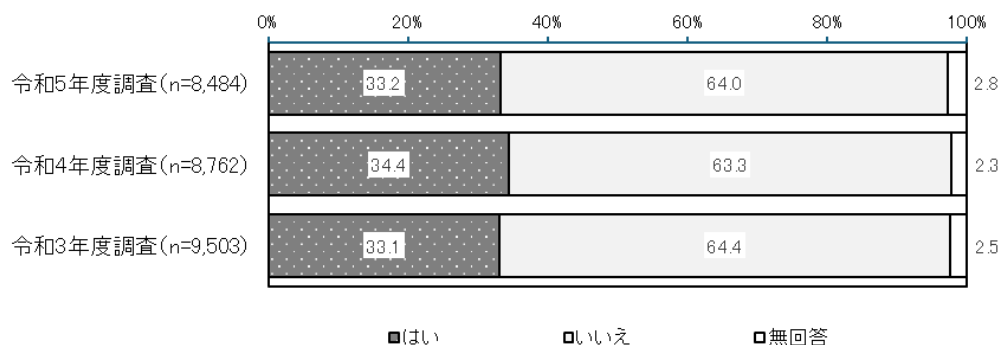
(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください。)

「8点」の割合が23.1%と最も高く、次いで「5点」の割合が18.7%、「7点」の割合が16.6%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



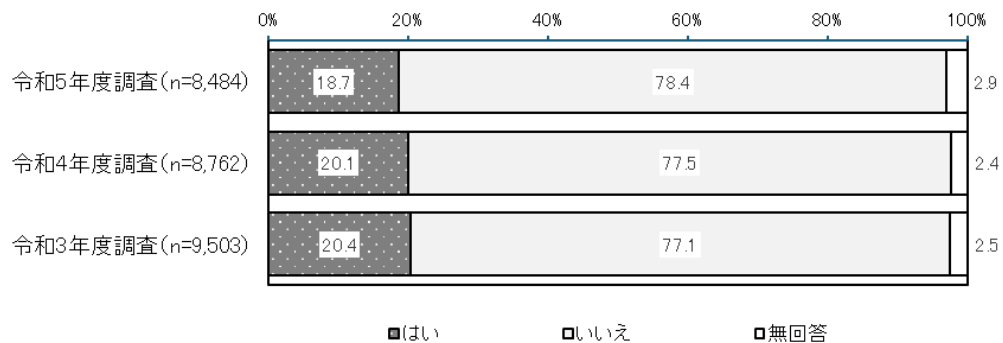
(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。(〇は1つ)

「はい」の割合が33.2%、「いいえ」の割合が64.0%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



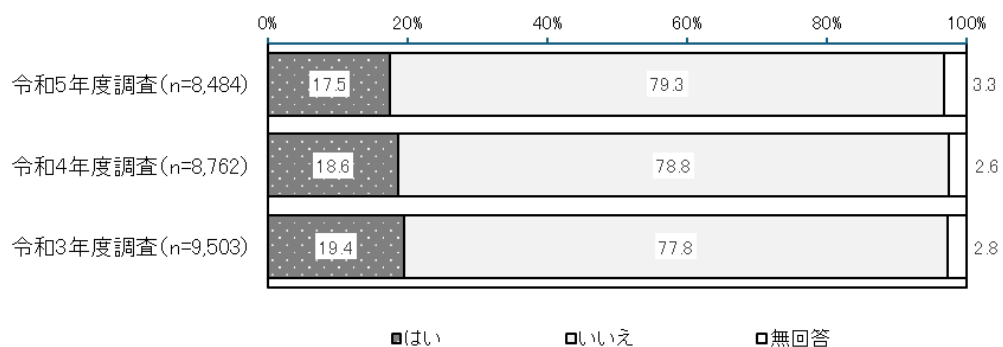
(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(〇は1つ)

「はい」の割合が18.7%、「いいえ」の割合が78.4%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



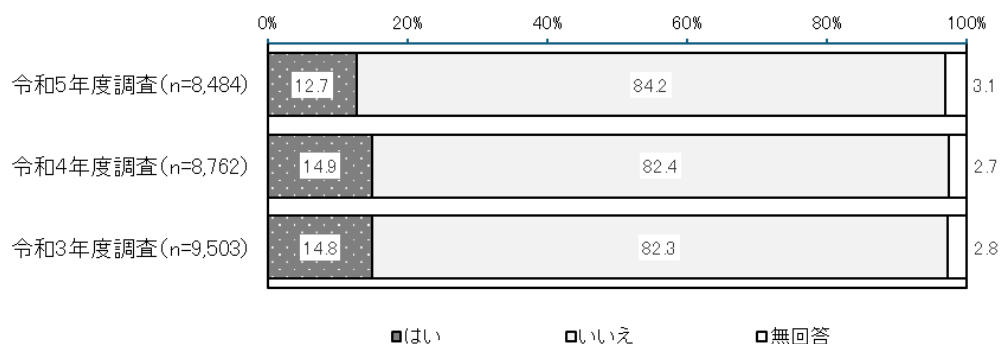
(5) (ここ2週間) 毎日の生活に充実感がない。(〇は1つ)

「はい」の割合が17.5%、「いいえ」の割合が79.3%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



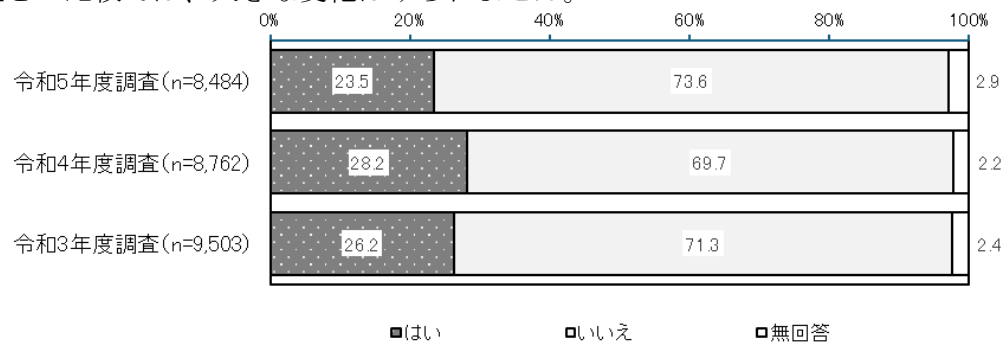
(6) (ここ2週間) これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった。(〇は1つ)

「はい」の割合が12.7%、「いいえ」の割合が84.2%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



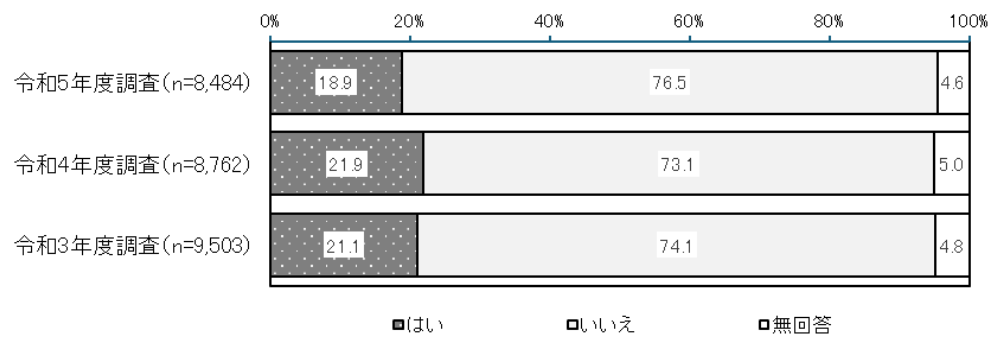
(7) (ここ2週間) 以前は楽にできていたことが、今ではおっくうに感じられる。(〇は1つ)

「はい」の割合が23.5%、「いいえ」の割合が73.6%となっています。
過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



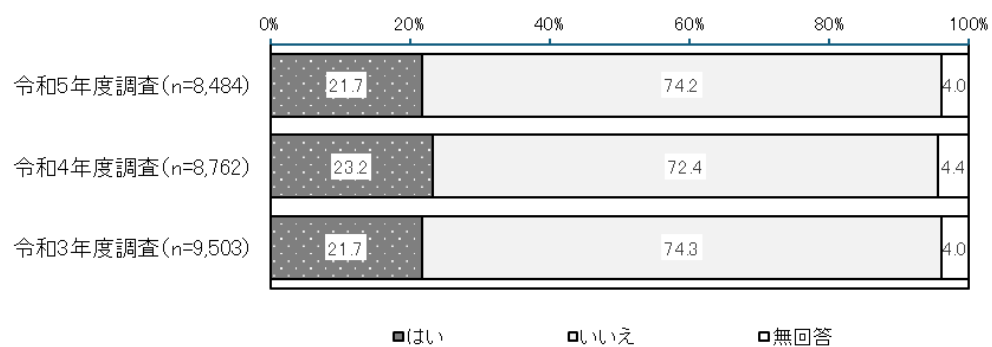
(8) (ここ2週間) 自分が役に立つ人間だと思えない。(〇は1つ)

「はい」の割合が18.9%、「いいえ」の割合が76.5%となっています。
過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



(9) (ここ2週間) わけもなく疲れたような感じがする。(〇は1つ)

「はい」の割合が21.7%、「いいえ」の割合が74.2%となっています。
過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



(10) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(〇はいくつでも)

「高血圧」の割合が39.8%と最も高く、次いで「目の病気」の割合が18.6%、「ない」の割合が16.6%となっています。

過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

性別でみると、男性に比べ、女性で「筋骨格の病気（骨粗しょう症・関節症等）」の割合が高くなっています。性・年齢別でみると、男性の85歳以上で「心臓病」「腎臓・前立腺の病気」の割合が、女性の80～89歳では「筋骨格の病気（骨粗しょう症・関節症等）」の割合が高くなっています。

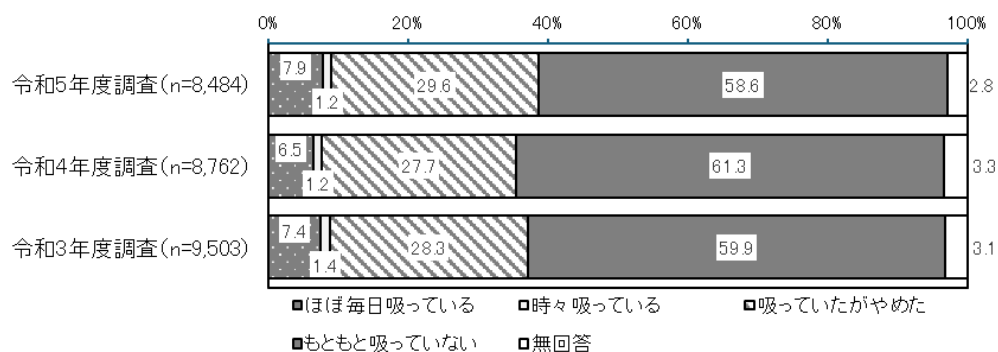
単位：％

区分	回答者数 (件)	ない	高血圧	脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)	心臓病	糖尿病	高脂血症 (脂質異常)	呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎等)	胃腸・肝臓・胆のうの 病気	腎臓・前立腺の病気	筋骨格の病気(骨粗しょう 症・関節症等)
男性 計	4,026	15.1	41.8	4.0	13.5	17.4	13.2	6.9	6.0	13.8	6.9
男性 65～69 歳	1,080	21.7	40.8	3.2	6.9	16.5	15.4	4.4	5.6	6.7	5.9
70～74 歳	1,001	17.0	40.8	3.9	12.1	17.9	15.7	5.6	5.6	11.3	7.2
75～79 歳	953	12.7	42.0	4.1	15.2	17.6	12.4	7.2	6.3	17.0	5.9
80～84 歳	605	9.6	41.5	3.3	18.7	18.8	10.4	10.9	6.4	18.3	8.3
85～89 歳	315	7.0	47.6	6.3	21.9	15.9	7.3	10.2	6.7	25.4	8.3
90 歳以上	72	5.6	44.4	9.7	29.2	15.3	8.3	12.5	6.9	23.6	12.5
女性 計	4,457	18.0	37.9	2.2	6.5	9.9	16.8	4.9	4.2	1.5	18.0
女性 65～69 歳	1,208	25.7	29.4	1.5	3.9	8.4	16.6	4.8	4.1	1.2	13.8
70～74 歳	1,138	18.2	33.8	2.1	5.6	9.5	19.7	4.1	4.4	0.9	15.8
75～79 歳	1,134	15.3	43.8	2.2	7.1	10.0	17.9	5.4	4.0	1.8	19.4
80～84 歳	758	11.3	45.4	3.4	9.6	11.2	11.9	5.7	4.5	2.5	23.0
85～89 歳	202	9.9	50.0	1.0	11.4	16.3	13.9	5.4	4.0	2.5	28.2
90 歳以上	17	23.5	47.1	5.9	11.8	11.8	5.9	0.0	0.0	5.9	17.6

区分	外傷 (転倒・骨折等)	がん (悪性新生物)	血液・免疫の病気	うつ病	認知症 (アルツハイマー病等)	パーキンソン病	目の病気	耳の病気	その他	無回答
男性 計	2.2	5.0	2.2	0.7	1.2	0.6	18.7	6.5	5.6	5.5
男性 65～69 歳	1.1	3.6	1.4	1.1	0.0	0.7	13.1	5.2	5.6	4.4
70～74 歳	2.1	5.3	2.3	0.5	0.3	0.3	16.8	5.0	5.0	4.4
75～79 歳	2.5	6.1	2.4	0.7	1.2	0.4	19.8	5.4	6.1	6.0
80～84 歳	2.6	5.3	2.6	0.8	3.1	0.8	24.1	10.2	6.3	8.3
85～89 歳	4.1	6.0	3.5	0.0	3.5	1.6	28.6	10.8	4.4	6.0
90 歳以上	4.2	1.4	2.8	0.0	8.3	0.0	23.6	11.1	8.3	5.6
女性 計	3.3	2.6	2.2	1.4	0.7	0.5	18.6	5.0	5.7	7.4
女性 65～69 歳	2.1	2.1	1.5	1.2	0.0	0.6	15.0	4.4	7.5	6.4
70～74 歳	2.3	2.1	2.4	1.0	0.3	0.4	17.4	3.1	6.0	7.6
75～79 歳	3.4	3.4	2.2	1.8	0.8	0.4	19.8	5.9	3.8	7.5
80～84 歳	4.5	3.2	2.5	1.5	2.0	0.7	23.0	7.4	5.7	8.6
85～89 歳	9.9	3.5	3.5	2.0	1.5	0.0	24.8	6.9	4.0	6.9
90 歳以上	11.8	0.0	5.9	0.0	0.0	0.0	11.8	0.0	0.0	17.6

(11) タバコは吸っていますか。(〇は1つ)

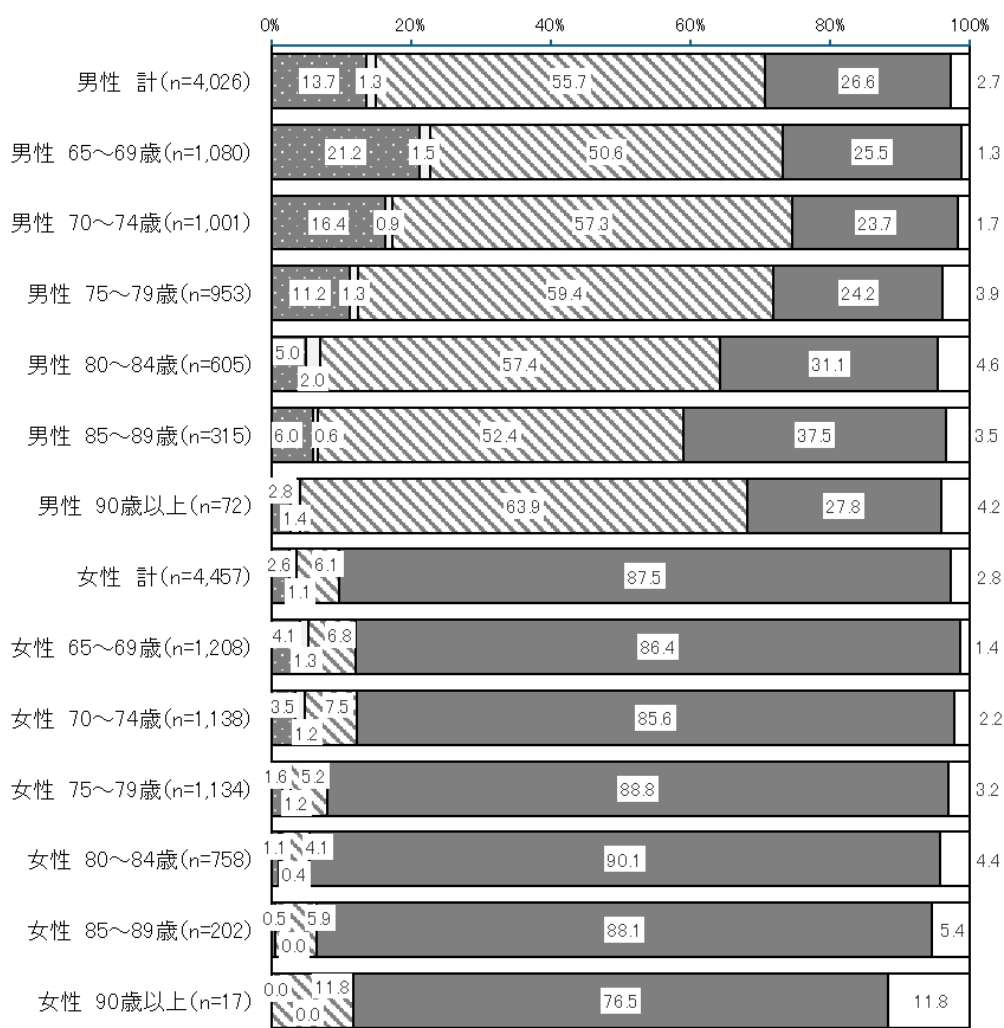
「ほぼ毎日吸っている」と「時々吸っている」を合わせた“吸っている”の割合が9.1%、「吸っていたがやめた」と「もともと吸っていない」を合わせた“吸っていない”の割合が88.2%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

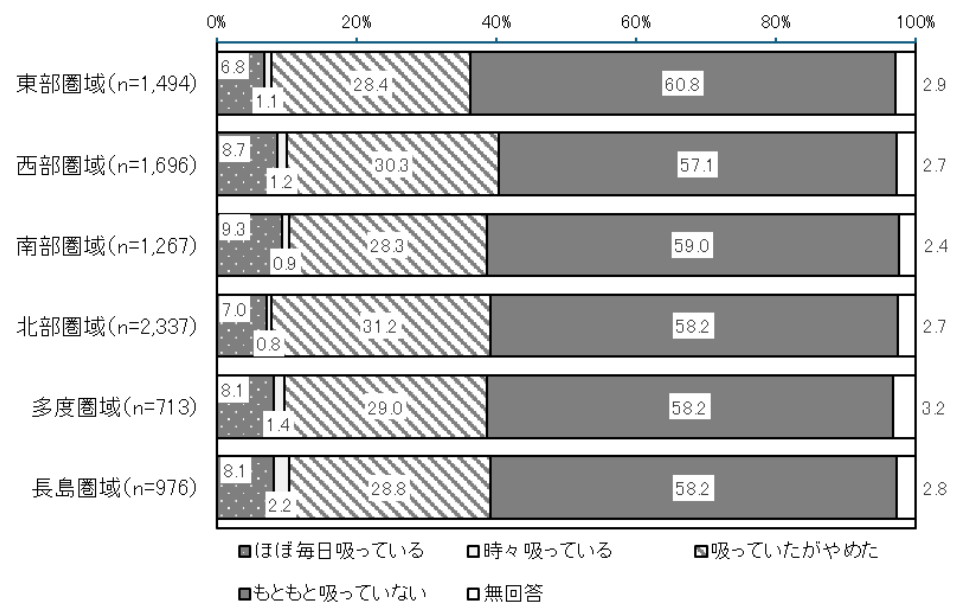
性別でみると、女性に比べ、男性では「ほぼ毎日吸っている」「吸っていたがやめた」の割合が高くなっており、男性に比べ、女性では「もともと吸っていない」の割合が高くなっています。

性・年齢別でみると、いずれの年代も女性に比べ、男性で「吸っていたがやめた」の割合が高く、男性に比べ、女性では「もともと吸っていない」の割合が高くなっています。



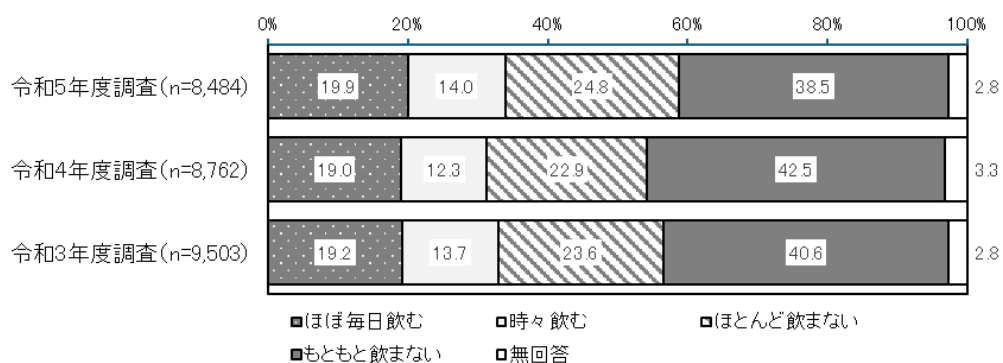
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



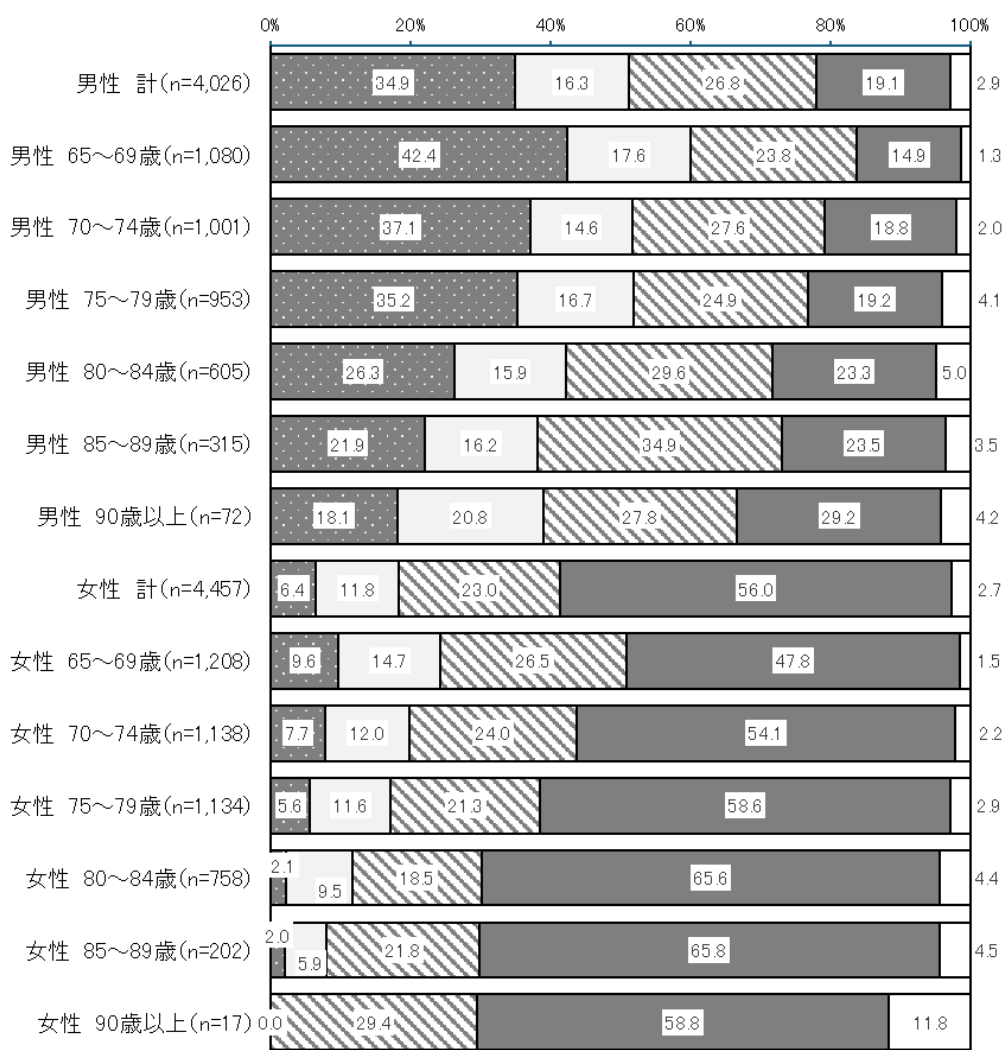
(12) お酒は飲みますか。(〇は1つ)

「ほぼ毎日飲む」と「時々飲む」を合わせた“飲む”の割合が33.9%、「ほとんど飲まない」と「もともと飲まない」を合わせた“飲まない”の割合が63.3%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



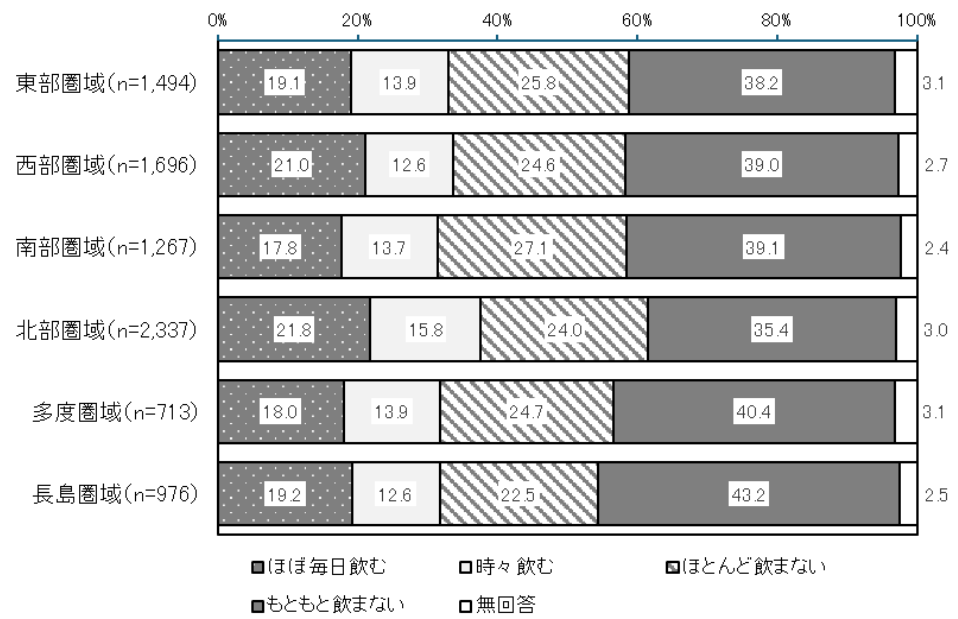
【性・年齢別】

性別でみると、男性で「ほぼ毎日飲む」の割合が高くなっており、女性で「もともと飲まない」の割合が高くなっています。性・年齢別でみると、いずれの年代も女性に比べ、男性で“飲む”の割合が高くなっています。また、男性女性ともに年齢が高くなるにつれて、“飲む”の割合が低くなる傾向がみられます。



【日常生活圏域別】

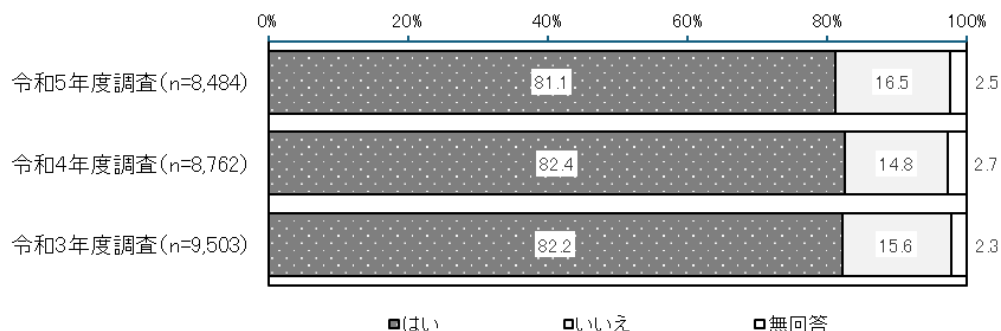
日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



(13) 現在、病院・医院（診療所・クリニック）に通院していますか。（○は1つ）

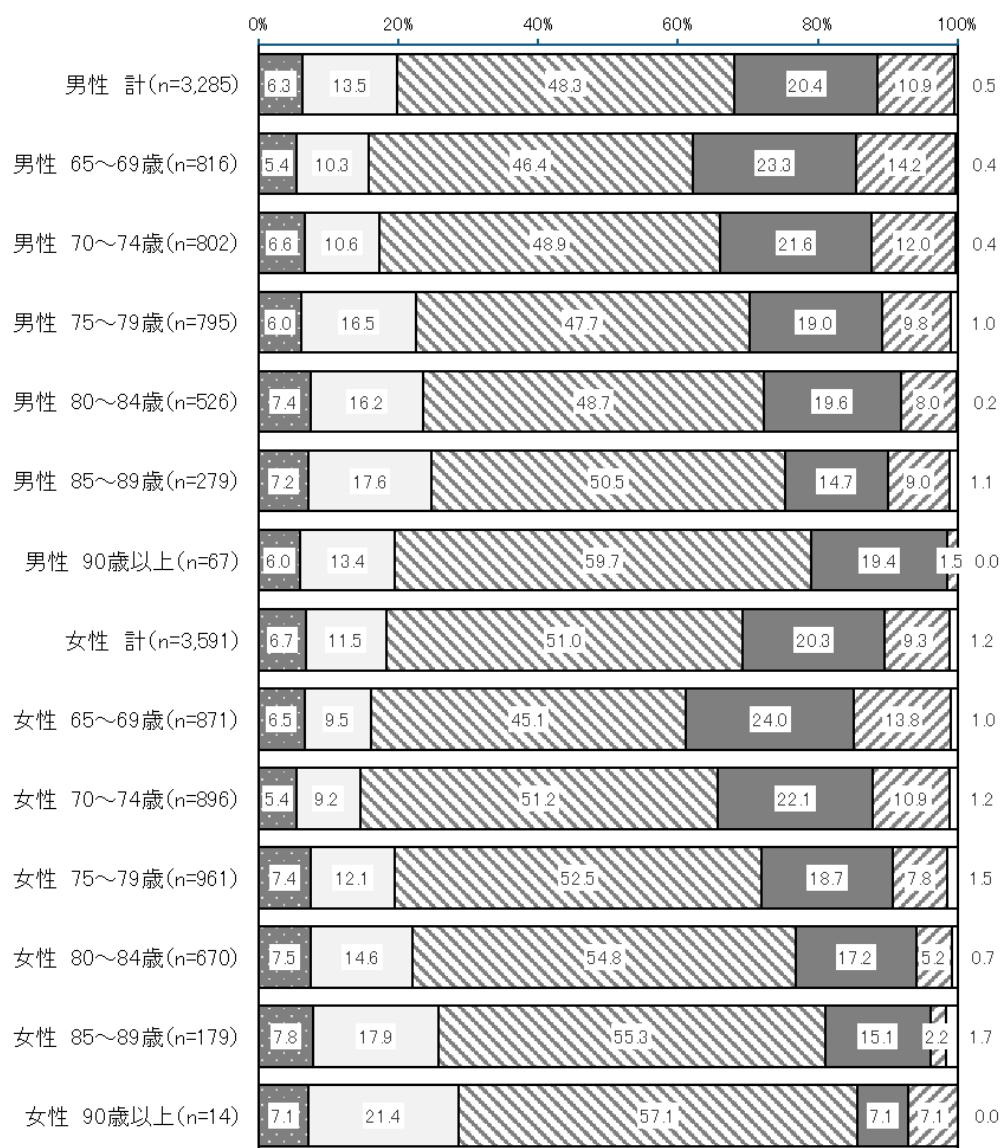
「はい」の割合が81.1%、「いいえ」の割合が16.5%となっています。

過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

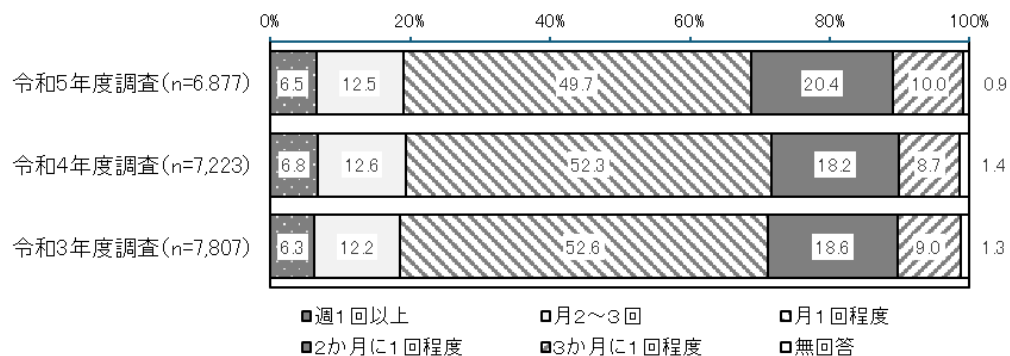
性別では、大きな差異はみられません。性・年齢別でみると、女性90歳以上を除き、男性女性ともに、年齢が高くなるにつれて、「はい」の割合が高くなる傾向がみられます。



(13) において「はい」を選んだ方のみ

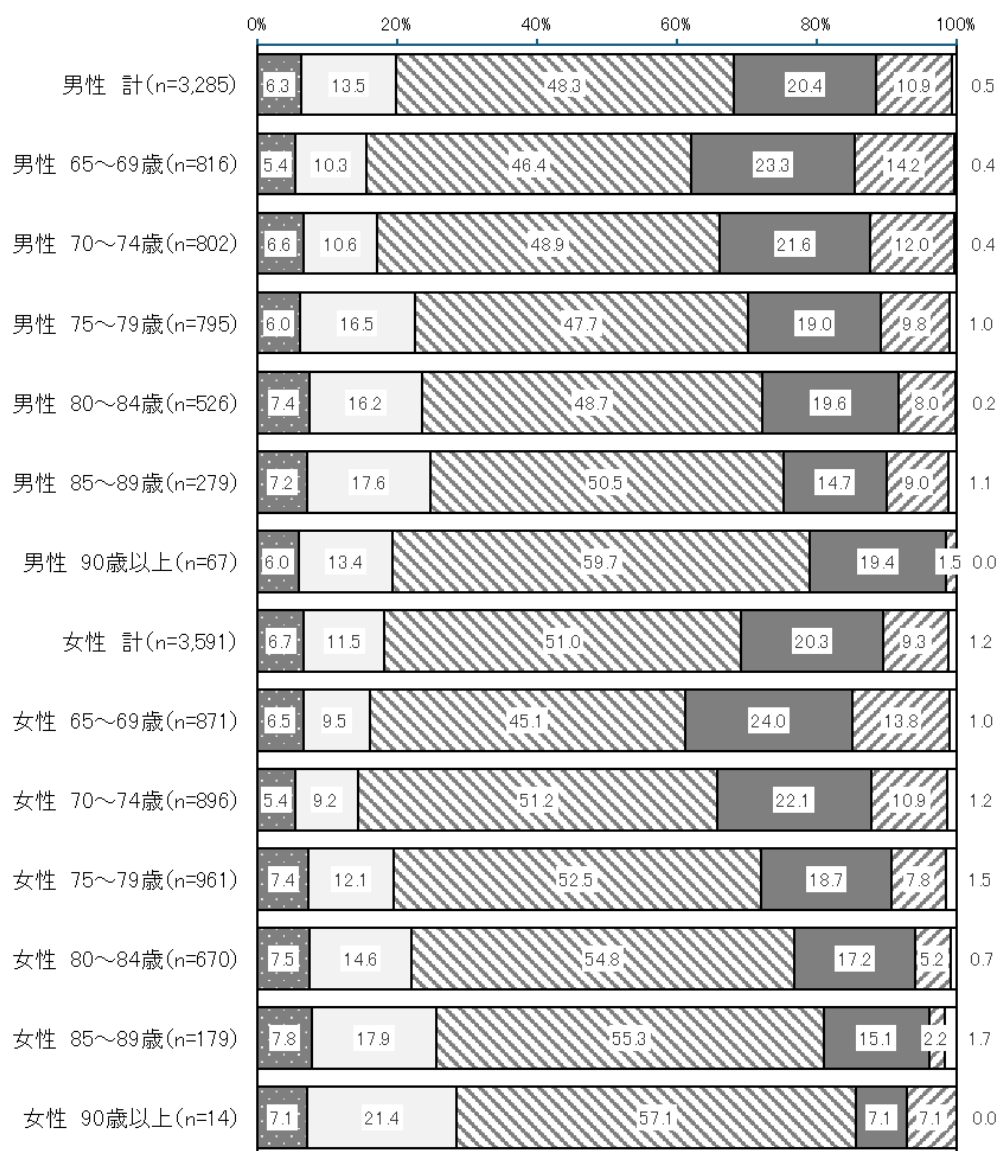
① 通院の頻度はどれくらいですか。(〇は1つ)

「月1回程度」の割合が49.7%と最も高く、次いで「2か月に1回程度」の割合が20.4%、「月2～3回」の割合が12.5%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



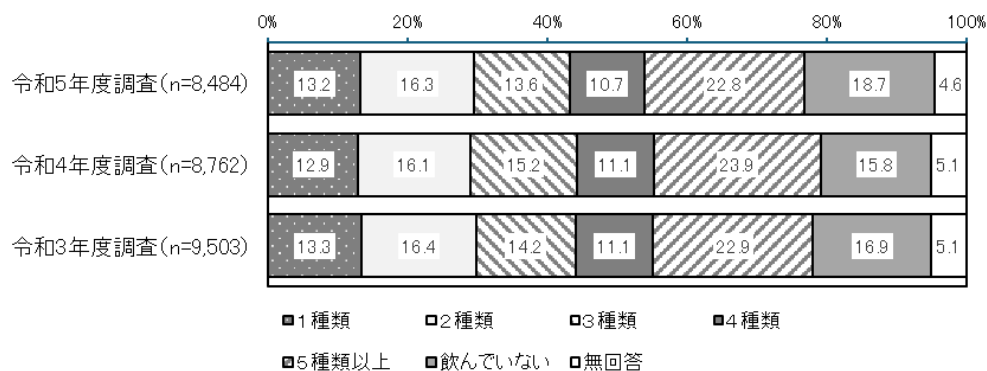
【性・年齢別】

性別では、大きな差異はみられません。性・年齢別でみると、男性女性ともに、年齢が高くなるにつれて、“2か月に1回程度より頻度の低い人”の割合が低くなる傾向がみられます。



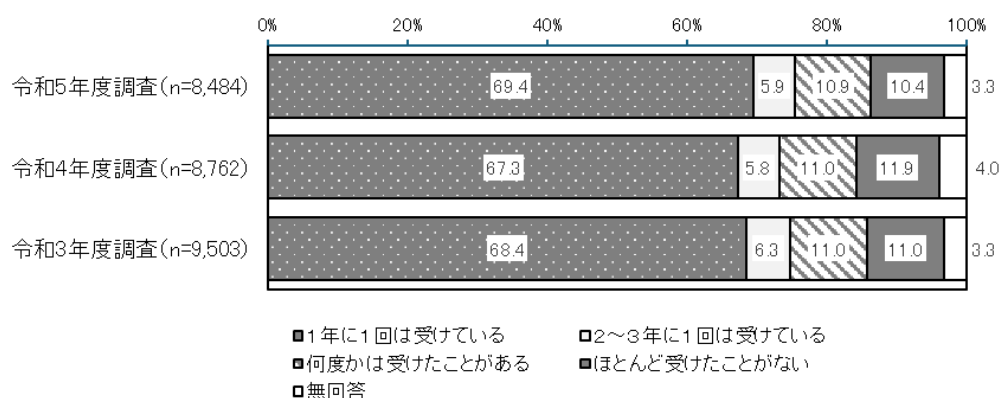
(14) 現在、医師の処方した薬を何種類飲んでいますか。(〇は1つ)

「5種類以上」の割合が22.8%と最も高く、次いで「飲んでいない」の割合が18.7%、「2種類」の割合が16.3%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



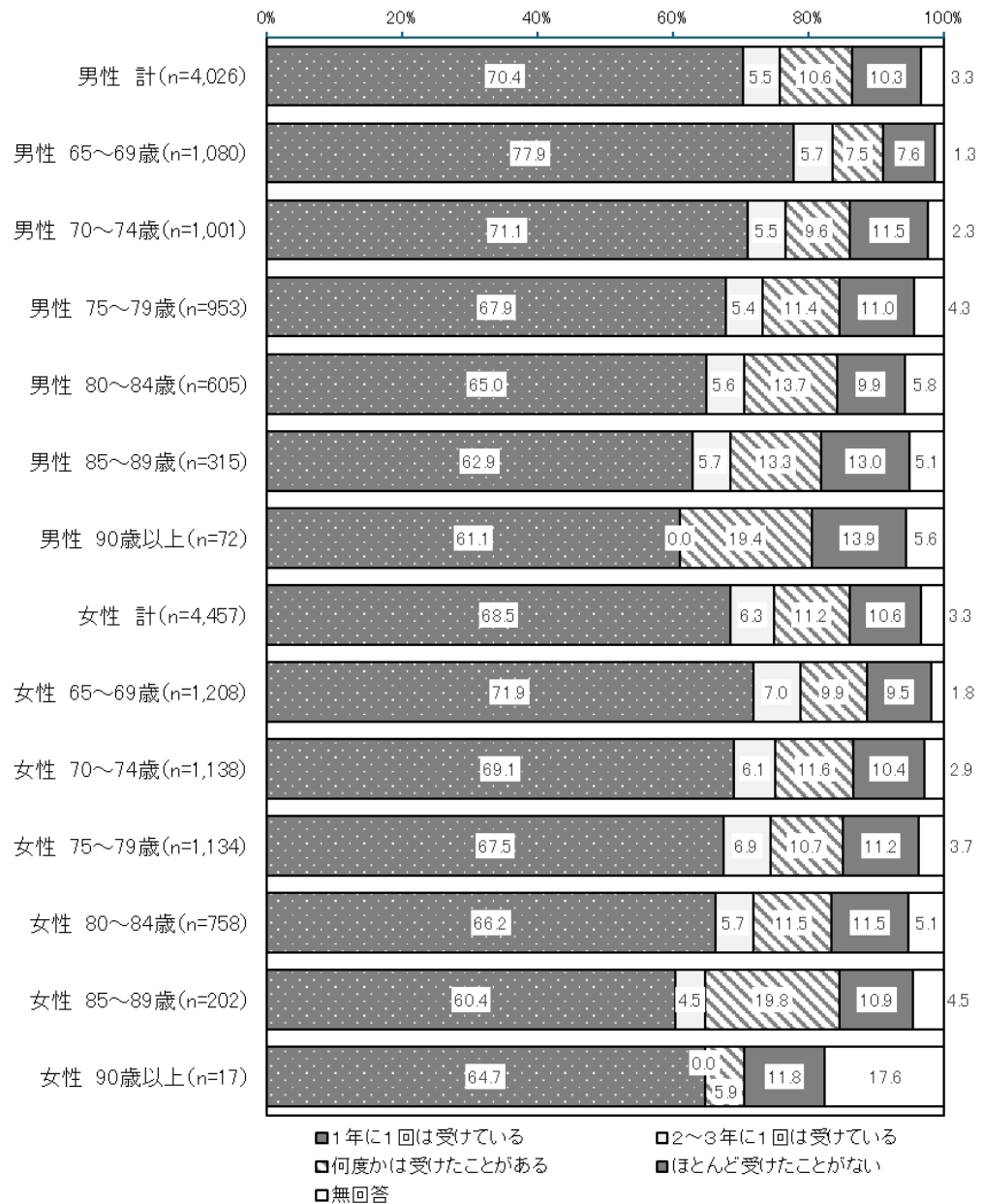
(15) 健康診査を定期的に受けていますか。(〇は1つ)

「1年に1回は受けている」の割合が69.4%と最も高く、次いで「何度かは受けたことがある」の割合が10.9%、「ほとんど受けたことがない」が10.4%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



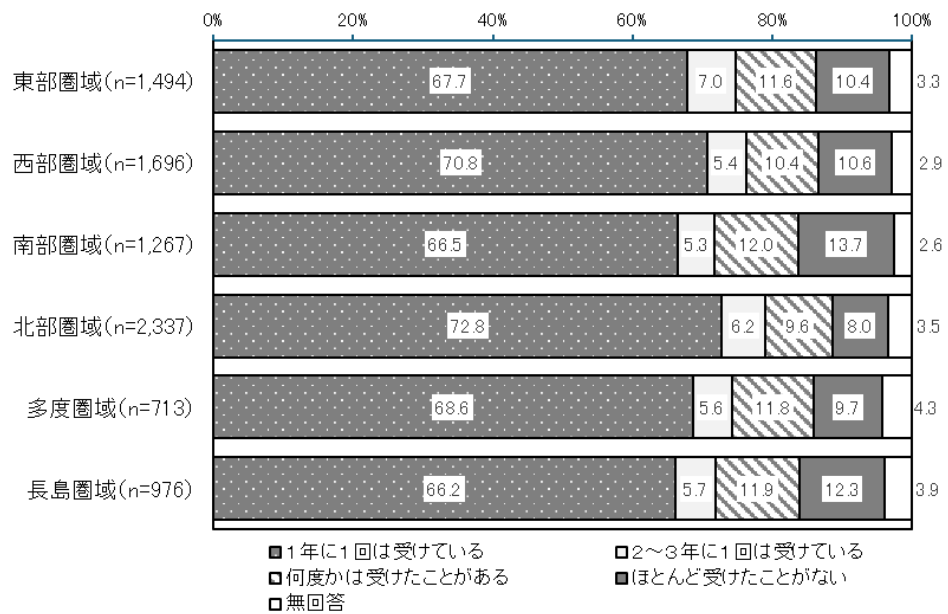
【性・年齢別】

性・年齢別でみると、女性の90歳以上を除き、年齢が高くなるにつれて「1年に1回は受けている」の割合が低くなる傾向がみられます。



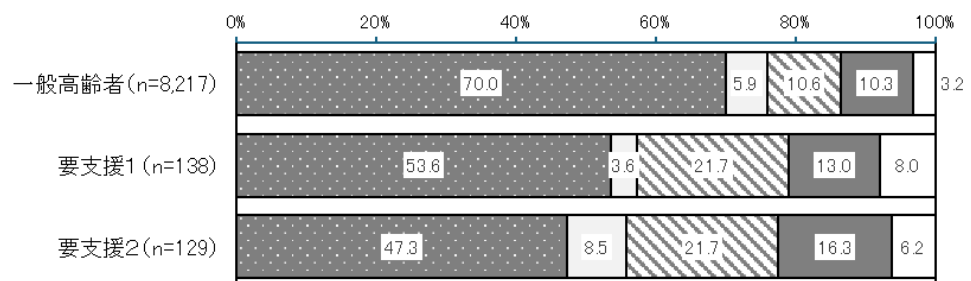
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



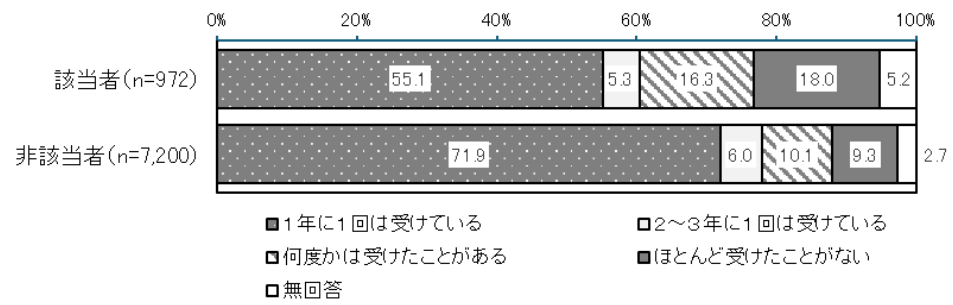
【要支援認定別】

要支援認定別でみると、要支援1や要支援2で「何度かは受けたことがある」の割合が高くなっています。



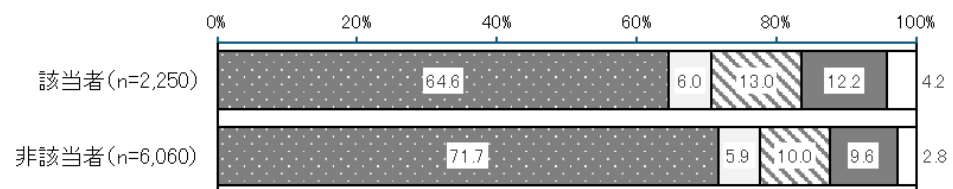
【運動器の機能別】

運動器の機能低傾向の該当者は、「1年に1回は受けている」の割合が低くなっています。



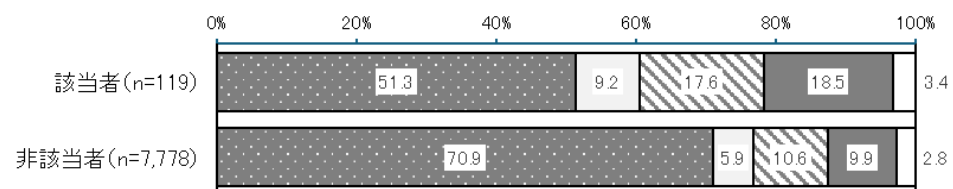
【転倒リスク別】

転倒リスク別では、大きな差異はみられません。



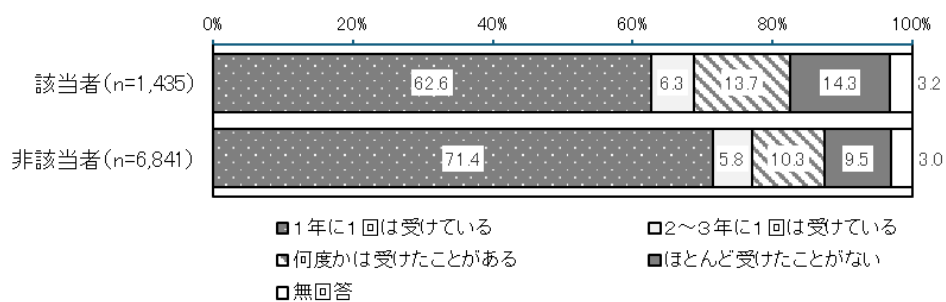
【低栄養別】

低栄養傾向の該当者は、「1年に1回は受けている」の割合が低くなっています。



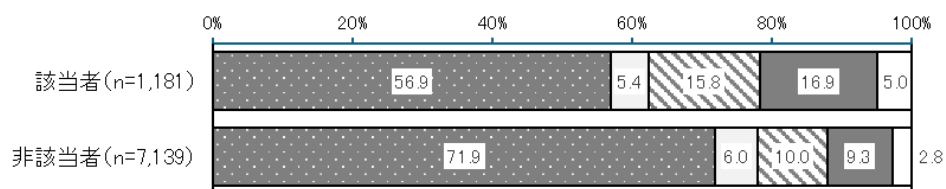
【口腔機能別】

口腔機能別では、大きな差異はみられません。



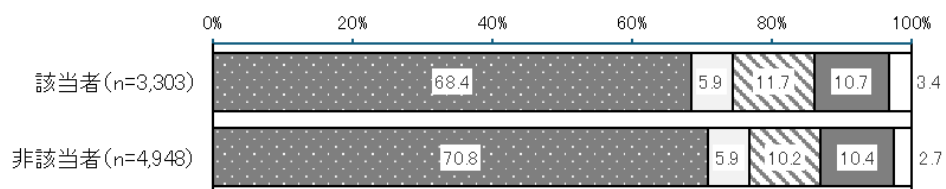
【閉じこもり別】

閉じこもり傾向の該当者は、「1年に1回は受けている」の割合が低くなっています。



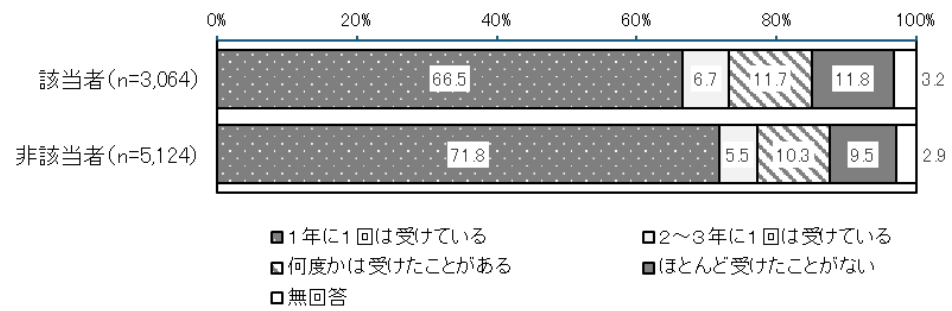
【認知機能別】

認知機能別では、大きな差異はみられません。



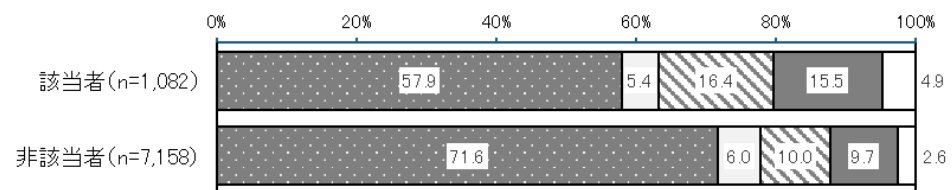
【うつ傾向別】

うつ傾向別では、大きな差異はみられません。



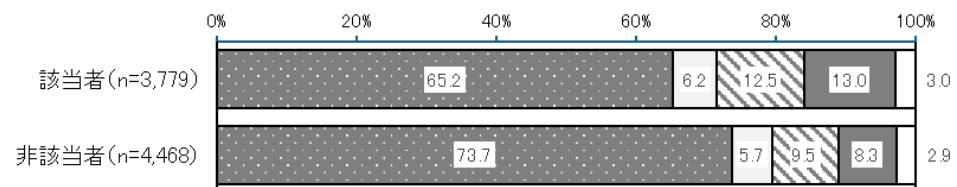
【IADL別】

IADLの低下傾向の該当者は、「1年に1回は受けている」の割合が低くなっています。



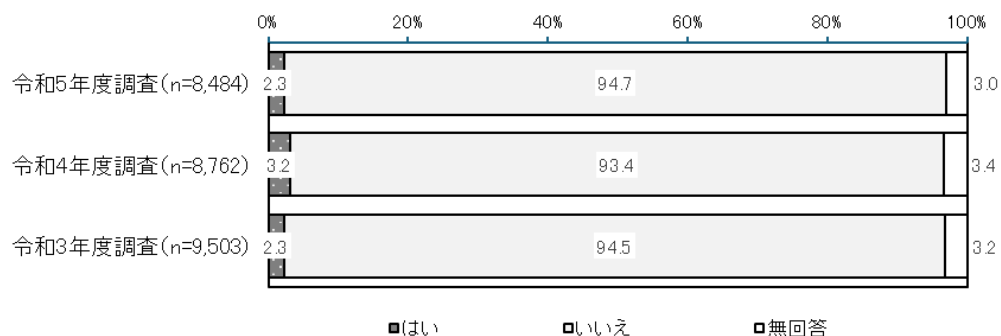
【知的能動性別】

知的能動性別では、大きな差異はみられません。



(16) 現在、在宅サービスを利用していますか。(〇は1つ)

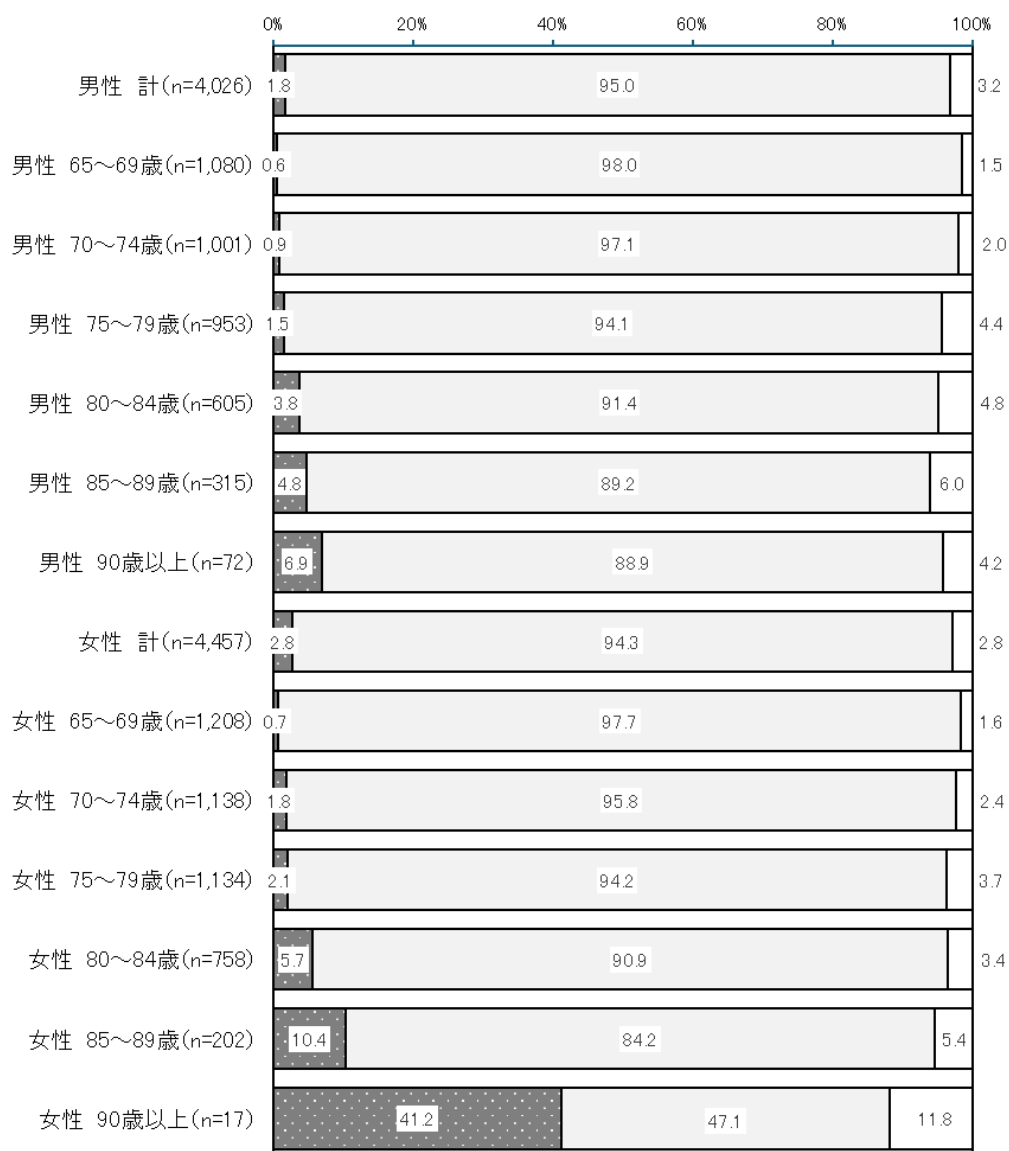
「はい」の割合が2.3%、「いいえ」の割合が94.7%となっています。去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

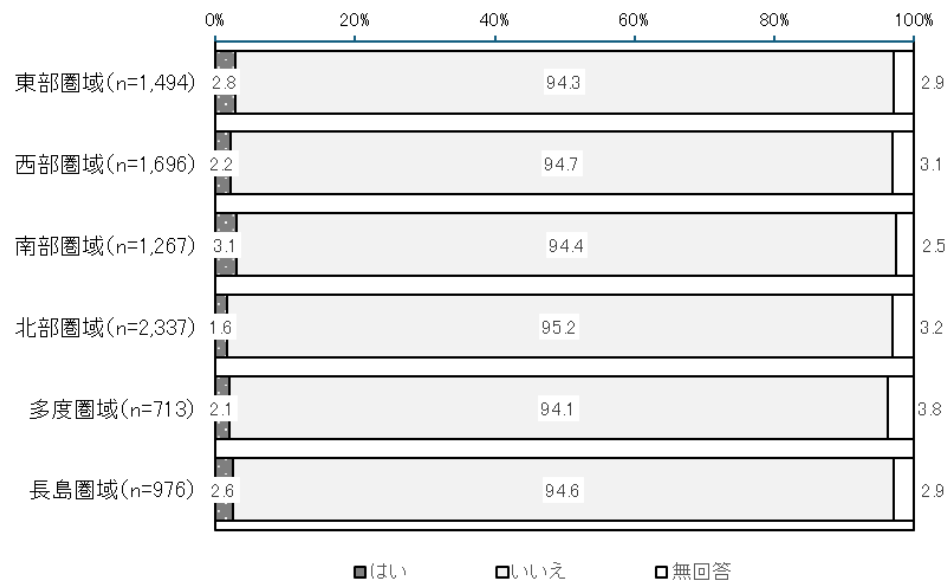
性別では、大きな差異はみられません。

性・年齢別でみると、他に比べ、女性 90 歳以上で「はい」の割合が高くなっています。



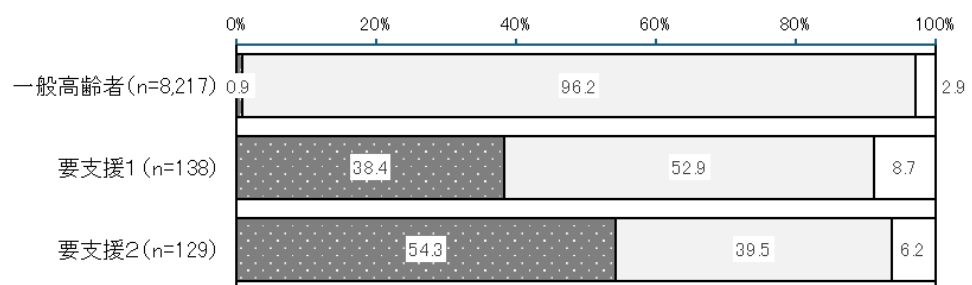
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



【要支援認定別】

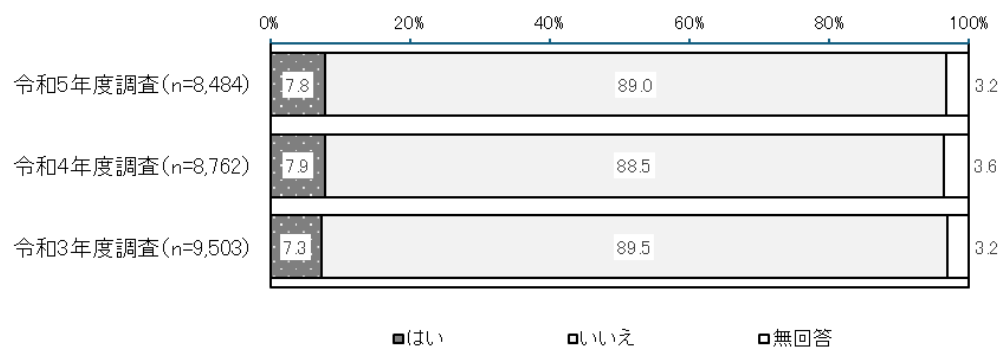
要支援認定別でみると、要支援1や要支援2で「はい」の割合が高くなっています。



8 認知症にかかわる相談窓口の把握等について

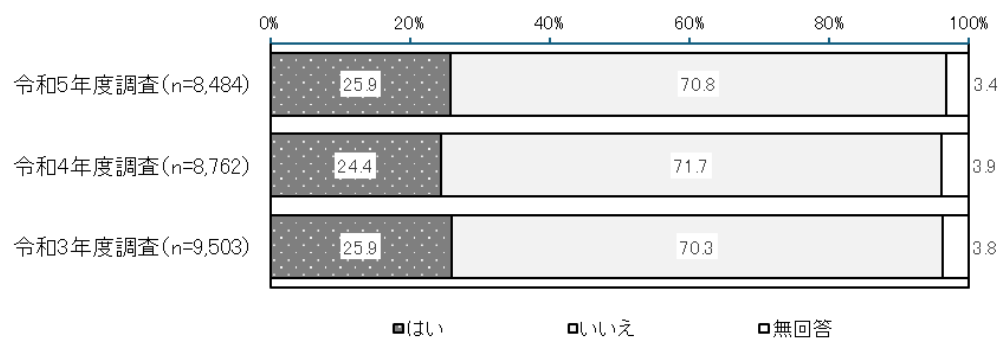
(1) 認知症の症状がある、または家族に認知症の症状がある人がいますか。 (○は1つ)

「はい」の割合が7.8%、「いいえ」の割合が89.0%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



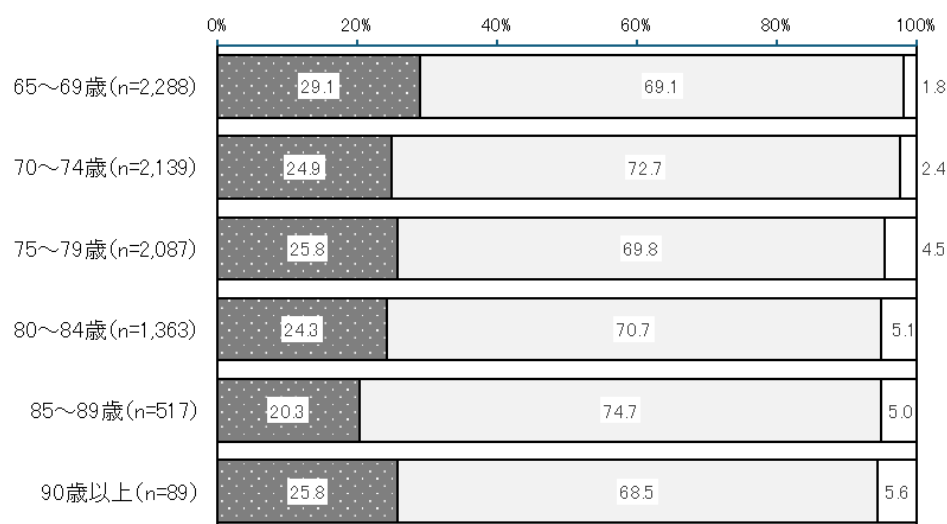
(2) 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(○は1つ)

「はい」の割合が25.9%、「いいえ」の割合が70.8%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



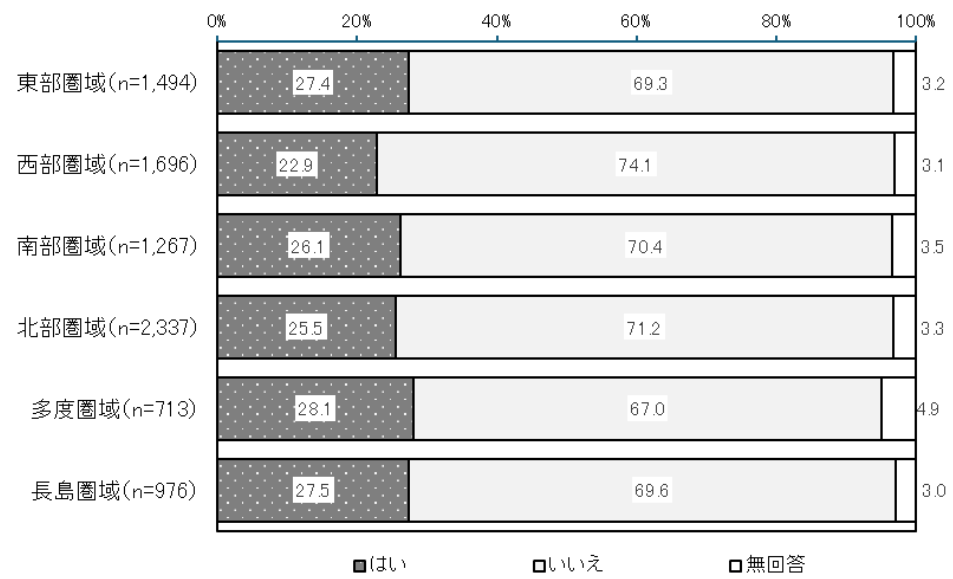
【年齢別】

年齢別では、大きな差異はみられません。



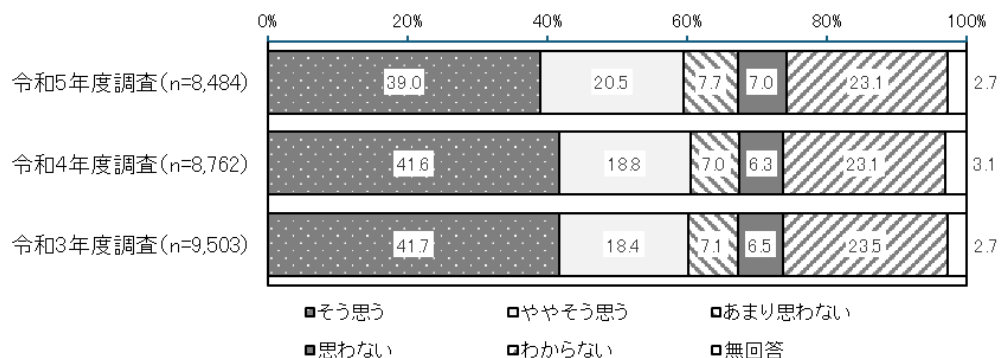
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



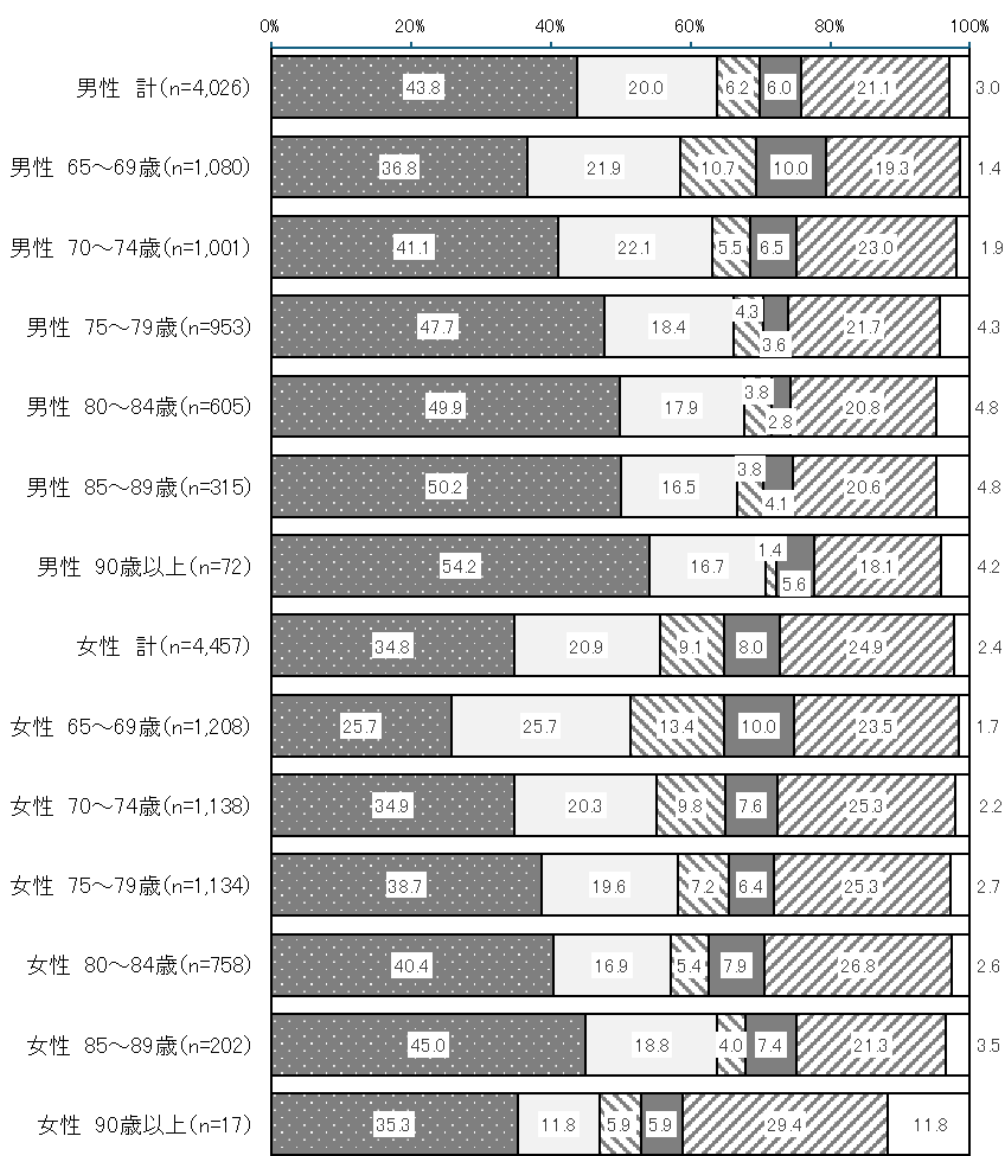
(3) 自分が認知症になったら、助けてもらいながら自宅で生活を続けたいと思いますか。(〇は1つ)

「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた「そう思う」の割合が59.5%、「あまり思わない」と「思わない」を合わせた「思わない」の割合が14.7%、「わからない」の割合が23.1%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



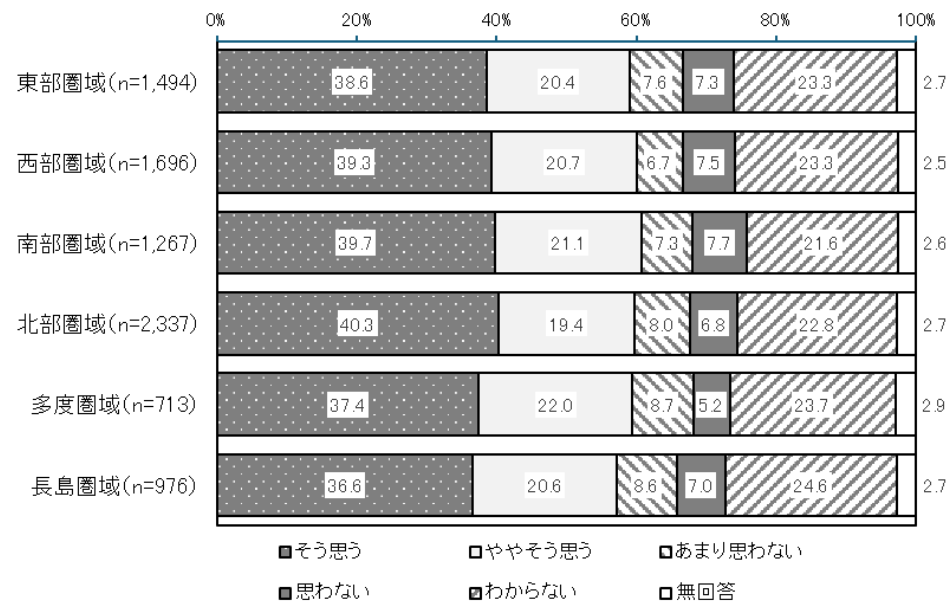
【性・年齢別】

性別では、大きな差異はみられません。性・年齢別でみると、女性の90歳以上を除き、男女とも、年齢が高くなるにつれて「そう思う」との回答が高くなっています。



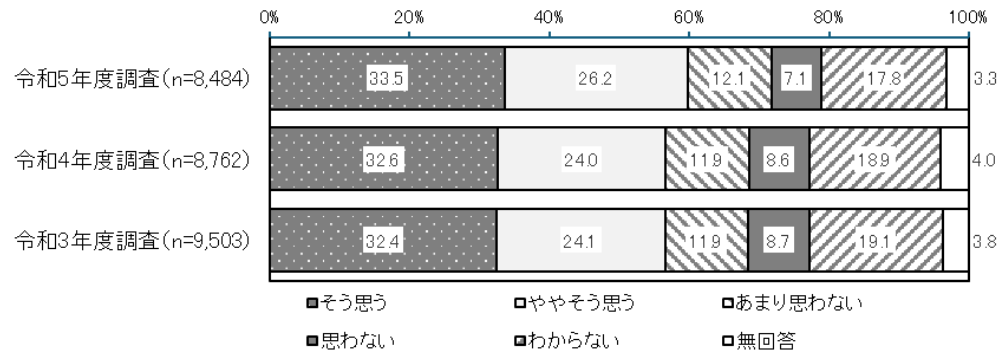
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



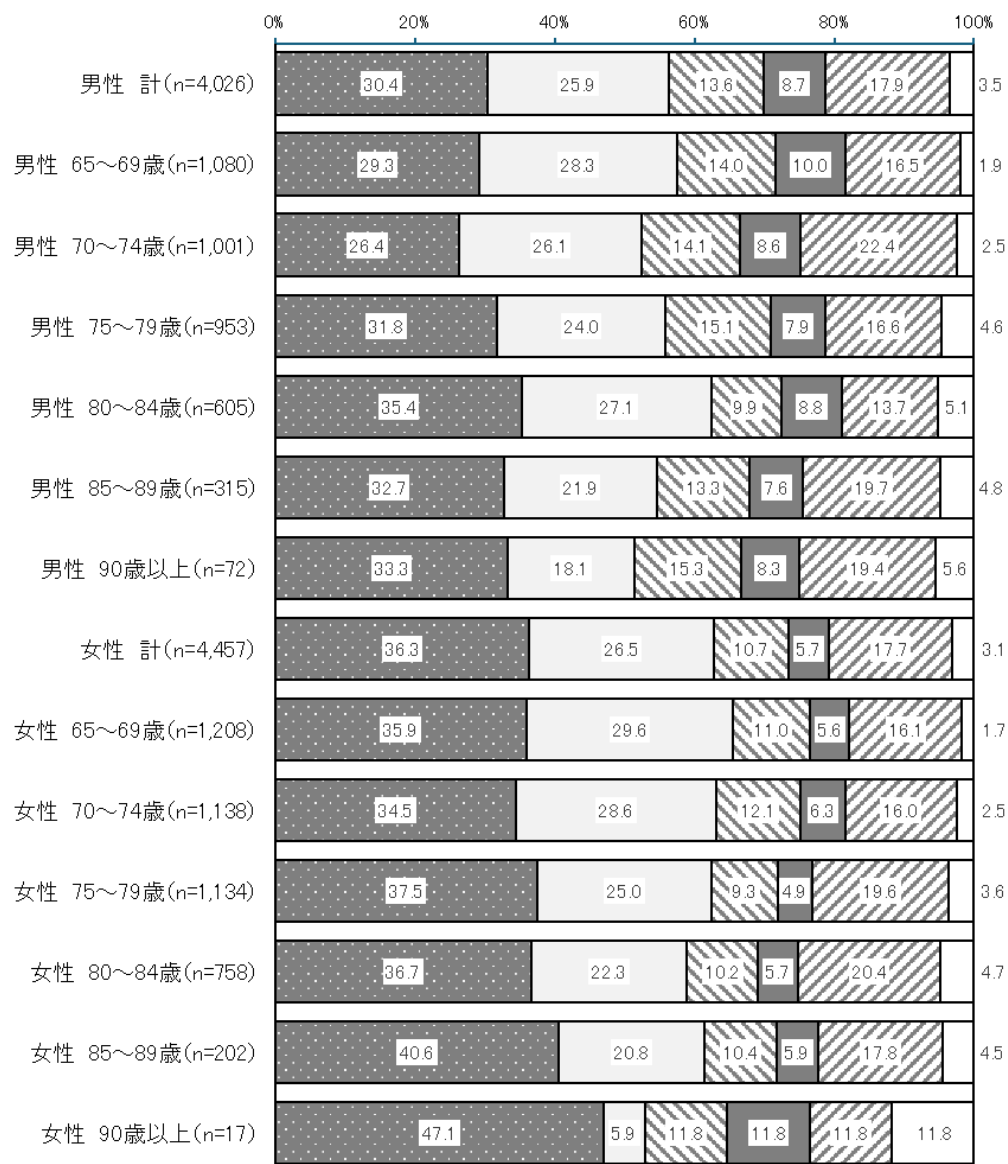
(4) 家族が認知症になったら、近所の人や知人などにも知っておいてほしいと思いますか。(〇は1つ)

「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた「そう思う」の割合が59.7%、「あまり思わない」と「思わない」を合わせた「思わない」の割合が19.2%、「わからない」の割合が17.8%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



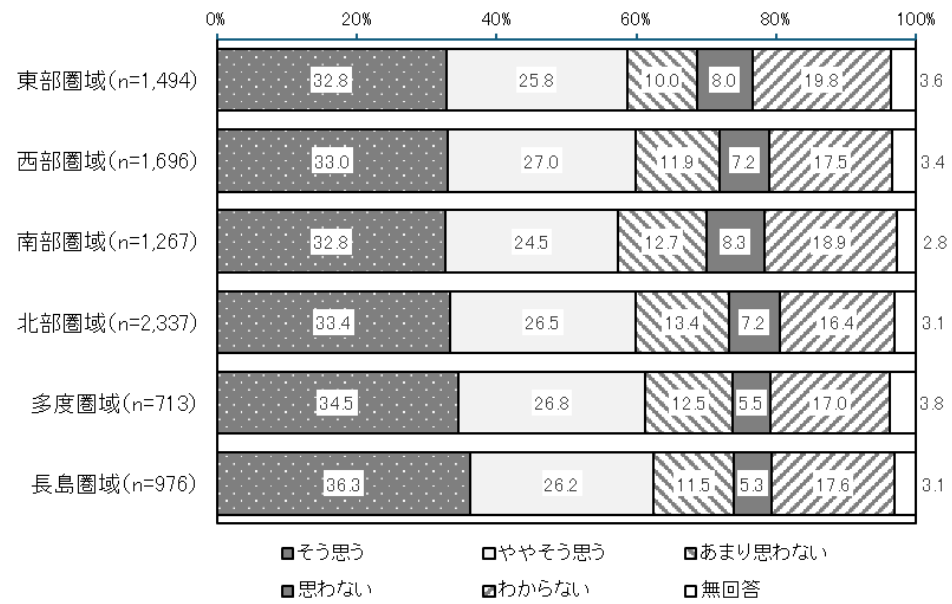
【性・年齢別】

性別では、大きな差異はみられません。性・年齢別でみると、女性の90歳以上で「そう思う」の割合が高くなっています。



【日常生活圏域別】

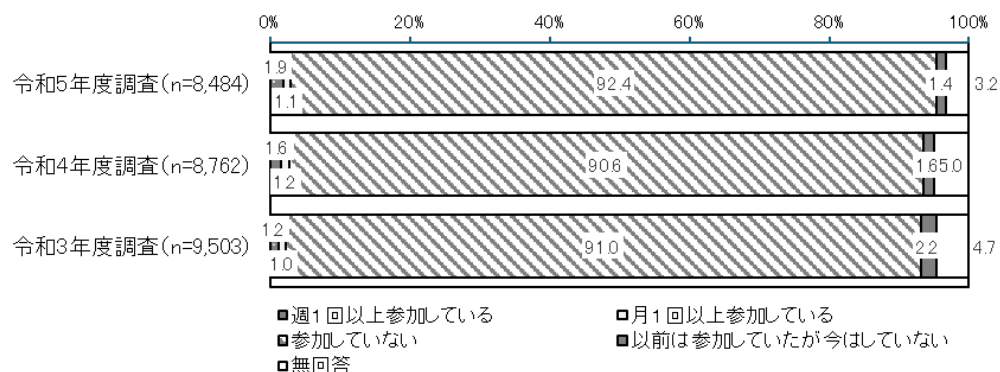
日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



9 「健康・ケア教室」等の参加状況について

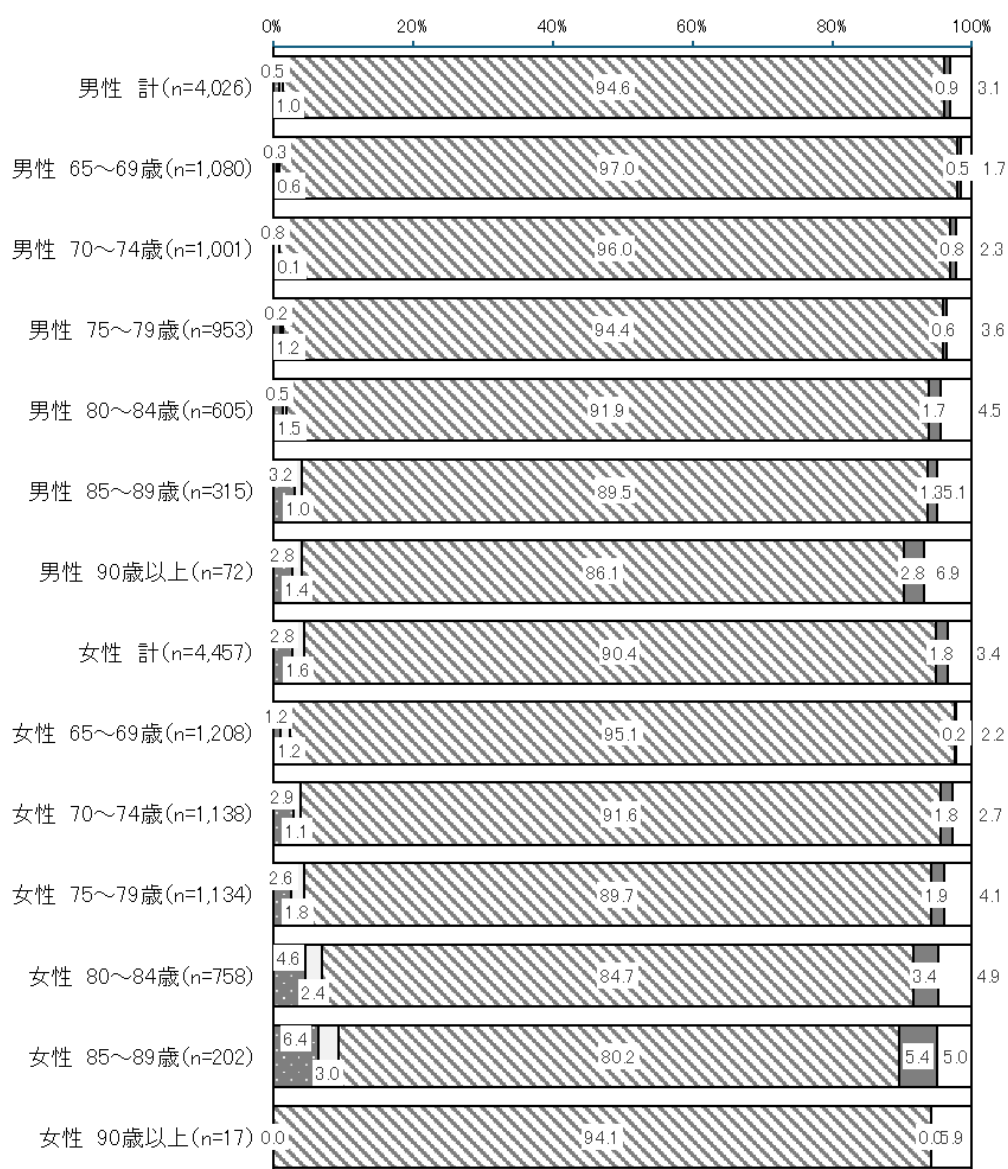
(1) 通所介護（デイサービス）、通所リハビリテーション（デイケア）以外で、「健康・ケア教室」などへ介護予防のために参加していますか。（○は1つ）

「参加していない」の割合が92.4%と最も高くなっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



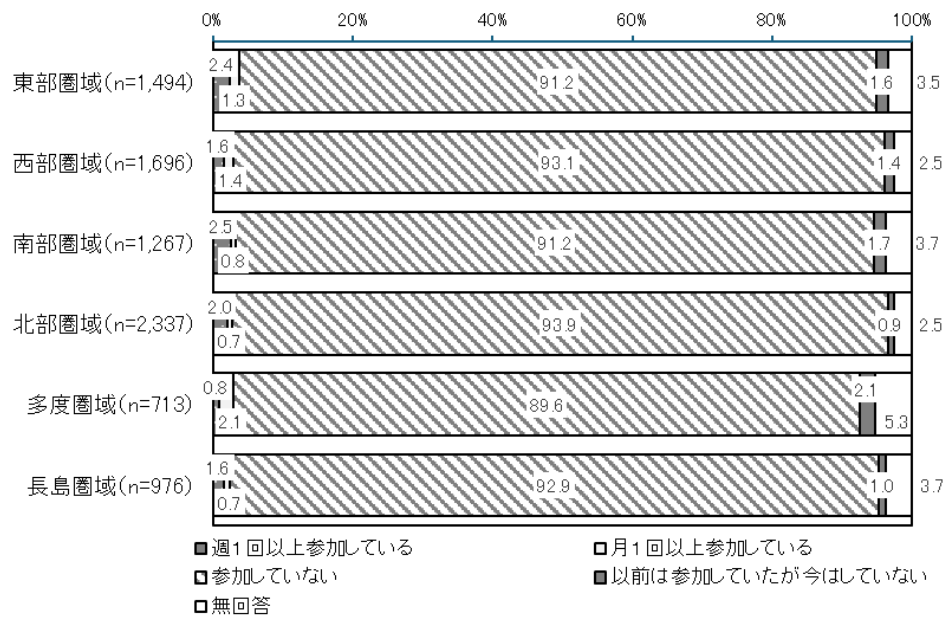
【性・年齢別】

性別、性・年齢別ともに、大きな差異はみられません。



【日常生活圏域別】

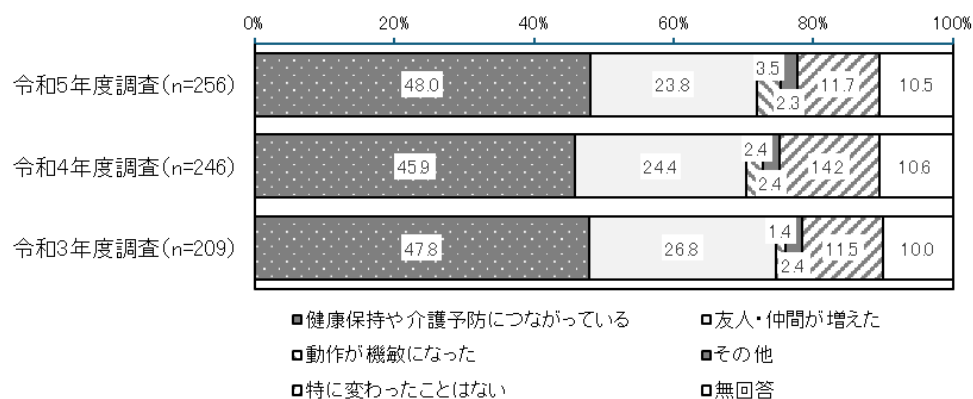
日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



(1) において「週1回以上参加している」「月1回以上参加している」を選んだ方のみ

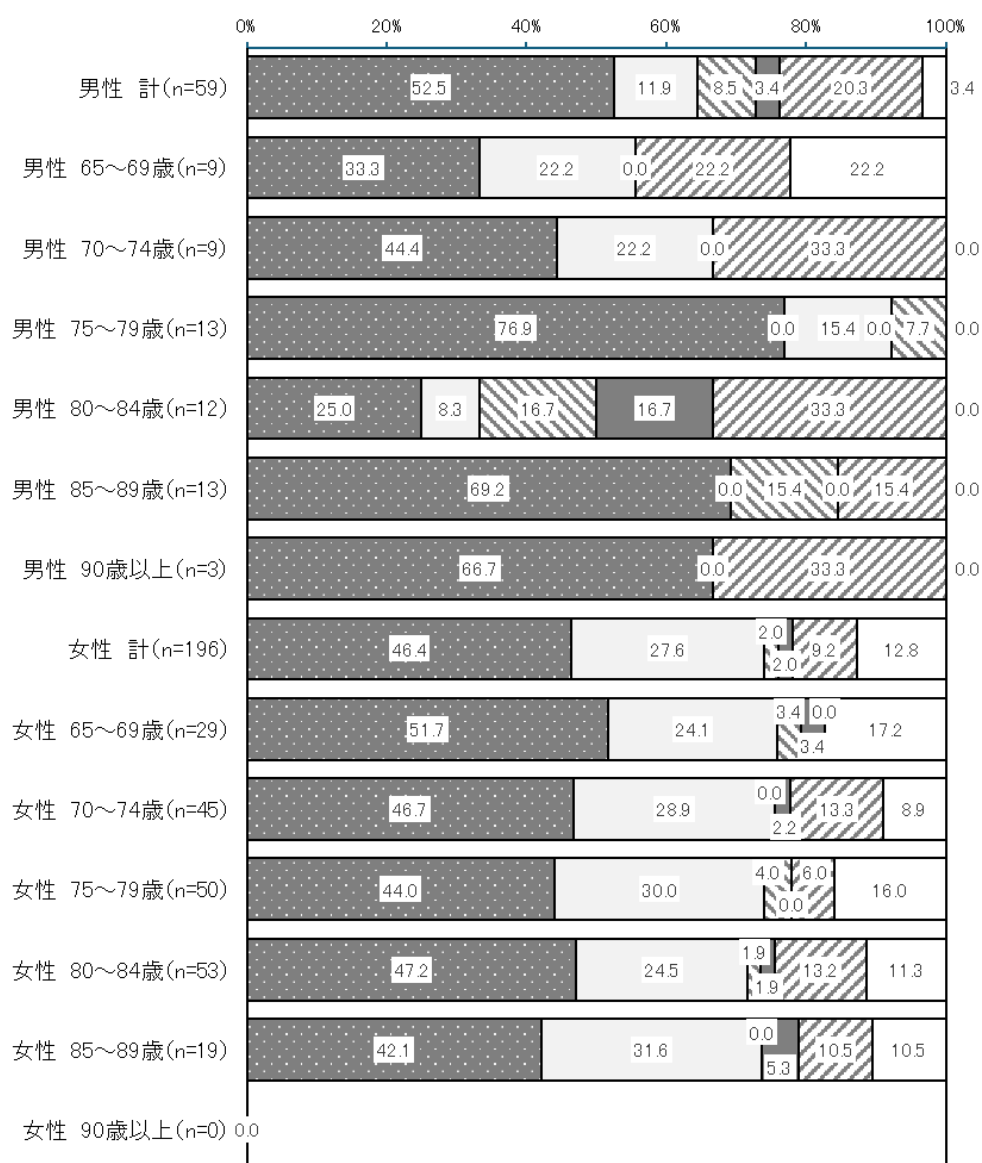
① 「健康・ケア教室」などに参加した効果を感じますか。(〇は1つ)

「健康保持や介護予防につながっている」の割合が48.0%と最も高く、次いで「友人・仲間が増えた」の割合が23.8%、「特に変わったことはない」の割合が11.7%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

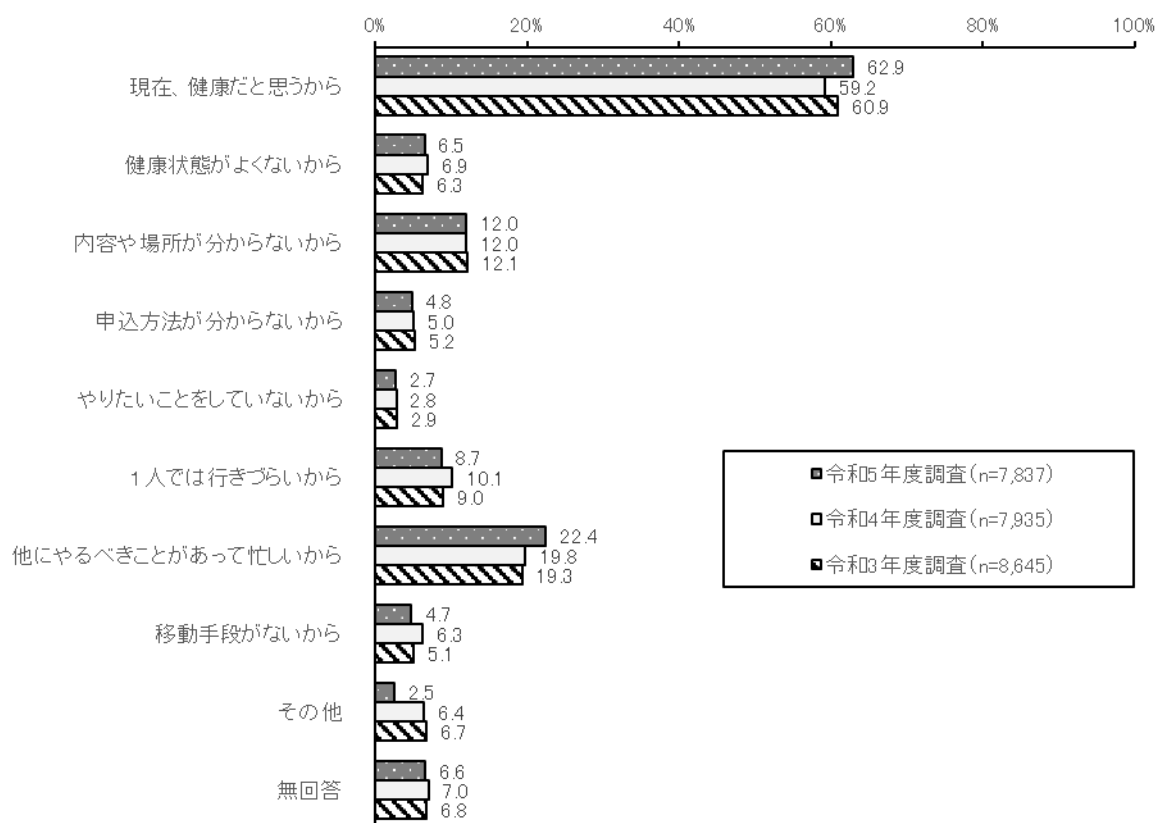
性別や性・年齢別では、回答数が少ないため参考として掲載します。



(1) において「参加していない」を選んだ方のみ

② 「健康・ケア教室」などに参加していない理由は何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

「現在、健康だと思うから」の割合が62.9%と最も高く、次いで「他にやるべきことがあって忙しいから」の割合が22.4%、「内容や場所が分からないから」の割合が12.0%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

性別でみると、女性に比べ男性で「現在、健康だと思うから」の割合が、男性に比べ女性では「他にやるべきことがあって忙しいから」の割合がそれぞれ高くなっています。性・年齢別でみると、男性女性ともに年齢が低くなるにつれ「現在、健康だと思うから」の割合が高くなる傾向がみられます。また、男性の90歳以上、女性の85歳以上では「移動手段がないから」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数（件）	現在、健康だと思うから	健康状態がよくないから	内容や場所が分からないから	申込方法が分からないから	やりたいことをしていないから	1人では行きづらいから	他にやるべきことがあって忙しいから	移動手段がないから	その他	無回答
男性 計	3,809	69.0	6.2	12.6	5.8	3.0	7.5	17.9	2.8	2.3	6.0
男性 65～69 歳	1,048	77.3	2.1	9.9	4.1	1.9	4.3	20.1	0.6	1.5	5.2
70～74 歳	961	73.3	5.0	12.7	5.8	2.6	7.2	20.2	1.1	2.3	5.0
75～79 歳	900	66.9	6.9	13.0	6.0	2.9	8.1	18.6	1.9	2.1	6.7
80～84 歳	556	59.9	10.4	14.4	7.4	4.7	11.2	13.3	5.2	2.9	7.2
85～89 歳	282	51.1	14.5	16.3	7.4	4.6	9.2	9.2	10.6	3.5	8.9
90 歳以上	62	54.8	8.1	17.7	8.1	4.8	16.1	12.9	19.4	6.5	4.8
女性 計	4,028	57.1	6.8	11.3	3.9	2.4	9.9	26.7	6.6	2.7	7.1
女性 65～69 歳	1,149	65.4	4.0	9.8	2.9	2.4	7.0	30.8	2.2	1.7	4.9
70～74 歳	1,042	60.2	5.7	11.8	2.9	2.4	7.9	28.6	4.0	2.3	6.5
75～79 歳	1,017	54.9	7.0	11.7	4.0	2.2	10.7	26.0	7.9	3.7	7.8
80～84 歳	642	47.2	10.9	13.7	6.1	2.2	15.4	20.9	13.2	2.8	9.5
85～89 歳	162	37.0	14.8	7.4	7.4	3.7	13.6	14.2	17.9	4.9	13.0
90 歳以上	16	18.8	25.0	12.5	12.5	0.0	25.0	18.8	37.5	12.5	6.3

【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。

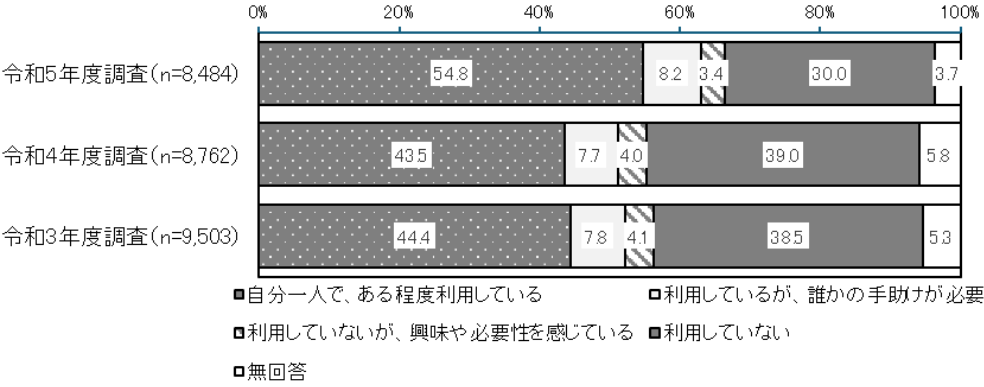
単位：％

区分	回答者数（件）	現在、健康だと思うから	健康状態がよくないから	内容や場所が分からないから	申込方法が分からないから	やりたいことをしていないから	1人では行きづらいから	他にやるべきことがあって忙しいから	移動手段がないから	その他	無回答
東部圏域	1,362	60.1	6.4	13.1	5.7	2.7	9.3	23.9	5.2	2.9	5.8
西部圏域	1,579	63.6	6.6	12.3	4.9	3.0	9.4	22.0	4.9	2.4	6.5
南部圏域	1,156	59.3	7.8	11.2	4.5	2.4	8.2	24.0	5.0	3.0	7.7
北部圏域	2,194	66.6	5.1	12.7	4.6	2.8	8.0	20.8	4.3	2.4	6.0
多度圏域	639	62.1	8.3	10.3	4.1	2.7	10.3	23.9	4.9	1.7	6.4
長島圏域	907	61.7	7.1	9.9	4.9	1.9	7.7	21.5	4.3	2.3	8.0

10 インターネット等の利用について

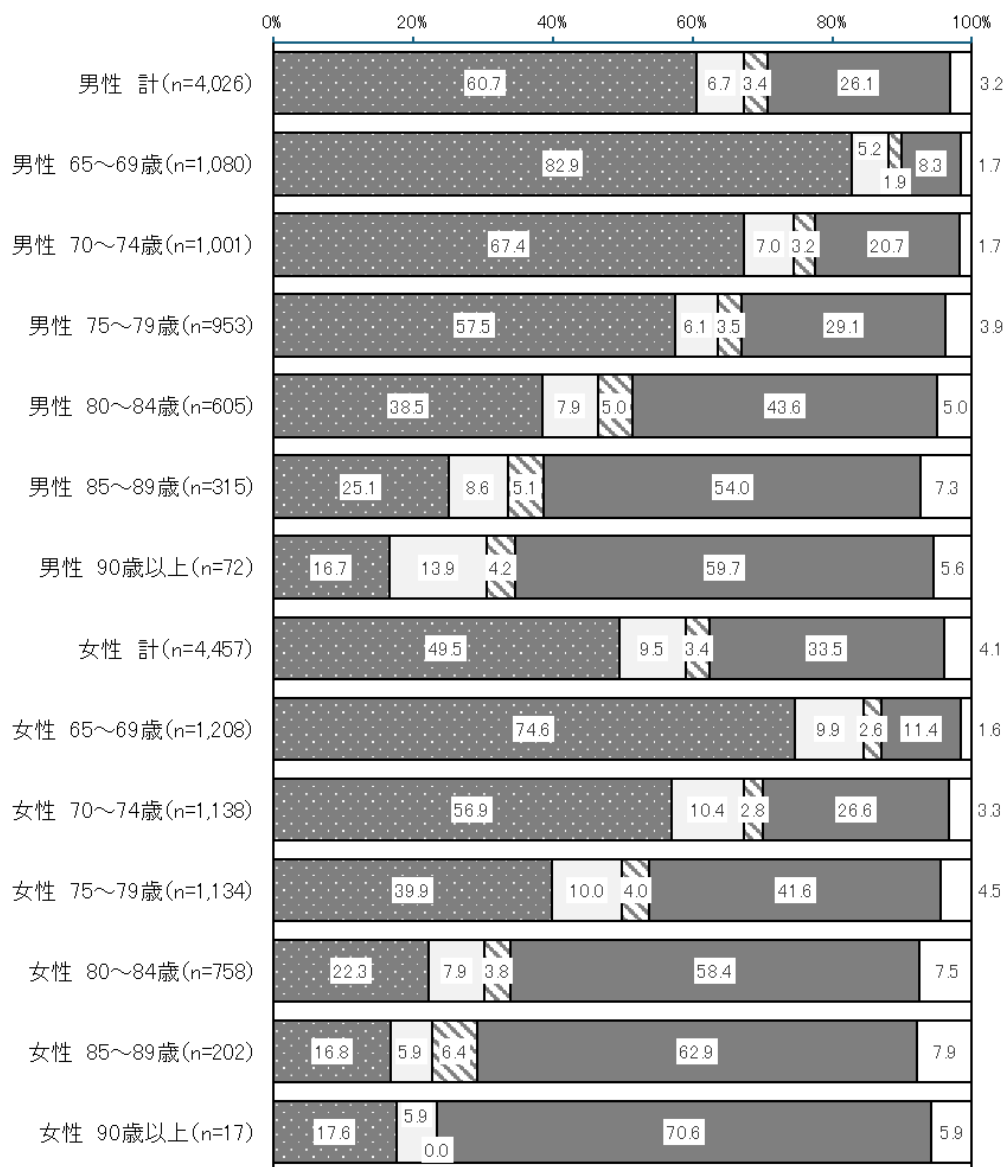
(1) パソコン、スマホ、タブレット等を用いて、インターネットを利用していますか。
(○は1つ)

「自分一人で、ある程度利用している」の割合が 54.8%と最も高く、次いで「利用していない」の割合が 30.0%となっています。過去の調査との比較では、「自分一人で、ある程度利用している」が、ここ3回で最も高くなっています。



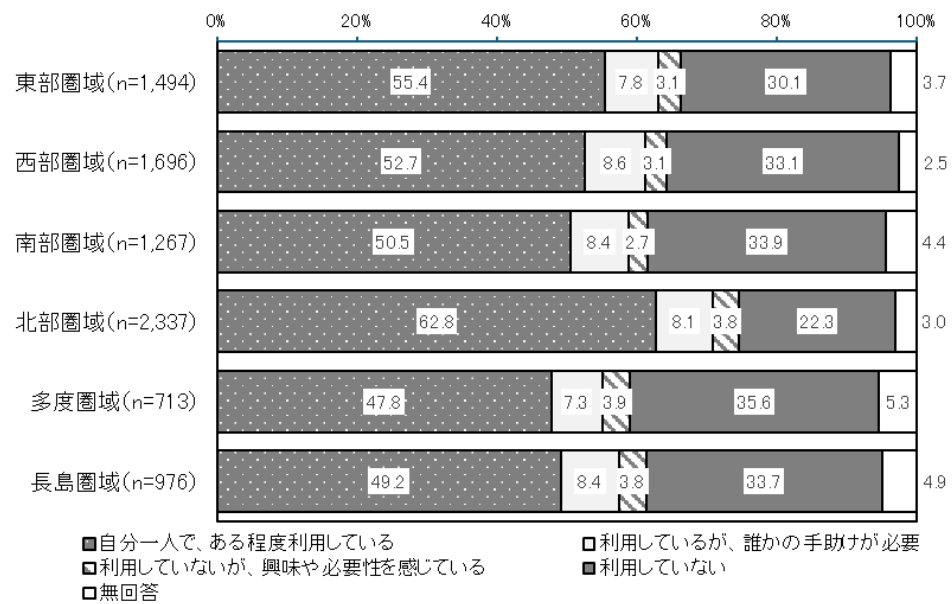
【性・年齢別】

性別でみると、女性に比べ男性では「自分一人で、ある程度利用している」の割合が高くなっています。性・年齢別でみると、男性女性ともに、年齢が低くなるにつれ「自分一人で、ある程度利用している」の割合が高くなる傾向がみられます。



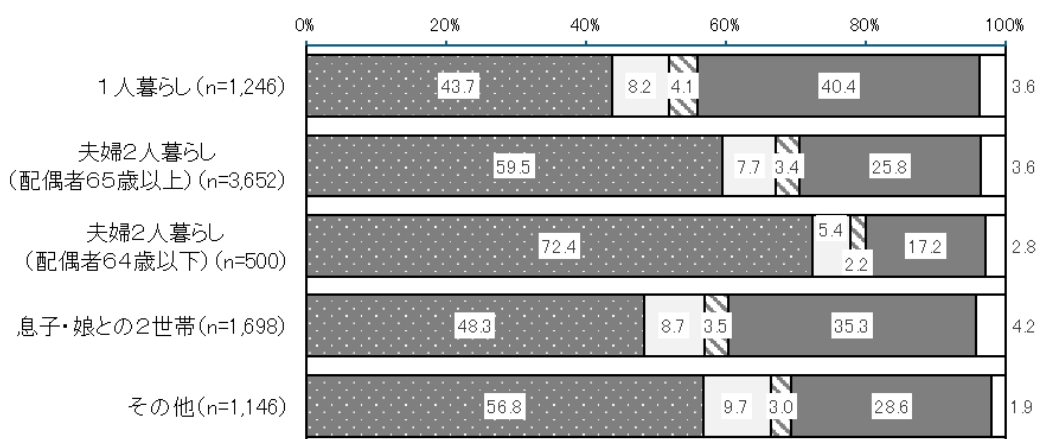
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、多度圏域や長島圏域、南部圏域、西部圏域に比べ、北部圏域では「自分一人で、ある程度利用している」の割合が高くなっています。



【家族構成別】

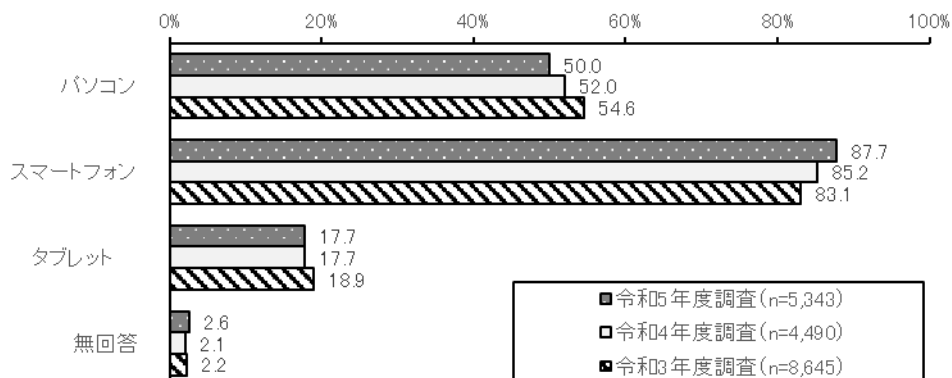
家族構成別でみると、夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）で「自分一人で、ある程度利用している」の割合が高くなっています。



(1) において「自分一人で、ある程度利用している」「利用しているが、誰かの手助けが必要」を選んだ方のみ

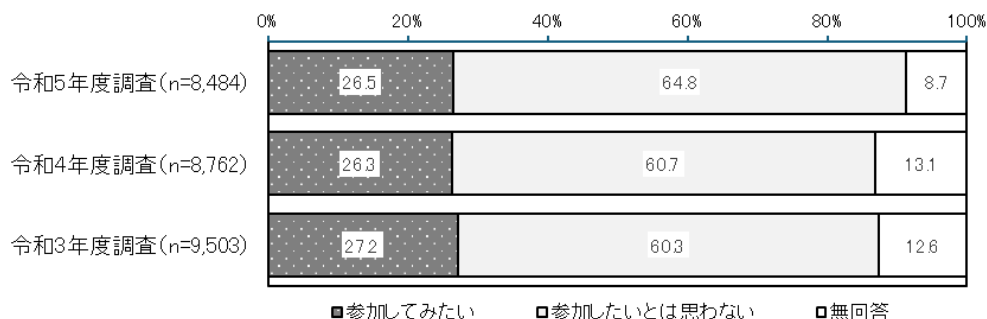
① 何を使用してインターネットを利用していますか。(あてはまるものすべてに○)

「スマートフォン」の割合が87.7%と最も高く、次いで「パソコン」の割合が50.0%、「タブレット」の割合が17.7%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



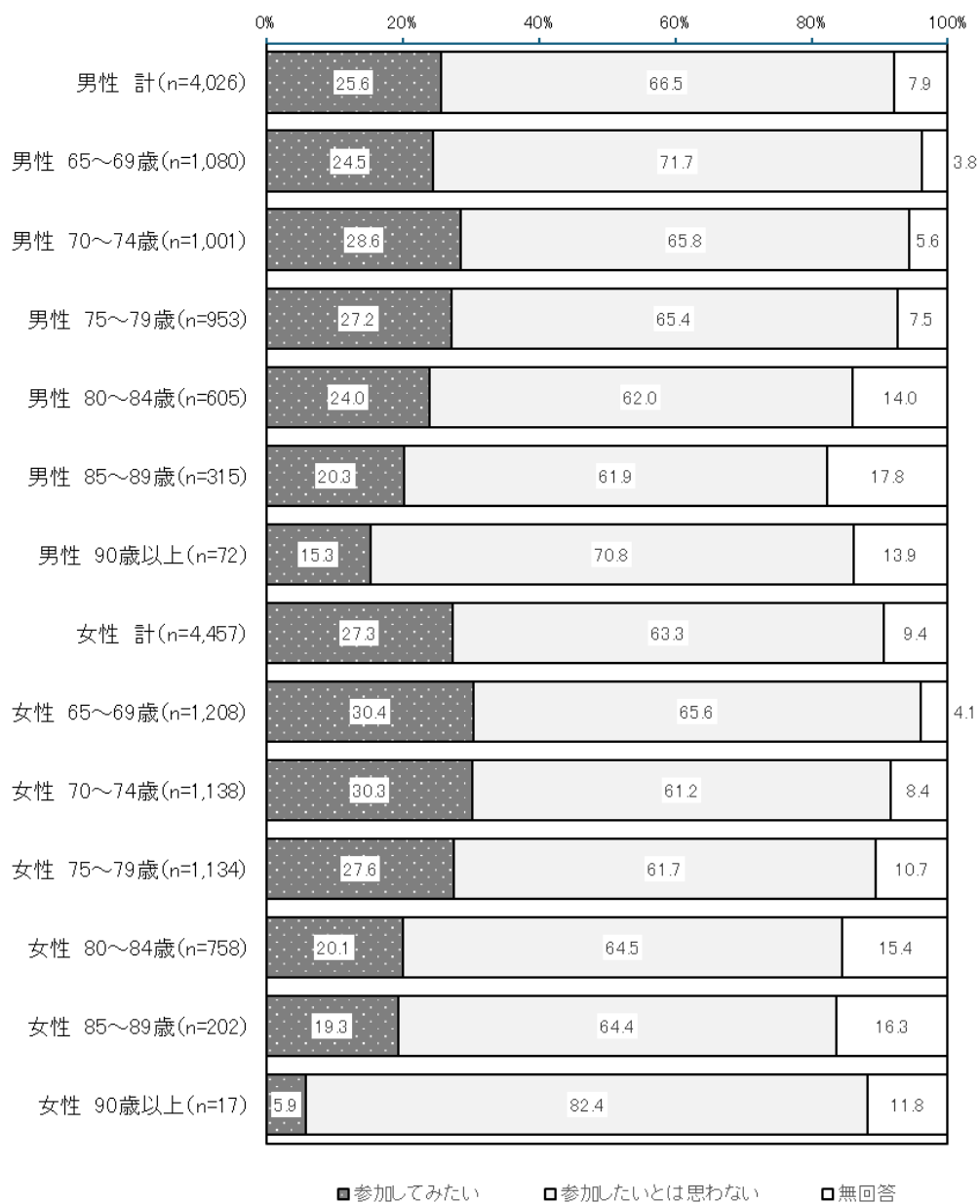
(2) スマホやアプリ (例: LINE、ZOOM) などの使い方講座があれば参加したいと思いますか。(○は1つ)

「参加してみたい」の割合が26.5%、「参加したいとは思わない」の割合が64.8%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



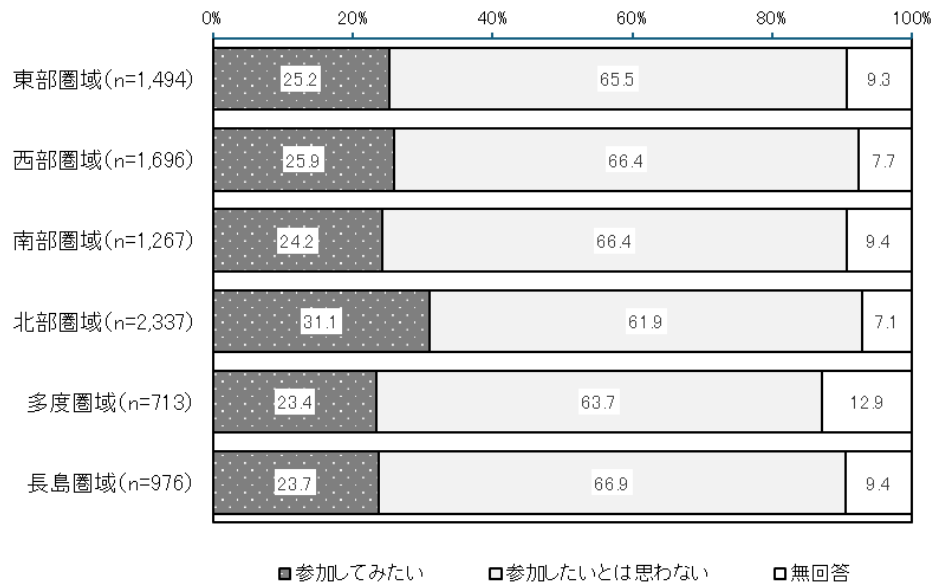
【性・年齢別】

性別では、大きな差異はみられません。性・年齢別でみると、男性の65～69歳を除き、男性女性ともに、年齢が高くなるにつれて、「参加してみたい」の割合が低くなる傾向がみられます。



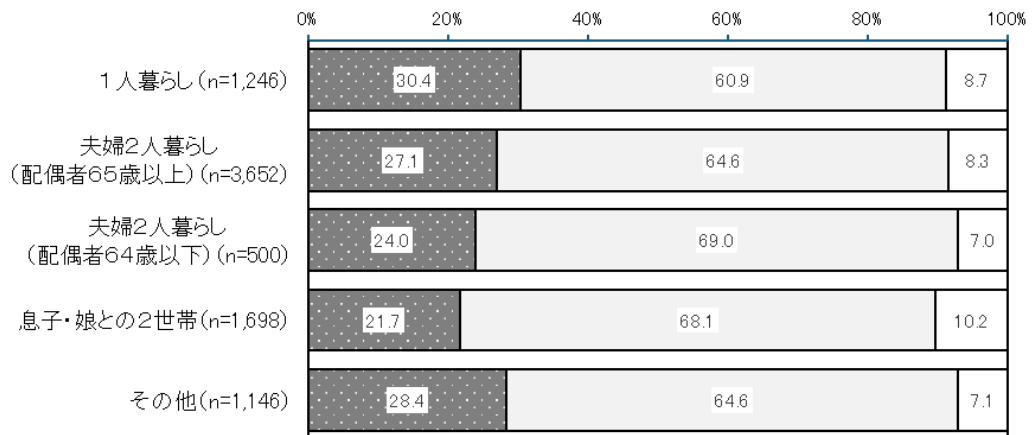
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



【家族構成別】

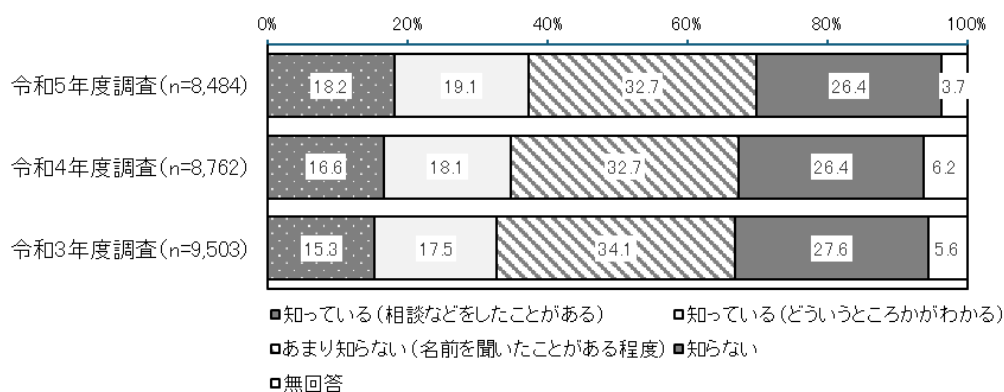
家族構成別では、大きな差異はみられません。



11 地域包括ケアシステムについて

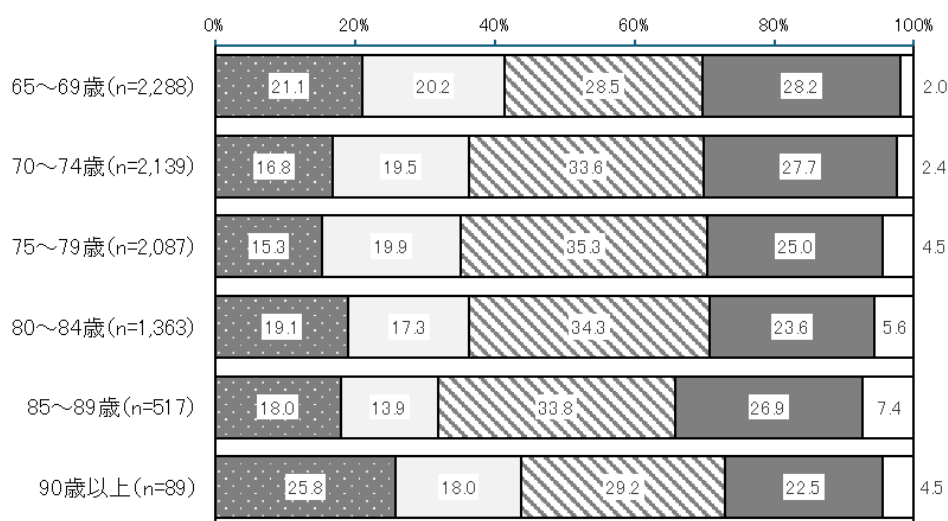
(1) 地域包括支援センターを知っていますか。(〇は1つ)

「知っている（相談などをしたことがある）」と「知っている（どういうところかがわかる）」をあわせた“知っている”の割合が37.3%、「あまり知らない（名前を聞いたことがある程度）」と「知らない」をあわせた“知らない”の割合が59.1%となっています。過去の調査との比較では、“知っている”割合が年度を追うごとに増加しています。



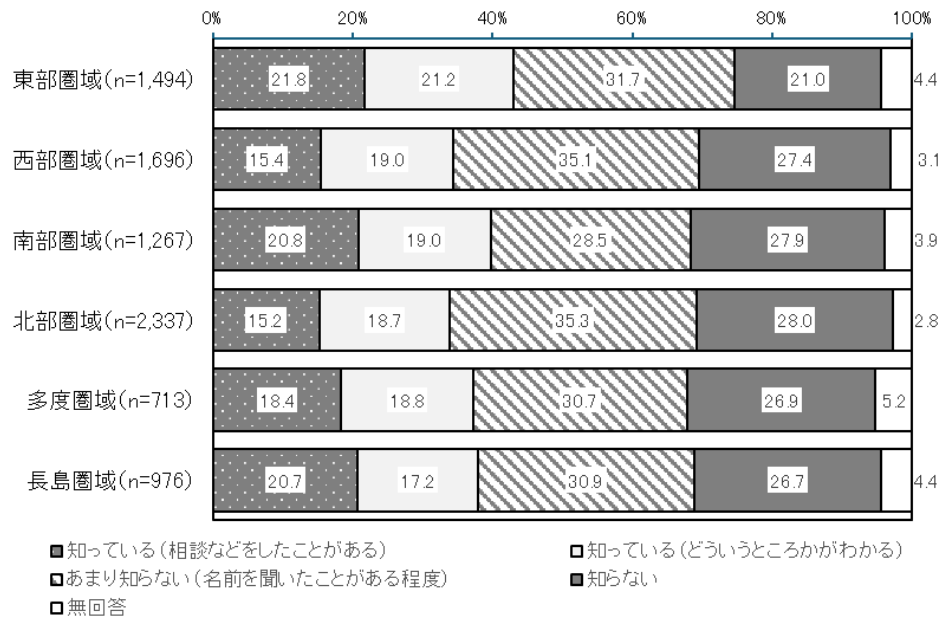
【年齢別】

年齢別では、大きな差異はみられません。



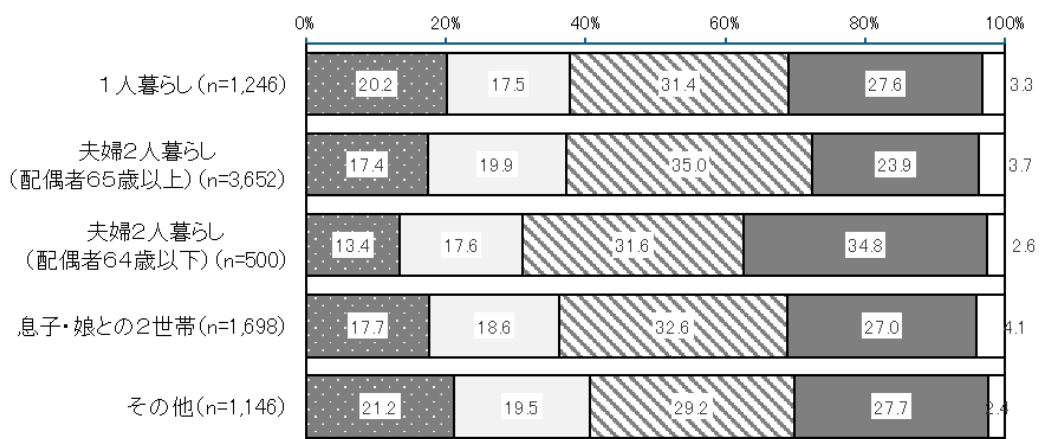
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



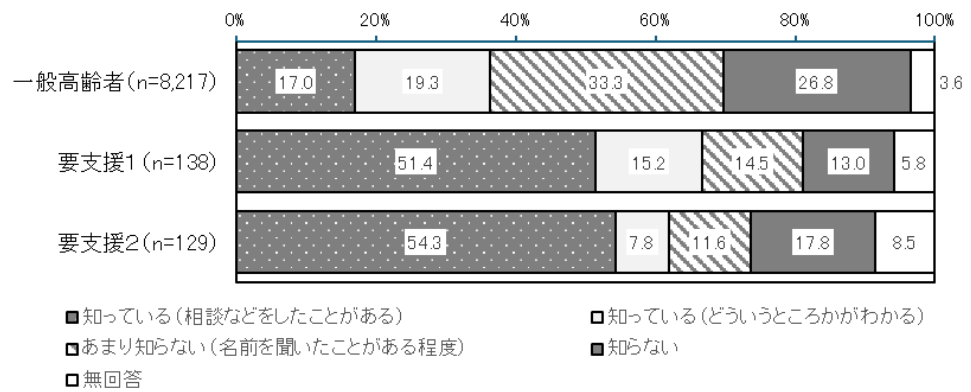
【家族構成別】

家族構成別でみると、夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)に比べ、夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)で“知らない”の割合が高くなっています。



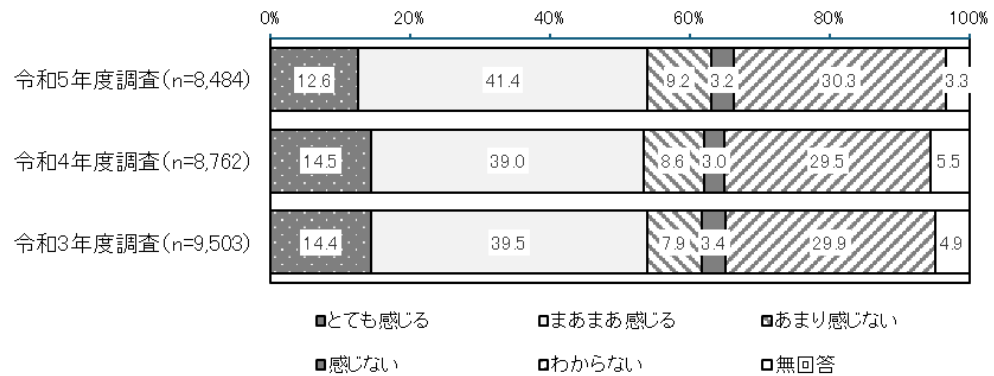
【要支援認定別】

要支援認定別でみると、要支援1や要支援2で「知っている」の割合が高くなっています。



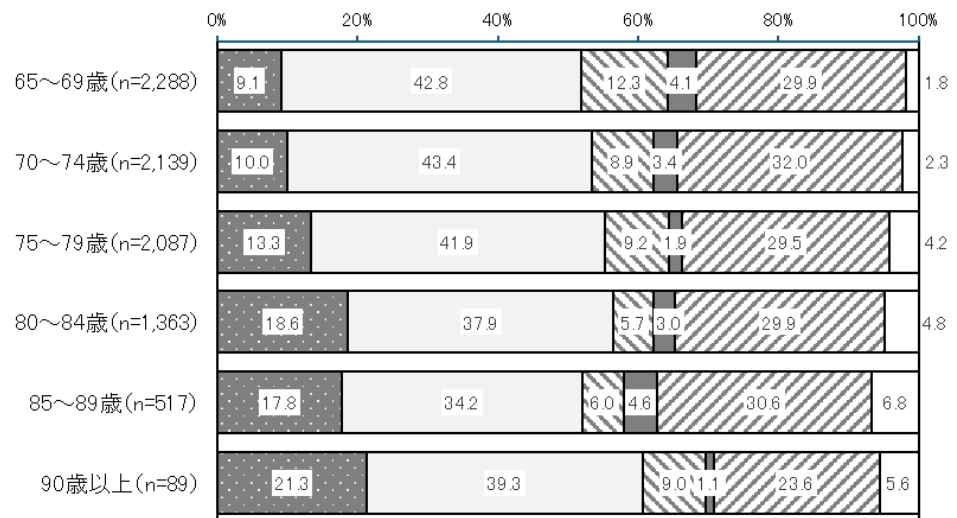
(2) 介護が必要になっても、医療、介護サービスを受けながら住み慣れた地域で暮らし続けられると感じますか。(〇は1つ)

「とても感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた“感じる”の割合が54.0%、「あまり感じない」と「感じない」を合わせた“感じない”の割合が12.4%、「わからない」の割合が30.3%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



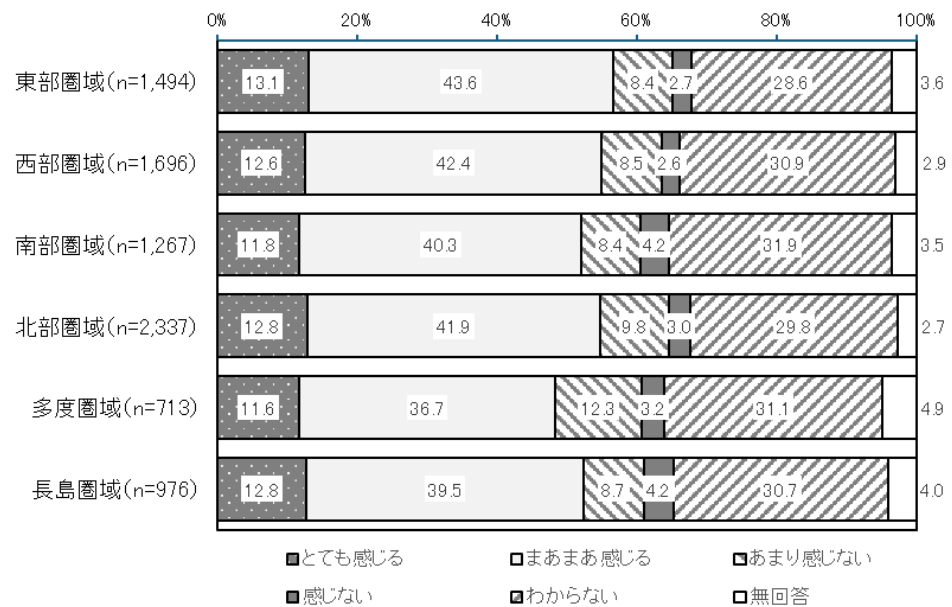
【年齢別】

年齢別でみると、74歳以下に比べ90歳以上では「とても感じる」の割合が高くなっています。



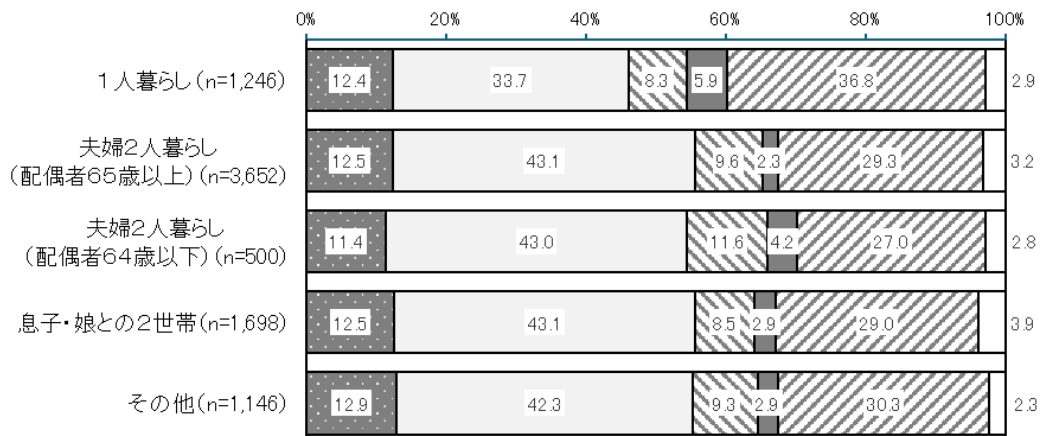
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



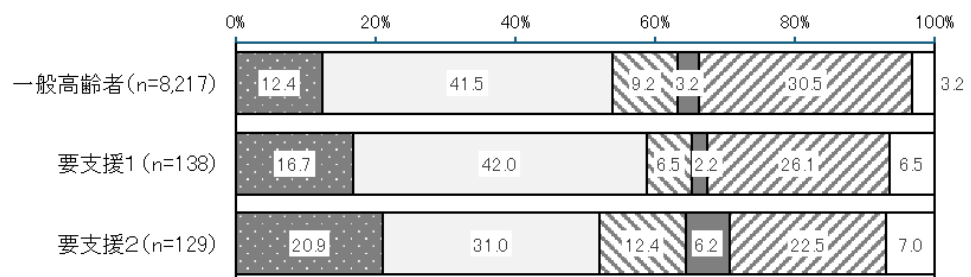
【家族構成別】

家族構成別では、大きな差異はみられません。



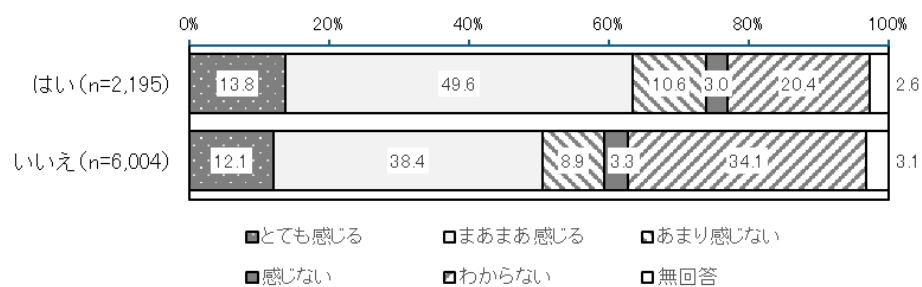
【要支援認定別】

要支援認定別でみると、他に比べ、要支援2で「まあまあ感じる」の割合が低くなっています。



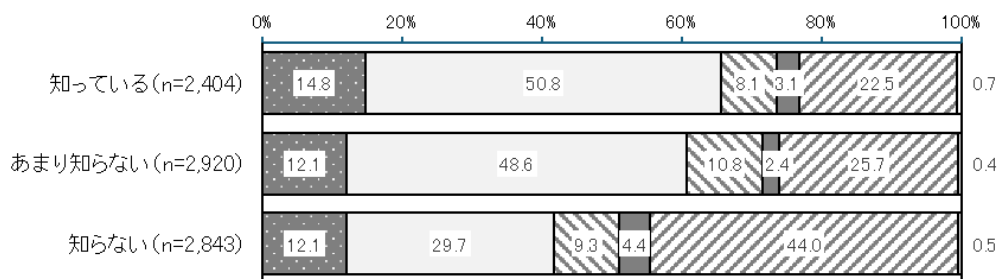
【認知症の相談窓口の認知度別】

認知症の相談窓口を知っている人では、“感じる”の割合が高くなっています。



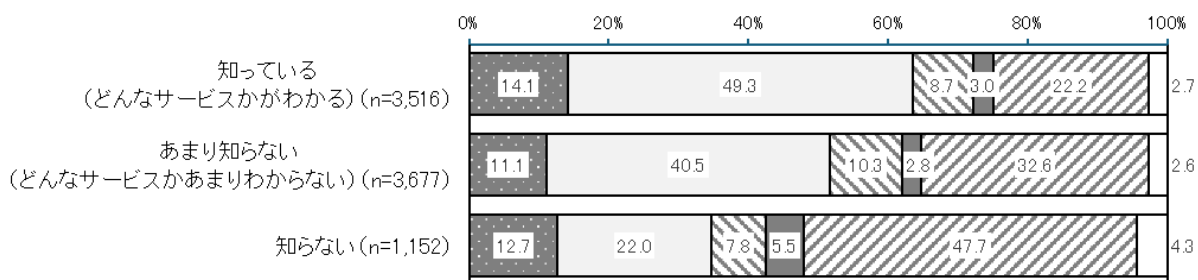
【在宅で看取りができる医療や介護サービスの認知度別】

在宅で看取りができる医療や介護サービスを知っている人では、“感じる”の割合が高くなっています。



【訪問看護サービスの認知度別】

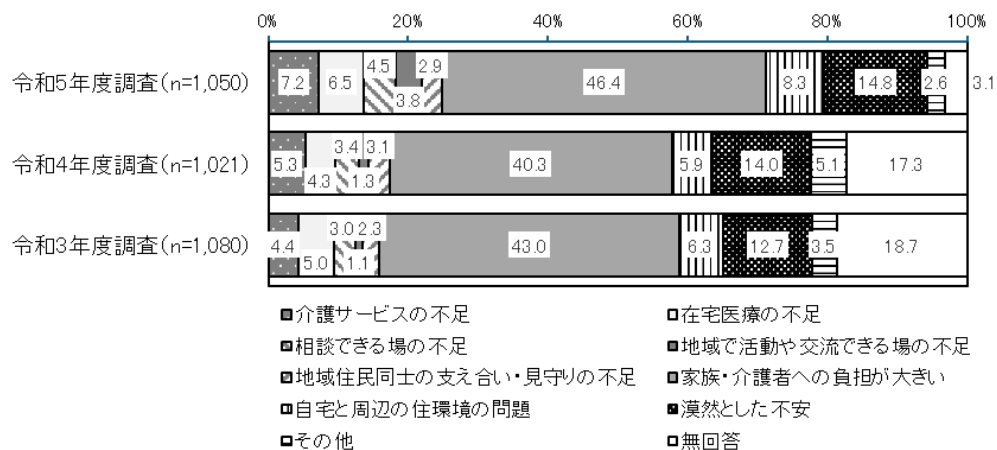
訪問看護サービスを知らない人では、“わからない”の割合が高くなっています。



(2) において「あまり感じない」「感じない」を選んだ方のみ

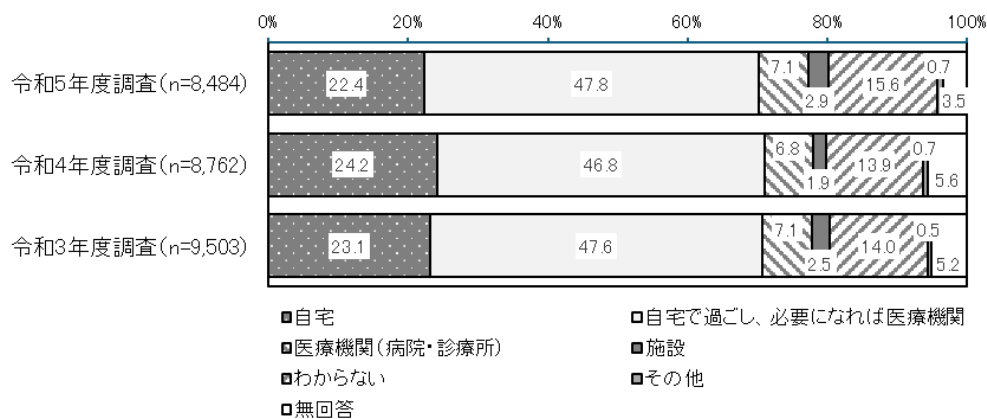
①「あまり感じない」「感じない」と回答した理由は何ですか。(〇は1つ)

「家族・介護者への負担が大きい」の割合が46.4%と最も高く、次いで「漠然とした不安」の割合が14.8%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



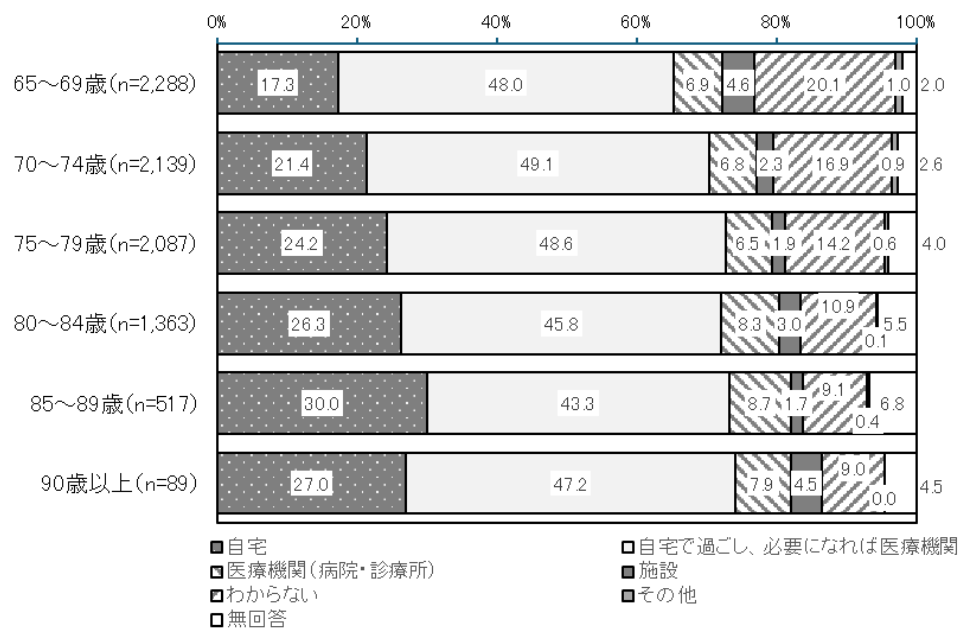
(3) あなたが人生の最期を迎える時は、どこで迎えたいですか。(〇は1つ)

「自宅で過ごし、必要になれば医療機関」の割合が47.8%と最も高く、次いで「自宅」の割合が22.4%、「わからない」の割合が15.6%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



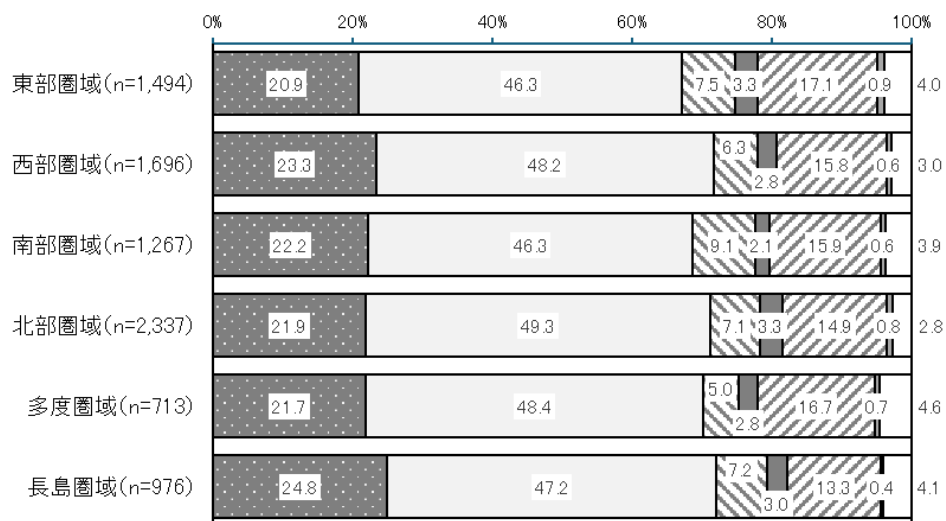
【年齢別】

年齢別でみると、90歳以上を除き、年齢が高くなるにつれて、「自宅」の割合が高くなる傾向がみられます。



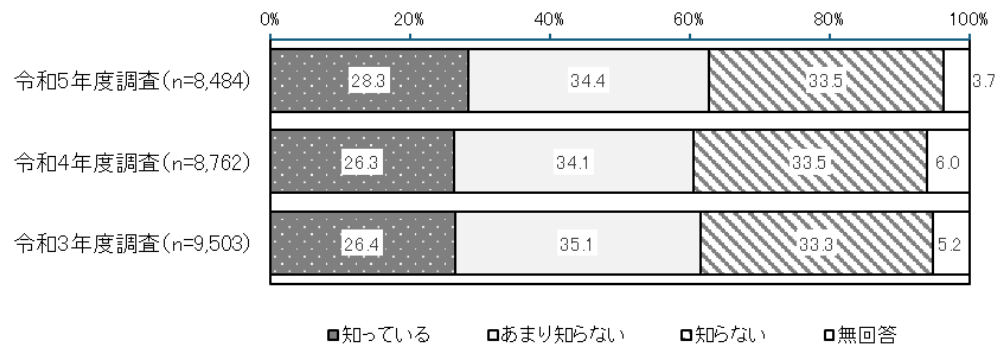
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



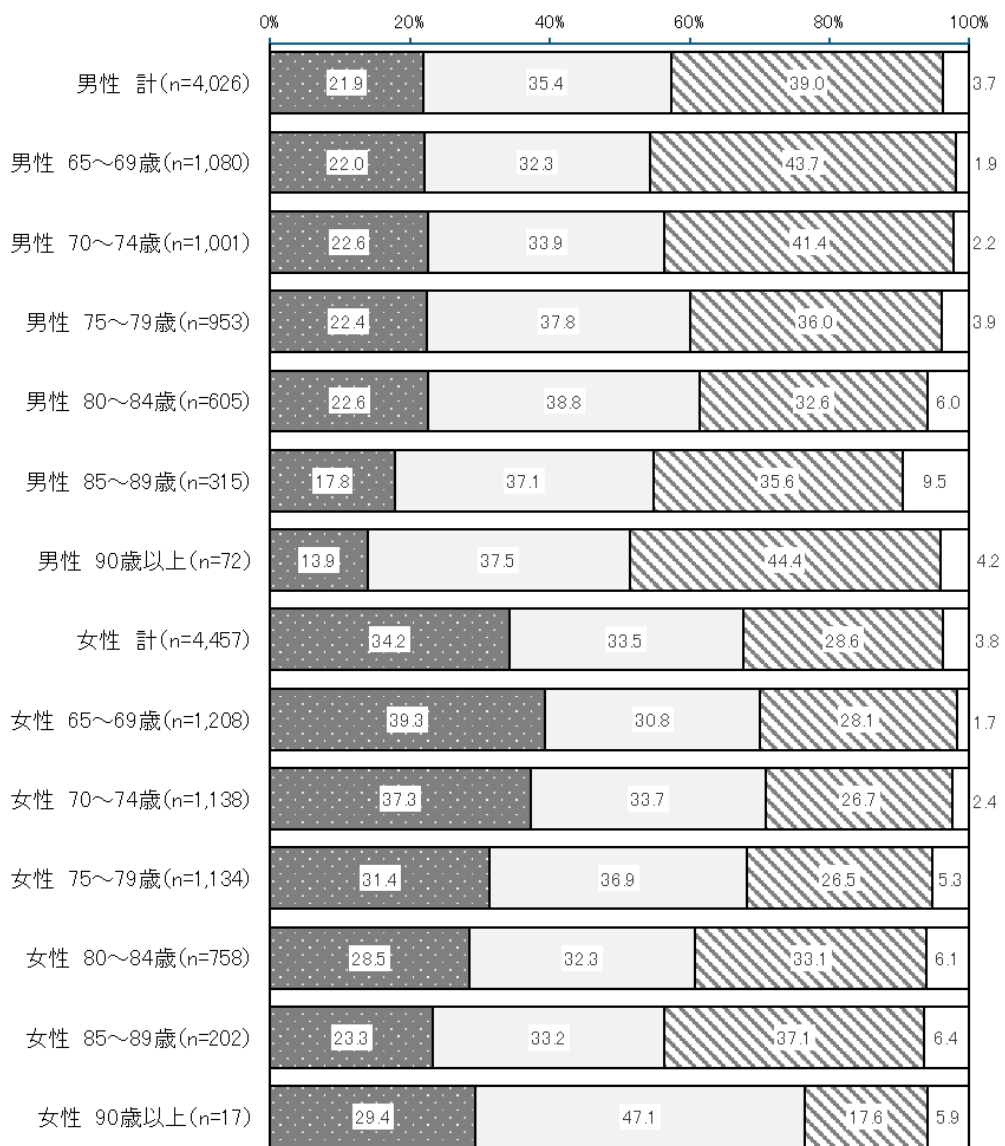
(4) 在宅で看取りができる医療や介護サービスがあることを知っていますか。
(〇は1つ)

「あまり知らない」の割合が34.4%と最も高く、次いで「知らない」の割合が33.5%、「知っている」の割合が28.3%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



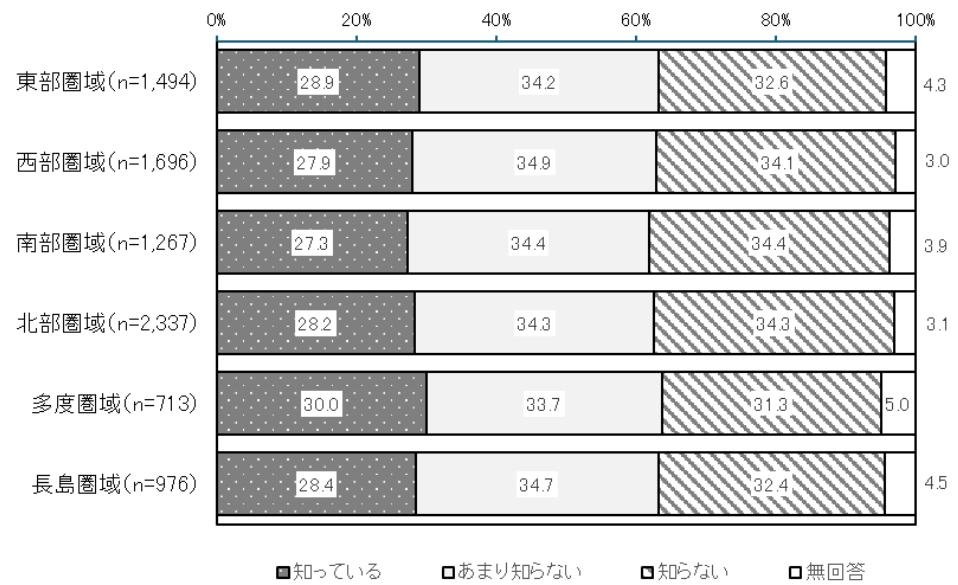
【性・年齢別】

性別でみると、女性に比べ男性で「知らない」の割合が高くなっています。性・年齢別でみると、女性の65～69歳で「知っている」の割合が高くなっています。



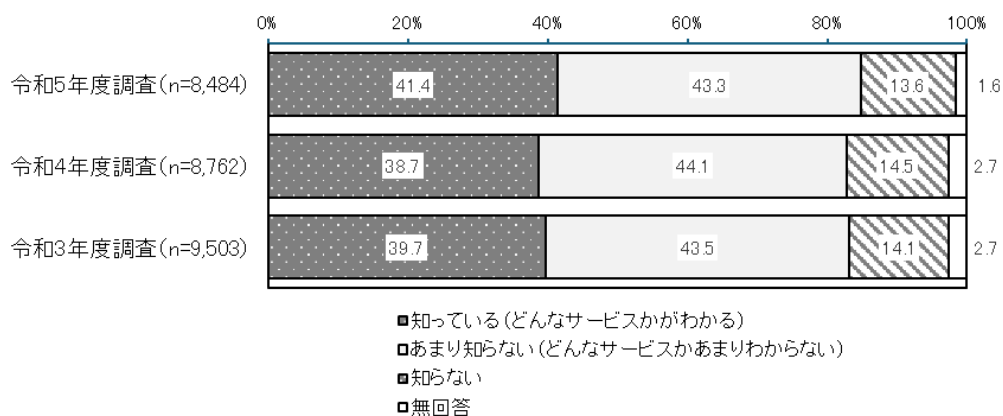
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



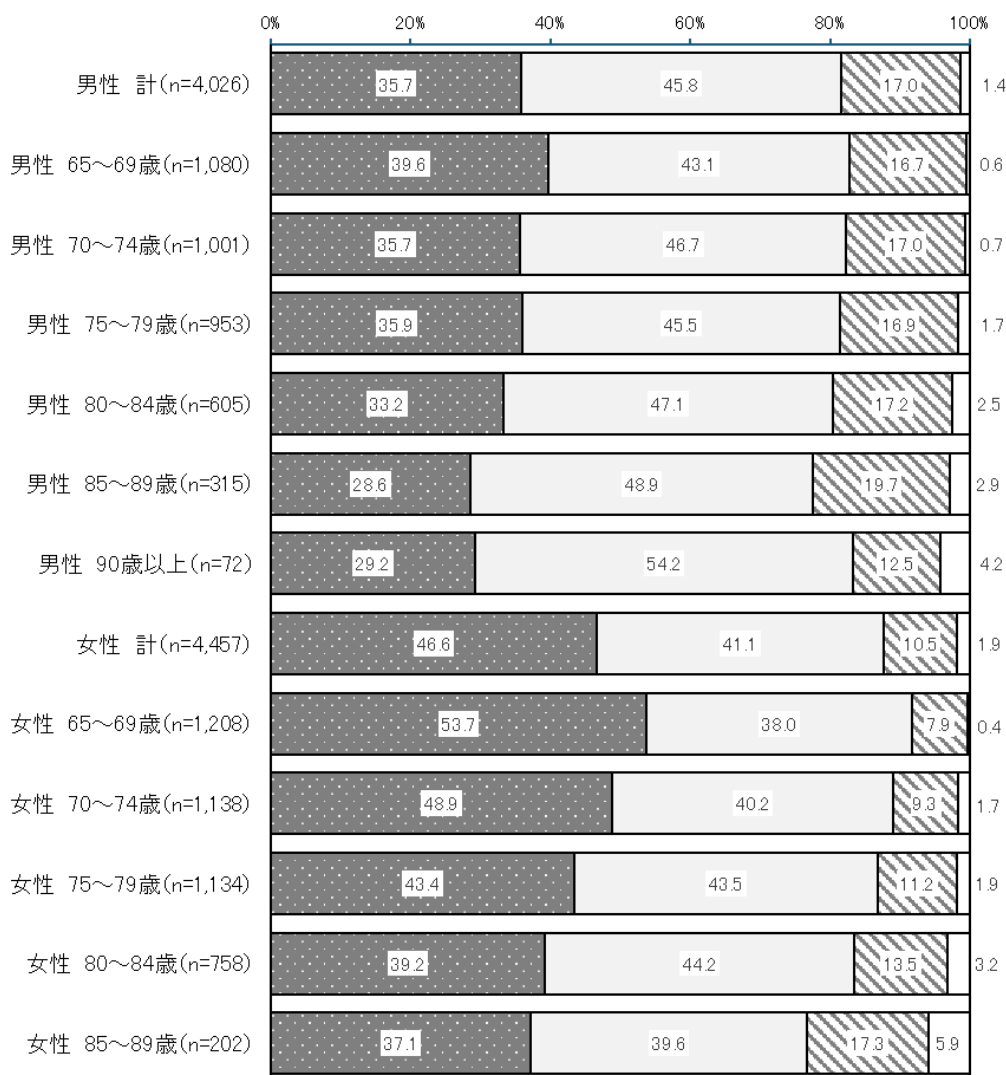
（５）訪問看護サービスを知っていますか。（○は１つ）

「あまり知らない（どんなサービスかあまりわからない）」の割合が 43.3%と最も高く、次いで「知っている（どんなサービスかがわかる）」の割合が 41.4%、「知らない」の割合が 13.6%となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



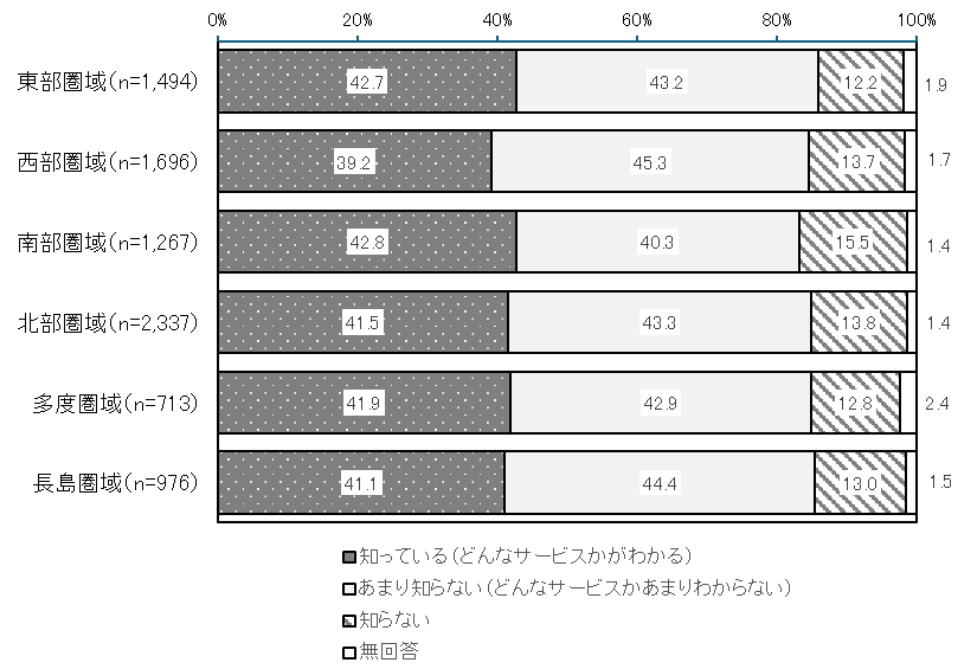
【性・年齢別】

性別でみると、男性に比べ、女性で「知っている」の割合が高くなっています。性・年齢別でみると、女性で年齢が低くなるにつれて、「知っている」の割合が高くなる傾向がみられます。



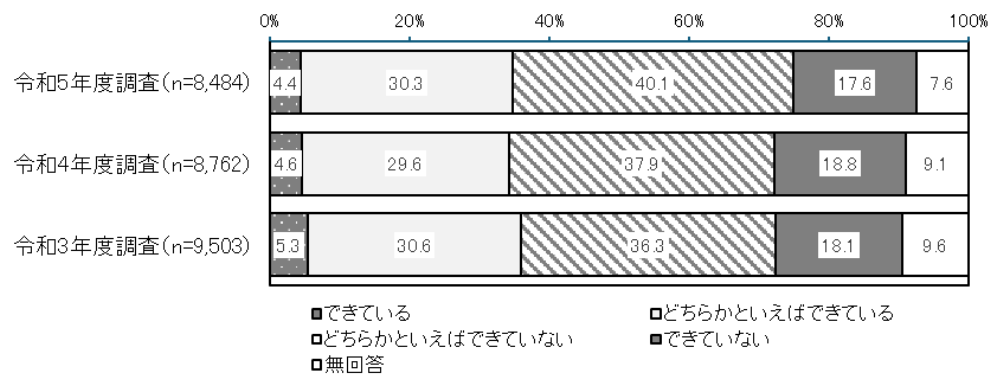
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



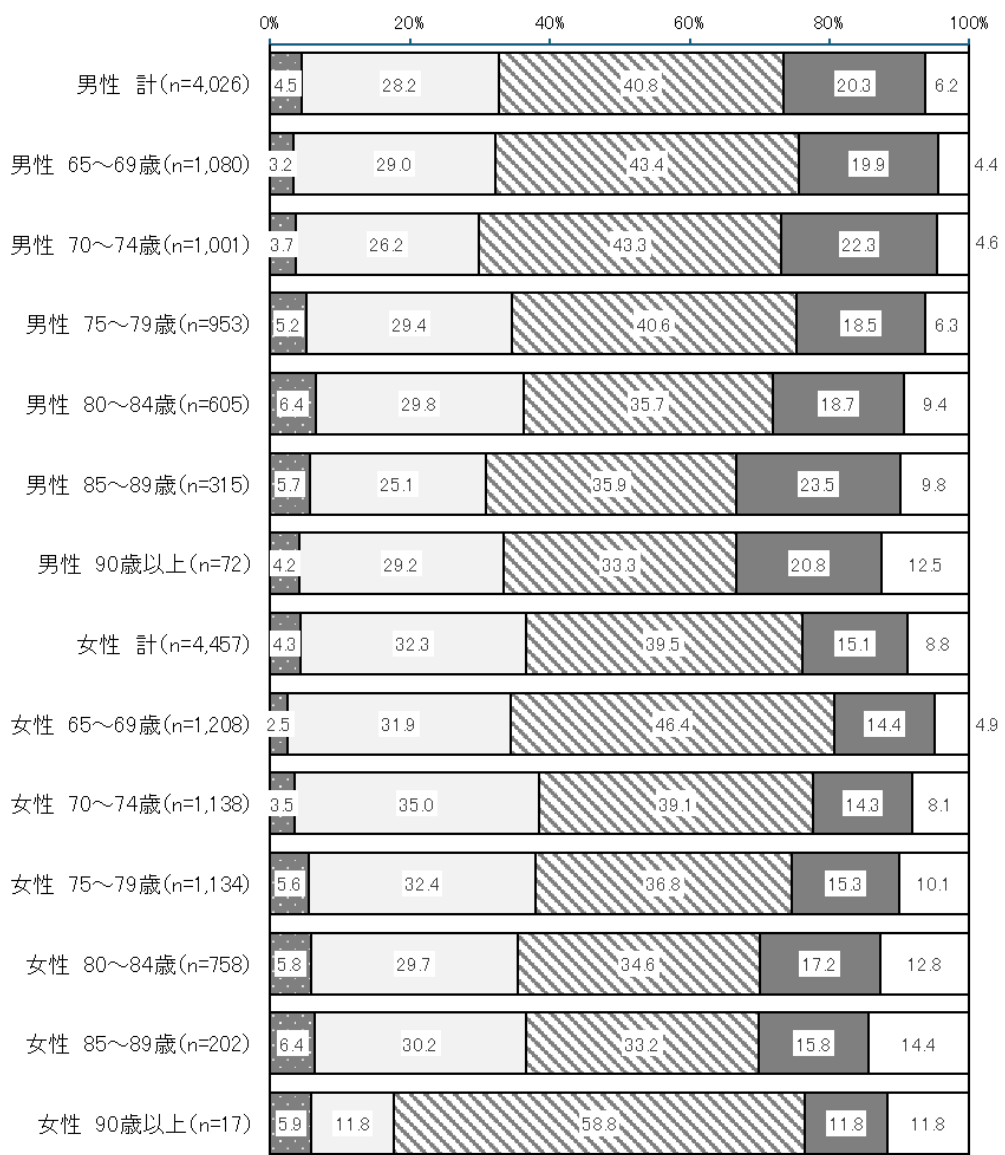
(6) 地域で、高齢者や子どもを見守る「仕組みづくり」ができていますか。
(〇は1つ)

「できています」と「どちらかといえばできています」をあわせた“できています”の割合が 34.7%、
「どちらかといえばできていない」と「できていない」をあわせた“できていない”の割合が 57.7%
となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



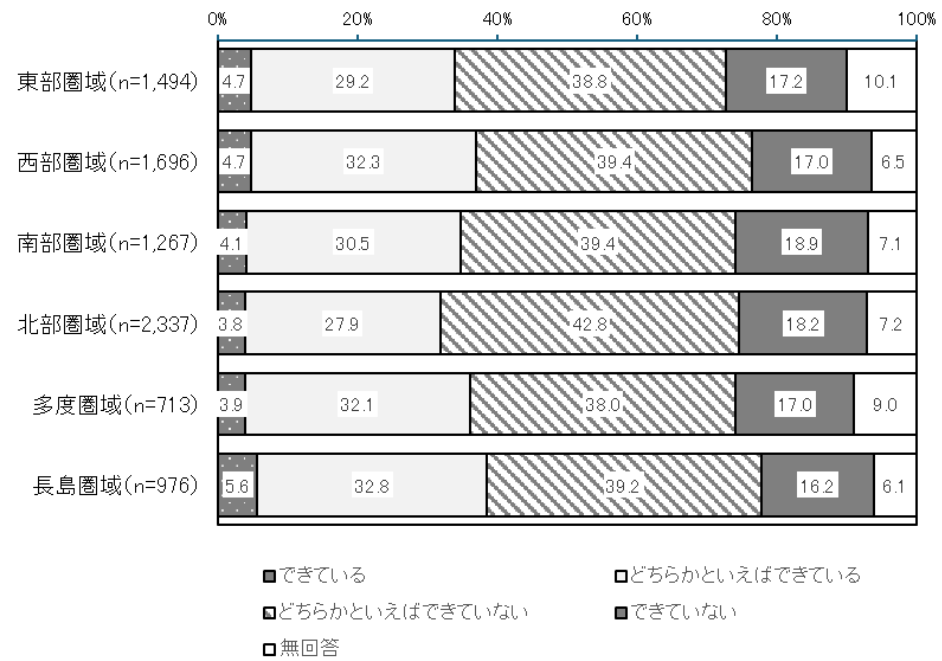
【性・年齢別】

性・年齢別では、大きな差異はみられません。



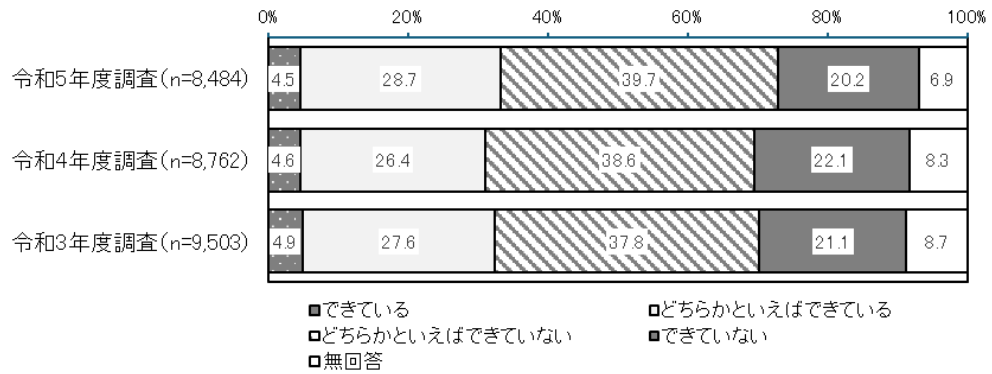
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



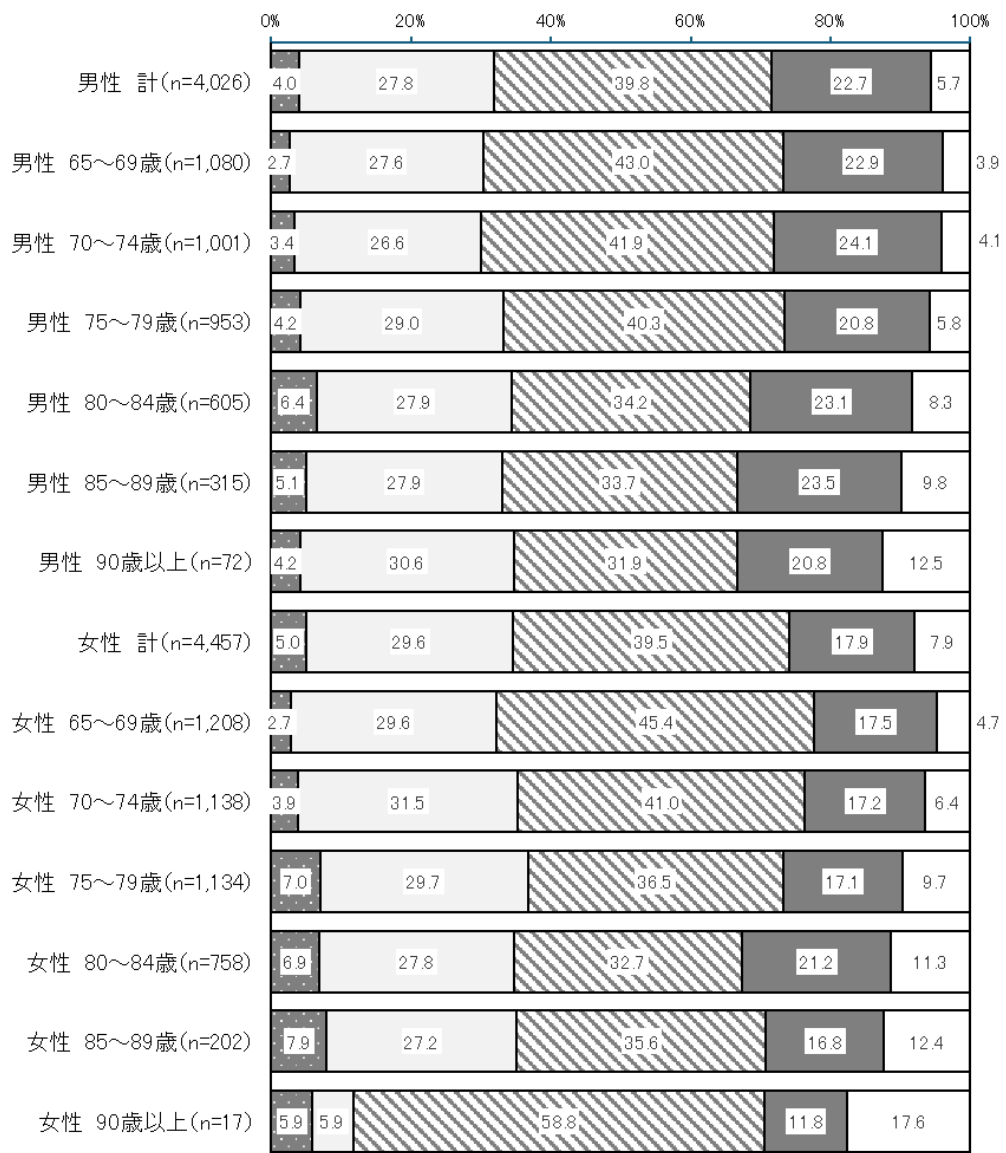
(7) 地域で、地域住民同士が交流する「場づくり」ができていると思いますか。
(〇は1つ)

「できている」と「どちらかといえばできている」をあわせた“できている”の割合が 33.2%、
「どちらかといえばできていない」と「できていない」をあわせた“できていない”の割合が 59.9%
となっています。過去の調査との比較では、大きな変化はみられません。



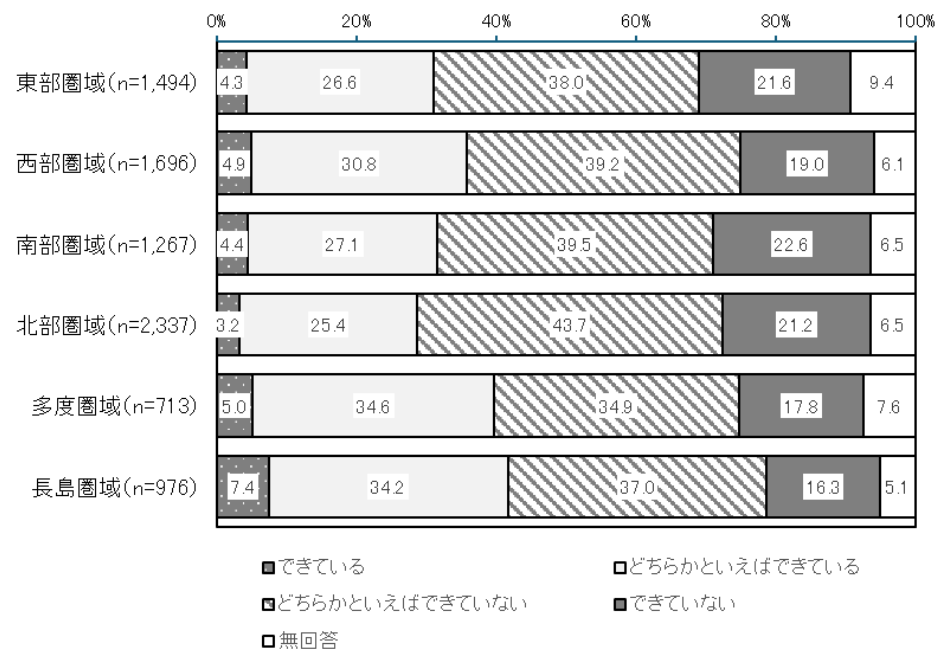
【性・年齢別】

性・年齢別では、大きな差異はみられません。



【日常生活圏域別】

日常生活圏域別では、大きな差異はみられません。



桑名市介護予防・日常生活圏域ニーズ調査（いきいき・くわな）

調査結果報告書

発 行 令和 6 年 3 月

編 集 桑名市 保健福祉部 介護高齢課

〒511-8601 三重県桑名市中央町二丁目 37 番地

電話 0594-24-5104